

PL-7008:

Microsoft Copilot Studioで エージェントを作成する

全8モジュール

本資料の内容は以下のMicrosoft Learnコンテンツに準拠しています。



Microsoft Copilot Studio でエージェント
を作成する

このコースでは・・・

- Microsoft Copilot Studio を使用してエージェントを開発する方法を学習します
- エージェントのツール、ナレッジ、トピック、エンティティ、トリガー、チャネルといった仕組みを学びます
- 演習（ラボ環境）ではMicrosoft Copilot Studioを使用してエージェントの作成を試すことができます
 - ただしMicrosoft Copilot Studioのユーザーインターフェースは頻繁に更新されますので、ラボ環境に表示される手順書と実際の操作は一致しない場合があります。あらかじめご了承ください

解説の順番について

- ・本コースの教材は全部で8個のモジュールで構成されます
- ・今回の講義ではモジュールを**理解しやすい順に並び替えて解説します**

PL-7008 目次 (モジュールは理解しやすい順に並び替えていきます)

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

ラボの構成

ラボ

ラボ1では、これ以降のすべてのラボで必要となる
「Power Platform環境」の作成を行います

1, 2

ラボ2では「経費精算エージェント」を作成します

※ここまでかんたんですので
実際にラボ環境での演習実施をおすすめします

3, 4

ラボ3～9では「不動産予約エージェント」を作成します

5, 6

※3～9はかなり難しく、トータルで4時間ほどかかります
(3～9はすべて連続して実施する必要があります)

7

本資料を見て操作の概要を確認していただくのがおすすめです

8, 9

時間配分（予定）

- 9:30～10:00 開始時のご案内、講師自己紹介
- 10:00～10:45 モジュール1,5,6,8解説
- <小休憩>
- 11:00～11:30 ラボ1,2解説
- 11:30～13:30 ラボ1,2実施
- <ランチタイム>
- 13:30～14:30 モジュール2,3,4,7解説・ラボ3～9解説
- <小休憩>
- 15:45～15:00 認定試験のご案内、アンケート、終了時のご案内
- 15:00 講義終了（退室可）
- 15:00～17:30（オプション）質疑応答
- （オプション）ラボ3～9実施

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

モジュール1 目次

- エージェントとは？
- Microsoft Copilot Studioとは？
- 2種類のMicrosoft Copilot Studio
- Power Platformとは？
- Power Platformの「環境」とは？
- まとめ

エージェントとは？

- ・「エージェント」（Agent） = 代理人、仲介者
- ・生成AIを使用
- ・チャットインターフェイスを介して人間と会話できる
- ・質問への回答を行うだけではなく、**ツール**を使用して、ユーザーの代わりにいろいろな作業ができる
 - ・Pythonコードを生成・実行してデータを分析する
 - **コードインタープリター**
 - ・画像を生成する
 - **画像ジェネレーター**
 - ・ユーザーに代わってメールを送信する（など）
 - **Power Automateフロー**

Microsoft Copilot Studioとは？

- ・エージェントを開発するための開発ツール
- ・<https://copilotstudio.microsoft.com/> からアクセスする
- ・ノーコード (no-code) / ローコード (low-code) スタイルでの開発に対応
 - ・GUI (グラフィカルUI) の開発画面を使用してエージェントを開発
 - ・PythonやJavaScriptなどを使ったプログラミングは不要
 - ・比較的簡単にエージェントを開発できる

[ローコード開発プラットフォーム - Wikipedia](#)

[Microsoft 365 用力スタム エンジン エージェント | Microsoft Learn](#)

2種類のMicrosoft Copilot Studio

- Microsoft Copilot Studio 「**Lite** Experience」
 - 旧名称 「Copilot Studioエージェントビルダー」
 - Microsoft 365 Copilot Chat内の「エージェントの作成」（または「新しいエージェント」）リンクをクリックして利用を開始
 - 簡易的なエージェントを作成できる
 - **本コースではこちらは解説しません。MS-4019コースで解説しています**
- Microsoft Copilot Studio 「**Full** Experience」
 - <https://copilotstudio.microsoft.com> にアクセスして利用を開始
 - フル機能のエージェントを作成できる
 - **本コースではこちらを解説します**

Power Platformとは？

- Microsoftが提供する「ローコード／ノーコード開発プラットフォーム」
- 専門的なプログラミング知識がなくてもアプリ開発・業務自動化・データ分析・チャットボット構築などを簡単に行える
- Power BI: データの可視化・分析
- Power Apps: 業務アプリの開発・共有
- Power Automate: 業務プロセスの自動化
- Power Pages: Webサイトの作成・公開
- **Microsoft Copilot Studio: エージェントの開発**

Power Platformの「環境」とは？

- Power Platformのアプリやデータ、エージェントなどを管理する場所のこと
- 「開発環境」「本番環境」のように複数の「環境」を作れる
- 「環境」作成時に地理的な場所を指定する
 - アプリやデータ、エージェントなどはその場所のデータセンターへ保存される
- 各「環境」はEntra IDテナント以下で管理される
- 「Power Platform 管理センター」で「環境」を作成・管理できる。
- <https://admin.powerplatform.com/>

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

エージェントの主なユースケース

- **社員**をサポートするエージェント

- 新入社員をサポートするエージェントなど
- 社員の時間を節約できる

- **顧客**をサポートするエージェント

- Webサイトなどで顧客からの問い合わせに対応
- 顧客の一次対応をエージェント化して、人間は二次対応（より高度な問題の解決）に集中できる

エージェントのハンドオフ

- ・エージェントが社員や顧客の問題を解決できない場合は、**人間のオペレーター**に対応を引き継ぐことができる
- ・これは「ハンドオフ」や「エスカレーション」と呼ばれる

エージェント設計時の考慮点

- エージェントの**導入効果**

- すでに人間が効率的に作業ができている領域をエージェント化しても効果は薄い
- ユーザーにとって時間や手間がかかっている作業を代行するようなエージェントを作る

- エージェントを提供する**チャネル**

- どのような**チャネル**でエージェントを提供すれば、ユーザーがアクセスしやすいかを考える
 - Teams、Microsoft 365 Copilot Chat、Webサイト、Slackなど

- エージェントに接続する必要がある**データ（ナレッジ）**

- エージェントにファイルを添付する、または、外部データを接続する

エージェントは様々な**チャネル**から利用できる

The screenshot shows the Copilot Studio interface with the 'Agent' tab selected. A red box highlights the 'チャネル' (Channels) tab in the top navigation bar. Another red box highlights the 'Teams と Microsoft 365 Copilot' and 'SharePoint' sections, which are identified as Microsoft-verified channels. A third red box highlights the entire list of other channels: Web アプリ, ネイティブ アプリ, Facebook, WhatsApp, Slack, Telegram, Twilio, LINE, GroupMe, Direct Line Speech, and メール.

Copilot Studio

環境 User1-57597885@LOD...

ホーム

エージェ...

フロー

ツール

...

Agent 概要 サポート情報 チャネル +6

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。

Teams と Microsoft 365 Copilot

SharePoint

その他のチャネル

Web アプリ

ネイティブ アプリ

Facebook

WhatsApp

Slack

Telegram

Twilio

LINE

GroupMe

Direct Line Speech

メール

2025年12月11日

エージェントにはさまざまなナレッジ (データ) を追加できる

ナレッジの追加

X

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。 [詳細情報](#)

 **↑ ファイルをアップロードする**
ドラッグアンドドロップ、[選択して参照](#)、または次からアップロードと同期を行います

 OneDrive  SharePoint

リモートファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。 [詳細情報](#)

★ おすすめ

♂ 上級



↑ 提案を表示する

 公開 Web サイト

 SharePoint

 Azure AI 検索

 Dataverse

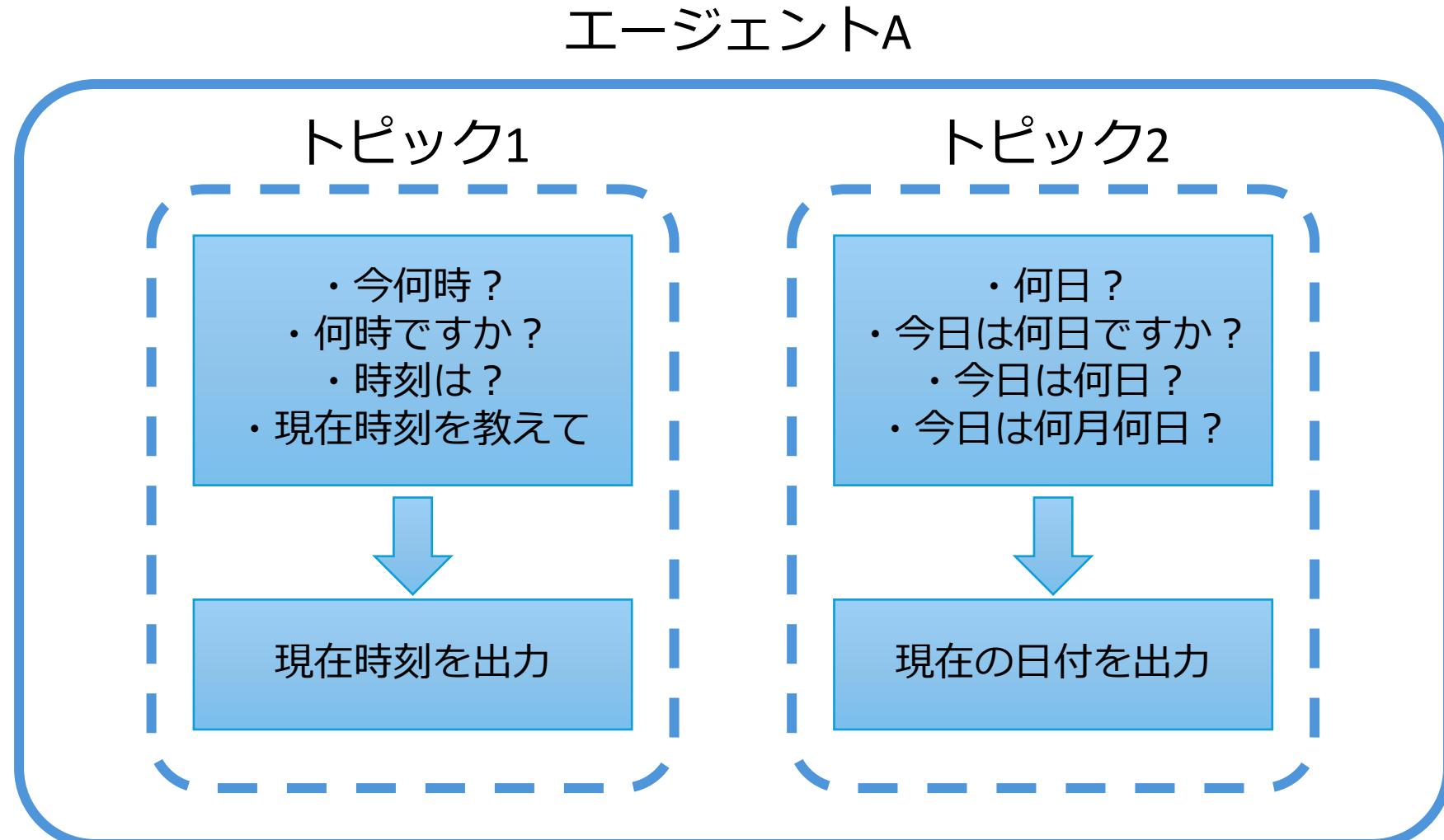
 Dynamics 365

 Salesforce

 ServiceNow

 Azure SQL

トピック：エージェントができる作業



トピック設計・運用の考慮事項

- トピックの種類を特定する
 - トピックは主に「情報の提供」「タスクの実行」「トラブルシューティング」の3種類に分類できる
- トピックに関連するシナリオをリストアップする
 - ユーザーがどのようにトピックを使用するかを想定して設計する
- 実装したトピックがうまく動くまで検証（テスト）を繰り返す
 - エージェントを運用しながら利用状況を監視し、改善を繰り返す

トリガーフレーズの考慮事項

- ・**トリガーフレーズ**: トピックを選択・起動するための、ユーザーの質問など。
- ・各トピックに適切な**トリガーフレーズ**を設定する
 - ・複数のトピックに似たようなトリガーフレーズが設定されていると、ユーザーからの質問によりどのトピックを起動すればよいかがあいまいになる
- ・ユーザーがエージェントにどのような質問をするかを想定し、多様なパターンの**トリガーフレーズ**を登録する

トピック1

- ・今何時？
- ・何時ですか？
- ・時刻は？
- ・現在時刻を教えて



現在時刻を出力

PL-7008 目次

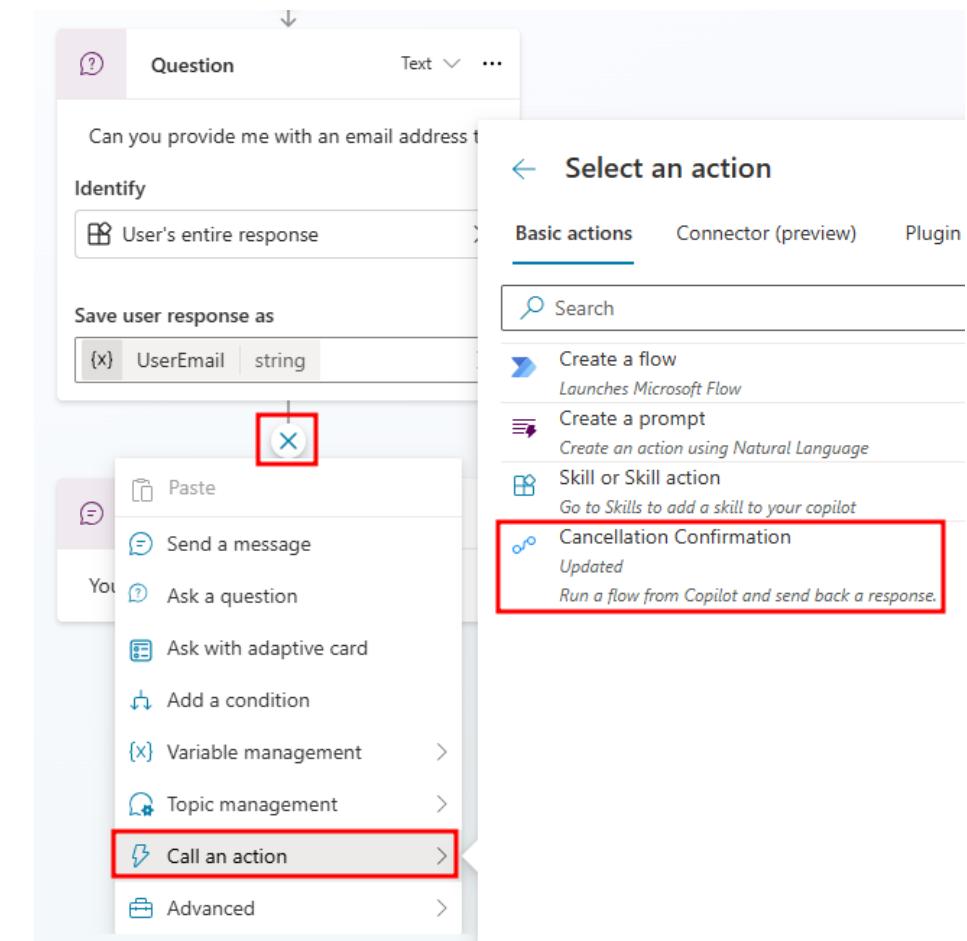
モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	1, 2
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

エージェントの機能を強化する方法（3種）

- **Power Automate フロー**を開始するアクションの作成
 - Power Automate フローをエージェントのトピック内のアクションから開始できる
- **ライブ チャット オペレーターに会話を渡す**
 - 人間のオペレーターへの引き継ぎを行うことができる
- **生成型の回答**の利用
 - エージェントは様々なナレッジソースから情報を集め、生成AIを使用して回答ができる

強化方法(1) Power Automate フローを開始するアクションの作成

- 「**Power Automate フロー**」では様々な操作を自動化できる。
 - たとえば「Outlookを使用してメールを送信する」といった操作が利用できる
- エージェントのトピック内に「アクションの呼び出し」ノードを追加
- そこで既存の**Power Automate フロー**を選択
 - またはフローを新規作成
- これで、このトピックが実行されるとメールが送信される
 - メールの宛先や件名といったメール送信に必要なデータは、トピック実行中にエージェントがユーザーに質問する形で収集される



強化方法(2)

ライブチャットオペレーターへ会話を渡す

- ・エージェントが顧客の一次対応を行ったが、エージェントでは顧客の問題を解決できなかった、という場合、エージェントは顧客対応を**人間のオペレーター**（ライブチャットオペレーター）に引き継ぐことができる（ハンドオフ）
- ・このとき、**エージェントは、一次対応の内容を、人間のオペレーターに渡すことができる**
 - ・実際には、人間のオペレータが使用する**顧客エンゲージメントアプリ**に、一次対応のデータを渡す形で実装される
 - ・これにより、人間のオペレーターは、一次対応の内容を踏まえて、継ぎの対応ができる

「チャネル」の「顧客エンゲージメントハブ」から、対話データを引き継ぐ顧客エンゲージメントアプリを選択できる

The screenshot shows the Copilot Studio interface with the following elements:

- Top Bar:** Includes icons for Home, Agent, Overview, Support Information, Channels (highlighted with a red box), and a search bar.
- User Information:** Shows the environment as "環境" and the user as "User1-57597885@LOD..." with a gear icon for settings and a question mark icon for help.
- Left Sidebar:** Features icons for Home, Agent, Flow, Tools, and Ellipsis.
- Main Content Area:**
 - Header:** Shows "Agent" selected, a blue gear icon, and a search bar with "公開" (Public) and "設定" (Settings) buttons.
 - Information Box:** A message states: "Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。"
 - Direct Line Speech and Mail Buttons:** Icons for microphone and envelope respectively.
 - Customer Engagement Hub Section:** A large red box highlights this section.
 - Section Title:** "顧客エンゲージメントハブ".
 - Description:** "エージェントがチャットセッションをライブチャットオペレーターや他のエージェントに引き継ぐために、顧客エンゲージメントアプリに接続します。"
 - List of Integrations:**
 - Dynamics 365 Customer Service (purple heart icon)
 - Telephony (blue telephone icon)
 - Genesys (orange infinity icon)
 - LivePerson (orange gear icon)
 - Salesforce (blue cloud icon)
 - ServiceNow (green circle icon)
 - カスタムエンゲージメントハブ (blue globe icon)

強化方法(3) 生成型の回答の利用

- エージェントは様々なナレッジ（情報源）から情報を集め、**生成AI**を使用して回答ができる（**生成型の回答**）
 - RAG（取得拡張生成）を簡単に実装できる
 - 具体的にはエージェントの設定で「AIが備える一般ナレッジの使用をAIに許可します」を有効にし、「会話強化」（Conversational boosting）システムトピックでナレッジの設定を行う
- ナレッジとしては公開されたWebサイト、Dataverse、ファイル、SharePoint、OneDriveなどを利用できる



[生成型の回答に関するよくあるご質問 - Microsoft Copilot Studio | Microsoft Learn](#)

[生成型の回答 - Training | Microsoft Learn](#)



エージェントに追加できるナレッジの種類

ナレッジの追加

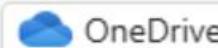
X

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。[詳細情報](#)



↑ ファイルをアップロードする

ドラッグアンドドロップ、[選択して参照](#)、または次からアップロードと同期を行います



OneDrive



SharePoint

リモートファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。[詳細情報](#)



★ おすすめ

⌚ 上級

≡

☝ 提案を表示する

公開 Web サイト

SharePoint

Azure AI 検索

Dataverse

Dynamics 365

Salesforce

ServiceNow

Azure SQL

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

Microsoft Copilot Studioで**自律エージェント**の開発が可能に（2024年10月～）

- 新しい自律型エージェント活用で、チームの可能性が革新 - News Center Japan
- 2024年10月22日
- Copilot Studioにおいて**自律エージェント**を作成する機能を含む一連の強力な新機能を発表
- より多くの顧客が AI を用いて重要なビジネスプロセスを再構築できるようになった
- Microsoftが作成した**自律エージェント**の提供も開始

自律エージェントとは？

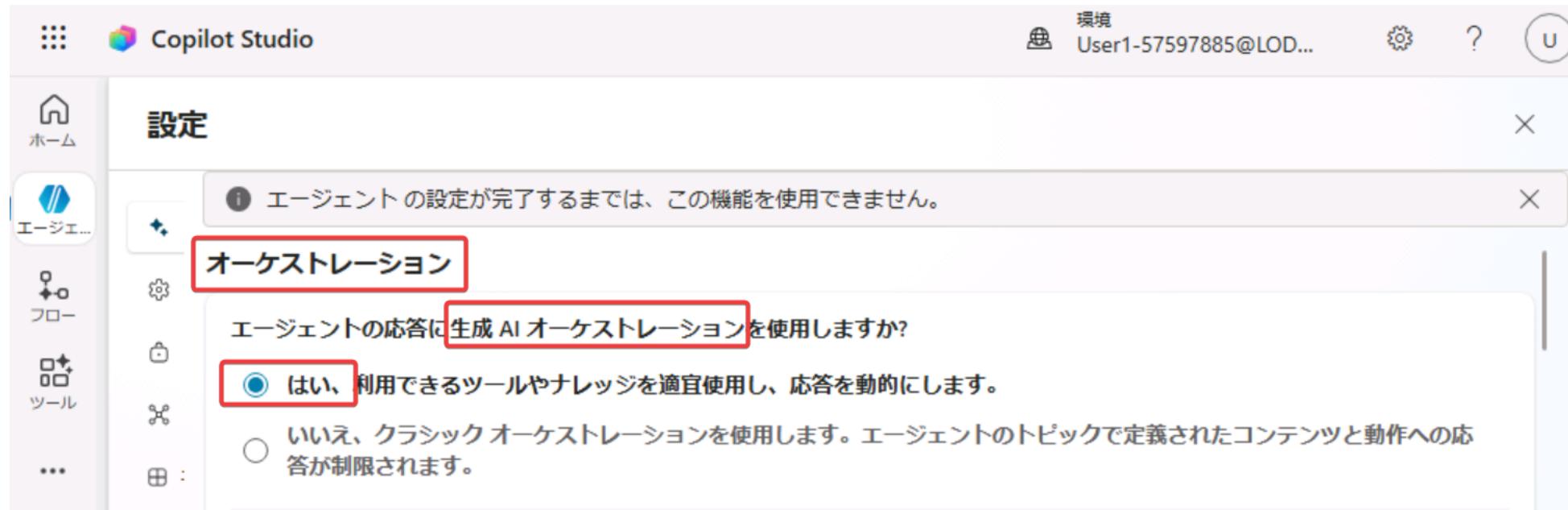
- ・従来型のエージェントは**ユーザーのプロンプト送信**によって処理を開始する
- ・自律エージェントは**トリガー**によって処理を開始する
- ・たとえば「**Outlookの受信箱に新しいメールが届いた**」場合に処理を開始する自律エージェントを作成できる
 - ・つまりこのエージェントは人間からの指示なしで、メールへの対応を実行できる

自律エージェントのトリガーの例

- Outlook の受信箱に新しいメールが届いたとき
- SharePoint で項目が作成されたとき
- OneDrive でファイルが作成されたとき
- Planner でタスクが完了したとき
- 一定時間が経過した (繰り返しトリガー)
- Dataverse テーブルに新しい行が追加されたとき

自律エージェントのトリガー

- トリガーは「**生成オーケストレーション**」が有効になっているエージェントでのみ使用できる
 - ※エージェント作成直後デフォルトで「**生成AIオーケストレーション**」は有効になっている



エージェントのOverview（概要）の「+トリガー」をクリック

Contoso Support Agent Overview Knowledge Tools Agents Topics Activity Analytics Channels

Triggers

Set up your agent to activate when certain events happen. [Learn more.](#)

 Add trigger

[+ Add trigger](#)

Agents

Connect your agent with another agent, dedicated to handling steps of your workflow. [Learn more](#)

 Add agent

[+ Add agent](#)

「新しいメールが届いたとき」トリガーを選択する例

Add trigger

Manage how your agent responds to user input and external events. This is a billable feature and will consume messages. [Learn more.](#)

All Featured Library Search

11 triggers

- Recurrence Schedule
- When an item is created SharePoint
- When a file is created OneDrive for Business
- When a row is added, modified or deleted Microsoft Dataverse
- When a task is completed Planner
- When a new response is submitted Microsoft Forms
- When an item is created or modified SharePoint
- When a new channel message is added Microsoft Teams
- When a new email arrives (V3)** Office 365 Outlook
- When a file is created (properties only) SharePoint

ラボ1,2 <講師デモ>

- ・それでは、ここからラボ環境を使用して、実際にMicrosoft Copilot Studioを使って簡単なエージェントを作成する流れを講師よりご説明します

ラボ1,2 <講師デモ>

- ・それでは、ここからラボ環境を使用して、実際にMicrosoft Copilot Studioを使って簡単なエージェントを作成する流れを講師よりご説明します

- 重要: ここではいったん操作の手を止めて、講師の解説を聞いて、流れを把握して下さい**
 - 一緒に操作をする時間ではありません！
 - ラボ1・2の解説が終わった後で、みんなにラボ1・2を実施していただきます

ラボの構成

ラボ

ラボ1では、これ以降のすべてのラボで必要となる
「Power Platform環境」の作成を行います

1, 2

ラボ2では「経費精算エージェント」を作成します

※ここまでかんたんですので
実際にラボ環境での演習実施をおすすめします

3, 4

ラボ3～9では「不動産予約エージェント」を作成します

5, 6

※3～9はかなり難しく、トータルで4時間ほどかかります
(3～9はすべて連続して実施する必要があります)

7

本資料を見て操作の概要を確認していただくのがおすすめです

8, 9

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

ラボ1, 2

- ラボ1: ラボのセットアップ
 - Power Platform環境の作成
 - Microsoft Copilot Studioにアクセス
- ラボ2: Copilot Studio を使用してエージェントを作成する
 - 「経費精算エージェント」を作成する
 - エージェントにトピックを追加する
 - 経費申請の問い合わせ先を回答できるようにする
 - エージェントにナレッジを追加する
 - 経費精算に関する規程のWordファイルを追加
 - エージェントを発行（公開）する
 - デモ用Webサイトでエージェントを実行する



連絡先 ヘルプ



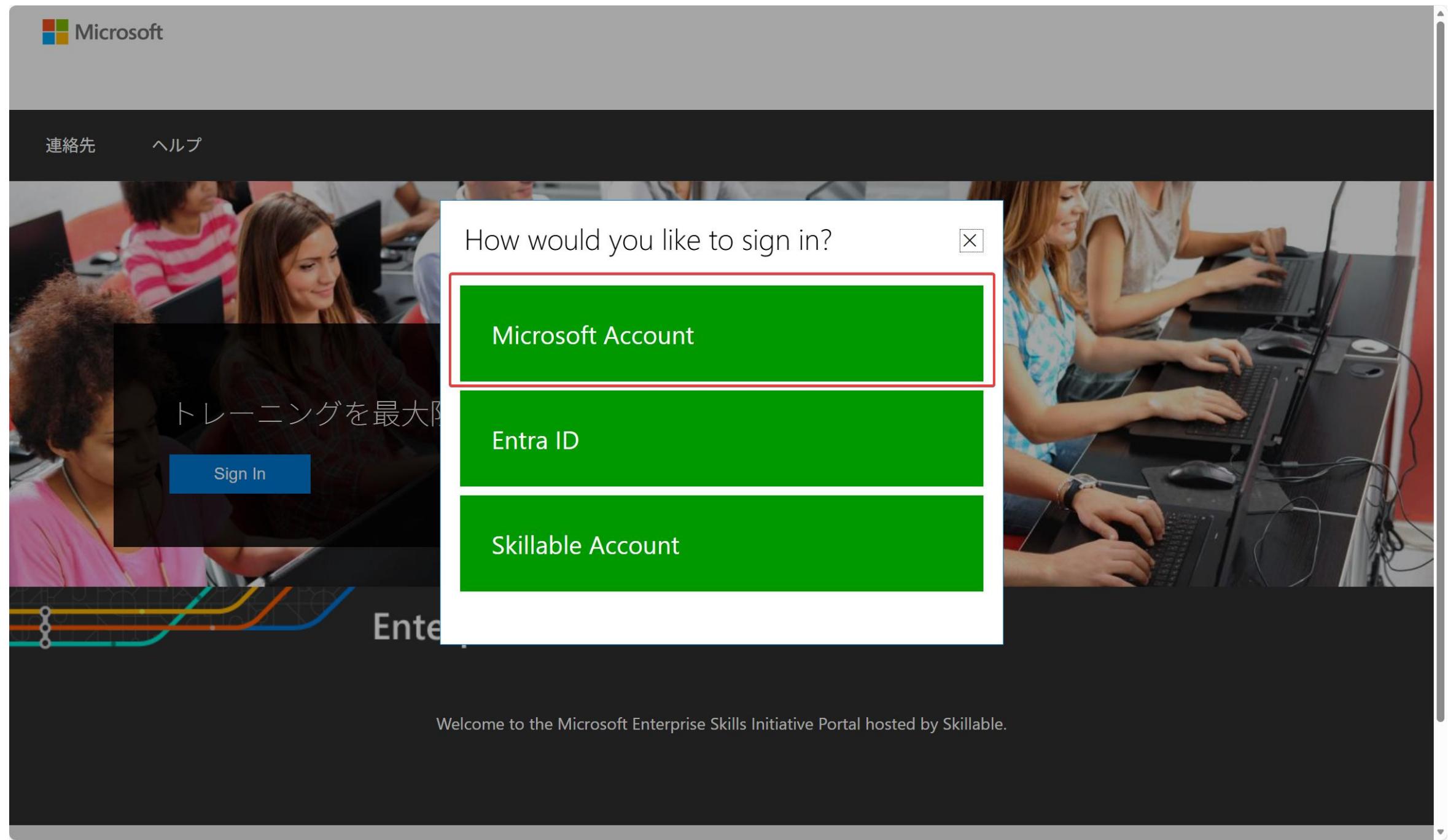
トレーニングを最大限に活用する。

Sign In

Enterprise Skills Initiative

Welcome to the Microsoft Enterprise Skills Initiative Portal hosted by Skillable.

Microsoft Accountをクリックし、事前に準備したマイクロソフトアカウントでサインイン



「トレーニングキーを利用する」をクリックし、キーを入力

The screenshot shows the Microsoft Learning Analytics dashboard. At the top, there's a navigation bar with links: '私のトレーニング' (selected), 'マイダッシュボード', '私の成績証明書', '連絡先', and 'ヘルプ'. On the left, there's a user profile icon and the text '現在のトレーニング' (Current Training). On the right, there are search and edit icons. A red callout box with white text is positioned above a button. The button has a red border and contains the text 'トレーニングキーを利用する' (Use Training Key) with a small icon. A red arrow points from the text 'トレーニングキーを入力します (トレーニングキーは講師よりお伝えします)' (Enter the training key) in the callout box to the 'Use Training Key' button. Below the button, the text '常にLine Islands Standard Timeに表示されます' (Always displayed in Line Islands Standard Time) is visible. At the bottom, there's a section for 'クラス (1)' (Classes) with a collapse arrow.

Microsoft

▼ ✉

私のトレーニング マイダッシュボード 私の成績証明書 連絡先 ヘルプ

現在のトレーニング

トレーニングキーを入力します
(トレーニングキーは講師よりお伝えします)

□ 謙本 ↗ トレーニングキーを利用する

常にLine Islands Standard Timeに表示されます

クラス (1) ^

ラボを起動

円文簿 じゆふく いいん

ラボを有効にする: はい

Microsoft Learnコースウェア

ここです！

アクティビティ (予想される合計期間 6 hours)



ラボへのアクセスは2026年5月24日 18:30 (Tokyo Standard Time)に期限切れになります

0%

0 1の必要なアクティビティが完了しました

Hands-on Labs



1



[Create agents in Microsoft Copilot Studio \(JA\) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」](#) (予想される期間 6 hours)



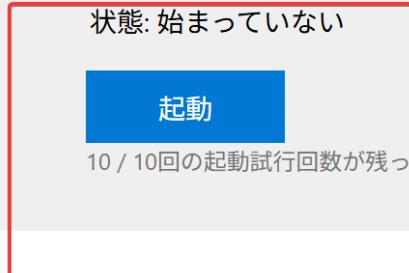
PL-7008: Create agents in Microsoft Copilot Studio [Cloud Slice Provided] - JAPANESE, All Learning Paths

必須: はい

状態: 始まっていない

起動

10 / 10回の起動試行回数が残っています



「接続の問題？」が表示された場合

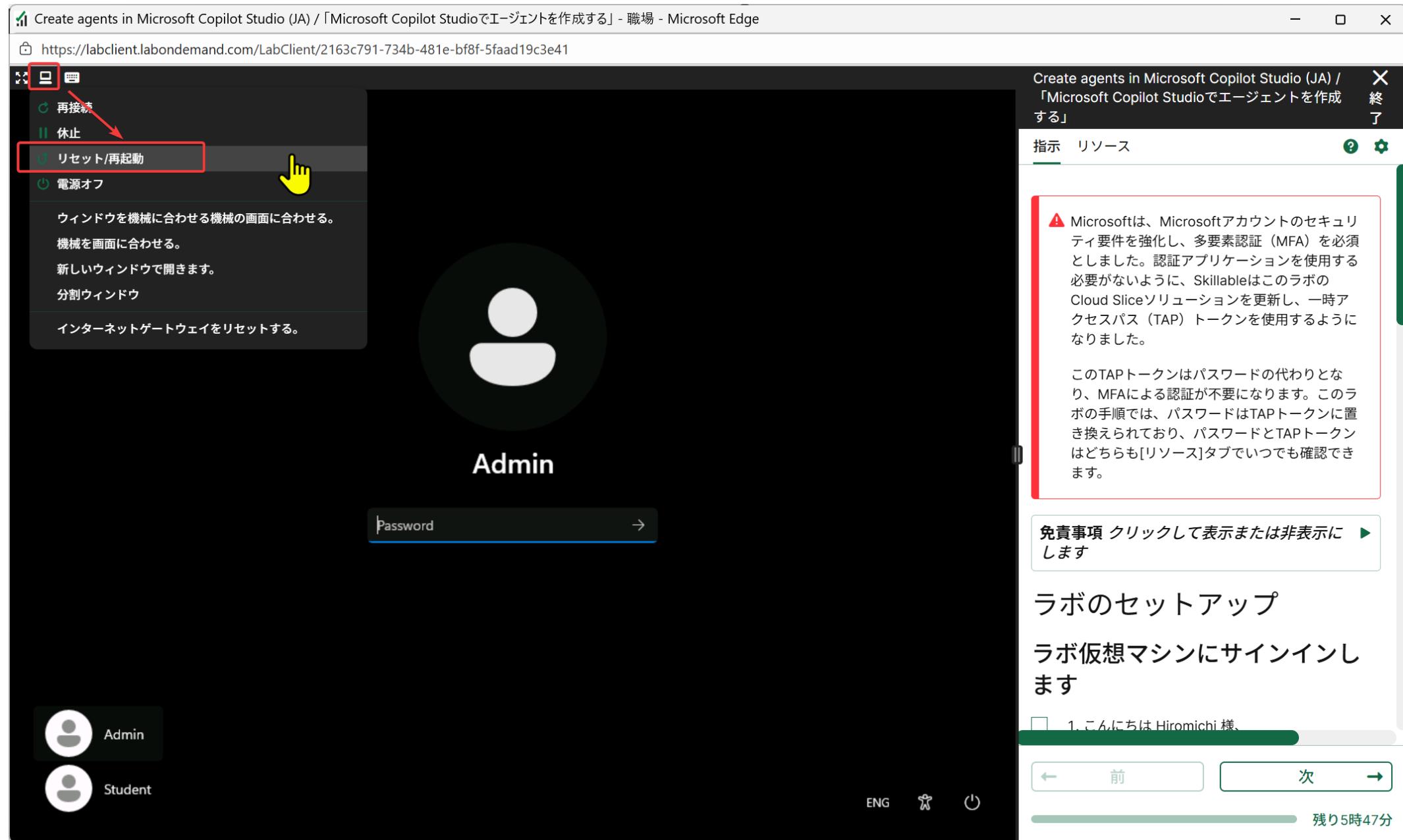
The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface with the following elements:

- Top Bar:** "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」" and "終了" (Exit) button.
- Header:** "指示 リソース" (Instructions Resources) tab.
- Alert Box:** A red-bordered box containing a warning icon and text about Microsoft account security requirements and TAP tokens.
- Message Box:** A green-bordered box with a yellow hand cursor icon pointing to the "接続の問題？" (Connection Problem?) link. The text inside says "ラボ機械への接続が中断されたようです。" (The connection to the lab machine was interrupted) and "接続を再試行します。" (Attempting to reconnect).
- Bottom Navigation:** Buttons for "前" (Previous) and "次" (Next), and a progress bar indicating "残り5時50分" (50 minutes remaining).

A large yellow callout bubble with a black outline and a white background points from the bottom left towards the "接続の問題？" link in the message box. Inside the callout bubble, the text reads:

ここが真っ白
または真っ黒で
何も表示されない

画面左上の2つ目のコンピュータアイコン→「リセット/再起動」、2~3分待って「再接続」を選ぶと、改善される場合があります



「接続の問題？」が表示され続ける場合

- ・会社のネットワークのファイアウォール設定が原因である可能性があります。
 - ・ご所属の組織の教育担当者様やネットワーク管理者の方に相談してください
 - ・ポケットWiFiルータなどをお持ちであればそちらを使用してみてください
- ・パソコンのセキュリティ対策ソフトやWebブラウザー設定、Webブラウザーのアドオン（プラグイン）により、JavaScriptの実行が妨げられている可能性があります。
 - ・可能であれば**設定を変更**するか、**別のWebブラウザーを使用**してみてください
- ・使用するパソコンを変えてみて下さい
 - ・会社のパソコン→ご自宅のパソコン、など
- ・ラボのウィンドウを閉じて終了させ、別のラボを起動して試して下さい
- ・問題が解決できない場合は、このトレーニング時間中のラボ実施は不可能ということになります
 - ・本日の演習時間は本資料で操作の流れを確認してください
 - ・演習は後日、ご自宅のパソコンなどで実施してください
 - ・ラボは半年後までご利用いただけます

「ラボのセットアップ」から始めます

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. At the top, there's a header bar with icons for close, minimize, and maximize. The main title is 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'. Below the title, there are two tabs: '指示' (Instructions) and 'リソース' (Resources), with '指示' being the active tab. On the left, there's a large circular user icon labeled 'Admin'. Below it is a password input field with the placeholder 'Password' and a right-pointing arrow. At the bottom left, there are two user profiles: 'Admin' and 'Student'. The bottom right corner has language settings ('ENG'), a Japanese character icon, and a power button icon.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

⚠ Microsoftは、Microsoftアカウントのセキュリティ要件を強化し、多要素認証（MFA）を必須としました。認証アプリケーションを使用する必要がないように、SkillableはこのラボのCloud Sliceソリューションを更新し、一時アクセスパス（TAP）トークンを使用するようになりました。

このTAPトークンはパスワードの代わりとなり、MFAによる認証が不要になります。このラボの手順では、パスワードはTAPトークンに置き換えられており、パスワードとTAPトークンはどちらも[リソース]タブでいつでも確認できます。

免責事項 クリックして表示または非表示に ▶

ラボのセットアップ

ラボ仮想マシンにサインインします

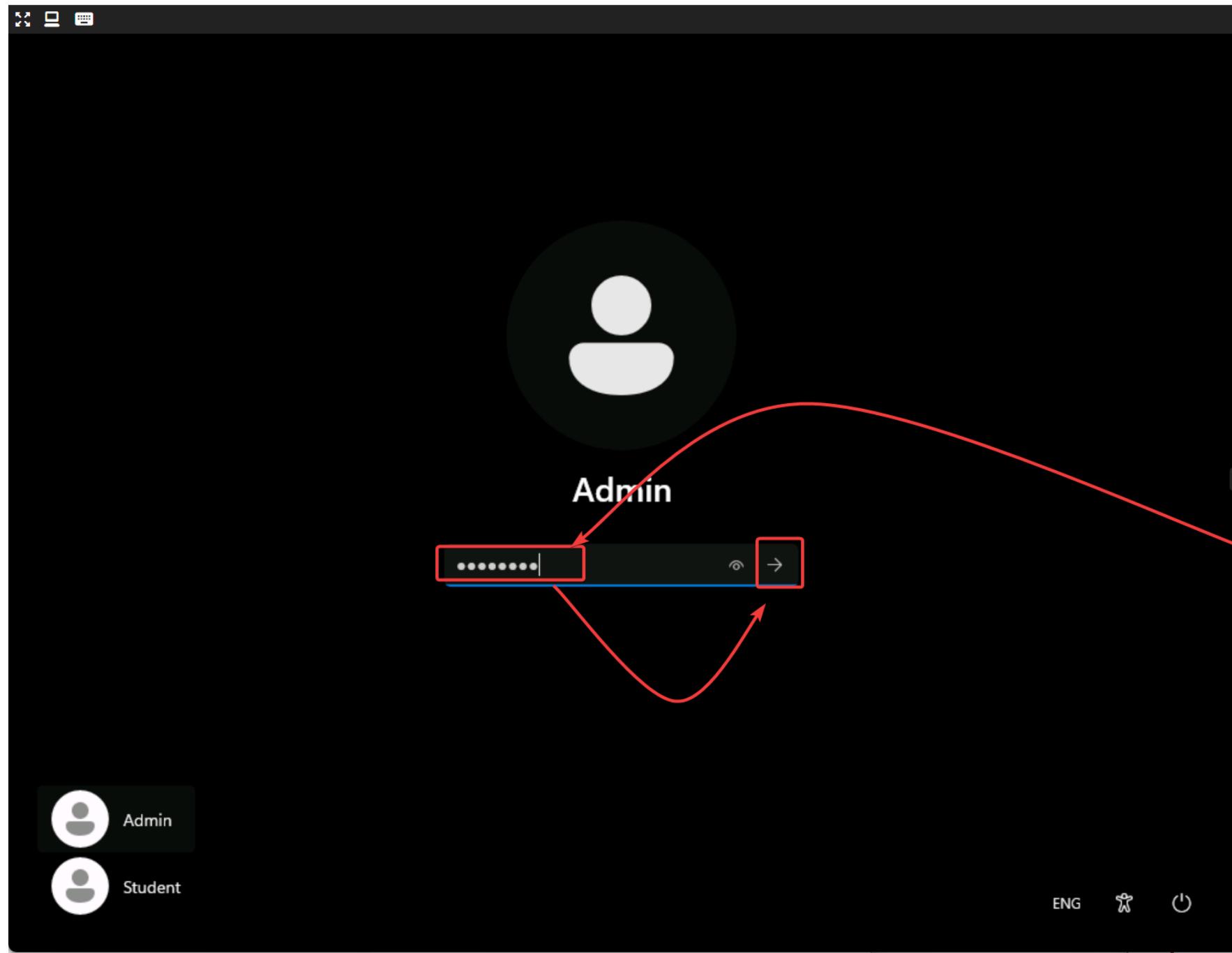
1. こんにちは Hiromichi 様、

◀ 前 次 ➔

残り5時35分

This part of the screenshot displays a note about security updates, a warning about the deprecation of MFA, and instructions for switching to TAP tokens. It also shows a 'Disclaimer' section with a link to expand or collapse its content. A red box highlights the 'ラボのセットアップ' (Lab Setup) heading, which is the current step being followed. The step itself involves logging into a lab VM, with the first item in the list being 'Hello Hiromichi-san,'. Navigation arrows and a progress bar at the bottom indicate the remaining time.

手順書内に書かれているパスワードを使用してWindowsデスクトップにサインイン



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

X
終了

指示 リソース



ます

1. こんにちは Hiromichi 様、
Base23B-W11-22H2 で、
* Ctrl+Alt+Delete をクリックして、Ctrl + Alt + Delete シーケンスを有効にしてログオン ページを表示させます。

上記のようなリンクはいずれも Ctrl+Alt+Deleteを選択されたマシンに送信します。これは、画面の一番左上の Commands メニュー(稻妻)を使って行うこともできます。

2. Admin として、パスワード Pa55w.rd を使ってサインインします。
3. 下の 次 > クリックして続けます。

ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。

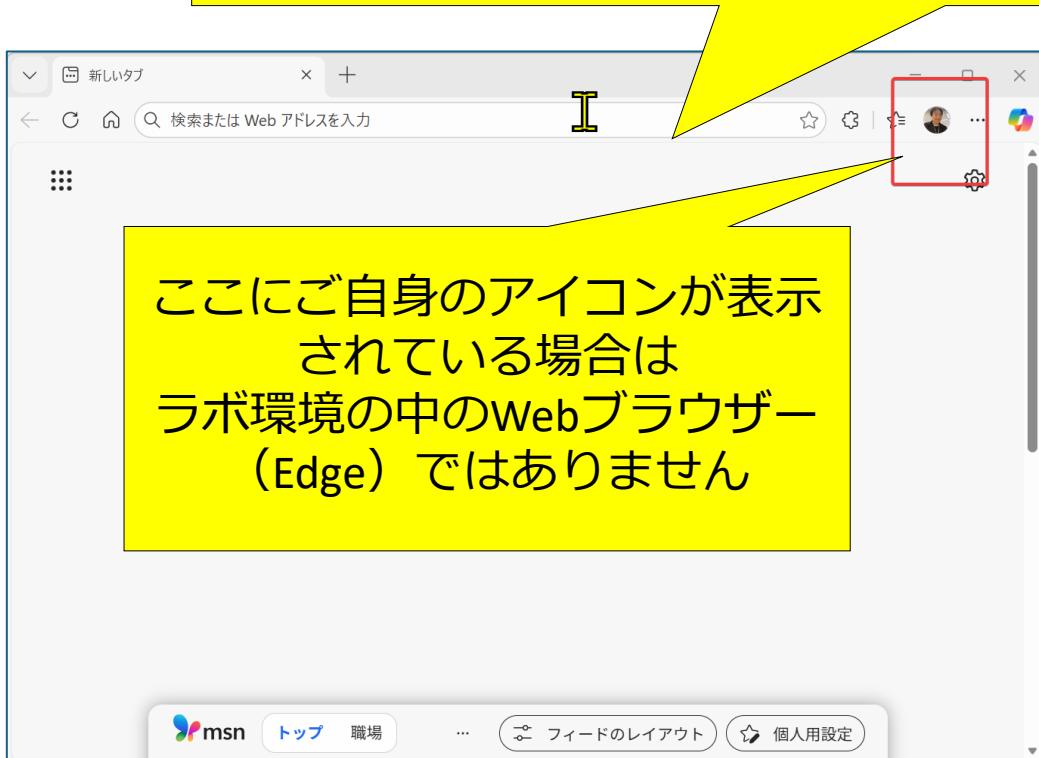
1. Webブラウザーを開き、
<https://admin.powerplatform.microsoft.com> にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合に、それを選択

← 前 次 →

残り5時33分

以降、ラボの手順はすべてラボ環境のWindowsデスクトップ内で実施してください

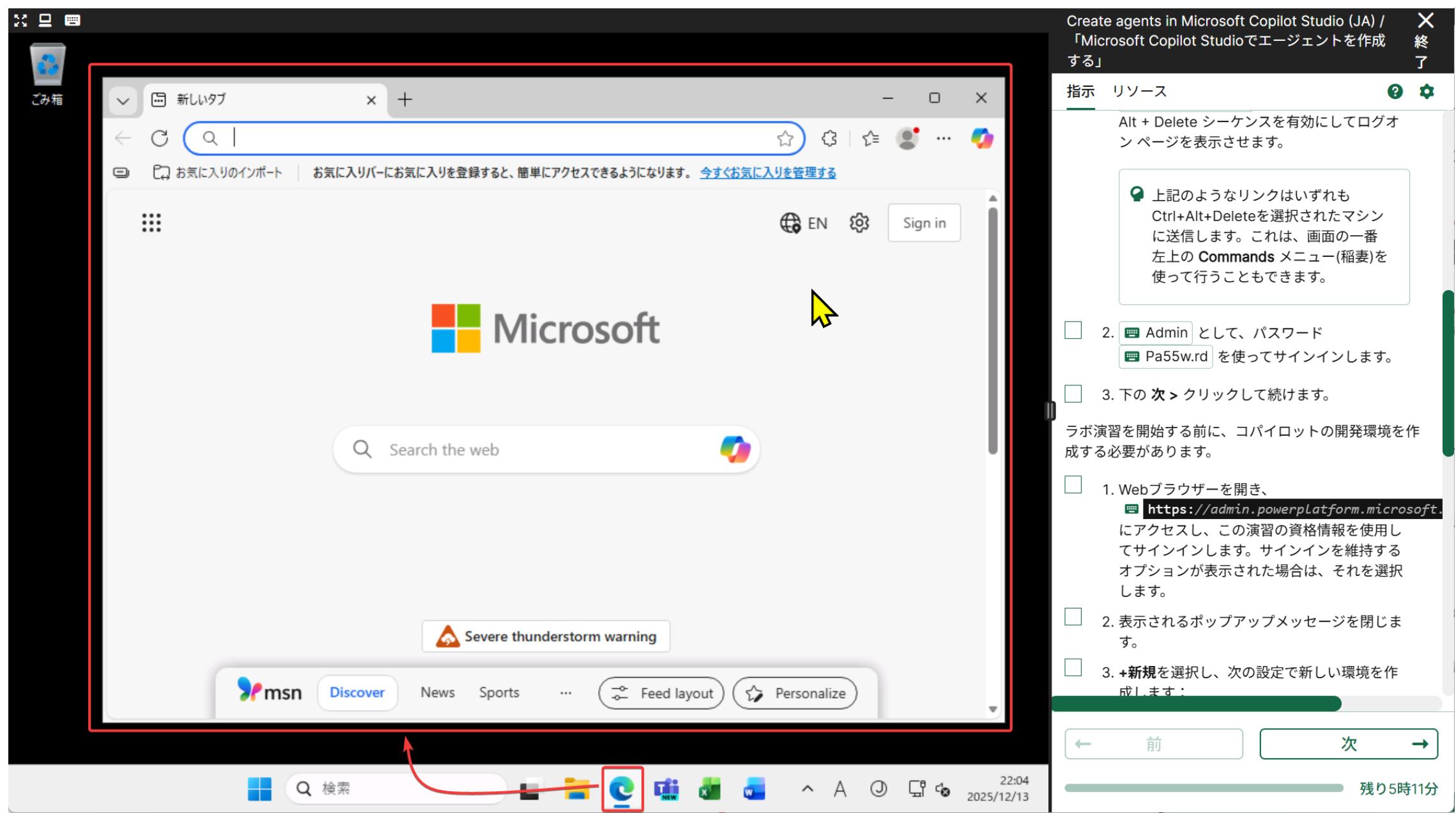
こちらはラボ環境の中ではなく、普段お使いのパソコンの中で立ち上げたWebブラウザー（Edge）です。こちらはラボ演習には使用しません



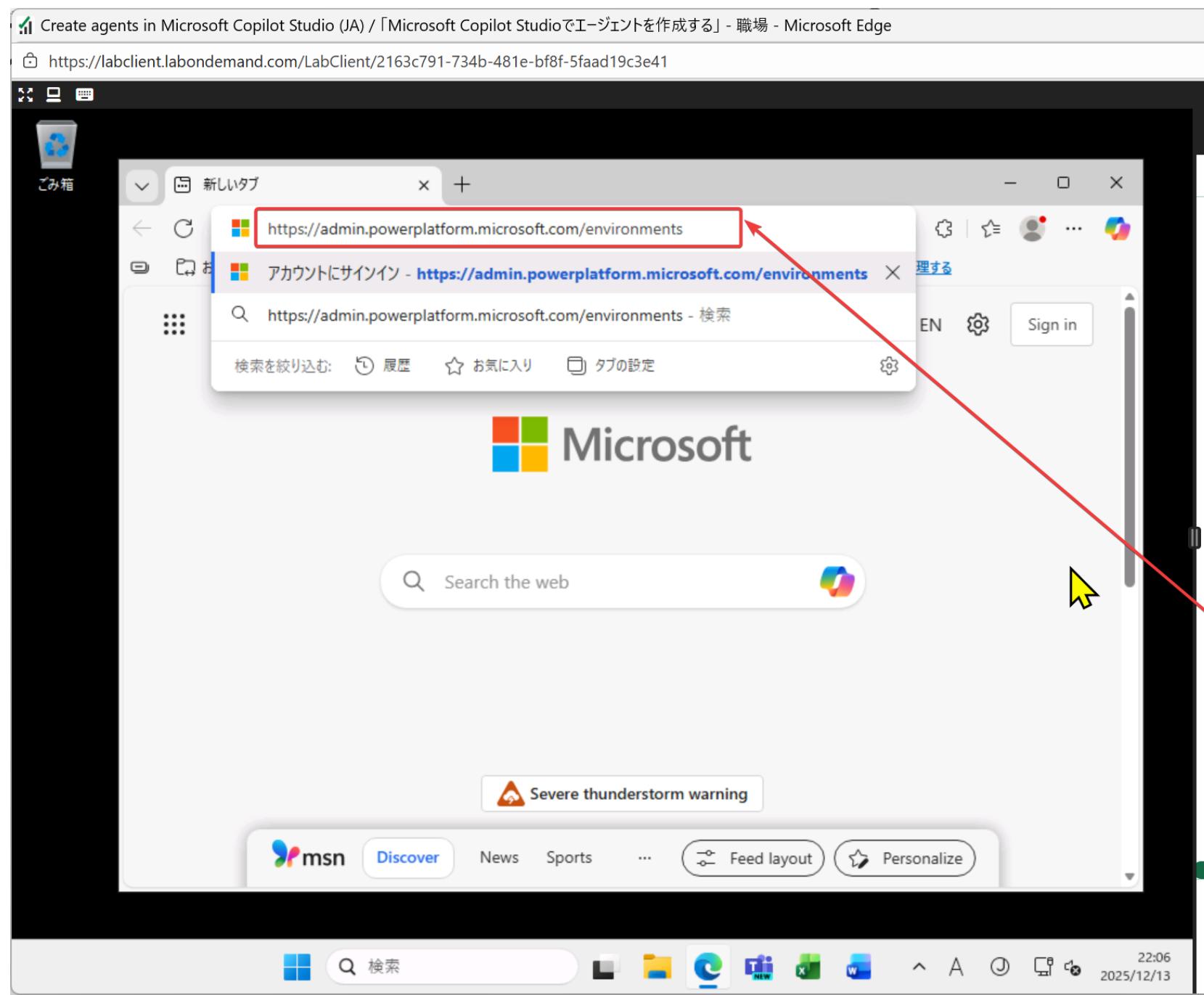
こちらはラボ環境のWindowsデスクトップです（右側に手順書が表示されています）。ラボの操作はすべてこの中で実施してください。

A screenshot of Microsoft Copilot Studio. On the left, a dark-themed login screen shows a user profile icon and the word 'Admin'. A password input field is present. On the right, a light-themed sidebar displays the title 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する'. It includes sections for '指示' (Instructions) and 'リソース' (Resources). A red box highlights a note about Microsoft's security changes and the use of TAP tokens. Another red box highlights the 'ラボのセットアップ' (Lab Setup) section, which says 'ラボ仮想マシンにサインインします'. The bottom of the sidebar shows a progress bar and a timer indicating '残り5時35分' (5 hours and 35 minutes remaining).

ラボ環境の中で、画面下部のEdgeアイコンをクリックし、Edge（Webブラウザー）を起動



Edgeのアドレス欄に、手順書内のURLを入力してアクセス



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Alt + Delete シーケンスを有効にしてログオンページを表示させます。

上記のようなリンクはいずれも Ctrl+Alt+Deleteを選択されたマシンに送信します。これは、画面の一番左上の Commands メニュー(稻妻)を使って行うこともできます。

2. Admin として、パスワード Pa55w.rd を使ってサインインします。
3. 下の次 > クリックして続けます。

ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。

1. Web ブラウザーを開き、
<https://admin.powerplatform.microsoft.com/environments> にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。
2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。
3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：

前 次 残り5時9分

手順書右上の「リソース」タブをクリックし、そこに表示されたユーザー名を入力

The image shows a Microsoft sign-in screen on the left and the Azure Portal's 'Resources' tab on the right.

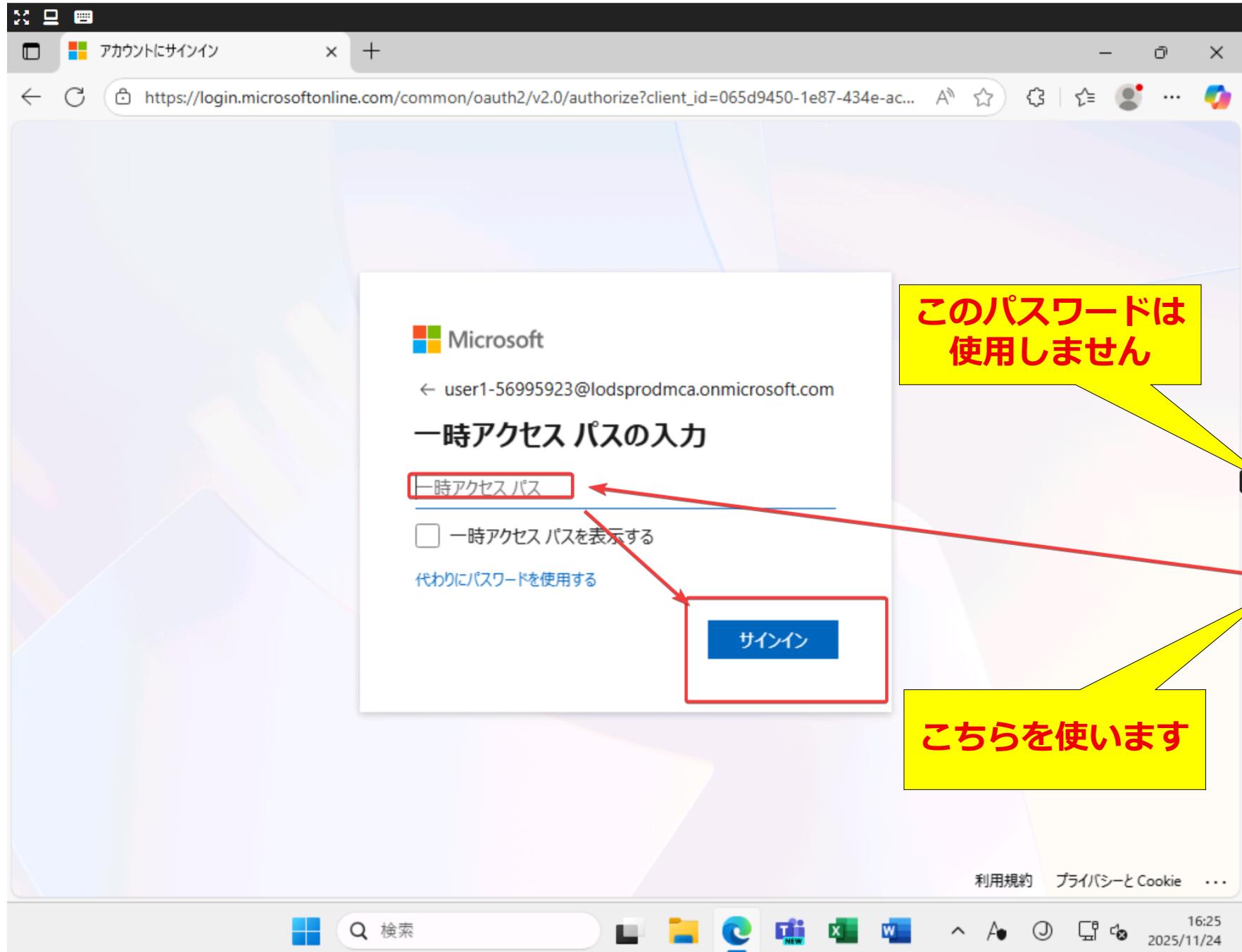
Microsoft Sign-in Screen (Left):

- A yellow box at the top says: "ご自身が普段使っているアカウントは絶対に使用しないでください".
- The Microsoft logo and "サインイン" button are visible.
- The email input field contains the value: "lser1-56995923@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com".
- The "次へ" (Next) button is highlighted with a red box and arrow.
- A "サインイン オプション" (Sign-in options) button is shown below the input field.

Azure Portal - Resources Tab (Right):

- The tab title is "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」".
- The "指示" (Instructions) section has a red box around the "リソース" (Resources) tab.
- The "Azure ポータル" (Azure Portal) section shows the URL: "https://portal.azure.com/#home".
- The "スクリプション" (Subscription) dropdown is set to "6046f99b-3c74-41c6-a80c-5356b591f9d".
- The "ユーザー名" (User Name) field contains "User1-lser1-56995923@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com".
- The "パスワード" (Password) field contains "gMjA4h#1B@3n".
- The "TAP" field contains "em2C7ZuB".
- A green box highlights the "Base23B-W11-22H2" section, which includes a user icon, the name "Admin", and the password "Pa55w.rd".
- A green button labeled "Ctrl+Alt+Delete" is shown.
- A green box at the bottom right says "新しいウィンドウで開きます。" (Open in new window).

「一時アクセスパス」（TAP）を入力。



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Azureポータル

URL <https://portal.azure.com/#home>

サブスクリプション

User Name: User1-56995923@LODSPROMCA.onmicrosoft.com

Password: gMjA4h#1B@3n

TAP: em2C7ZuB

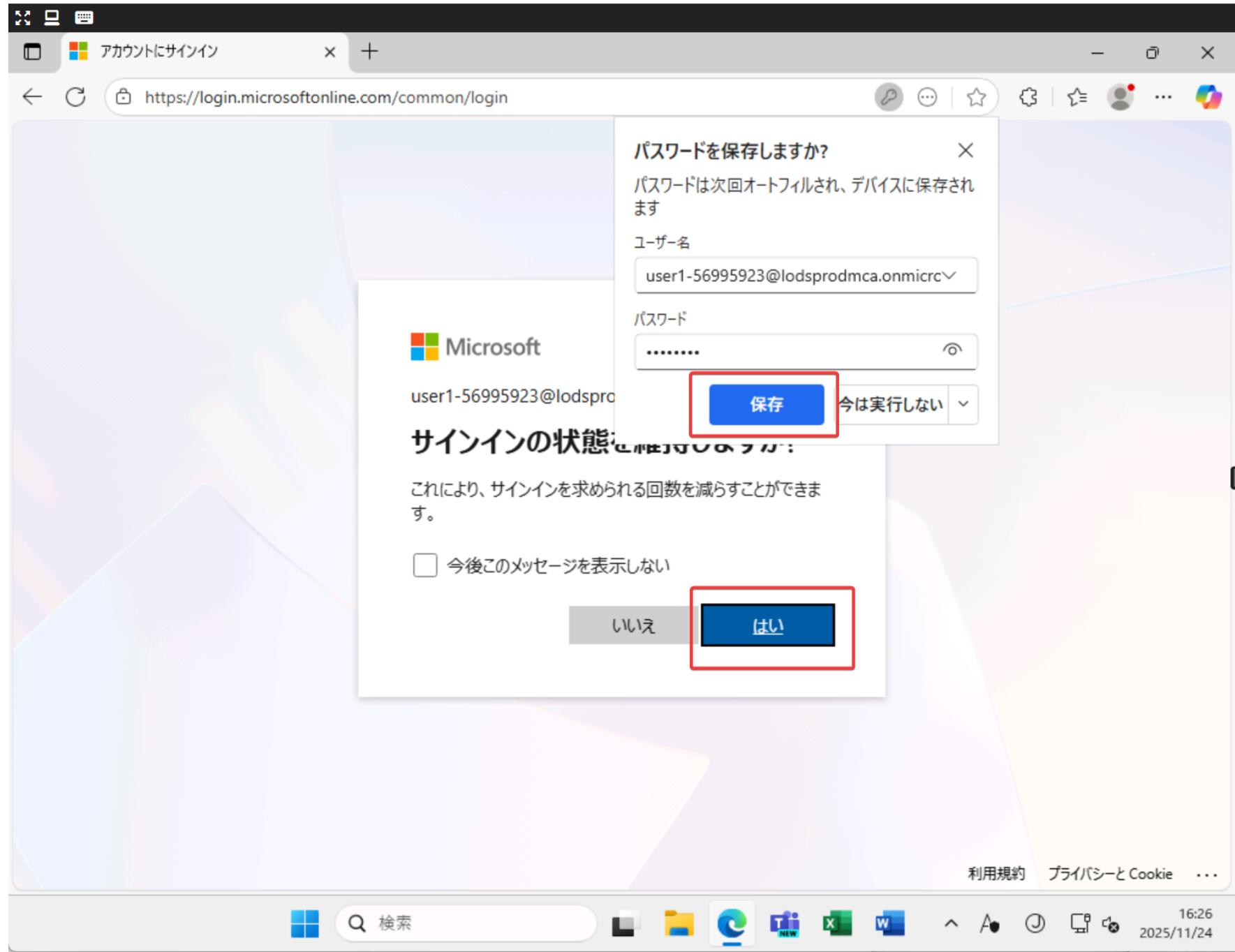
Base23B-W11-22H2

ユーザー名: Admin
パスワード: Pa55w.rd

Ctrl+Alt+Delete

新しいウィンドウで開きます。

保存、(はい)



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

X
終了

指示 リソース



Azureポータル

URL <https://portal.azure.com/#home>

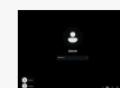
サブ
スク
リブ
ショ
ン

6046f99b-3c74-41c6-a80c-
5356b5911f9d

ユーザー名
User1-
56995923@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com

パスワード
gMjA4h#1B@3n
ド

TAP em2C7ZuB



Base23B-W11-22H2

ユーザー名 Admin

パスワード Pa55w.rd

Ctrl+Alt+Delete

新しいウィンドウで開きます。

「指示」をクリックして手順書に戻る

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface. On the right, a tooltip window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」' is displayed. The window has tabs '指示' (Instructions) and 'リソース' (Resources), with '指示' being the active tab. A red arrow points from the text '「指示」をクリックして手順書に戻る' at the top of the page to the '指示' tab in the tooltip. The tooltip contains numbered steps:

3. 下の 次 > クリックして続けます。
- ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。
1. Webブラウザーを開き、
https://admin.powerplatform.microsoft.com/environmentsにアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。
2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。
3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：
 - 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
 - グループ: なし
 - リージョン: デフォルトのリージョンを選択
 - 新機能を早期に取得: いいえ
 - タイプ: 開発者
 - 目的: ラボ演習
 - Dataverseストアを追加: はい

At the bottom of the tooltip, there are navigation buttons: '前' (Previous) and '次' (Next). The status bar at the bottom of the screen shows the time as 16:26 and the date as 2025/11/24.

※「環境リストでエラーが発生しました」といったエラーは無視してかまいません

The screenshot shows the Microsoft Power Platform Management Center interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Management, Data, Security, Governance, and Licenses. The main area is titled 'Power Platform 管理センター' and has a search bar. A red box highlights the '+ 新規' (New) button in the top navigation bar. Below it, a large yellow box contains the text 'このエラーは無視して良い' (This error can be ignored). At the bottom, there's a status bar with various icons and the date '2025/11/24'.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

- 指示 リソース
1. Webブラウザーを開き、
[https://admin.powerplatform.microsoft.com] にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。
 2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。
 3. '+新規'を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：
 - 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
 - グループ: なし
 - リージョン: デフォルトのリージョンを選択
 - 新機能を早期に取得: いいえ
 - タイプ: 開発者
 - 目的: [ラボ演習]
 - Dataverseストアを追加: はい
 - Azureの従量課金制: いいえ
 - Dataverseオプションを追加:
 - 言語: 英語
 - 通貨: USD (\$)

← 前 次 →

残り5時26分

環境の名前として「リソース」タブのユーザー名を入力、「種類」は「開発者」を選択

The screenshot shows two windows side-by-side. On the left is the 'Power Platform Management Center' with the 'Environments' tab selected. A modal window titled '新しい環境' (New Environment) is open, prompting for a name, location, and type. The name 'User1-57597885@LODSPROMCA.on...' is entered in the 'Name' field, which is highlighted with a red box. The 'Location' dropdown shows '米国 - 既定' (United States - Default). The 'Type' dropdown is set to 'Developer' (開発者), also highlighted with a red box. A green 'Next' button at the bottom is also highlighted with a red box. On the right, a separate window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' shows the 'Resources' tab selected. It displays a list of users, with 'User1-57597885@LODSPROMCA.onmicrosoft.com' highlighted with a red box. A yellow arrow points from the 'User1' entry in the Copilot Studio window to the same entry in the Azure portal window.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

環境 | Power Platform 管理センター

https://admin.powerplatform.microsoft.com/manage/environments

新しい環境

この操作は次の対象です 容量の制約

名前 *

User1-57597885@LODSPROMCA.on...

地域 *

米国 - 既定

ローカルの地域では、より迅速にデータにアクセスできます。

新機能を早期に取得する ①

いいえ

種類 ① *

開発者

Windows のライセンス認証

次へ

終了

指示 リソース

Azureポータル

https://portal.azure.com/#home

サブスクリプション

83c2f874-bf42-473a-9601-9ddbef2ea1b2

ユーザー名

User1-57597885@LODSPROMCA.onmicrosoft.com

パスワード

Es8Sr8++Sr3n

TAP j\$w%5d-p

次のページで「保存」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Power Platform Management Center interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Management, Security, Privacy, and Licenses. The main area is titled '環境' (Environments) and shows a list of environments. A modal window titled 'Dataverse を追加' (Add Dataverse) is open. Inside the modal, there are fields for '言語' (Language) set to '日本語 (日本)' (Japanese (Japan)), '通貨' (Currency) set to 'USD (\$)', and 'URL'. At the bottom of the modal is a green '保存' (Save) button, which is highlighted with a red rectangular border.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：

- **名前:** ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
- **グループ:** なし
- **リージョン:** デフォルトのリージョンを選択
- **新機能を早期に取得:** いいえ
- **タイプ:** 開発者
- **目的:** **ラボ演習**
- **Dataverseストアを追加:** はい
- **Azureの従量課金制:** いいえ
- **Dataverseオプションを追加:**
 - **言語:** 英語
 - **通貨:** USD (\$)
 - **サンプルアプリとデータを展開:** いいえ

4. 環境の状態が**準備完了**になるまで待ちます
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

5. <https://copilotstudio.microsoft.com/>にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。

← 前 次 →

16:29 2025/11/24 残り5時24分

Power Platformの「環境」の作成には時間がかかります

- 作成した「環境」がPower Platform管理センターの一覧に表示されるまで、**10分～20分ほどかかります**
 - ここで15分程度、休憩を取っていただくことをおすすめします
 - ただしラボ環境の無操作状態が1時間以上続くとラボ環境が終了してしまうため、1時間以内には操作を再開してください
- **環境の作成は1回だけ実施してください**
 - 容量不足の原因となるため、繰り返し環境作成を行わないで下さい
 - 作成操作が終わったらそのまましばらく待って下さい
- **環境の一覧画面はエラー表示になる場合がありますが、そこは無視してください**
 - 一覧画面がエラーでも環境の作成はバックグラウンドで進行します
- **10～20分後**、一覧画面で「**最新情報に更新**」をクリックし、作成した環境が一覧に表示されればOKです

環境の作成が裏で進行します。作成完了まで**10~20分ほど待ってください**

何度も環境作成しないこと！！
しばらく待つ

このエラーは無視して良い

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. 下の 次 > クリックして続けます。

ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。

1. Webブラウザーを開き、
<https://admin.powerplatform.microsoft.com/>にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。
2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。
3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：
 - 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
 - グループ: なし
 - リージョン: デフォルトのリージョンを選択
 - 新機能を早期に取得: いいえ
 - タイプ: 開発者
 - 目的: ラボ演習
 - Dataverseストアを追加: はい
 - Azureの従量課金制: いいえ

前 次 残り5時19分

10~20分待ってから、「最新の情報に更新」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Power Platform Management Center interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Management, Security, Compliance, and Licenses. The main area is titled 'Power Platform 管理センター' and has a search bar. Below it, there are buttons for '+ 新規', '最新の情報に更新' (highlighted with a red border), and '最近削除された環境'. A large yellow callout box covers the central part of the screen, containing the following text:

「最新の情報に更新」をクリック
「環境リストの読み込み中に予期しないエラーが発生しました」が表示される場合は、さらに数分待ってください

On the right side, there's a sidebar with the title 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'. It has tabs for '指示' (highlighted) and 'リソース'. The '指示' tab contains the following steps:

3. 下の 次 > クリックして続けます。
- ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。
1. Webブラウザーを開き、
 URL: <https://admin.powerplatform.microsoft.com/>.
 にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。
2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。
3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：
 - 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
 - グループ: なし
 - リージョン: デフォルトのリージョンを選択
 - 新機能を早期に取得: いいえ
 - タイプ: 開発者
 - 目的: ラボ演習
 - Dataverseストアを追加: はい
 - Azureの従量課金制: いいえ

At the bottom, there are navigation buttons for '前' (Previous) and '次' (Next), and a progress bar indicating '残り5時19分' (Remaining 5 hours 19 minutes).

環境が作成された

環境 | Power Platform 管理センター

https://admin.powerplatform.microsoft.com/manage/environments

Power Platform 管理センター

管理

環境

データ

データ (プレビュー)

データ統合

製品

Dataverse

環境

種類

状態

User1-57671575@LODSPROMCA.onmicrosoft.com 開発者 準備完了

新しい環境 User1-57671575@LODSPROMCA.onmicrosoft.com を正常に作成しました

は、環境組織のビジネスデータ、アプリ、チャットボット、フローを保存、管理、共有する場所です。環境をマネージドにすると、表示とコントロールの性能を高めることができます。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Copilot Studio を使用してエージェントを作成する

この演習では、Copilot Studio を使用して、架空の企業の経費ポリシーに関する従業員の質問に回答する簡易エージェントを作成します。

この演習の所要時間は約 30 分です。

注: この演習では、既に Copilot Studio ライセンスを所有しているか、[無料試用版](#)にサインアップしていることを前提としています。

エージェントを作成する

まず、Copilot Studio を使用して新しいエージェントを作成しましょう。エージェントの機能は最初は非常に限られていますが、この演習で後ほど拡張します。

1. Web ブラウザーで、Copilot Studio (<https://copilotstudio.microsoft.com/>) に移動し、メッセージが表示されたら、職場または学校アカウントでサインインします。ウェルカム メッセージはスキップします

前

次

残り4時34分

手順書内のURL（Microsoft Copilot Studio）にアクセス

環境 | Power Platform 管理センター

https://copilotstudio.microsoft.com/

https://copilotstudio.microsoft.com/ - 検索

検索を絞り込む: 楽曲 お気に入り タブの設定

環境

データ

データ (プレビュー)

データ統合

製品

Dataverse

環境リストの読み込み中に予期しないエラーが発生しました。ブラウザーを更新してください

16:35 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

○ 目的: ラボ演習

○ Dataverseストアを追加: はい

○ Azureの従量課金制: いいえ

○ Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを展開: いいえ

□ 4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

□ 5. https://copilotstudio.microsoft.com/にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。

□ 6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

□ 7. ウェルカムメッセージをスキップします。

□ 8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

← 前 次 →

残り5時18分

不要な案内を閉じる

Microsoft Copilot Studio ホーム

Microsoft Edge モバイル アプリのご紹介

Microsoft Edge を使用して、MSN、Teams、Outlook からスマートフォンでリンクを開きます。モバイル アプリを今すぐダウンロードしてください。

方法その1 この QR コードをスキャンして登録



方法その2 メール

メール

Microsoft プライバシー ステートメント

リンクの送信

再通知 表示しない 開始する

開始する をクリックして Bing Custom Service の利用に同意したこととに同意した
夕暮れ補足条項

旅行に関する一般的な質問に回答し、それに関連する健康や安全のガイドラインを提供します。

ホーム 作成 エージェント フロー ツール ...

検索

16:36 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 目的: ラボ演習
- Dataverseストアを追加: はい
- Azureの従量課金制: いいえ
- Dataverseオプションを追加:
 - 言語: 英語
 - 通貨: USD (\$)
 - サンプルアプリとデータを展開: いいえ
- 4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます (表示を更新するには更新ボタンを使用できます)
- 5. <https://copilotstudio.microsoft.com/> にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。
- 6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。
- 7. ウェルカムメッセージをスキップします。
- 8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

前

次

残り5時17分

不要な手順をスキップ

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. At the top, there's a header bar with the title '作成 - Microsoft Copilot Studio' and a URL 'https://copilotstudio.microsoft.com/environments/Default-4cfe372a-37a4-44f8-91b2-5faf34253c...'. Below the header, the main content area has a title 'エージェントの構築を開始' (Start Agent Construction) and a large central graphic featuring three icons: a document with horizontal lines, a colorful wavy shape, and a play button with a lightning bolt. A teal button labeled '作成' (Create) is in the top right corner. The bottom section contains a welcome message 'Copilot Studio へようこそ!' (Welcome to Copilot Studio!), a descriptive paragraph about agent construction, and two buttons: 'スキップ' (Skip) and '次へ' (Next). A note at the bottom explains AI content generation and usage terms. The taskbar at the bottom includes icons for File, Home, Copilot Studio, Task View, Start, Taskbar settings, and a search bar.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 目的:  ラボ演習
 - Dataverseストアを追加: はい
 - Azureの従量課金制: いいえ
 - Dataverseオプションを追加:
 - 言語: 英語
 - 通貨: USD (\$)
 - サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が**準備完了**になるまで待ちます
(表示を更新するには**更新**ボタンを使用できます)

5.  <https://copilotstudio.microsoft.com> にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要がある場合があります)。

6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

7. ウエルカムメッセージをスキップします。

8. ページの上部で**環境**を選択します。次に、**環境を選択ペイン**で環境名を検索します。次に、**サポートされている環境**の下で、以前は作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

1

次

→

残り5時16分

不要なアンケート入力が表示されたら「キャンセル」

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/Default-4cfce372a-37a4-44f8-91b2-5faf34253c...

Copilot Studio 環境 LODS-Prod-MCA (defau...)

エージェントの構築を開始します 作成

説明 構成 試す

2025年11月24日 16:37

Copilot

こんにちは! より多くの成果を達成できるように エージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば
「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」や「新しいプロジェクトに参加できる
ようにチームのメンバーを支援してください」などと

手動で構築を開始する場合は、いつでも '構成' ビュー
探し、この手順をスキップできます。

Microsoft にぜひご意見をお聞かせください。

他の人に聞かれた場合、Copilot Studio を勧める可能性はどのくらいあります? *

可能性は非常に
低い 1 2 3 4 5 可能性は非常に
高い

詳細情報 このデータの用途とお客様の権利。[送信] を押すと、フィードバックは Azure コンプラ
イアンスの境界外で Microsoft に送信され、Microsoft の製品とサービスの改善に使用されま
す。[プライバシーに関する声明](#)

メッセージを入力してください

キャンセル 送信

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります |
Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、
送信される可能性があります。お客様が Bing 検

検索

16:40 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

○ 目的: ラボ演習
○ Dataverseストアを追加: はい
○ Azureの従量課金制: いいえ
○ Dataverseオプションを追加:
■ 言語: 英語
■ 通貨: USD (\$)
■ サンプルアプリとデータを展開: い
いえ

□ 4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます
(表示を更新するには更新ボタンを使用でき
ます)

□ 5. <https://copilotstudio.microsoft.com/>
にアクセスします (資格情報を使用してサ
インする必要がある場合があります)。

□ 6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始
するオプションを選択します。

□ 7. ウェルカムメッセージをスキップします。

□ 8. ページの上部で環境を選択します。次に、環
境を選択ペインで環境名を検索します。次
に、サポートされている環境の下で、以前に
作成した環境を選択します (自分の環境を選
択してください - 他の環境がリストされてい
る場合があります)

前 次 残り5時13分

画面上部の「環境」（地球儀アイコン）をクリックし、作成した「環境」に切り替える

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. On the left, the 'Agent' configuration page is visible with fields for Name (Agent), Description (Agent description), and Instructions (Agent role definition). In the center, a modal window titled '環境を選択' (Select Environment) lists environments: 'User1-57671575@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com' (selected and highlighted with a red box), '既定の環境 (1)' (Default Environment (1)), and 'LODS-Prod-MCA (default)'.

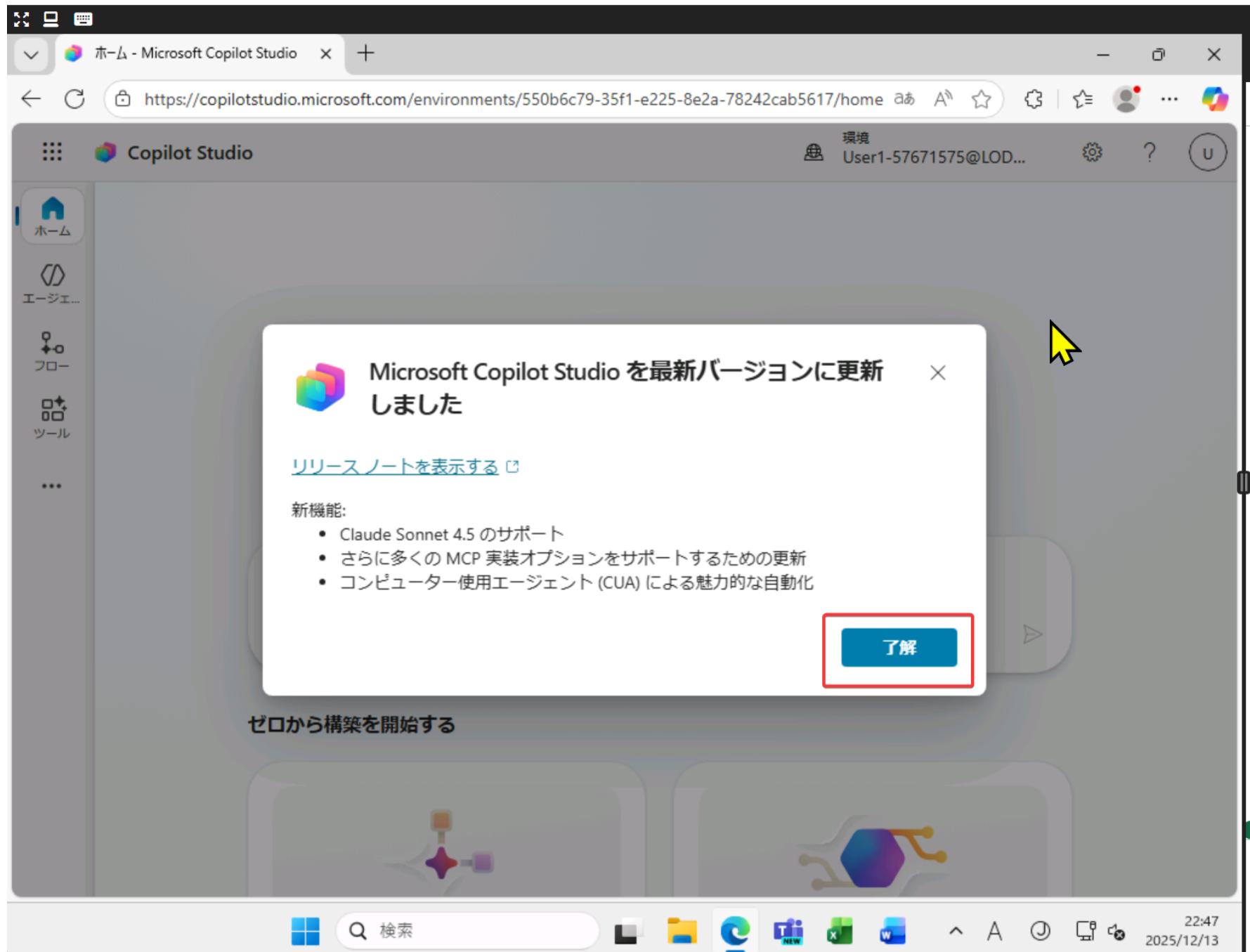
A red arrow points from the '環境' button in the top right of the main window to the selected environment in the modal. Another red arrow points from the '環境' section in the modal to the list of environments.

On the right, a separate window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' displays a step-by-step guide:

- Dataverseオプションを追加:
 - 言語: 英語
 - 通貨: USD (\$)
 - サンプルアプリとデータを開く: いえ
- 環境の状態が準備完了になるまで待ちます (表示を更新するには更新ボタンを使用できます)
- https://copilotstudio.microsoft.com/にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。
- プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。
- ウェルカムメッセージをスキップします。
- ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)
- Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

The last two steps are highlighted with a red box. A yellow arrow points to the 'Next' button at the bottom of the guide window.

「最新バージョンに更新しました」が出たら、「了解」をクリックして閉じる



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます (表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

5. ホーム <https://copilotstudio.microsoft.com/> にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。

6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

7. ウエルカムメッセージをスキップします。

8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

9. Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

前 次 残り4時28分

新機能の案内が出たら×ボタンで閉じる

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

ホーム - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

Copilot Studio の新機能

新しく追加されたすべての機能とリリース ノートは、いつでも設定で確認できます

X

OK

何を構築しますか?

エージェント ワークフロー

構築開始にあたって、エージェントに行わせたいことを説明してください

ゼロから構築を開始する

指示 リソース

Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

5. <https://copilotstudio.microsoft.com/> にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要がある場合があります)。

6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

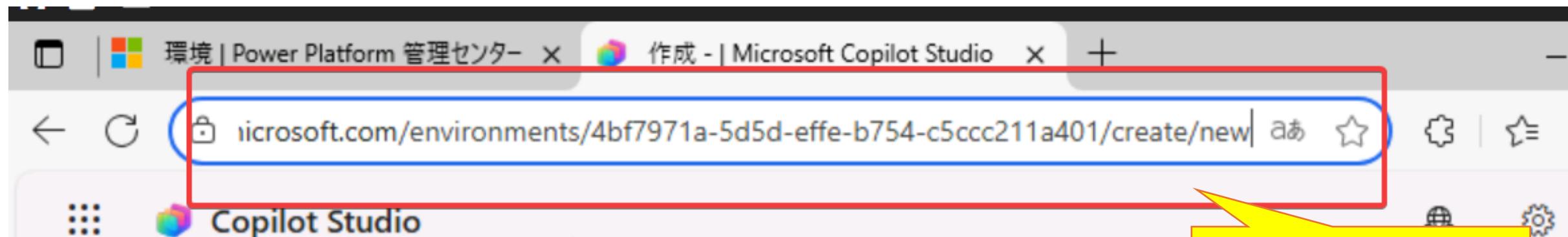
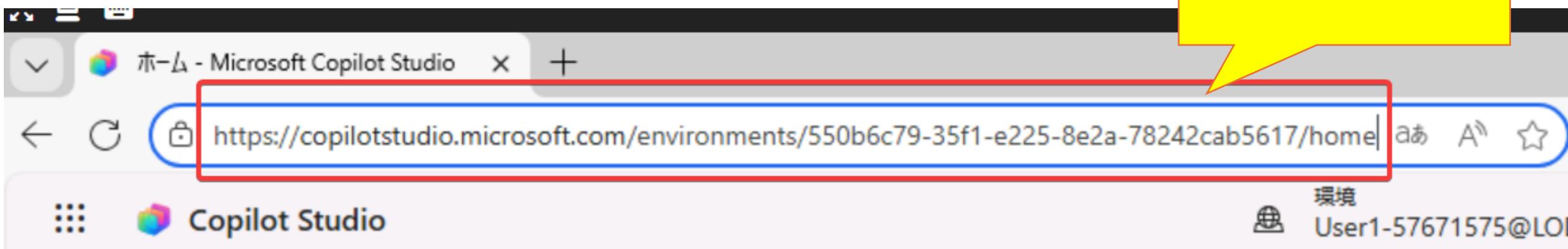
7. ウエルカムメッセージをスキップします。

8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

9. Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

前 次 残り4時27分

アドレス欄内のURLの末尾 (~~/**home** となっている) の
home を **create/new** に書き換えてエンター



~~/~**create/new**
※ home は削除

以下のような「エージェントの構築を開始します」画面が出ればOK！

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface with a yellow overlay highlighting the title bar and the main title 'エージェントの構築を開始します'.

Left Panel (Agent Construction Wizard):

- Header:** エージェントの構築を開始します
- Buttons:** 説明, 構成 (highlighted), 試す
- Form Fields:**
 - 名前: Agent
 - 説明: エージェントを説明します
 - 指示: このエージェントが果たす役割について説明し、その口調を定義して、必ず従うべきルールやガイドラインを示します
- Footer:** AI生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。
Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠とBing Custom Searchの典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様がBing検索の典拠を使用する場合、使用条件とMicrosoftプライバシーステートメントが適用されます。

Right Panel (Help Guide):

- Section:** Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」
- Content:**
 - Dataverseオプションを追加:
 - 言語: 英語
 - 通貨: USD (\$)
 - サンプルアプリとデータを展開: いえ
 - 4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます (表示を更新するには更新ボタンを使用できます)
 - 5. <https://copilotstudio.microsoft.com/>にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要がある場合があります)。
 - 6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。
 - 7. ウエルカムメッセージをスキップします。
 - 8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)
 - 9. Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。
- Buttons:** 前, 次, 残り4時23分

「エージェントの構築を開始します」画面で「説明」をクリック

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/cre...

Copilot Studio 環境 User1-57671575@LOD...

エージェントの構築を開始します 作成

説明 構成 試す

2025年12月13日 22:51

Copilot

こんにちは! より多くの成果を達成できるように エージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば 「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」 や 「新しいプロジェクトに参加できるようにチームのメンバーを支援してください」 などと指示できます。どのような機能が必要ですか?

手動で構築を開始する場合は、いつでも '構成' ビューに切り替えることができます。または '作成' を選択し、この手順をスキップできます。

メッセージを入力してください

AIで生成されたコンテンツは不正確な場合があります | 'プレビュー' とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、[使用条件](#)と [Microsoft プライバシーステートメント](#)が適用されます。

22:52 2025/12/13

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

5. <https://copilotstudio.microsoft.com/> にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。

6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

7. ウエルカムメッセージをスキップします。

8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

9. Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

前 次 残り4時23分

画面右下の「次」をクリック

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/cre...

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

2025年12月13日 22:51

Copilot

こんにちは! より多くの成果を達成できるように エージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば 「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」や「新しいプロジェクトに参加できるようにチームのメンバーを支援してください」などと指示できます。どのような機能が必要ですか?

手動で構築を開始する場合は、いつでも '構成' ビューに切り替えることができます。または '作成' を選択し、この手順をスキップできます。

メッセージを入力してください

AIで生成されたコンテンツは不正確な場合があります | 'プレビュー' とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠とBing Custom Searchの典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様がBing検索の典拠を使用する場合、使用条件とMicrosoftプライバシーステートメントが適用されます。

22:54 2025/12/13

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

5. https://copilotstudio.microsoft.com/ にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。

6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

7. ウエルカムメッセージをスキップします。

8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

9. Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

前 次 →

残り4時21分

ラボ1, 2

- ラボ1: ラボのセットアップ
 - Power Platform環境の作成
 - Microsoft Copilot Studioにアクセス
- ラボ2: Copilot Studio を使用してエージェントを作成する
 - 「経費精算エージェント」を作成する
 - エージェントにトピックを追加する
 - 経費申請の問い合わせ先を回答できるようにする
 - エージェントにナレッジを追加する
 - 経費精算に関する規程のWordファイルを追加
 - エージェントを発行（公開）する
 - デモ用Webサイトでエージェントを実行する

ラボ2「Copilot Studioを使用してエージェントを作成する」開始

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the title 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge'. The URL is <https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41>. The main content is a Copilot Studio interface titled '作成 - Microsoft Copilot Studio'. It displays a message: 'エージェントの構築を開始します' (Agent construction starts) with a large yellow arrow pointing to the '作成' (Create) button. Below it are tabs: 説明 (Description), 構成 (Configure), and 試す (Test). A timestamp '2025年12月13日 22:51' is shown. On the left, there's a 'Copilot' section with a message about achieving goals through agent construction. In the bottom right corner of the main window, there's a note: '注: この演習では、既に Copilot Studio ライセンスを所有しているか、[無料試用版](#)にサインアップしていることを前提としています。' (Note: This exercise assumes you already have a Copilot Studio license or are signed up for the free trial version.)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/cre...

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

作成

説明 構成 試す

2025年12月13日 22:51

Copilot

こんにちは! より多くの成果を達成できるようにエージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」や「新しいプロジェクトに参加できるようにチームのメンバーを支援してください」などと指示できます。どのような機能が必要ですか?

手動で構築を開始する場合は、いつでも'構成'ビューに切り替えることができます。または'作成'を選択し、この手順をスキップできます。

メッセージを入力してください

AI 生成されたコンテンツは不正確な場合があります | 「レビュー」とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Copilot Studio を使用してエージェントを作成する

この演習では、Copilot Studio を使用して、架空の企業の経費ポリシーに関する従業員の質問に回答する簡易エージェントを作成します。

この演習の所要時間は約 30 分です。

注: この演習では、既に Copilot Studio ライセンスを所有しているか、[無料試用版](#)にサインアップしていることを前提としています。

エージェントを作成する

まず、Copilot Studio を使用して新しいエージェントを作成しましょう。エージェントの機能は最初は非常に限られていますが、この演習で後ほど拡張します。

1. Web ブラウザーで、Copilot Studio (<https://copilotstudio.microsoft.com/>) に移動し、メッセージが表示されたら、職場または学校アカウントでサインインします。ウェルカム メッセージはスキップします。

前 次 残り4時21分

手順書の「エージェントを作成する」手順1~4手順はスキップ（下にスクロール）

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. At the top, there's a navigation bar with icons for back, forward, search, and other functions. The title bar says '作成 - Microsoft Copilot Studio'. Below the title bar, the URL is https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/create. The main content area has a header 'エージェントの構築を開始します' (Start building an agent) with a '作成' (Create) button. There are three tabs: '説明' (Description), '構成' (Configure), and '試す' (Test). A timestamp '2025年12月13日 22:51' is displayed. On the left, there's a 'Copilot' icon and a message from Copilot: 'こんにちは! より多くの成果を達成できるように エージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば 「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」や「新しいプロジェクトに参加できるようにチームのメンバーを支援してください」などと指示できます。どのような機能が必要ですか?' (Hello! I will help you achieve more results by assisting with agent construction. For example, 'Provide best practices for project management' or 'Help team members participate in new projects'). Below this, there's a text input field labeled 'メッセージを入力してください' (Please enter a message) with a right-pointing arrow icon. At the bottom, there's a note about AI-generated content and privacy terms.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

エージェントを作成する

まず、Copilot Studio を使用して新しいエージェントを作成しましょう。エージェントの機能は最初は非常に限られていますが、この演習で後ほど拡張します。

1. Web ブラウザーで、Copilot Studio (<https://copilotstudio.microsoft.com/>) に移動し、メッセージが表示されたら、職場または学校アカウントでサインインします。ウェルカム メッセージはスキップします。

注: 初めて Copilot Studio を開くと、初めてのエージェントを作成するためのチャットインターフェイスが表示されることがあります。その場合は、右上の [...] メニュー ([Create] ボタンの横) をクリックし、[Cancel agent creation] を選択してチャットインターフェイスを終了し、Copilot Studio ホーム ページを表示します。

2. Copilot Studio ホーム ページを表示します。これは次のような外観をしています。

← 前 次 →

残り4時20分

手順書の「エージェントを作成する」手順5から始める。
「タイプ」をクリックして、プロンプトを入力。

(意味: 従業員の経費請求を支援するエージェントを作成します)

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. A red box highlights the input field where the prompt 'Create an agent to help employees with expense claims.' is entered. A red arrow points from this field to the 'Type' button, which is also highlighted with a red box. Another red arrow points from the 'Type' button to the Copilot Studio window on the right.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

作成 - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

作成

Copilot

こんにちは! より多くの成果を達成できるようにエージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」や「新しいプロジェクトに参加できるようにチームのメンバーを支援してください」などと指示できます。どのような機能が必要ですか?

手動で構築を開始する場合は、いつでも '構成' ビューに切り替えることができます。または '作成' を選択し、この手順をスキップできます。

Create an agent to help employees with expense claims.

AIで生成されたコンテンツは不正確な場合があります | 'プレビュー' とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠とBing Custom Searchの典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様がBing検索の典拠を使用する場合、[使用条件](#)と[Microsoftプライバシーステートメント](#)が適用されます。

指示 リソース

エージェント作成エクスペリエンスをスキップできます。この演習ではチャットインターフェイスを使用します。

5. 次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ 写し

Create an agent to help employees with expense claims.

6. Copilot Studioからの応答を確認します。チャットペインは次のような外観をしています。

前 次 残り5時28分

エージェントの名前（「経費申請サポート」など）が提案される。「ok」と入力して送信

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating an agent. On the left, a window titled '作成 - Microsoft Copilot Studio' displays the '説明' (Description) tab, which contains a summary of the agent's purpose and a proposed name '経費申請サポート'. A red box highlights the 'ok' button at the bottom left, and a red arrow points from it to a large red arrow pointing right towards the '次' (Next) button at the bottom right. On the right, a separate window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' provides step-by-step instructions. Step 7 is highlighted with a green bar, instructing to define the agent by continuing the conversation. Step 8 is also shown, instructing to select the 'Create' button.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

作成 - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

作成

ok

Copilot

エージェントの基本設定が完了しました。従業員の経費申請に関する質問や手続きをサポートし、申請方法や必要書類、承認フローなどを分かりやすく案内します。

次に、このエージェントの名前を決めましょう。おすすめの名前は「経費申請サポート」です。ご確認いただけますか？もし他の名前をご希望の場合はご指定ください。

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビュー とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、[使用条件](#)と [Microsoft プライバシー ステートメント](#)が適用されます。

5:48 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Type your message

communications Avoid providing financial advice or handling sensitive personal information.

7. 会話を続行してエージェントを定義します。エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取りしないでください（後でエージェントのナレッジソースを追加します）。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャット インターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択

← 前 次 →

残り5時25分

「申請手順の案内」と入力（コピー＆ペーストか、直接入力）して送信

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/4bf7971a-5d5d-effe-b754-c...

Copilot Studio

エージェントの構築を開始します

説明

成 試す

Copilot

エージェント名は「経費申請サポート」に設定しました。

次に、このエージェントが従業員の経費申請をどのようにするか、具体的な内容や機能についてご希望があれば教えてください。たとえば、「申請手順の案内」「必要書類の確認」「よくある質問への回答」など、どのようなサポートを重視したいかご指示いただけますか？

申請手順の案内

ヒント: [Skip to Configure] オプションを使用すると、チャットベースのエージェント作成エクスペリエンスをスキップできます。この演習では、チャットインターフェイスを使用します。

5. 次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ 写し

Create an agent to help employees w...

6. Copilot Studio からの応答を確認します。チャットペインは次のような外観をしています。

前 次

AI 生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

検索

5:52
2025/12/11

残り5時21分

「なし」と入力（コピー＆ペーストするか、直接入力）して送信

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/4bf7971a-5d5d-effe-b754-c...

Copilot Studio

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

メニューを非表示にする
... その他のアクション
Copilot に質問
□ コピー
検索

なし

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。
Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

5:53 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください (後でエージェントのナレッジソースを追加します)。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます (左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます)。

前 次 残り5時21分

「税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。」をコピーペーストで入力

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

エージェント名を「経費リハーサル」に設定しました。

次は、このエージェントがどのようなサポートを行うか、具体的な内容や対応範囲について詳しく決めていきましょう。たとえば「経費申請の手順案内」「必要書類の説明」「申請状況の確認」など、どのようなサポートを希望されますか？ご要望をお聞かせください。

パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください（後でエージェントのナレッジソースを追加します）。

Copilot

ご要望に従い、現時点ではパブリックな Web サイトを知識ソースとして利用せず、案内を行います。次は、エージェントに追加したい知識ソース（URLなど）があればご指定いただけますが、このステップは後からでも設定可能です。今は追加せずに進めて問題ありません。

他にエージェントに加えたい機能や修正点はございますか？

税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

type your message...
communications
- Avoid providing financial advice or handling sensitive personal information.

7. 会話を続行してエージェントを定義します。エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください（後でエージェントのナレッジソースを追加します）。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます（左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます）。

Overview - Expert Helper | Microsoft Copilot Studio

← 前 次 →

残り4時53分

「作成」をクリック

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/crea...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

作成

Copilot

ご要望に従い、現時点ではパブリックなWebサイトを知識ソースとして利用せず、案内を行います。次は、エージェントに追加したい知識ソース（URLなど）があればご指定いただけますが、このステップは後からでも設定可能です。今は追加せずに進めても問題ありません。

他にエージェントに加えたい機能や修正点はございますか？

税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

Copilot

「経費サポート」では、税金に関するアドバイスは行わないよう設定しました。
他に追加したい内容や修正したい点があればお知らせください。

メッセージを入力してください

AIで生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠とBing Custom Searchの典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様がBing検索の典拠を使用する場合、使用条件とMicrosoftプライバシーステートメントが適用されます。

17:01 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます(左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます)。

Your agent is ready! Here's what's next:

- Add actions so your agent can do things for you
- Build topics to focus and guide how your agent answers
- Publish your agent so others can use it

Details

Name: Expense Helper

Description: An agent designed to help employees with their expense claims by providing guidance for efficient processing.

Instructions

- Assistant employees with submitting and managing their expense claims.
- Provide guidance on the expense item process, including required documentation.

Ask a question or describe what you need

A remove agent link is also present.

9. [Test your agent] ペインで、次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ 写し

前 次 残り4時52分

「エージェントの設定が完了するまでは、この機能を使用できません」が出たら少し待つ(数十秒程度)

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the title "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge". The URL is <https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41>. The main content area displays the Copilot Studio interface for creating an expense claim support agent. A red box highlights a warning message at the top: "① エージェントの設定が完了するまでは、この機能を使用できません。" (Until the agent's configuration is completed, you cannot use this function). To the right, a sidebar titled "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」" provides instructions and a preview of the agent's capabilities.

指示 リソース

エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください (後でエージェントのナレッジソースを追加します)。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

□ 8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます (左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます)。

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface with the newly created "Expense Helper" agent. The sidebar indicates the agent is ready and provides a preview of its capabilities:

Your agent is ready! Here's what's next:

- Ask questions to your agent and get things done for you
- Build tests to train and guide how your agent answers
- Push your agent so others can use it

Details

前 次

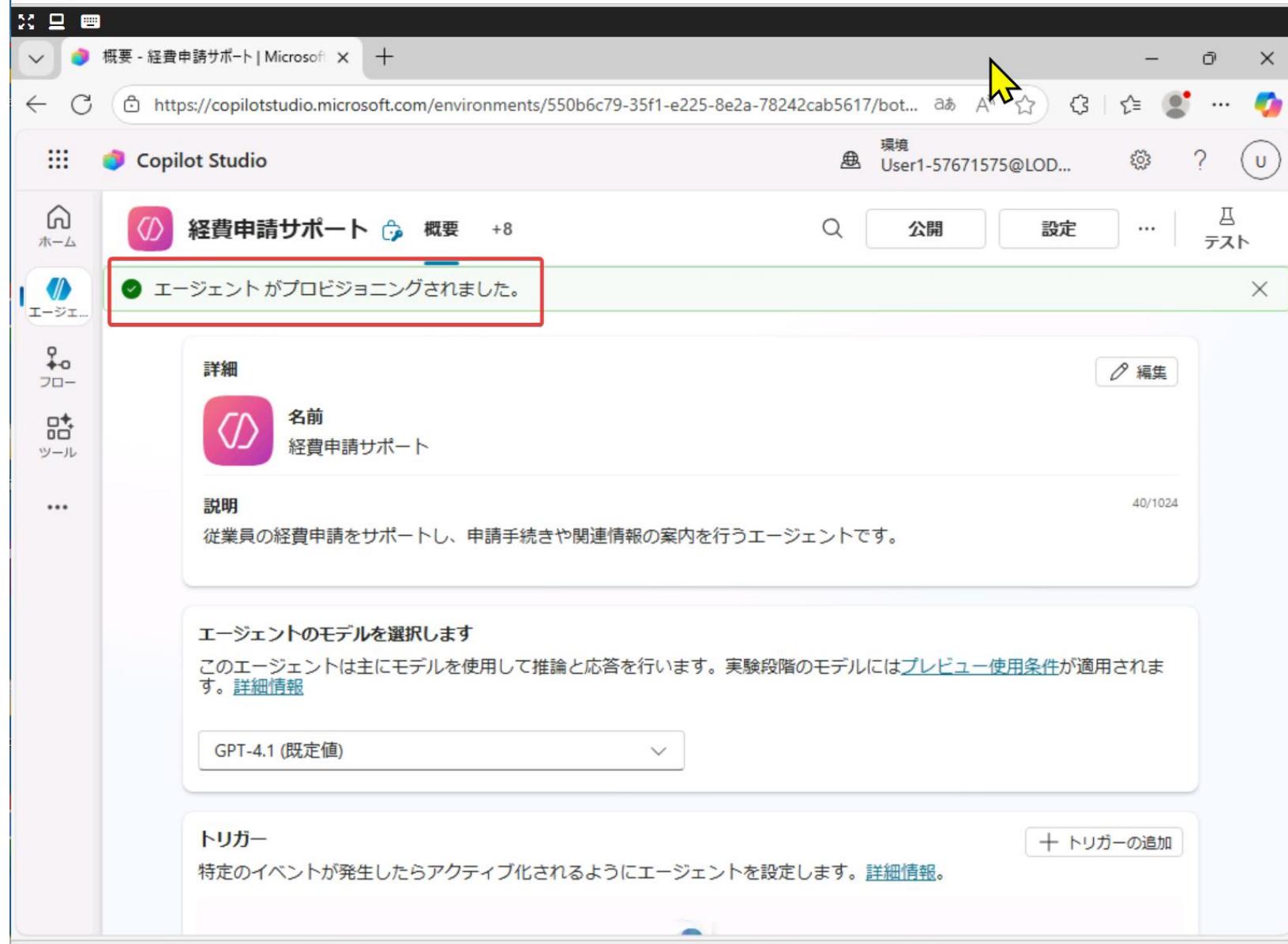
23:03
2025/12/13

残り4時12分

「エージェントがプロビジョニングされました」が表示されたらOK

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41



概要 - 経費申請サポート | Microsoft

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/bot... User1-57671575@LOD...

Copilot Studio

経費申請サポート 概要 +8

エージェント エージェント フロー ツール

詳細

名前 経費申請サポート

説明 従業員の経費申請をサポートし、申請手続きや関連情報の案内を行うエージェントです。

エージェントのモデルを選択します

GPT-4.1 (既定値)

トリガー

特定のイベントが発生したらアクティベート化されるようにエージェントを設定します。 詳細情報

+ トリガーの追加

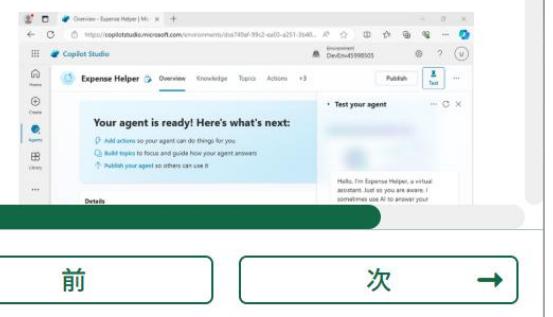
指示 リソース

エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください (後でエージェントのナレッジソースを追加します)。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます (左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます)。



前 次 残り4時12分

23:03
2025/12/13

「テスト」をクリックし、テストのチャットにプロンプトを入力して動作を確認

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

概要 - 経費申請サポート | Microsoft

Copilot Studio

経費申請サポート 概要 +8

エージェントがプロビジョニングされました。

詳細

名前 経費申請サポート

説明 従業員の経費申請をサポートし、申請手続きや関連情報の案内を行うエージェントです。

エージェントのモデルを選択します

GPT-4.1 (既定値)

トリガー

環境 User1-57671575@LOD...

... テスト

エージェントをテストする

こんにちは、私は仮想アシスタントの経費申請サポートです。ご質問への回答時に必要に応じてAIを利用します。たとえば、コパイロットの作成時にWebサイトの情報を提供する場合、そのWebサイトについて質問できます。さらに、生成AIを設定することでコパイロットにナレッジを追加することができます。

2分前

Hello

5/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

指示 リソース

9. [Test your agent] ペインで、次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ

Hello

その応答を確認します。適切なメッセージになっているはずです。

10. 次に、次のプロンプトを試してください。

prompt タイプ

Who should I contact about submitting my expense claim?

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう

← 前 次 →

23:05 2025/12/13 残り4時10分

エージェントがあいさつを返してくれる

The screenshot shows two windows side-by-side. On the left is the Microsoft Copilot Studio interface, and on the right is a guide titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'.

Microsoft Copilot Studio (Left Window):

- Top Bar:** Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
- Address Bar:** https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41
- Tab:** 概要 - 経費申請サポート | Microsoft
- Content Area:**
 - Agent Overview:** 経費申請サポート (概要 +8)
 - Agent Status:** エージェントがプロビジョニングされました.
 - Test Session:** 新しいテストセッションを開始する (説明: ログインの成功時に Web サイトの情報が表示される場合、その Web サイトについて質問できます。さらに、生成 AI を設定することで Copilot にナレッジを追加することができます.)
 - Message History:** 3 分前 (AI が返答)
 - Input Field:** こんにちは、ご用件をお申し付けください。
 - Bottom Note:** AI によって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 (Right Window):

9. [Test your agent] ペインで、次のプロンプトを入力します。
prompt タイプ 写し
Hello
- その応答を確認します。適切なメッセージになっているはずです。
10. 次に、次のプロンプトを試してください。
prompt タイプ 写し
Who should I contact about submitting
- 今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。
11. 別のプロンプトを試してみましょう

Bottom Navigation: 前 次 残り4時9分

次のテストプロンプトを入力

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, and Tools. The main area has a title bar "概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio" and a URL "https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots...". Below the title bar, it says "環境 lab92837492532". There are buttons for "検索", "公開", "設定", and "...". A blue button labeled "テスト" is highlighted. The main content area shows a "経費サポート" bot card with a green checkmark and the message "エージェントがプロビジョニングされました。". Below this, a section titled "エージェントをテストする" shows a conversation with the bot:

- Bot: あいさつ トピック
- User: こんにちは、おはようございます。
- Bot: こんにちは、ご用件をお申し付けください。
- User: Who should I contact about submitting an expense claim?

A yellow callout box highlights the user's question: "(経費請求の提出については誰に連絡すればよいですか?)". A red arrow points from this callout to the user's question in the conversation log.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

を入力します。

prompt タイプ 書き込み

Hello

その応答を確認します。適切なメッセージになっているはずです。

10. 次に、次のプロンプトを試してください。

prompt タイプ 書き込み

Who should I contact about submitting an expense claim?

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう。

prompt タイプ 書き込み

What's the expense limit for a hotel?

← 前 次 →

17:03 2025/11/24 残り4時50分

が、ここではエージェントが必要な情報を持っていないため、内部の生成AIモデルが持っている一般的な知識・常識に基づいて回答してくる
(これはあとでエージェントにナレッジを追加して改善する)

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, the 'Agent' tab is selected, displaying a card for '経費申請サポート' (Expense Claim Support) with a green checkmark indicating it's provisioned. Below this, a section titled 'エージェントをテストする' (Test the agent) shows a conversation flow:

- A message from the user: 'Who should I contact about submitting an expense claim?'
- A response from the agent (highlighted with a red box):

経費申請の提出先・担当窓口について
現在、経費申請の提出先や担当窓口に関する具体的な情報は見つかりませんでした。
通常、経費申請は以下のいずれかの窓口に提出することが一般的です。

 - ・ 総務部
 - ・ 経理部
 - ・ 人事部
 - ・ 社内ポータル

The response is followed by a note: 'AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 使用条件を確認する' (Please ensure that the generated content is accurate and appropriate before use. See terms for details).

On the right, a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio' guide is open, showing steps for testing the agent. Step 9 shows the prompt 'Hello' and the response 'about submitting an expense claim?'. Step 10 is partially visible below it.

3つ目のテストプロンプトを入力

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, Tools, and more. The main area has a title bar "概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio". Below it, there's a search bar, a public setting button, and a test button. A message from the agent says "エージェントがプロビジョニングされました。" (The agent has been provisioned). The main content area shows a conversation:

- User: あいさつ トピック
- Agent: 社によって提出先や担当部署が異なることがあります。まずは、社内の経費精算規定やインターネットの申請手順をご確認いただくことをおすすめします。
- User: 経費精算申請の提出先は誰ですか? ど... 2.41s
- Agent: ご不明な場合は、経理部または総務部に直接お問い合わせいただくか、上司や担当者にご確認ください。また、申請書類の提出方法や必要書類についても、担当部署に確認すると確実です。
- User: 他にご質問がございましたら、どうぞご相談ください。
- Agent: たった今
- User: (出張の際のホテルの宿泊費の上限は?)
- Agent: What's the expense limit for a hotel stay?
- Agent: 42/2000

A yellow box highlights the user's question "出張の際のホテルの宿泊費の上限は?". A red arrow points from this box to the agent's response "What's the expense limit for a hotel stay?". A red box highlights the "タイプ" (Type) button in the agent's input field.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう。

prompt タイプ 寫し

What's the expense limit for a hotel stay?

ここでも、応答は適切ではあるものの汎用的である可能性があります。実際の組織では、エージェントが会社の経費ポリシーに基づいてより具体的な応答を提供する必要があります。

12. [Test your agent] ペインを閉じます。

エージェントでトピックを管理する

トピックを使用すると、ユーザーが入力すると予想され

← 前 次 →

17:04 2025/11/24 残り4時49分

ここでも、エージェントが必要な情報を持っていないため、内部の生成AIモデルが持っている一般的な知識・常識に基づいて回答してくる
(これはあとでエージェントにナレッジを追加して改善する)

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a sidebar has buttons for Home, Create, Agent (selected), Flows, Tools, and more. The main area shows a 'Copilot Studio' dashboard for an environment named 'lab92837492532'. A green banner says 'エージェントがプロビジョニングされました。' Below it, a section titled 'エージェントをテストする' lists three topics: 'あいさつ トピック', '経費精算申請の提出先は誰ですか? ナレッジ' (with a timestamp of 2.41s), and 'ホテル宿泊費の経費精算における上限... ナレッジ' (with a timestamp of 2.59s). A large red arrow points from the text 'ここでも、応答は適切ではあるものの汎用的である可能性があります。実際の組織では、エージェントが会社の経費ポリシーに基づいてより具体的な応答を提供する必要があります。' in the help article to the third topic in the list.

概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots/... 検索

Copilot Studio

環境 lab92837492532

指示 リソース

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう。

prompt タイプ 写し

What's the expense limit for a hotel stay?

ここでも、応答は適切ではあるものの汎用的である可能性があります。実際の組織では、エージェントが会社の経費ポリシーに基づいてより具体的な応答を提供する必要があります。

12. [Test your agent] ペインを閉じます。

エージェントでトピックを管理する

トピックを使用すると、ユーザーが入力すると予想され

前 次 残り4時48分

テスト終わり。テストのチャット画面を閉じる

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, Tools, and more. The main area is titled 'Copilot Studio' and shows a 'Expense Helper' agent page. A green banner at the top says 'エージェントがプロビジョニングされました' (Agent has been provisioned). Below it, a section titled 'エージェントをテストする' (Test your agent) shows a conversation with the 'aiyat' topic. The AI has responded with 'ホテル宿泊費の経費精算における上限はどのくらいですか?' (What's the expense limit for a hotel stay?). A red box highlights the 'Test' button in the top right corner of the agent's card.

The right side of the screen shows the 'Topics' tab in the Microsoft Copilot Studio interface. It displays a list of topics, including 'hotel', 'クエリ', '応答', and 'ナレッジ'. A red arrow points from the 'Test' button in the previous screenshot to the 'Topics' tab here. Below the interface, a task list is shown:

12. [Test your agent] ペインを閉じます。

エージェントでトピックを管理する

トピックを使用すると、ユーザーが入力すると予想されるよくある質問や要求など、トリガーへの明示的な応答を提供できます。

1. エージェントのページで、[Topics] タブを選択してトピックを表示します。

エージェントが複数の「トピック」を持つことの確認 (トピックについて詳しくは後ほど解説)

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, Tools, and more. The main area displays an agent named "経費サポート". A green notification bar at the top says "エージェントがプロビジョニングされました。" (Agent has been provisioned). Below it, the "Topics" tab is selected, showing a list of topics: ツール (Tools), エージェント (Agent), and トピック (Topic). A red arrow points from the text "トピックを表示します" in the adjacent window to the "Topic" button. The "Topic" section contains four items: 活動 (Activities), 評価 (Assessments), 分析 (Analysis), and チャネル (Channels). At the bottom, there's an "オーケストレーション" (Orchestration) section with a toggle switch labeled "有効" (Enabled).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

する

トピックを使用すると、ユーザーが入力すると予想されるよくある質問や要求など、トリガーへの明示的な応答を提供できます。

1. エージェントのページで、[Topics] タブを選択してトピックを表示します。

エージェントには、ユーザーからの入力によってトリガーされるカスタムトピックと、エラーや予期しない入力など、特定のイベントによってトリガーされる追加のシステムトピックがいくつかあります。トピックをカテゴリ別にフィルター処理するか、[All] フィルターを使用してすべてを表示できます。

前 次 残り4時47分

「あいさつ」トピックを確認

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots... 環境 lab92837492532

Copilot Studio 経費サポート 概要 トピック +7

エージェントがプロビジョニングされました。

+ トピックの追加 カスタムトピックの検索

すべて カスタム(4件) システム(9件)

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
あいさつ	トピック	エージェント	User1-56995923 4分前	...	オン	オン
ありがとうございます	トピック	エージェント	User1-56995923 4分前	...	オン	オン
お問い合わせありがとうございます	トピック	エージェント	User1-56995923 4分前	...	オン	オン
最初からやり直す	トピック	エージェント	User1-56995923 4分前	...	オン	オン

最終更新日時 今

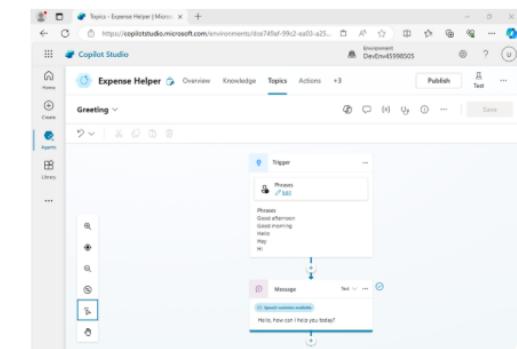
ツール

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

エージェントには、ユーザーからの入力によってトリガーされるカスタムトピックと、エラーや予期しない入力など、特定のイベントによってトリガーされる追加のシステムトピックがいくつかあります。トピックをカテゴリ別にフィルター処理するか、[All] フィルターを使用してすべてを表示できます。

2. [Greeting] カスタムトピックを選択して、作成キャンバスに表示します。これは、トピックを作成および編集するためのビジュアルデザイナーであり、次のようにになります。



[Greeting] トピックは、次のいずれかの語句が存在する入力によってトリガーされます。

- Good afternoon

前

次

残り4時47分

※ 「copilotstudio.microsoft.com は次のことを探めています・・・」 → 「許可」

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A modal dialog box is open in the center, asking for permission to access clipboard content. The 'Allow' button is highlighted with a red box. The background shows the 'Trigger' configuration page for a 'Greeting' topic.

copilotstudio.microsoft.com は次のことを探めています:

- クリップボードにコピーされたテキストや画像の参照

ブロック 許可

環境 lab92837492532

公開 設定 テスト

あいさつ

トリガー

エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを処理できます: こんにちは、おはようございます

メッセージ テキスト

音声のバリエーションを使用できます。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

[Expense Helper] Overview Knowledge Topics Actions +3 Publish Test

Greeting Trigger

Presses Good morning, Good afternoon, Hello, Hey, Hi

Message

Hello, how can I help you today?

[Greeting] トピックは、次のいずれかの語句が存在する入力によってトリガーされます。

- Good afternoon
- おはようございます
- Hello
- Hey (やあ)
- Hi

このトリガーへの応答は、ユーザーに「Hello. How can I help you today?」というメッセージを返すことです。エージェントにこのトピックを含めると、テスト時に以前確認した応答について説明します。

3. [Topics] ページに戻り、[System] トピックを表示します。これらには、会話内的一般的なイベントに関するトピックが含まれることに注意します。具体的には、次のシステムトピックに注意します。

前 次

17:07 2025/11/24 残り4時46分

※確認のみ。この「あいさつ」トピックは「こんにちは」といったフレーズで起動する

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート 概要 トピック +7

エージェントがプロビジョニングされました。

あいさつ

トリガー エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを処理できます: こんにちは, おはようございます

メッセージ テキスト

音声のバリエーションを使用できます。

確認のみ

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

[Greeting] トピックは、次のいずれかの語句が存在する入力によってトリガーされます。

- Good afternoon
- おはようございます
- Hello
- Hey (やあ)
- Hi

このトリガーへの応答は、ユーザーに「Hello. How can I help you today?」というメッセージを返すことです。エージェントにこのトピックを含めると、テスト時に以前確認した応答について説明します。

3. [Topics] ページに戻り、[System] トピックを表示します。これらには、会話内的一般的なイベントに関するトピックが含まれることに注意します。具体的には、次のシステムトピックに注意します。

前 次

17:08 2025/11/24 残り4時45分

*確認のみ。「会話の強化」や「フォールバック」などのシステムトピックがある

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

環境 lab92837492532

概要 トピック

エージェントがプロビジョニングされました。

+ トピックの追加

すべて カスタム (4件) システム (9件)

システムトピックの検索

最終更新日時 今

名前 タイプ トリガー 最終修正日 編集 エラー 有効

エスカレートする	システム	担当者	User1-56995923 6 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オン
エラー発生時	システム	エラー	User1-56995923 6 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オン
サインイン	システム	サイン	User1-56995923 6 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オン
フォールバック	システム	未知の	User1-56995923 6 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オン
会話の開始	システム	会話開始	User1-56995923 6 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オン
会話の強化	システム	未知の	User1-56995923 6 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オン

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

認した応答について説明します。

3. [Topics] ページに戻り、[System] トピックを表示します。これらには、会話内の一般的なイベントに関するトピックが含まれることに注意します。具体的には、次のシステムトピックに注意します。

- 会話強化: このトピックは、エージェントが対応するトピックを識別できないメッセージ（ユーザーの意図が不明）をユーザーが送信したときにトリガーされます。次に、このトピックでは、生成AIを使用してユーザーのメッセージへの応答を試みます。

- フォールバック: このトピックは、意図が不明で、適切な会話型AI応答を生成できない場合に応答する "フェールセーフ" トピックです。フォールバックトピックには、ユーザーが会話を正常に終了する前に最大3回再試行できるようにするロジックが含まれています。多くの場合、人間のオペレーターにエスカレートします。

4. [トピック] ページに戻り、[+ トピックの追加] メニューで、[トピック] > [Copilot を使用して説明から追加] を選択します。

← 前 次 →

終了

17:08
2025/11/24
残り4時45分

ここで確認している 2つの特別なシステムトピック

- 「**会話の強化**」トピック
 - エージェントが適切なトピックを識別できない（ユーザーの意図が不明である）場合に起動される
 - エージェントはここで**生成AI**を使用して回答の作成を試みる（**生成型の回答**の作成）
 - エージェントに**ナレッジ**が追加されている場合は生成AIはその**ナレッジ**を使用して回答を生成
 - これがうまく働かない場合は「**フォールバック**」トピックが呼び出される
- 「**フォールバック**」トピック
 - エージェントは「**申し訳ございません、問い合わせ内容を理解できません。別の言い方をお試し下さい**」というメッセージを出力する
 - このトピックが3回起動された場合は、人間の担当者へ引き継ぎを行うための「**エスカレートする**」トピックが呼び出される

新しいトピックを追加。ここでは「Copilotで説明をもとに追加する」を選択

Microsoft Copilot Studio - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

環境 lab92837492532

指示 リソース

する前に最大 3 回再試行できるようにするロジックが含まれています。多くの場合、人間のオペレーターにエスカレートします。

4. [トピック] ページに戻り、[+ トピックの追加] メニューで、[トピック] > [Copilot を使用して説明から追加] を選択します。

5. [Copilot を使用して説明から追加] ダイアログ ボックスで、新しいトピックに **Ask about expenses contact** という名前を付け、次のテキストを入力して、トピックの内容を Copilot Studio に伝えます。

prompt タイプ 書き込み

When the user asks who to contact a

注: Copilot の結果は一定ではないため、期待する結果を得るには、このプロンプトをいろいろと試してみる必要があります。

6. [作成] を選択します

前 次 残り4時43分

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
エスカレートする	システム	担当者	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オフ
エラー発生時	システム	エラー	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オフ
サインイン	システム	サイン	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オフ
フォールバック	システム	未知の	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オフ
会話の開始	システム	会話開始	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オフ
会話の強化	システム	未知の	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オフ

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

する前に最大 3 回再試行できるようにするロジックが含まれています。多くの場合、人間のオペレーターにエスカレートします。

4. [トピック] ページに戻り、[+ トピックの追加] メニューで、[トピック] > [Copilot を使用して説明から追加] を選択します。

5. [Copilot を使用して説明から追加] ダイアログ ボックスで、新しいトピックに **Ask about expenses contact** という名前を付け、次のテキストを入力して、トピックの内容を Copilot Studio に伝えます。

prompt タイプ 書き込み

When the user asks who to contact a

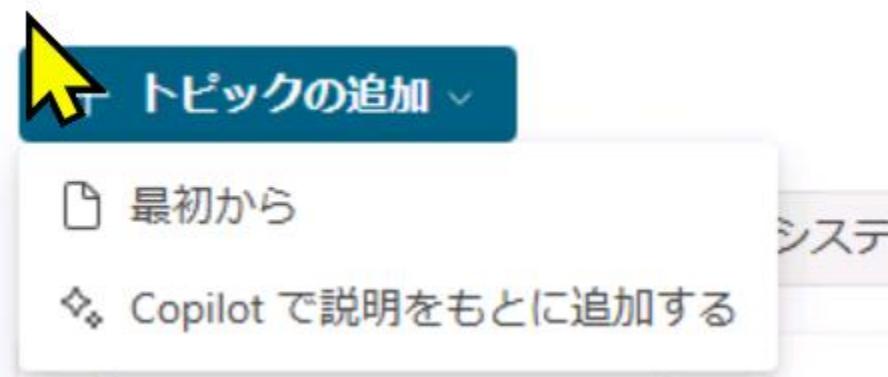
注: Copilot の結果は一定ではないため、期待する結果を得るには、このプロンプトをいろいろと試してみる必要があります。

6. [作成] を選択します

前 次 →

残り4時43分

トピックの追加方法



- 「**最初から**」
 - ユーザーが自力でトピックを作成する方法
 - トピック開発の知識が必要
- 「**Copilotで説明を元に追加する**」
 - Microsoft Copilot Studioに内蔵されたCopilot (AIアシスタント) にトピックを作成してもらう方法
 - ユーザーは、Copilotに、やりたいことを簡単に説明する (プロンプトを入力する) だけでよい

トピック名とプロンプトを入力

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

Copilot で説明をもとに追加する

エージェントが対応するべきタスクについて説明を記述すると、Copilot がトピックを生成します。

トピック名を指定する *

Ask about expenses contact

トピックを作成する... *

When the user asks who to contact about expense claims, tell them to send an email to finance@contoso.com

AI で生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してください。詳しくは [使用条件を読む](#) ください。

または、次のいずれかの例を選んで開始してください

- 他のユーザーにピザを注文してもらいます。一般的な種類のピザのリストを表示します。
- ユーザーの名前、年齢、生年月日を受け入れ、さらにユーザーへの連絡情報を収集します。
- ユーザーの郵便番号、都道府県以下の住所を収集します。ユーザーの位置情報を表示します。

コパイロットは何をサポートできますか?

作成 キャンセル

(経費に関するお問い合わせ)
(ユーザーが経費請求について誰に連絡すればよいか尋ねたら、finance@contoso.com にメールを送信するように伝えます。)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

する前に最大 3 回再試行できるようにするロジックが含まれています。多くの場合、人間のオペレーターにエスカレートします。

4. [トピック] ページに戻り、[+ トピックの追加] メニューで、[トピック] > [Copilot を使用して説明から追加] を選択します。

5. [Copilot を使用して説明から追加] ダイアログ ボックスで、新しいトピックに **Ask about expenses contact** という名前を付け、次のテキストを入力して、トピックの内容を Copilot Studio に伝えます。

prompt タイプ 書し
When the user asks who to contact about expense claims, tell them to send an email to finance@contoso.com

注: Copilot の結果は一定ではないため、期待する結果を得るには、このプロンプトをいろいろと試してみる必要があります。

6. [作成] を選択します

← 前 次 →

17:10
2025/11/24
残り4時43分

Microsoft Copilot StudioのCopilotがトピックを作成した！

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. A flowchart is displayed under the 'Topics' tab for the 'Expense Claim Support' agent. The flow starts with a 'Trigger' node ('Agent selects something') which points to a 'Text' node ('For expense claims, please send an...'). A yellow callout box to the right of the trigger node contains Japanese text explaining what triggers the topic.

トリガーフレーズ（このトピックを起動するためのユーザーのプロンプトの例）：

- ・経費について誰に連絡すればよいか
- ・経費の連絡先
- ・経費に関する質問は誰が担当するか
- ・経費部門の連絡先
- ・経費チームに連絡するにはどうすればよいでしょうか

「メッセージ」ノード（エージェントの回答）：

経費請求については、finance@contoso.com に電子メールを送信してください。

「保存」でこのトピックを保存

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flows, Tools, and a search bar. The main area has tabs for Home, Create, and Agent. The Agent tab is selected, showing a topic named 'Ask about expenses contact'. A message says 'エージェントがプロビジョニングされました' (Agent is provisioning). Below it, there's a 'トリガー' (Trigger) section with a node labeled 'エージェントが選択する' (Agent selects) and a note about explaining the topic's function. A red box highlights the '保存' (Save) button in the top right corner of the editor window.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン (右上) を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し
Who should I contact about submitti

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです (入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーランするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測するにはまだ時間がかかることがあります。

前

次 →

残り4時42分

トピックが保存された

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. The top navigation bar includes tabs for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and Help. The main area displays a topic titled "Ask about expenses contact". A success message "トピックが保存されました!" (Topic saved successfully!) is highlighted with a red border. The interface includes sections for Triggers (Agent selects), Topic description (using AI to generate responses to questions like "who do I contact about expenses department contact"), and a preview window showing a conversation with an AI agent.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン (右上) を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し
Who should I contact about submitti

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです (入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測することができません。現在、この

← 前 次 →

残り4時41分

テストチャットを開く

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

Copilot Studio 環境 User1-57671575@LOD... ヘルプ ログアウト

経費申請サポート 概要 トピック +7

Ask about expenses contact 保存

トリガー エージェントが選択するもの (編集)

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを処理できます: who do I contact about expenses, expenses contact person, who handles expense questions, expense department contact, how do I reach the expenses team

メッセージ テキスト ...

For expense claims, please send an email to...

環境 User1-57671575@LOD... ヘルプ ログアウト

指示 リソース ? *

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン (右上) を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し

Who should I contact about submitti

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです (入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対して

前 次 残り3時31分

「+」(新しいテストセッションを開始する) をクリック

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

経費申請サポート 概要 トピック +7

Ask about expenses contact

トリガー エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを処理できます: who do I contact about expenses, expenses contact person, who handles expense questions, expense department contact, how do I reach the expenses team

メッセージ テキスト

For expense claims, please send an email to...

新しいテストセッションを開始する
エージェントを + テストする

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン (右上) を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し
Who should I contact about submitti

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです (入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対して

前 次 残り3時31分

「新しいテストセッションを開始する」

- ・セッション=エージェントとユーザーの一連の会話
- ・以前の会話（エージェントの回答）が残っている状態でプロンプトを入力すると、**エージェントが以前の回答を繰り返してしまう**場合がある
 - ・一般的に**エージェントはセッション内の前の会話を踏まえて回答を行う**ため
- ・トピックを追加するなど、エージェントの設定を変更した場合、次のテストを開始する際に「**新しいテストセッションを開始する**」をクリックして、新しい会話（新しいテストセッション）でテストを始めるとよい

再度テストチャットを起動し、エージェントに経費請求の問い合わせ先を聞いてみる

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

Copilot Studio 環境 User1-57671575@LOD... ヘルプ ログアウト

経費申請サポート 概要 トピック +7 検索 公開 設定 ... テスト

← Ask about expenses contact 保存 詳細

エージェントを + リセット ... × テストする

トリガー エージェントが選択するもの (編集)

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを処理できます: who do I contact about expenses, expenses contact person, who handles expense questions, expense department contact, how do I reach the expenses team

(経費請求の提出については誰に連絡すればよいですか?)

For expense claims, please send an email to...

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン(右上)を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 書し Who should I contact about submitting an expense claim?

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです(入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対して

前 次 残り3時25分

先ほど作成したトピックが実行され、適切な回答が返された！

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a sidebar includes Home, Create, Agents, Flows, Tools, and a three-dot menu. The main area displays a topic titled "経費サポート" (Expense Support) with 7 steps. A message at the top says "エージェントがプロビジョニングされました" (Agent provisioned). The steps are:

- あいさつ トピック
- 経費精算申請の提出先は誰ですか? ど... 2.41s ナレッジ
- ホテル宿泊費の経費精算における上限... 2.59s ナレッジ
- Ask about expenses contact トピック 0.02s

A central panel shows a conversation window with the following messages:

- Ask トピック: Who should I contact about submitting an expense claim?
- ナレッジ: For expense claims, please send an email to finance@contoso.com.

At the bottom, a note states: "AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する" (Please check before use that the generated content is accurate and appropriate. Check terms and conditions).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン(右上)を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し

Who should I contact about submitti...

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいています(入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測するには向いていません。

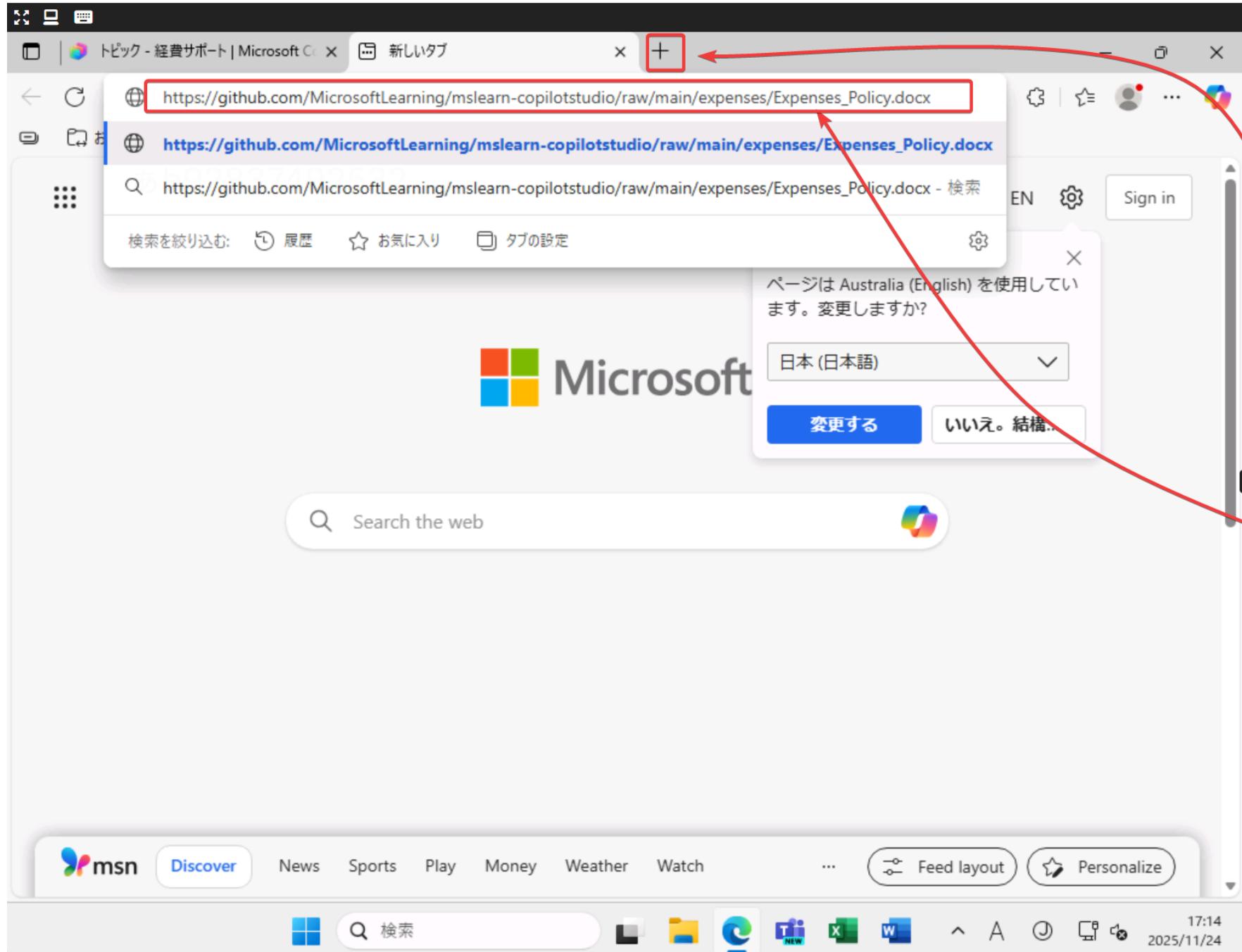
← 前 次 →

17:13 2025/11/24 残り4時40分

解説

- ここまでのお操作
 - 「経費申請サポート」エージェントを作成
 - 経費申請に関する問い合わせ先を回答する **トピック**を追加
 - 経費申請に関する問い合わせ先について質問された場合は「メールで finance@contoso.com に問い合わせてください」と回答する
 - テスト
- ここからの操作
 - エージェントに**ナレッジ** (Wordファイル) を追加
 - エージェントが**ナレッジ**に基づいて、**出張時のホテルの宿泊先の費用の上限を正しく回答できるようになる**
 - テスト

新しいタブを開き、手順書内のURLを開く



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

いなくとも、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測することはできません。現在、エージェントは会話強化トピックを使用して、言語モデルからAI 応答を生成しますが、一般的な回答しか得られません。より関連性の高い情報を提供するには、生成 AI 応答の基礎となるナレッジ ソースを提供する必要があります。

1. 新しいブラウザ タブを開き、
https://github.com/MicrosoftLearning/mslearn-copilotstudio/raw/main/expenses/Expenses_Policy.docx から 経費ポリシー ドキュメント ファイルをダウンロードし、ローカルに保存します。このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。

2. Copilot Studio のブラウザ タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソースを表示します。(現在は左側にない(はず)です)

前 次 残り4時39分

「ファイルのダウンロード」をクリック

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the following details:

- Address Bar:** https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fraw.githubusercontent.com%2FM... (partially visible)
- Title Bar:** トピック - 経費サポート | Microsoft Edge | 新しいタブ | Expenses_Policy.docx
- Content Area:** The document title is "Expenses_Policy". It contains a section titled "Expense Policy" and a table defining expense categories, limits, and guidelines.
- Top Right Buttons:** Includes "ファイルのダウンロード" (Download File) button, "コピーを編集" (Edit Copy), "アクセシビリティ モード" (Accessibility Mode), and a gear icon for settings.
- Bottom Status Bar:** 1/2 ページ, 100%, Microsoft にフィードバックを送信, 17:15, 2025/11/24

A red box and arrow highlight the "ファイルのダウンロード" button in the top right corner of the browser interface.

Expense Category	Limit	Guidelines
Travel	\$500 per trip	You should book the most economical and direct mode of transportation available, such as economy class flights, trains, buses, or taxis. You should use the company's preferred travel agency or online booking tool to make your reservations. You should avoid any unnecessary or personal travel expenses, such as upgrades, change fees, cancellation fees, or extra baggage fees.
Accommodation	\$150 per night	You should stay at a standard or moderate hotel that is conveniently located near

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

(いなくとも、意味的にはトヒツクをトリマーするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測することはできません。現在、エージェントは会話強化トピックを使用して、言語モデルからAI応答を生成しますが、一般的な回答しか得られません。より関連性の高い情報を提供するには、生成AI応答の基礎となるナレッジソースを提供する必要があります。

前

次

・ 残り4時38分

Microsoft Copilot Studioのタブに戻る

Microsoft Copilot Studio のタブに戻る

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio 新しいタブ

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06... Expenses_Policy.docx

Copilot Studio

経費サポート 概要 トピック +7

エージェントがプロビジョニングされました。

← Ask about expenses contact

トリガー

エージェントが選択する

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリをします: who do I contact about expenses department contact, how reach the expenses team, expense contact info, who handles expenses

ノードが選択されていません

成功例

AIで生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してから使用してください。使用条件を読む

検索

17:15 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. 新しいブラウザ タブを開き、
から 経費ポリシー ドキュメント ファイルをダウンロードし、ローカルに保存します。このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。

2. Copilot Studio のブラウザ タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソースを表示します (現在は存在しないはずです)。

3. [+ Add knowledge] を選択し、エージェントに追加できる複数の種類のナレッジ ソースを確認します。

前 次 残り4時38分

※「サポート情報」は誤翻訳。「ナレッジ」のこと

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Flows, and Tools. The main area has tabs for Topics, Knowledge, and Actions. The Knowledge tab is currently selected. A modal window titled 'Copilotで編集する' (Edit with Copilot) is open, containing instructions about editing nodes and adding knowledge sources. A red box highlights the '+7' button in the top right corner of the main interface, and another red box highlights the 'サポート情報' (Support Information) tab in the modal.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。

2. Copilot Studio のブラウザ タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソースを表示します (現在は存在しないはずです)。

Add a knowledge source
Add knowledge

3. [+ Add knowledge] を選択し、エージェントに追加できる複数の種類のナレッジ ソースを確認します。

前 次 残り4時37分

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft Edge 新しいタブ Expenses_Policy.docx

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

ナレッジソースを追加します

+ ナレッジの追加 提案を表示する

17:17 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. [+ Add knowledge] を選択し、エージェントに追加できる複数の種類のナレッジソースを確認します。

Add knowledge

Help your agent provide more relevant information and insights. Learn more

Search for a knowledge source

Upload file Drag and drop, or select to browse, or upload and sync from OneDrive SharePoint

Featured Advanced

Public websites SharePoint Azure AI Search Dataverse

Dynamics 365 Salesforce ServiceNow Azure SQL

Cancel

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分 (またはそれ以上) かかる場合があります。別のブラウザ タブの

<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>

前 次 残り4時36分

「選択して参照」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A modal window titled 'ナレッジの追加' (Add connector) is open. It contains a search bar 'Q ナレッジソースを検索する' and a file upload section with an arrow icon and the text 'ファイルをアップロードする' (Upload file). Below this, it says 'ドラッグアンドドロップ、選択して参照、または次からアップロードと同期を行います' (Drag and drop, select and reference, or upload and sync from here). There are buttons for 'OneDrive' and 'SharePoint'. A note below states 'リモートファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします' (Ensures agent can access knowledge stored in remote files). At the bottom right of the modal is a 'キャンセル' (Cancel) button.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Featured Advanced See suggestions

Public websites SharePoint Azure AI Search Databrse

Dynamics 365 Salesforce ServiceNow Azure SQL

Cancel

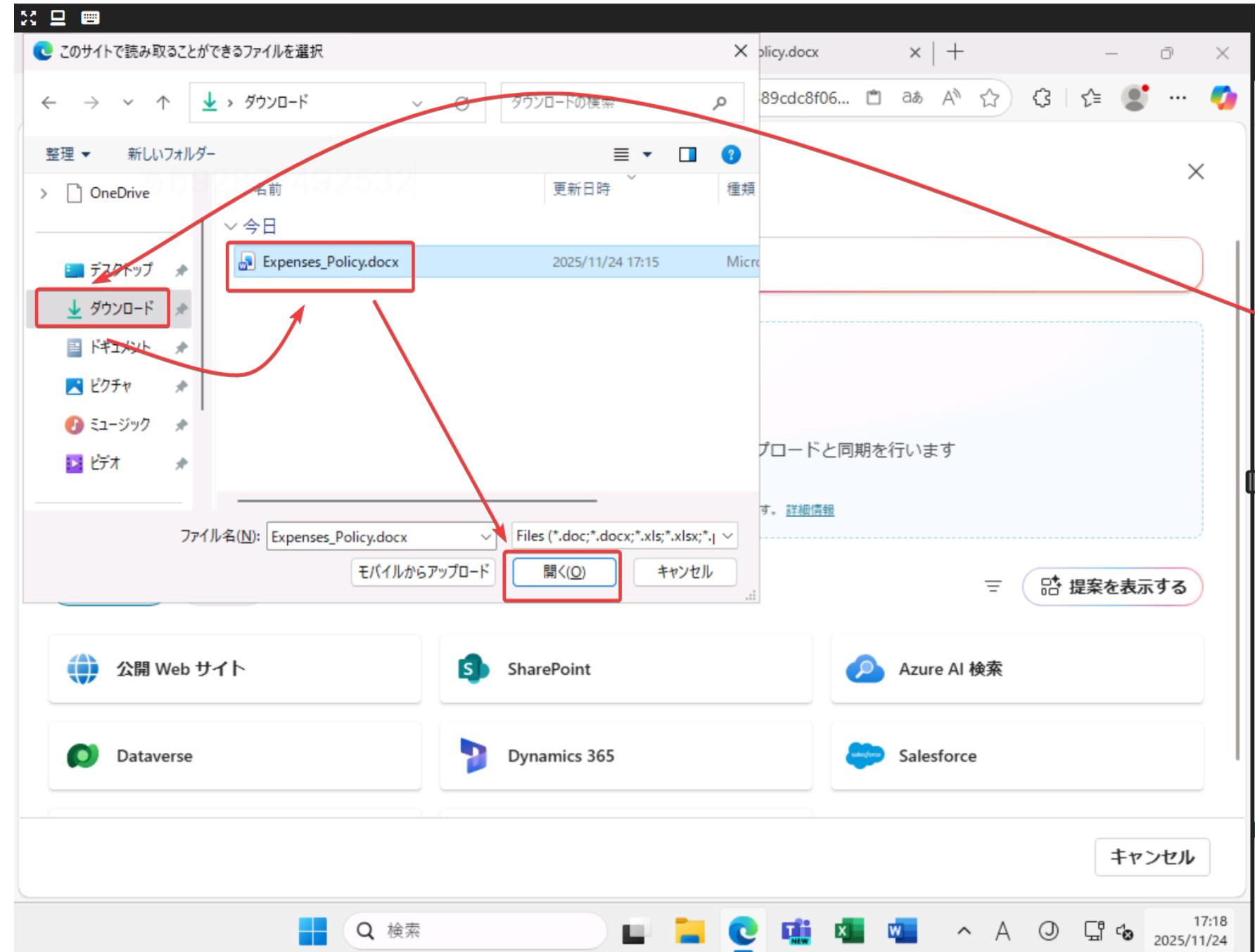
4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分 (またはそれ以上) かかる場合があります。別のブラウザ タブの <https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex> で 経費ポリシー ドキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システムトピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース (アップロードしたファイルなど) に基づいて生成 AI 応答を作成すること

前 次 残り4時36分

「ダウンロード」フォルダに保存されているWordファイルを選択して「開く」



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

- 指示 リソース ?

Featured Advanced See suggestions

Public websites SharePoint Azure AI Search Dataverse

Dynamics 365 Salesforce ServiceNow Azure SQL

Canceled

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシードキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの

➡ <https://github.com/MicrosoftCopilotStudio/raw/main/expenses>

で ➡ 経費ポリシードキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをする良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成すること

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザータブの

で、 経費ポリシードキュメントを確認しながら、コーヒーブレークをする良いタイミングかもしれません。

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft Edge 新しいタブ Expenses_Policy.docx

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cd...

ファイルのアップロード

対応しているのはテキストベースのファイルのみで、画像、音声、ビデオ、実行可能ファイルには対応していません。ファイルは Dataverse にセキュアに格納されます。

↑ ファイルをアップロードする
ドラッグアンドドロップするか、または選択して閲覧します。ファイルサイズの上限は 512MB であり、機密や極秘とラベルを付けられず、さらにパスワードも設定できません。

ファイル名	名前	説明
Expenses_Policy.docx	Expenses_Policy.docx	このナレッジ ソースは Expenses_Policy.d...

戻る エージェントに追加する キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの [経費ポリシー ドキュメント](https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Expense_Policy.docx) を確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成すること

前 次 残り4時34分

ファイルアップロードが行われる。ファイルは**Dataverse**に格納される
(**Dataverse**については後ほど解説)

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a browser window displays a file upload progress bar for 'Expenses_Policy.docx'. A yellow arrow points to the progress bar. The progress bar shows '100%' completion with the message 'ファイルをアップロードしています... ブラウザーのウィンドウを閉じないでください' (Uploading file... Please do not close the browser window). Above the progress bar, there are two red-highlighted text boxes: 'ファイルのアップロード' (File upload) and '対応しているのはテキストベースのファイルのみで、画像、音声、ビデオ、実行可能ファイルには対応していません。ファイルは Dataverse にセキュアに格納されます' (Supported are text-based files only; images, audio, video, and executable files are not supported. The file will be securely stored in Dataverse). To the right of the browser, a sidebar provides instructions for creating agents in Microsoft Copilot Studio, mentioning the creation of an agent from a document and adding a generative AI response narrative source.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ていないなくても、意味的にはトピックをトリアーするのに十分近いはずです。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測することはできません。現在、エージェントは会話強化トピックを使用して、言語モデルからAI応答を生成しますが、一般的な回答しか得られません。より関連性の高い情報を提供するには、生成 AI 応答の基礎となるナレッジ ソースを提供する必要があります。

1. 新しいブラウザ タブを開き、
 https://github.com/MicrosoftLearning/copilotstudio/raw/main/expenses/Expense_Policy.docx に移動して、 経費ポリシー ドキュメントをローカルにダウンロードします。このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。
2. Copilot Studio のブラウザ タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソース

← 前 次 →

0:33 2025/12/14 残り2時42分

「状態」が「処理中」となる。「準備完了」と表示されるまで、**10~15分ほど待つ。**

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, and Tools. The main area has tabs for Home, Create, and Agent. The Agent tab is selected, showing a sub-tab for '経費サポート'. A success message 'エージェントがプロビジョニングされました。' is displayed. Below it, there's a button '+ ナレッジの追加' and a search bar 'ナレッジの検索'. A table lists files, with one row highlighted. The columns are '名前' (Name), '種類' (Type), '利用できる対象' (Available to), '使用状況' (Usage status), '最終変更日' (Last modified), and '状態' (Status). The first row shows 'Expenses_Policy.docx', 'ファイル' (File), '経費サ...', '全般' (General), 'User1-5699...', and '処理中' (Processing). A red arrow points from the note in the adjacent window to this '処理中' status.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザー タブの

https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Expense_Policy.docx を確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタム ナレッジ ソースに関連する回答が見つからない場合、

← 前 次 →

残り4時34分

「準備完了」になればOK

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft

Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

+ ナレッジの追加

すべて ファイル

名前 種類 利用できる対象 使用状況 最終変更日 状態

名前	種類	利用できる対象	使用状況	最終変更日	状態
Expenses_Policy.docx	ファイル	経費サポート	全般	User1-5699..	準備完了

ナレッジの検索

クリック → 最終更新日時 今

「準備完了」が表示されたらOK
10分～15分ほど時間がかかります

検索

17:36 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの

<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>

で経費ポリシー ドキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタム ナレッジ ソースに関連する回答が見つからない場合、

← 前 次 →

残り4時17分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. In the center, a modal window titled 'ナレッジの検索' is displayed, showing a search bar and a list of topics. A red arrow points from the 'トピック' option in the dropdown menu on the left to the 'トピック' button in the modal window. The 'トピック' button is highlighted with a red box. The top right corner of the modal window also has a red box around it.

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft

Copilot Studio

環境 lab92837492532

+7

ツール

エージェント

トピック

活動

評価

分析

チャネル

ナレッジの検索

最終更新日時 今

状態

... 9...

検索

17:21 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

す。別のブラウザー タブの
https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Expense_Policy.docxを確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース (アップロードしたファイルなど) に基づいて生成 AI 応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタム ナレッジ ソースに関連する回答が見つからない場合、トピックでは言語モデルに固有のナレッジを使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成 AI 応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジ ストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを展開し、会話を再開します。次に、次のプロンプトを入力します。

前 次

残り4時32分

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート 概要 トピック +7

エージェントがプロビジョニングされました。

+ トピックの追加

すべて カスタム (5 件) システム (9 件)

システム (9 件)

最終更新日時 今

エージェントを効果的に動作させるためにはシステムトピックが必要です。存在しない場合は、意図したとおりにエージェントが動作しない可能性があります。システムトピックは削除できません。

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
エスカレートする	システム	担当者...	User1-56995923 20 分前		オフ	オフ
エラー発生時	システム	エラー...	User1-56995923 20 分前		オフ	オフ
サインイン	システム	サイン...	User1-56995923 20 分前		オフ	オフ
フォールバック	システム	未知の...	User1-56995923 20 分前		オフ	オフ
会話の開始	システム	会話開...	User1-56995923 20 分前		オフ	オフ
会話の強化	システム	未知の...	User1-56995923 20 分前		オフ	オフ

検索

17:23 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

す。別のブラウザタブの
<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>

で経費ポリシードキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをする良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システムトピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータソース（アップロードしたファイルなど）に基づいて生成AI応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタムナレッジソースに関連する回答が見つからない場合、トピックでは言語モデルに固有のナレッジを使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成AI応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを展開し、会話を再開します。次に次のプロンプトを入力します

← 前 次 →

残り4時30分

※確認のみ

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Topics, Flows, Tools, and a search bar. The main area has tabs for Home, Topics, Conversations, and Test. The Topics tab is selected, showing a topic named '経費サポート'. A message says 'エージェントがプロビジョニングされました' (Agent has been provisioned). Below this, a section titled '会話の強化' (Conversational boosting) is expanded, showing a 'トリガー' (Trigger) card for '意図不明時' (Intent不明時) and a '生成型の回答を作成する' (Create a generative response) card with an 'Activity.Text' input field and a 'データソース' (Data source) section.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

す。別のブラウザ タブの
<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>
で 経費ポリシー ドキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システムトピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータソース（アップロードしたファイルなど）に基づいて生成 AI 応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタム ナレッジ ソースに関連する回答が見つからない場合、トピックでは言語モデルに固有のナレッジを使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成 AI 応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを展開し、会話を再開します。次に、次のプロンプトを入力します

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

+ ナレッジの追加

すべて ファイル

名前 種類 利用できる 対象 使用状況

Expenses_Policy.docx ファイル 経費サ... 全般

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

検索

17:38 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ツンを使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成 AI 応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを開き、会話を再開します。次に、次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ 書き

What's the expense limit for a hotel stay?

応答は、アップロードしたナレッジソースの情報に基づき、引用参照を含める必要があります。

Expense Helper Overview Knowledge Topics Actions

Trigger On Unknown Intent [Create generative answer](#)

Input

前 次 残り4時15分

テストチャットを開き、「新しいテストセッションを開始」をクリックし、ホテルの宿泊費の上限を質問するプロンプトを入力。今度は追加したナレッジ（Wordファイル）に基づき、具体的な宿泊費が回答がされた

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a sidebar has 'Copilot Studio' selected. The main area displays a '経費サポート' (Expense Support) card with a green checkmark indicating an agent was provisioned. Below it, a section titled 'エージェントをテストする' (Test Agent) shows a card for 'ホテル宿泊費の経費精算における上限' (Expense limit for hotel stay) with a duration of 3.22s and a green '完了' (Completed) button.

In the center, a 'Test' window is open, showing a message from 'AI' asking 'What's the expense limit for a hotel stay?'. A red box highlights this question. Below it, the AI responds with 'ホテル宿泊費の経費精算における上限額は、1泊あたり150ドルです。宿泊先はビジネス' (The expense limit for a hotel stay is \$150 per night. You should stay at a standard or moderate hotel that is convenient to your business destination and use the company's preferred hotel booking tool or website to get the best rates and discounts...). A red box highlights this response.

On the right, a vertical panel titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' provides instructions. Step 6 states: '[Test] ウィンドウを展開し、会話を再開します。次に、次のプロンプトを入力します。' (Open the [Test] window, resume the conversation. Next, enter the following prompt.) A red box highlights this step. A callout box points to the 'prompt' field in the Test window, which contains the question 'What's the expense limit for a hotel stay?' Another callout box points to the AI response, stating '応答は、アップロードしたナレッジソースの情報に基づき、引用参照を含める必要があります。' (The response is based on the information in the uploaded knowledge source, and it must include citation references).

At the bottom, there are navigation buttons for '前' (Previous) and '次' (Next), and a status bar showing the time as 17:39 and the date as 2025/11/24. A progress bar indicates '残り4時14分' (Remaining 4 hours and 14 minutes).

解説

- ここまでのお操作
 - エージェントにナレッジ（Wordファイル）を追加
 - テスト
 - エージェントがナレッジに基づいて回答ができるようになった
- ここからの操作
 - エージェントの設定で、認証を「なし」に設定する
 - エージェントを「デモWebサイト」でテストできるようにするために必要
 - エージェントを「公開」する
 - 作成したエージェントをMicrosoft Copilot Studio外部で利用できるようにする
 - エージェントを「デモWebサイト」でテストする
 - このサイトは**エージェントのレビュー（複数の開発者や内部関係者によるエージェントのテスト）**のための特別なサイト
 - デモWebサイトのURLを受け取った開発者や関係者のみがアクセスできる

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and more. The main area has tabs for Home, Overview, Support Information, and the currently selected 'Agent'. A message says 'Agent was successfully provisioned.' Below it is a button to 'Add a channel'. A table lists an item named 'Expenses_Policy.docx' with a status of 'Prepared'.

A red box highlights the '+7' count in the top right corner of the agent list, and a red arrow points from this box to a dropdown menu. This menu contains items: ツール (Tools), エージェント (Agent), トピック (Topic), 活動 (Activity), 評価 (Evaluation), 分析 (Analysis), and チャネル (Channel). A red box highlights the 'Channel' option, and a red arrow points to it from the text below.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

← 前 次 →

残り4時12分

※確認のみ。エージェントはさまざまなチャネルに接続して利用できる

Microsoft Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート 概要 チャネル +7

エージェントがプロビジョニングされました。

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。

公開済み エージェントの状態

未公開

プレビューを共有する

Microsoft のチャネル

デモ Web サイト Teams と Microsoft 365 Copilot SharePoint

その他のチャネル

Web アプリ ネイティブ アプリ Facebook

WhatsApp Slack Telegram

検索

17:42 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

前

次

残り4時11分

Microsoft Copilot Studio - チャネル - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532 設定 テスト

経費サポート 概要 チャネル +7

エージェントがプロビジョニングされました。

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。

公開済み エージェントの状態

未公開

プレビューを共有する Microsoft のチャネル

デモ Web サイト Teams と Microsoft 365 Copilot SharePoint

その他のチャネル

Web アプリ ネイティブ アプリ Facebook

WhatsApp Slack Telegram

検索

ホーム 作成 エージェント フロー ツール ...

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

前 次 残り4時11分

セキュリティ - 経費サポート | Microsoft

Copilot Studio

環境 lab92837492532

設定

セキュリティ

認証 チャット中にユーザー ID を確認します。

Web チャネルのセキュリティ 他の拡張セキュリティ オプションを確認します。

許可リスト 他のエージェントでスキルとしてエージェントを呼び出します。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。 次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。 使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。 次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。 次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。 次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。 公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

前 次 残り4時9分

セキュリティ - 経費サポート | Microsoft

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

設定

認証

エージェントがチャット中にユーザーの ID を認証する方法を選択します。

オプションの選択

- 認証なし ←
- Microsoft で認証する
- 手動で認証する

保存



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

終了

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

前

次

→

残り4時9分

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

← 前

次 →

残り4時8分

セキュリティ - 経費サポート | Microsoft

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio

環境 lab92837492532

設定

この構成を保存しますか?

認証設定を変更するとエージェントの動作とチャネルへのアクセスに影響します。

新しい認証設定を有効にするには、エージェントを公開します。

- 認証なしを選択すると、このエージェントアクセスできるユーザー全員がサインイン不要でボットを使用できます。
- トピックでは認証変数は使用できません。
- 使用される認証変数は'不明'になります。トピックにエラーがないか確認し、修正してから公開してください。
- エージェントが Azure AD 認証を使用していないため、エージェントを Teams アプリストアで同僚に表示できません。
- イベントベースの自動トリガーは、トリガーの作成時に作成者が提供した資格情報を使用し、引き続き実行されます。[詳細情報](#)

保存

保存

キャンセル

検索

17:45 2025/11/24

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

← 前

次 →

残り 4時7分

生成 AI - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

設定

オーケストレーション

エージェントの応答に生成 AI オーケストレーションを使用しますか?

はい、利用できるツールやナレッジを適宜使用し、応答を動的にします。

いいえ、クラシック オーケストレーションを使用します。エージェントのトピックで定義されたコンテンツと動作への応答が制限されます。

深い推論 (プレビュー) プレミアム

AI アクションの高度な推論を有効化します。[詳細情報](#)

接続されたエージェント プレビュー

他のエージェントがこれに接続し、使用できるようにする

エージェントを連携させてワークフローを完了します。[詳細情報](#)

モデル

保存

組織のコンプライアンスおよび地理的境界の外にデータが流れることに同意したと見なします。さらに続行することで、プレビューの追加利用条件に同意したと見なします。[プレビュー使用条件を確認ください](#) [Microsoft の責任ある AI に関する詳細情報](#) [生成 AI はプレミアム機能であり、有効化や管理は管理者が行います](#) [価格レベルを見る](#)

17:46 2025/11/24

Microsoft Copilot Studio

環境 lab92837492532

概要 チャネル

下書きエージェントの状態

このエージェントはエンドユーザー認証を必要としません
エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーに許可すると、そのエージェントに追加されたコンテンツを誰でも利用できます。[詳細情報](#)

認証設定

公開済みエージェントの状態

未公開

プレビューを共有する

Microsoft のチャネル

デモ Web サイト

Teams と Microsoft 365 Copilot

SharePoint

その他のチャネル

Web アプリ

ネイティブ アプリ

Facebook

検索

17:47 2025/11/24

- Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」
- 指示 リソース
2. ページの上部にある **設定** を選択します。
 3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
 4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
 5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
 6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。
!Copilot Studio の [Channels] ページのスクリーンショット。
 7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
 8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。
 - Welcome message:
- ← 前 次 →
- 残り 4 時 6 分

指示 リソース

2. ページの上部にある **設定** を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで **[Publish]** を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。
!Copilot Studio の [Channels] ページのスクリーンショット。
7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。

○ Welcome message:

← 前 次 →

残り 4 時 5 分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A modal dialog box is centered, titled 'このエージェントを公開する' (Publish this agent). It contains instructions: 'エージェント設定のレビューと検証を行い、選択したチャネルで公開します。' (Review and validate agent settings, then publish to the selected channel). Below this, it says 'このエージェントはエンドユーザー認証を必要としません' (This agent does not require end-user authentication) and provides a link to '詳細情報' (Detailed information). At the bottom of the dialog are two buttons: a blue '公開する' (Publish) button with a red border and a white 'キャンセル' (Cancel) button.

On the left sidebar, there are several tabs: 'ホーム' (Home), '作成' (Create), 'エージェ...' (Agents...), 'フロー' (Flows), 'ツール' (Tools), and '...'. The 'エージェ...' tab is currently active. The main content area shows a '下書きエージェントの状態' (Draft agent status) section with a warning icon and the text '公開する前に以下をレビューしてください:' (Please review the following before publishing:). To the right, there are sections for '認証設定' (Authentication settings) and 'コンテンツを誰' (Who can access content). The bottom navigation bar includes links to 'デモ Web サイト' (Demo website), 'Microsoft 365 Copilot', and 'SharePoint'.

Microsoft Copilot Studio - チャネル - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532 公開日 2025/11/24 公開 設定 テスト

ホーム 作成 エージェント フロー ツール

経費サポート 概要 チャネル +7

下書きエージェントの状態

⚠️ 公開する前に以下をレビューしてください:

このエージェントはエンドユーザー認証を必要としません
エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーに許可すると、そのエージェントに追加されたコンテンツを誰でも利用できます。[詳細情報](#)

認証設定

公開済みエージェントの状態

✅ 公開しました 作業者: User1-56995923 2025/11/24 17:48

✖️ 1件のリスク

⚠️ 公開されたエージェントに確認すべきリスクが存在します。

このエージェントはエンドユーザー認証を必要としません
エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーに許可すると、そのエージェントに追加されたコンテンツを誰でも利用できます。[詳細情報](#)

認証設定

プレビューを共有する Microsoft のチャネル

デモ Web サイト Teams と SharePoint

検索

18:15 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

変更の「[1行仔]」を選択して、「[1行仔]」をもう一度選択します(すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。

4. [Settings] ペインを閉じます。 次に、[Channels] ページを表示します。

5. ページ上部にある [Publish] を選択します。 次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。 公開には 1 分ほどかかります。

6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

!Copilot Studio の [Channels] ページのスクリーンショット。

7. [Demo website] チャネルを選択します。 これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。

8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。

- >Welcome message:
Ask me about Expense claims
- Conversation starters:

前 次 残り 3 時 38 分

チームメンバーに対するエージェントの説明文や、サンプルプロンプトを設定

Microsoft Copilot Studio の操作画面です。左側にはナビゲーションメニューがあり、「経費サポート」が選択されています。

デモ Web サイト

エージェントが作成されました。お疲れさまでした。チームメンバーと共有できる Web サイトを設定して、皆でエージェントを試しましょう。

ようこそメッセージ

エージェントとその目的をチームメンバーに紹介します。

Ask me about Expense claims

会話を切り出す話題

一般的なトリガー フレーズを提供して、チームメンバーがエージェントと会話を開始できるようにサポートします。

"Hello"
"Who should I contact with expense enquiries?"
"What are the expense limits for flights?"

Web サイトの共有

エージェントを実際に確認してもらうためにチームメンバーを招待する場合は、以下のリンクをコピーします。

保存 キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

リーンショット。

- [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
- [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。
 - Welcome message:
Ask me about Expense claims
 - Conversation starters:
prompt タイプ 写し
"Hello"
"Who should I contact with expense inquiries?"
"What are the expense limits for flights?"
- [保存] を選択して設定を保存します。その後、エージェントのデモ Web サイトへのリンクをクリップボードに [コピー] します。
- 新しいブラウザ タブで、コピーした URL に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。

前 次 残り3時31分

デモWebサイトのURLをコピー

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Flows, Tools, and more. The main area is titled "Copilot Studio" and shows a channel named "経費サポート". A green banner at the top says "チャネルが保存されました." (Channel saved). Below it, the "デモ Web サイト" (Demo Website) section is active. It contains a "ようこそメッセージ" (Welcome message) field with the placeholder "Ask me about Expense claims". Under "会話を切り出す話題" (Conversation starters), there are three examples: "Hello", "Who should I contact with expense enquiries?", and "What are the expense limits for flights?". At the bottom, there's a "Web サイトの共有" (Share website) section with a URL: <https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...>. A red box highlights the "コピー" (Copy) button next to the URL.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

This part of the guide shows the final steps to complete the setup:

- [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
- [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。
 - Welcome message:
Ask me about Expense claims
 - Conversation starters:
prompt タイプ 写し
"Hello"
"Who should I contact with expense enquiries?"
"What are the expense limits for flights?"
- [保存] を選択して設定を保存します。その後、エージェントのデモ Web サイトへのリンクをクリップボードに [コピー] します。
- 新しいブラウザー タブで、コピーした URL に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。

A red box highlights the "コピー" (Copy) button in step 3, pointing to the "Copy" button in the screenshot above. The status bar at the bottom right shows "残り3時31分" (Remaining 3 hours and 31 minutes).

解説

- ここまでのお操作（**開発者A**としての操作）
 - Microsoft Copilot Studioでエージェントを開発
 - デモWebサイトのURLをコピー
 - （開発者Bに、デモWebサイトのURLを渡すとする）
- ここからの操作（**開発者B**としての操作）
 - （開発者Aから、デモWebサイトのURLを受け取ったとする）
 - 受け取ったデモWebサイトをWebブラウザーで開く
 - デモWebサイト上でエージェントをテストする

事前のご注意: デモWebサイトでは、以下のように「**このエージェントは現在使用できません。使用量の上限に達しています。後でやり直して下さい**」というメッセージが出て、エージェントが動作しない場合があります。この現象が出た場合は**デモWebサイトでのテスト手順はスキップ**してください。



こんにちは、私は仮想アシスタントの 経費申請サポート です。ご質問への回答時に必要に応じて AI を利用します。たとえば、コパイロットの作成時に Web サイトの情報を提供する場合、その Web サイトについて質問できます。さらに、生成 AI を設定することでコパイロットにナレッジを追加することができます。



1分前

What are the expense limits for meals?

1分前

このエージェントは現在使用できません。使用量の上限に達しています。後でやり直して下さい。

Edgeで新しいタブを開く

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A red arrow points from the top center of the browser window to the plus sign icon in the address bar, indicating where to click to open a new tab.

Microsoft Copilot Studio

チャンネル - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

デモ Web サイト

ようこそメッセージ

エージェントとその目的をチームメンバーに紹介します。

Ask me about Expense claims

会話を切り出す話題

"Hello"
"Who should I contact with expense enquiries?"
"What are the expense limits for flights?"

Web サイトの共有

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

保存 キャンセル

検索

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

リーンショット。

7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。

8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。

- Welcome message:
Ask me about Expense claims
- Conversation starters:
prompt タイプ 写し
"Hello"
"Who should I contact with expense enquiries?"
"What are the expense limits for flights?"

9. [保存] を選択して設定を保存します。その後、エージェントのデモ Web サイトへのリンクをクリップボードに [コピー] します。

10. 新しいブラウザ タブで、コピーした URL に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。

前 次

18:22 2025/11/24 残り3時31分

Edgeの新しいタブで、デモWebサイトのURLをアドレス欄に貼り付けてエンター

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with two tabs open. The active tab is titled "Microsoft Copilot Studio" and displays a guide for creating agents. The URL in the address bar is highlighted with a red box and an arrow points from it to the Microsoft Copilot Studio interface.

Microsoft Copilot Studio Guide:

7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。
 - Welcome message:
Ask me about Expense claims
 - Conversation starters:
prompt タイプ 写し
Hello
Who should I contact with expense enquiries?
What are the expense limits for flights?
9. [保存] を選択して設定を保存します。その後、エージェントのデモ Web サイトへのリンクをクリップボードに [コピー] します。
10. 新しいブラウザー タブで、**コピーした URL** に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。

Microsoft Copilot Studio Interface:

The interface shows a "Copilot Studio" logo and the title "Ask me about Expense claims". Below the title, there is a message: "このサイトは、より多くの対象者に展開する前のテストスペースです。チャットウィンドウで質問するか、下のプロンプトを選択してください。詳細情報" (This site is a test space for expanding to more users. You can ask questions in the chat window or select a prompt below.). On the left, there are three prompts:

- "Hello"
- "Who should I contact with expense enquiries?"
- "What are the expense limits for flights?"

A central message window for "経費サポート" (Expense Support) contains a welcome message: "こんにちは、私は仮想アシスタントの経費サポートです。ご質問への回答時に必要に応じて AI を利用します。たとえば、コパイロットの作成時に Web サイトの情報を提供する場合、その Web サイトについて質問できます。さらに、生成 AI を設定することでコパイロットにナレッジを追加することができます。". At the bottom, there is a message input field with placeholder "メッセージを入力してください" and a character limit of "0/2000".

エージェントをテスト

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface with a browser window titled "Microsoft Copilot Studio". The URL is <https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots...>. The main content area displays a bot named "経費サポート" (Expense Support) with the title "Ask me about Expense claims".

This site is a test space before it's deployed to many users. You can ask me questions via the chat window or select a prompt below.

"Hello"

"Who should I contact with expense enquiries?"

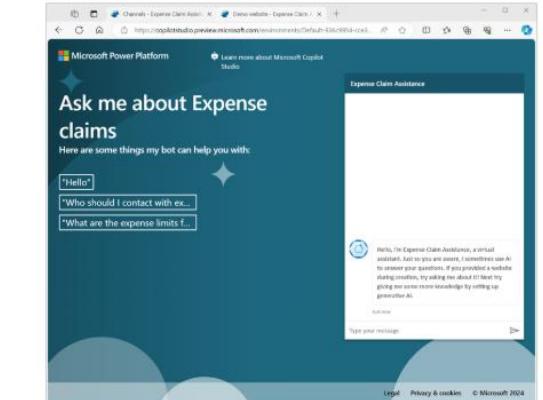
"What are the expense limits for flights?"

At the bottom, there's a message input field containing "What are the expense limits for meals?" with a red border around it. A red arrow points from this field to the corresponding question in the "指示" section of the adjacent window.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。



11. 「**What are the expense limits for meals?**」というメッセージを入力し、応答を表示します。
12. さらにいくつかの質問を試し、エージェントからの応答を表示します。このエージェントは機能が限られていますが、経費請求に関する質問に対する適切な回答を提供できるはずです。

三日目

← 前 次 →

X
終了

?

⚙️

残り3時29分

指示 リソース

る質問に対する適切な回答を提供できるはずです。

課題

これで、Copilot Studio を使用して簡易エージェントを作成する方法がわかりました。次は、習得した知識を自分で適用します。Microsoft Copilotに関する質問に対する回答を提供するエージェントを作成してみてください。

- 新しいエージェントを作成する
 - <https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-copilot/> Web サイトをナレッジ ソースとして使用します。
- ユーザーがデモ Web サイトでテストできるように、エージェントを公開します。

ヒント: サポートが必要な場合は、Copilot Studio のドキュメント (<https://Learn.microsoft.com/microsoft-copilot-studio/>) をご覧ください。

Congratulations!

← 前

次 →

残り 3 時26分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a large banner with the text "Ask me about Expense claims". Below it, three sample messages are shown: "Hello", "Who should I contact with expense enquiries?", and "What are the expense limits for flights?". In the center, a chat window titled "経費サポート" displays a message about meal expense limits: "食事の経費精算における上限額は、1日あたり50ドルです。申請できるのは朝食・昼食・夕食の3食分で、適正価格のレストランやカフェの利用が推奨されています。アルコール飲料や過度に高額な食事は対象外となります。また、原則として本人分のみ申請可能ですが、クライアントやパートナー等との会食の場合はその分も申請できます。". A red box highlights this message. At the bottom of the chat window, there's a message input field with placeholder text "メッセージを入力してください" and a character counter "0/2000". The status bar at the bottom shows the date "2025/11/24" and time "18:27".

ラボ2が完了。

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface with two main windows.

Left Window: A web browser window titled "Microsoft Copilot Studio" displaying the URL <https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots...>. The page title is "Ask me about Expense claims". It features a large blue header and three message bubbles from a bot:

- "Hello"
- "Who should I contact with expense enquiries?"
- "What are the expense limits for flights?"

Right Window: A Microsoft Copilot Studio environment titled "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」". The main content area displays a card for an agent named "経費サポート" (Expense Support). The card contains the following text:

食事の経費精算における上限額は、1日あたり50ドルです。申請できるのは朝食・昼食・夕食の3食分で、適正価格のレストランやカフェの利用が推奨されています。アルコール飲料や過度に高額な食事は対象外となります。また、原則として本人分のみ申請可能ですが、クライアントやパートナー等との会食の場合はその分も申請できます①。

1件の参照

1 Expenses_Policy.docx

たった今

メッセージを入力してください

0/2000

Next Step Summary:

- 新しいエージェントを作成する
- Web サイトをナレッジ ソースとして使用します。
- ユーザーがデモ Web サイトでテストできるように、エージェントを公開します。

Hint: サポートが必要な場合は、Copilot Studio のドキュメント (<https://Learn.microsoft.com/microsoft-copilot-studio/>) をご覧ください。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next **Lab**.

Buttons at the bottom right: 前 (Previous), 次 (Next, highlighted with a red border), and → (Right).

ラボ1・2 講師デモ終了

- このラボでは**経費申請サポートエージェント**を作成しました
 - 「Ask about expence contact」トピックを追加して、エージェントが特定の問い合わせに対してトピックを使用して適切な回答ができるようにしました
 - ナレッジを追加して、エージェントがナレッジに基づいて適切な回答ができるようにしました

ラボ1・2演習 + ランチ (~13:30)

- それでは皆様、**ラボ1・2を実施しましょう**
 - ラボ2まで実施してください
 - ラボ環境は1時間以上無操作状態が続くと勝手に終了してしまいますので、1時間以上放置しないようにしてください
 - 終了してしまった場合、手続きから再開することはできませんので、別のラボを開始して初めてやり直す必要があります
 - ラボ2の最終手順: デモWebサイトでは「**このエージェントは現在使用できません。使用量の上限に達しています。後でやり直して下さい**」というメッセージが出て、エージェントが動作しない場合があります。この現象が出た場合は**デモWebサイトでのテスト手順はスキップ**してください
 - **ラボ3以降は実施不要です**
 - ラボ2が終わりましたらランチ（昼食）に入って下さい
- 午後の講義（13:30～）では・・・
 - 残りのモジュール2,3,4,7と、ラボ3～9を解説します。
 - ラボ3～9では別のエージェント「**不動産内見予約エージェント**」を作成します

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

データベース

Dataverseとは？

- Power Platform (Power BI、Power Automate、Microsoft Copilot Studioなど) のデータ基盤
- 一口で言えば、さまざまな業務データを記録するための、**クラウド型のデータベース**
- エージェントはDataverseにアクセスして、業務データを取り出したり保存したりできる
- ※Dataverseは以前は「Common Data Service (CDS)」と呼ばれていた

Dataverseソリューションとは？

- Dataverseソリューションは、アプリ、フロー、テーブル、セキュリティロールなどのコンポーネントをまとめた**ZIPファイル**
- **Power Platform環境**間でソリューションを移行する際に使う
 - テスト環境から本番環境へソリューションを移行する、など
- ある環境でDataverseソリューションを「エクスポート」し、別の環境で「インポート」できる

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

ラボの構成

ラボ

ラボ1では、これ以降のすべてのラボで必要となる
「Power Platform環境」の作成を行います

1, 2

ラボ2では「経費精算エージェント」を作成します

※ここまでかんたんですので
実際にラボ環境での演習実施をおすすめします

3, 4

ラボ3～9では「不動産予約エージェント」を作成します

5, 6

※3～9はかなり難しく、トータルで4時間ほどかかります
(3～9はすべて連続して実施する必要があります)

7

本資料を見て操作の概要を確認していただくのがおすすめです

8, 9

ラボ3, 4 (モジュール2)

- ラボ3: Dataverse ソリューションをインポートする
 - ラボ1で作成したPower Platform環境にDataverseソリューション「Bookings」をインポートする
 - サンプルの不動産データを2件入れる
- ラボ4: 最初のエージェントを構築する

※ラボ内に表示されるタイトルは「最初の」となっていますが、実際には最初ではなく**2つ目の「不動産予約エージェント」**を作成します

ラボ3～9で開発するエージェントの概要

・不動産予約エージェント

- ・このエージェントは、ユーザーからの問い合わせを受けて、データベースに登録された不動産物件のデータを検索・表示できます
 - ・データベースとしては**Dataverse**を使用します
- ・また「不動産物件の内見を予約したい」といったユーザーの問い合わせを受け付けて、データベースにユーザーの氏名や連絡先を登録できます

ラボ3を開始する前に

- ・ラボ1「ラボのセットアップ」で環境を作っていない場合、ラボ1手順を実施し、**環境を作ってください。**

ラボ3開始

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. The title bar indicates the user is in the 'Copilot Studio' environment. The main content area is titled '説明をもとにエージェントを作成する' (Create an agent based on the provided description). A callout box contains the text 'このエージェントの役割を日常の言葉で説明します' (Describe the role of this agent in everyday language). Below it, a note states: "'プレビュー' とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。[使用条件を参照してください。](#)' (Additional usage conditions apply to features labeled 'Preview'. [Refer to the usage terms.](#))'. On the left sidebar, there are icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and more. The bottom navigation bar includes a search bar, file, Copilot, Teams, Excel, Word, and other productivity icons.

説明をもとにエージェントを作成する

このエージェントの役割を日常の言葉で説明します

'プレビュー' とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。[使用条件を参照してください。](#)

エージェントを探索する

表示数を増やす

 Web サイトについてよくあるご質問
エージェントテンプレート

Web サイトのコンテンツやその他のナレッジを使用し、ユーザーの質問に即座に回答してください。

 音声
エージェントテンプレート

音声機能を搭載したエージェント。

 安全な旅行
エージェントテンプレート

旅行に関する一般的な質問に回答し、それに関連する健康や安全のガイドラインを提供します。

 財務インサイト
エージェントテンプレート

組織の財務書類や他の利用可能なリソースから情報を簡潔にすばやく取得できます。財政ナレッジの専門家を古ぼけます。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙️

Dataverse ソリューションをインポートする

この演習では、次のラボに使用する Dataverse ソリューションをインポートします。

この演習の所要時間は約 10 分です。

注: この演習では、既に Copilot Studio ライセンスを所有しているか、 無料試用版にサインアップしており Power Platform 環境を使用していることを前提としています。

演習 1 - ソリューションをインポートする

この演習では、ラボに必要なテーブルを含む環境に Dataverse ソリューションをインポートします。

タスク 1.1 - ソリューションをダウンロードする

1. 新しいブラウザー タブで、GitHub の

← 前 次 →

残り 5 時 33 分

指示 リソース

演習 1 - ソリューションをインポートする

この演習では、ラボに必要なテーブルを含む環境に Dataverse ソリューションをインポートします。

タスク 1.1 - ソリューションをダウンロードする

- 新しいブラウザ タブで、GitHub の https://github.com/MicrosoftLearning/mslearn-copilotstudio/blob/main/Allfiles/Bookings_1_0_0_0.zip ファイルに移動します。

- 右上の省略記号 (...) を選択し、[ダウンロード] を選択します。

- ブラウザ タブを閉じます。

タスク 1.2 - ソリューションをインポートする

- 新しいブラウザ タブで、

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window. The address bar contains the URL <https://github.com/MicrosoftLearning/mslearn-copilotstudio...>. The main content area displays a GitHub repository for 'mslearn-copilotstudio'. In the center, there is a file named 'Bookings_1_0_0_0.zip' by user 'julians1966'. A context menu is open over this file, with the 'Download' option highlighted by a red box. A red arrow points from the URL in the address bar to the three-dot menu icon in the context menu. The browser's taskbar at the bottom shows various pinned icons.

Power Apps へようこそ
開始するための情報が必要です。

国/地域の選択
アメリカ合衆国

Power Apps に関する情報、ヒント、オファーを受け取る。

[開始する] をクリックすると、[利用条件](#)に同意したうえで、Power Apps によるユーザーおよびテナント詳細情報の取得を許可したと見なされます。

Microsoft プライバシー ステートメント

開始する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース
しまさ。

2. 資格情報の入力を求められたら、メール アドレスとパスワードでサインインします。

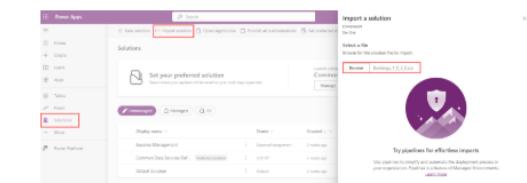
3. 連絡先情報の入力を求められたら、国/地域を設定し、[Get Started] を選択します。

4. 画面の右上で、[環境] がユーザーの環境に設定されていることを確認します。ここで、このラボ全体の作業を行います。設定されていない場合は、適切な環境を選びます。

5. 左側のナビゲーションで ソリューションを選択します。

6. 上部のツールバーで [ソリューションのインポート] を選択します。

7. [参照] を選択し、ダウンロード フォルダーから [Bookings_1.0_0.0.zip](#) ファイルを見つけて [開く] を選択します。



8. [次へ] を選択します。

← 前 次 →

終了

残り5時30分

最初のラボ手順「**ラボのセットアップ**」で作成した環境を選ぶ

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface with a floating window titled "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge". The main window displays a Power Apps environment named "Expenses_Policy.docx". A red arrow points from the "環境 LODS-Prod-MCA (default)" button in the top right to the "環境を選択" dialog box. Another red arrow points from the "User1-57671575@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com" entry in the "Dataverse によるアプリのビルト" section to the same dialog box. The right side of the screen features a step-by-step guide with numbered instructions and corresponding screenshots:

- 連絡先情報の入力を求められたら、国/地域を設定し、[Get Started] を選択します。
- 画面の右上で、[環境] がユーザーの環境に設定されていることを確認します。ここで、このラボ全体の作業を行います。設定されていない場合は、適切な環境を選びます。
- 左側のナビゲーションで ソリューション を選択します。
- 上部のツール バーで [ソリューションのインポート] を選択します。
- [参照] を選択し、ダウンロード フォルダーから Bookings_1_0_0_0.zip ファイルを見つけて [開く] を選択します。
- [次へ] を選択します。
- インポートを選択します。

環境 | Power Platform | ホーム - Microsoft Copilot | mslearn-copilotstudio/ | Power Apps | ソリューション | + | - | X

https://make.powerapps.com/environments/7dc481c7-9341-eb10-... | 検索 | 環境 lab999992834 | 検索 | 指示 | リソース

Power Apps | 検索 | 検索 | 検索

+ 新しいソリューション ← ソリューションをインポート AppSource を開く すべてのカスタマイズの公開 ... | 検索

ソリューション

現在の優先するソリューション

- Common
- Data
- Services
- Default
- Solution

管理

ソリューションをインポート

展開

一元化された場所ですべてのソリューションの展開を追跡します。アクティブな項目や失敗した項目を確認し、改善に役立つコメントを取得します。

ソリューションから計画を作成する

AIアシスタントは現在のソリューションをレビューし、データモデルとオブジェクトの詳細な分析に基づいた計画を作成できます

ソリューション

表示名

名前

作成済

バージョン

公開元

ソリューション

Common Data S Cr52ab6 3日前 1.0.0.0 CDS Default Publ... 実行されていません

既定のソリューション Default 3日前 1.0 org3b0aff3e [...]

分析でサポートされ

アンマネージド マネージド すべて

検索

20:06 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ない場合は、適切な環境を選びます。

- 左側のナビゲーションで ソリューション を選択します。
- 上部のツールバーで [ソリューションのインポート] を選択します。
- [参照] を選択し、ダウンロード フォルダーから Bookings_1.0_0_0.zip ファイルを見つけて [開く] を選択します。
- [次へ] を選択します。
- インポートを選択します。

ソリューションはバックグラウンドでインポートされます。これには数分かかることがあります。

前 次 残り5時28分

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

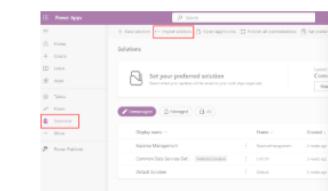
指示 リソース

ない場合は、適切な環境を選びます。

- 5. 左側のナビゲーションで **ソリューション** を選択します。

- 6. 上部のツールバーで **[ソリューションのインポート]** を選択します。

- 7. **[参照]** を選択し、ダウンロード フォルダーから **Bookings_1_0_0.zip** ファイルを見つけて **[開く]** を選択します。



- 8. **[次へ]** を選択します。

- 9. **インポート** を選択します。

ソリューションはバックグラウンドでインポートされます。これには数分かかることがあります。



← 前

次 →

残り5時28分

ソリューションのインポート

環境
lab999992834

ファイルの選択
インポートするソリューション ファイル

参照

ファイルが選択されています

デスクトップ

ダウンロード

今日

Bookings_1_0_0.zip

カスタムファイル (*.zip; *.cab)

開く(O)

キャンセル

次へ キャンセル

環境 | Power Platform ホーム - Microsoft Copilot Studio / mlearn-copilotstudio/ Power Apps | ソリューション + - ×

https://make.powerapps.com/environments/7dc481c7-9341-eb10-... 20:07 2025/11/24

検索

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with several tabs open at the top. The active tab is titled 'ソリューションのインポート' (Import Solution) in the Microsoft Power Apps interface. On the left, there's a vertical toolbar with various icons. The main area displays a '環境' (Environment) section showing 'lab999992834'. Below it is a 'ファイルの選択' (File Selection) section with a '参照' (Select) button and the file path 'Bookings_1_0_0.zip'. At the bottom, there are two buttons: '次へ' (Next) and 'キャンセル' (Cancel), with '次へ' being highlighted with a red border.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

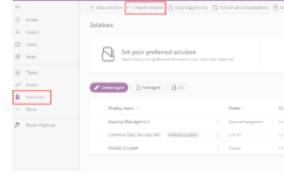
指示 リソース ? ⚙️

ない場合は、適切な環境を選びます。

5. 左側のナビゲーションで **ソリューション** を選択します。

6. 上部のツールバーで [**ソリューションのインポート**] を選択します。

7. [参照] を選択し、ダウンロード フォルダーから **Bookings_1_0_0.zip** ファイルを見つけて [開く] を選択します。



8. [次へ] を選択します。

9. インポートを選択します。

ソリューションはバックグラウンドでインポートされます。これには数分かかることがあります。



← 前 次 → 残り5時27分

環境 | Power Platform ホーム - Microsoft Copilot mslearn-copilotstudio/ Power Apps | ソリューション + - ×

ソリューションのインポート

← ソリューションのインポート

環境
lab999992834

詳細

名前
Bookings

種類
アンマネージド

公開元
Contoso

バージョン
1.0.0.0

パッチ
いいえ

詳細設定 ▾

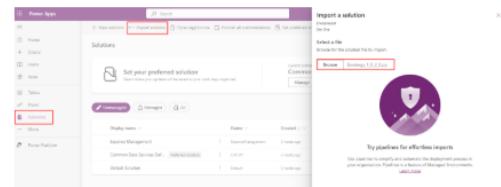
インポート キャンセル

20:07 2025/11/24

指示 リソース

ない場合は、適切な環境を選びます。

- 5. 左側のナビゲーションで **ソリューション** を選択します。
- 6. 上部のツールバーで **[ソリューションのインポート]** を選択します。
- 7. **[参照]** を選択し、ダウンロード フォルダーから **Bookings_1.0_0_0.zip** ファイルを見つけて **[開く]** を選択します。



- 8. **[次へ]** を選択します。

- 9. **インポート** を選択します。

ソリューションはバックグラウンドでインポートされます。これには数分かかることがあります。



← 前

次 →

残り5時27分

インポートには5分ほどかかるのでそのまましばらく待つ。
自動的に「ソリューション～～を正常にインポートしました」が表示される。
ここでは「警告があります」は無視してよい。一覧で「Bookings」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Power Apps Studio interface. On the left, there's a navigation pane with various icons. In the center, a list of solutions is displayed. One solution, 'Bookings', is highlighted with a red border and a red arrow pointing to its name in the list. The 'Bookings' solution card is expanded, showing details like '展開' (Deployment) and 'ソリューションから計画を作成する' (Create plans from the solution). A message at the top of the main area says: 'ソリューション "Bookings" を正常にインポートしましたが、警告があります。Translated labels for the following languages could not be imported because they have not been enabled for this organization: 1033'.

On the right side of the screen, there is a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' guide. It includes several numbered steps:

10. ソリューションが正常にインポートされたら、**Bookings** ソリューションを開きます。
11. 左側のナビゲーション ウィンドウで、[概要] タブを選択します。
12. すべてのカスタマイズの公開を選択します。

Below these steps, there's a section titled 'タスク 1.3 - テスト データ' (Task 1.3 - Test Data) with two sub-tasks:

1. Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、[オブジェクト] タブを選択します。
2. 省略記号 ... を選択する Real Estate Property Management モデル駆動型アプリ のメニューで、[再生] を選択します。

At the bottom of the guide, there's a preview window showing the 'Real Estate Property Management' object list in the Power Apps studio.

環境 | Power Platform | ホーム - Microsoft Copilot | mslearn-copilotstudio/ | Power Apps | ソリューション | + | - | X

https://make.powerapps.com/environments/7dc481c7-9341-eb10-... | 検索 | 環境 lab999992834 | 検索 | 指示 | リソース

Power Apps | 検索 | 検索 | 環境 lab999992834 | 検索 | 指示 | リソース

オブジェクト | 新規 | 既存を追加 | すべてのカスタマイズの公開 | ... | 検索

ソリューション "Bookings" を正常にインポートしました。

オブジェクト | 検索 | すべて (5) | アプリ (1) | エージェント (0) | カード (0) | クラウドフロー (0) | サイトマップ (1) | データワークスペース (0) | テーブル (3)

Booking Request | contoso_bookin... | テーブル | いいえ

Real Estate Property | contoso_realesta... | テーブル | いいえ

Real Estate Property M... | contoso_RealEsta... | モデル駆動型ア... | いいえ

Real Estate Property M... | contoso_RealEsta... | サイトマップ | いいえ

取引先担当者 | contact | テーブル | はい

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

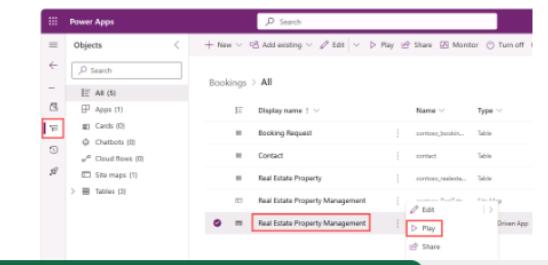
10. ソリューションが正常にインポートされたら、Bookings ソリューションを開きます。
11. 左側のナビゲーション ウィンドウで、[概要] タブを選択します。

![ソリューション概要] タブ

12. すべてのカスタマイズの公開を選択します。

タスク 1.3 - テスト データ

1. Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、[オブジェクト] タブを選択します。
2. 省略記号 ... を選択する Real Estate Property Management モデル駆動型アプリ のメニューで、[再生] を選択します。



← 前 次 →

残り5時11分

「すべてのカスタマイズの公開」をクリックし、そのまま1分ほど待つ。
「すべてのカスタマイズの公開に成功しました」と表示される。
「公開」によりこのソリューションの内容がユーザーに公開され利用可能となる

The screenshot shows two windows side-by-side. On the left is the Microsoft Copilot Studio interface, displaying a task list for creating agents. Task 12 is highlighted with a red box and a note: 'すべてのカスタマイズの公開を選択します' (Select 'All customizations published'). On the right is the Microsoft Power Apps environment, showing the 'Bookings' solution details. A red box highlights the 'すべてのカスタマイズの公開' (Publish all customizations) button in the top navigation bar.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

10. ソリューションが正常にインポートされたら、Bookings ソリューションを開きます。

11. 左側のナビゲーション ウィンドウで、[概要] タブを選択します。

! [ソリューション概要] タブ

12. **すべてのカスタマイズの公開を選択します。**

タスク 1.3 - テスト データ

1. Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、[オブジェクト] タブを選択します。

2. 省略記号 ... を選択する Real Estate Property Management モデル駆動型アプリ のメニューで、[再生] を選択します。

Power Apps

環境 | Power Platform | ホーム - Microsoft Copilot | mslearn-copilotstudio | Power Apps | ソリューション | + | - | X | 終了

https://make.powerapps.com/environments/7dc481c7-9341-eb10-... | 検索 | 環境 lab999992834 | 指示 | リソース | ? | U

Power Apps

すべてのカスタマイズの公開 | エクスポート | 検索インデックスの管理 | 展開 | 複製 | ...

ソリューション "Bookings" を正常にインポートしました。

概要

詳細

詳細の編集

表示名: Bookings
パッケージの種類: アンマネージド
説明:

名前: Bookings
公開元: Contoso
作成日時: 2025年11月24日 20:09
修正プログラム: いいえ
バージョン: 1.0.0.0

ソリューション状態の概要

① ソリューション チェッカー 実行されていません

チェックの実行

Power Apps

Objects | + New | Add existing | Edit | Play | Share | Monitor | Turn off

All | Display name | Name | Type

Booking Request | booking_request | Entity

Contact | contact | Entity

Real Estate Property | contact_realestate | Entity

Real Estate Property Management | contact_realestate | Entity

Real Estate Property Management | Real Estate Property Management | Entity

Play | Share

前 | 次 | 残り 5時11分

Real Estate Property Managementアプリ（モデル駆動型アプリ）を再生（実行）

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

サポート情報 - 経費申請サポート | Microsoft Power Apps | Power Apps | ソリューション - Bookin | Expenses_Policy.docx

Expenses_Policy.docx

環境 User1-57671575@LOD...

Power Apps 検索

オブジェクト 検索

すべて (5)

アプリ (1)

エージェント (0)

カード (0)

クラウドフロー (0)

サイトマップ (1)

データワークスペース (0)

テーブル (3)

+ 新規 ▾ 既存を追加 ▾ 編集 ▾ 再生 ▾ 検索

ソリューション "Bookings" を正常にインポートしました。

Bookings > アプリ

表示名 ↑ ↓ 名前 ↑ ↓ 種類 ↑ ↓ マネージド ↑ ↓

Real Estate Property M... contoso_RealEst... モデル駆動型ア... いいえ

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

指示 リソース

ら、Bookings ソリューションを開きます。

11. 左側のナビゲーション ウィンドウで、[概要] タブを選択します。
! [ソリューション概要] タブ

12. すべてのカスタマイズの公開を選択します。

タスク 1.3 - テスト データ

1. Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、[オブジェクト] タブを選択します。

2. 省略記号 ... を選択する Real Estate Property Management モデル駆動型アプリ のメニュー上で、[再生] を選択します。これは、新しい不動産物件レコードを作成できる単純なモデル駆動型アプリです。

Power Apps Objects Search All (0) Apps (1) Cards (0) Chats (0) Contact Cloud flows (0) Site maps (1) Tables (3) Real Estate Property Management Real Estate Property Management Play Share Monitor Turn off

前 次 残り2時11分

1:03 2025/12/14

Power Apps のモデル駆動型アプリとは？

- ・データ構造（モデル）の定義により自動生成される業務アプリ
- ・Power Platformのクラウドデータベース「Dataverse」にデータモデルを作ることで、フォーム・ビュー・ダッシュボードなどのユーザーインターフェースがほぼ自動で構築される

アプリを使用して、サンプルの不動産データの新規登録を開始する（1件目）

The screenshot shows the Microsoft Dynamics 365 CRM interface. The left sidebar has sections for Home, Recent Projects, and New Groups, with 'Real Estate Properties' selected. The main area displays a list titled 'Active Real Estate Properties' with columns: Property Name (sorted), Created On, Asking Price, and Street. A large placeholder message 'ここに表示する項目が見つかりません' (No items found) is centered. The top navigation bar includes a 'New' button (highlighted with a red box and arrow), a delete button, and a refresh button. To the right, a 'New Real Estate Property' form is open, showing fields for Property Name (1100 High Villas), Owner (MOD Administrator (Offline)), and Asking Price (\$250,000.00). The status bar at the bottom shows the date and time.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. [+新規] を選択します。

4. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 1100 High Villas
- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格: 250,000
- 番地: Main Avenue
- 市区町村: Redmond
- 寝室数: 3
- 浴室数: 2

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name: 1100 High Villas

Owner: MOD Administrator (Offline)

Asking Price: \$250,000.00

前 次 残り 5時6分

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. [+新規] を選択します。

4. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 1100 High Villas
- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格: 250,000
- 番地: Main Avenue
- 市区町村: Redmond
- 寝室数: 3
- 浴室数: 2

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name: 1100 High Villas

Owner: MOD Administrator (Offline)

Asking Price: \$250,000.00

前 次 残り 5時6分

サンプルの不動産データを入力

The screenshot shows two windows side-by-side. The left window is a Microsoft Edge browser displaying the 'Real Estate Property Management' app in Power Apps. It shows a form titled '新しいReal Estate Property - 未保存' (New Real Estate Property - Unsaved) with fields for Property Name, Owner, Asking Price, Street, City, Bedrooms, and Bathrooms. The 'Property Name' field contains '1100 High Villas'. The 'Owner' field shows a user icon and 'User1-57671575 # (オフライン)' (User1-57671575 # (Offline)). The 'Asking Price' field is highlighted with a red box and contains '\$250,000.00'. Below it, the 'Street' field contains 'Main Avenue', 'City' contains 'Redmond', 'Bedrooms' contains '3', and 'Bathrooms' contains '2'. A red arrow points from the 'Property Name' field to the 'Owner' field. Another red arrow points from the 'Asking Price' field down to the 'City' field. The right window is a Microsoft Copilot Studio interface titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」' (Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / Create agents in Microsoft Copilot Studio). It shows a list of resources under 'Real Estate Property Management' and a detailed view of the 'Real Estate Property Management' resource. A yellow arrow points to the 'Real Estate Property Management' resource. To the right of the resource list, a list of steps is shown:

3. [+新規] を選択します。
4. 以下のデータを入力します。
 - プロパティ名: **1100 High Villas**
 - 所有者: ユーザーを選択します (指定したユーザー名を検索します)
 - 希望価格: **\$250,000**
 - 番地: **Main Avenue**
 - 市区町村: **Redmond**
 - 寝室数: **3**
 - 浴室数: **2**

The bottom right corner of the Copilot Studio window shows a progress bar with '残り2時8分' (Remaining 2 hours 8 minutes).

Ownerに値（ユーザー名）がセットされている場合は、変更しなくてよい

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

サポート情報 - 経費申請サポート | Microsoft Dynamics 365 | Real Estate Property: Information

Real Estate Property Management

Power Apps

新規

フロー

新しいReal Estate Property - 未保存

タブ

Property Name: 1100 High Villas

Owner: User1-57671575 # (オフライン)

Asking Price: \$250,000.00

Street: Main Avenue

City: Redmond

Bedrooms: 3

Bathrooms: 2

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

指示 リソース

Real Estate Property Management

指示 リソース

3. [+新規] を選択します。

4. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 1100 High Villas
- 所有者: ユーザーを選択します (指定したユーザー名を検索します)
- 希望価格: 250,000
- 番地: Main Avenue
- 市区町村: Redmond
- 寝室数: 3
- 浴室数: 2

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name: 1100 High Villas

Owner: MOD Administrator (Offline)

Asking Price: \$250,000.00

前 次

1:09 2025/12/14 残り2時6分

Ownerに値がセットされていない場合は、「リソース」タブのユーザーを指定

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

サポート情報 - 経費申請サポート | M Real Estate Property: Information +

https://org98382301.crm.dynamics.com/main.aspx?appid=684857b8-951f-4259-bd54-e462fd74a531&... A☆⚙️...

Power Apps | Real Estate Property Management

新規 フロー

新しいReal Estate Property - 未保存

タブ

Property Name: 1100 High Villas

Owner: レコードの検索

Asking Price: \$250,000.00

Street: Main Avenue

City: Redmond

Bedrooms: 3

Bathrooms: 2

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

指示 リソース

Azureポータル

URL: https://portal.azure.com/#home

サブスクリプション: 2c053221-93e7-49fc-9f29-baeade8e5342

ユーザー名: User1-57671575@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com

パスワード: B!9h#dA1Bg@K

TAP: 79gc*6^7

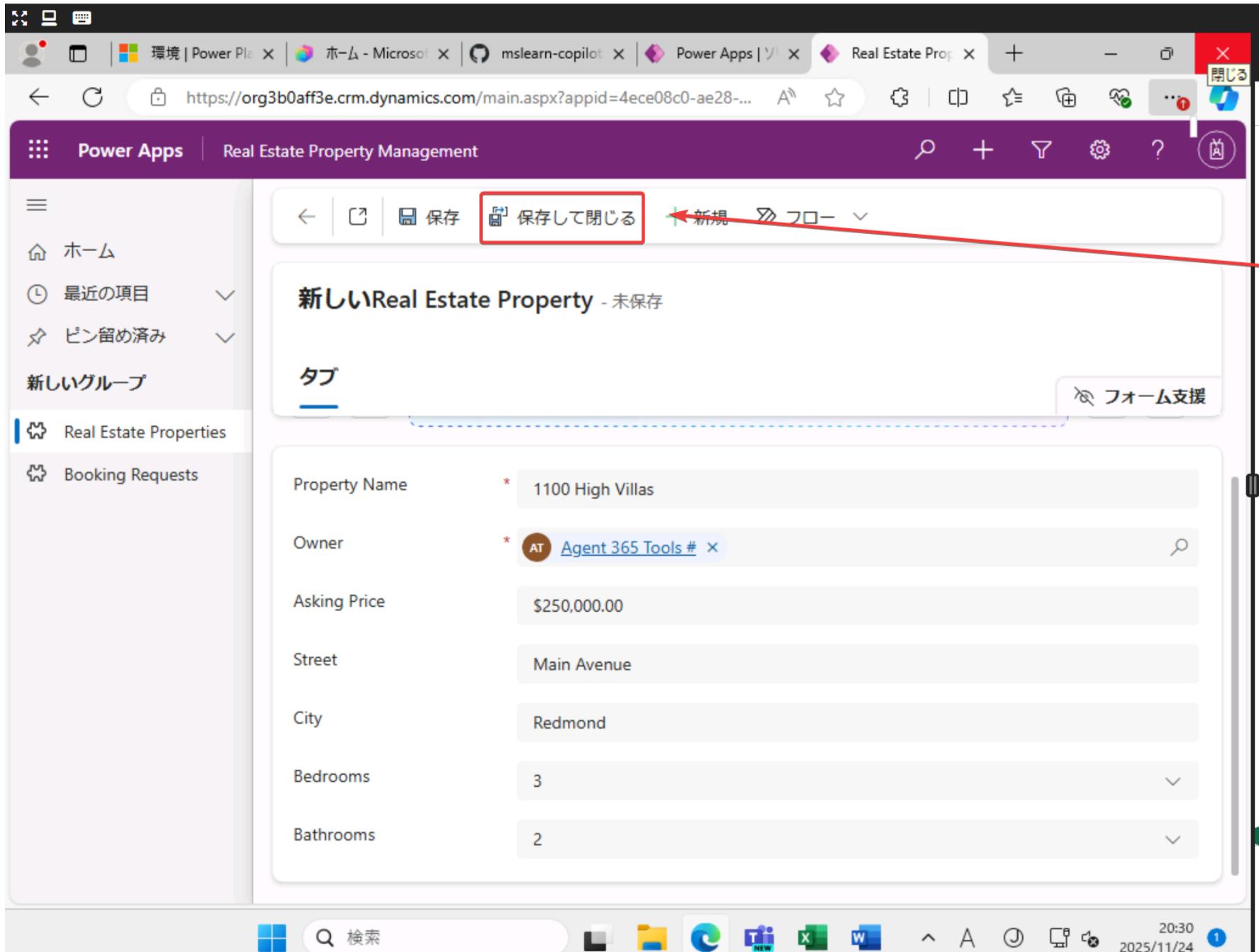
Base23B-W11-22H2

ユーザー名: Admin

パスワード: Pa55w.rd

Ctrl+Alt+Delete

新しいウィンドウで開きます。



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

City	Redmond
bedrooms	3
bathrooms	2

- 5. 保存して閉じる を選択します。

- #### 6. [+新規] を選択します。

- 7. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名:
 - 所有者: ユーザーを選択します
 - 希望価格:
 - 番地:
 - 市区町村:
 - 寝室数:
 - 浴室数:

New Real Estate Property - Unsaved

Property Name	<input type="text" value="555 Oak Lane"/>
Owner	 #User1-50601097 (Offline) X
Selling Price	\$300,000.00
Address	Oak Lane
City	Denver
Beds	4
Baths	3

前

次 →

残り5時4分

Power Apps | Real Estate Property Management

Active Real Estate Properties

Property Name	Created On	Asking Price	Street
1100 High Villas	2025/11/25 4:00:00	\$250,000.00	Main Avenue

行: 1

指示 リソース

Bathrooms: 2

5. 保存して閉じる を選択します。

6. [+新規] を選択します。

7. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 555 Oak Lane
- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格: 300,000
- 番地: Oak Lane
- 市区町村: Denver
- 寝室数: 4
- 浴室数: 3

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name	555 Oak Lane
Owner	#User-50601067 (Dmitri)
Asking Price	\$300,000.00
Street	Oak Lane
City	Denver
Bedrooms	4
Bathrooms	3

8. 保存して閉じる を選択します。

前 次

残り4時59分

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

サンプルの不動産データを登録する（2件目）

The screenshot shows a Microsoft Dynamics 365 Power Apps interface for 'Real Estate Property Management'. A red arrow points from the '指示' (Instructions) section on the right to the 'Save and Close' button at the top of the form. The form is titled '新しいReal Estate Property - 未保存' (New Real Estate Property - Unsaved). The data entered is:

Property Name	555 Oak Lane
Owner	(名前なし)(オンライン)
Asking Price	\$300,000.00
Street	Oak Lane
City	Denver
Bedrooms	4
Bathrooms	3

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Bathrooms 2

5. 保存して閉じる を選択します。

6. [+新規] を選択します。

7. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 555 Oak Lane
- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格: 300,000
- 番地: Oak Lane
- 市区町村: Denver
- 寝室数: 4
- 浴室数: 3

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name	555 Oak Lane
Owner	#User-50601067 (Online)
Asking Price	\$300,000.00
Street	Oak Lane
City	Denver
Bedrooms	4
Bathrooms	3

8. 保存して閉じる を選択します。

前 次 残り4時58分

2件の不動産データが登録された。

The screenshot shows the Microsoft Dynamics 365 Power Apps interface for 'Real Estate Property Management'. On the left, there's a navigation bar with links like 'ホーム', '最近の項目', and '新しいグループ'. The main area displays a list titled 'Active Real Estate Properties' with two items:

Property Name	Created On	Asking Price	Street
1100 High Villas	2025/11/25 4:...	\$250,000.00	Main Avenue
555 Oak Lane	2025/11/25 4:...	\$300,000.00	Oak Lane

A red box highlights the first two rows of the list, and a red arrow points from this box to the right side of the screen.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

The right side of the screen shows the 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' interface. It includes a sidebar with '指示' and 'リソース' tabs, and a main panel for creating a 'New Real Estate Property - Unused'.

指示 リソース

- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格:
- 番地:
- 市区町村:
- 寝室数:
- 浴室数:

New Real Estate Property - Unused

General
Property Name: 555 Oak Lane
Owner: #User1-506010571Q@msnai
Asking Price: \$300,000.00
Street: Oak Lane
City: Denver
Bedrooms: 4
Bathrooms: 3

8. 保存して閉じる を選択します。

現在、ビューには 2 件の Active Real Estate Properties があります。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next **Lab**.

← 前 次 →

残り4時57分

ここまででの作業の意味

- Dataverseのテーブルを準備し、サンプルの不動産データを2件登録しました
- ここで準備したデータ（不動産情報）は、このあとのラボ手順でエージェントに接続して利用します

ラボ3, 4 (モジュール2)

- ラボ3: Dataverse ソリューションをインポートする
 - ラボ1で作成したPower Platform環境にDataverseソリューション「Bookings」をインポートする
 - サンプルの不動産データを2件入れる
- ラボ4: 最初のエージェントを構築する

※Microsoft Copilot StudioのトップURLにアクセスし、「ラボのセットアップ」で作った環境を選択

The screenshot shows two windows side-by-side. On the left is the Microsoft Copilot Studio interface, and on the right is a guide titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'.

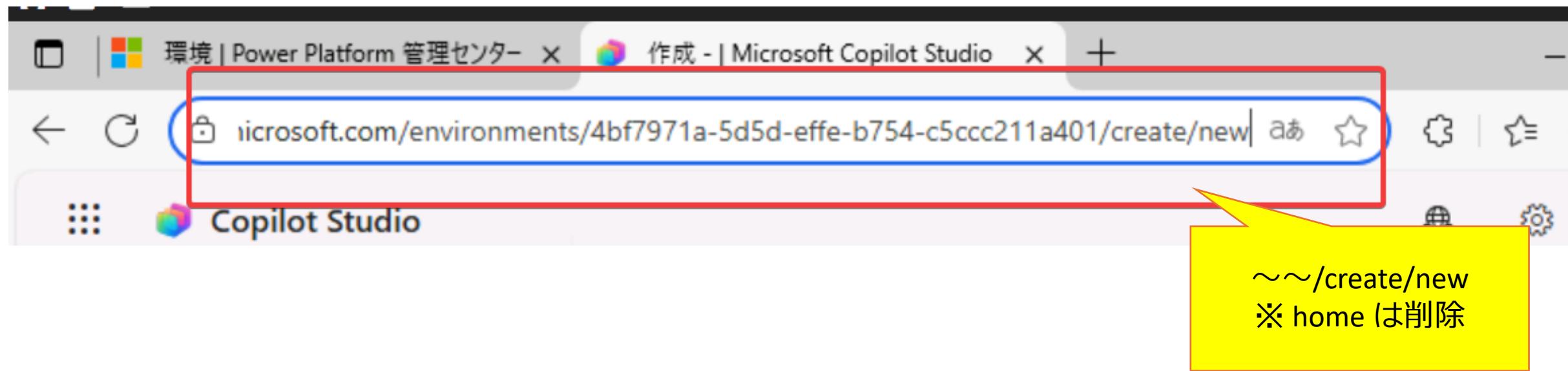
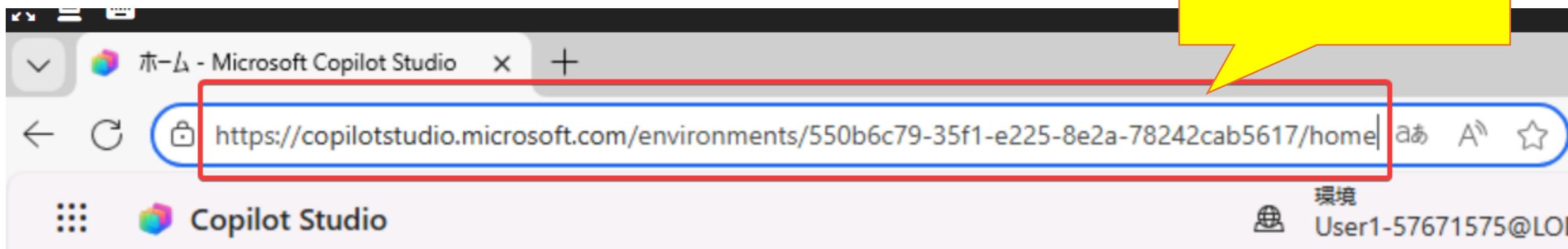
Microsoft Copilot Studio Window:

- The title bar says 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge'.
- The address bar shows the URL: <https://copilotstudio.microsoft.com/environments/Default-4cf...>
- The main area displays the '環境' (Environment) settings for 'LODS-Prod-MCA (default)'.
- A red box highlights the environment name 'LODS-Prod-MCA (default)' in the top navigation bar.
- A red box highlights the environment name 'User1-57671575@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com...' in the list under '対応している環境 (1)'.
- The sidebar includes icons for Home, Agents, Flows, Tools, and more.

Right-hand Guide Window:

- The title bar says 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'.
- The content area is titled 'タスク 1.1 - Microsoft Copilot Studio ポータル'.
- Task 1.1 steps:
 - 新しいタブで、Microsoft Copilot Studio ポータルに移動し、もう一度メッセージが表示されたら、Microsoft 365 の資格情報でサインインします。
 - 適切な環境にいることを確認します。
- The URL <https://copilotstudio.microsoft.com> is highlighted in a red box.
- The task title 'タスク 1.2 - エージェントを作成する' is partially visible.
- Task 1.2 steps:
 - 左側のナビゲーション ウィンドウで [作成] を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。
 - [構成] タブをクリックします。
 - [Name] テキスト ボックスに「Real Estate Booking Service」と入力します。
- Navigation buttons at the bottom: 前 (Left arrow), 次 (Right arrow), and 残り 54分 (Remaining 54 minutes).

アドレス欄内のURLの末尾 (~~/**home** となっている) の
home を **create/new** に書き換えてエンター



「エージェントの構築を開始します」画面が出ればOK。「構成」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating a new agent. A yellow callout box highlights the text "エージェントの構築を開始します". A red box highlights the "構成" (Configure) button, which is also being pointed at by a red arrow from the task list on the right. The task list details the steps for creating the agent.

指示 リソース

タスク 1.2 - エージェントを作成する

1. 左側のナビゲーション ウィンドウで [作成] を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。
2. [構成] タブをクリックします。
3. [Name] テキスト ボックスに「**Real Estate Booking Service**」と入力します。
4. [Description] テキスト ボックスに「**Create bookings for real estate properties**」と入力します。
5. [Instructions] テキスト ボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。
6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。
7. [Solution] で [Bookings] を選択します。
8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。

前 次 残り1時39分

名前、説明、指示を設定

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a navigation bar has '作成' (Create) selected. The main area is titled 'Copilot Studio' and shows the process of creating an agent. The '構成' (Configure) tab is active. The 'Name' field contains 'Real Estate Booking Service'. The 'Description' field contains 'Create bookings for real estate properties'. The 'Instructions' field contains 'Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties'. A red box highlights the 'Name' field, and arrows point from the 'Name' field to the 'Description' and 'Instructions' fields. The right side of the screen displays a task list with numbered steps corresponding to the highlighted fields.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

タスク 1.2 - エージェントを作成する

1. 左側のナビゲーション ウィンドウで [作成] を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。
2. [構成] タブをクリックします。
3. [Name] テキスト ボックスに「**Real Estate Booking Service**」と入力します。
4. [Description] テキスト ボックスに「**Create bookings for real estate properties**」と入力します。
5. [Instructions] テキスト ボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。
6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。
7. [Solution] で [Bookings] を選択します。
8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。

「作成」ボタン脇の「...」→「詳細設定を更新する」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating an agent. On the left, the main window displays the 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' page. In the center, a modal window titled 'エージェントの構築を開始します' (Agent construction starts) is open, showing fields for '名前' (Name) set to 'Real Estate Booking Service' and '説明' (Description) set to 'Create bookings for real estate properties'. Below these, the '指示' (Instructions) section contains the text: 'Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties'. A red arrow points from the top right of the instructions section to the '... (More options)' button in the top right corner of the modal window. Another red box highlights the '詳細設定を更新する' (Update settings) option in the dropdown menu that appears when clicking the '...'. To the right of the modal, a vertical sidebar provides step-by-step instructions for creating the agent:

5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。
6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。
7. [Solution] で [Bookings] を選択します。
8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。
9. [更新] を選択します。
10. 画面の右上で [Create] を選択します。エージェントの設定が完了するまで待ちます。
11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「**How do I make a booking?**」と入力

At the bottom of the sidebar, there are '前' (Previous) and '次' (Next) buttons, and a progress bar indicating '残り1時37分' (Remaining 1 hour 37 minutes).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

指示 リソース

5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。

6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

7. [Solution] で [Bookings] を選択します。

8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。

9. [更新] を選択します。

10. 画面の右上で [Create] を選択します。エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「**How do I make a booking?**」と入力して応答を表示します。

前 次 残り1時36分

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

名前 Real Estate Booking

説明 Create bookings for

指示 Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties

Windows のライセンス認証

AI 生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビュー ラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を確認してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

詳細設定を更新する

ソリューション * Bookings

スキーマ名 * contoso_labagent

更新 キャンセル

「...」→「エージェントの言語を更新する」

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

指示 リソース

5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。

6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

7. [Solution] で [Bookings] を選択します。

8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。

9. [更新] を選択します。

10. 画面の右上で [Create] を選択します。エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「**How do I make a booking?**」と入力して応答を表示します。

指示 リソース

5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。

6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

7. [Solution] で [Bookings] を選択します。

8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。

Advanced Settings

Solution: Bookings

Schema Name: contoso_labagent

Save Cancel

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

指示 Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties

Windows のライセンス認証

AI 生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビュー | ラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。設定を開き、Windows のライセンス認証を使用条件を照して下さい。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

前 次 残り1時36分

「英語 (en-US)」を選択し「更新」をクリック

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/cre...

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

指示 リソース

5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。

6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

7. [Solution] で [Bookings] を選択します。

8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。

9. [更新] を選択します。

10. 画面の右上で [Create] を選択します。エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「**How do I make a booking?**」と入力して応答を表示します。

Advanced Settings

Solution: Bookings

Schema Name: contoso_labagent

Save Cancel

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

名前 Real Estate Booking

説明 Create bookings for

指示 Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties

エージェントの言語を更新する

このエージェントがコミュニケーションに使用する言語を管理します。

言語 英語 (en-US)

更新 キャンセル

Windows のライセンス認証

AI 生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビュー ラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を確認してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

検索を開始 Windows のライセンス認証を確認を開始

← 前 次 →

1:40 2025/12/14 残り1時35分

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

指示 Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties

Windows のライセンス認証

AI 生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビュー | ラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。設定を開き、Windows のライセンス認証を使用条件を参照してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

作成

指示 リソース

Save Cancel

9. [更新] を選択します。

0. 画面の右上で [Create] を選択します。エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「**How do I make a booking?**」と入力して応答を表示します。

このウィンドウは開いたままにします。

演習 2 - 生成 AI の回答を追加する

この演習では、Microsoft Copilot Studio ポータルにアクセスし、エージェントが生成 AI を使用して質問に回答するために使用する知識を追加します。

タスク 2.1 - 生成オーケストレーションを無効にする

1. [概要] タブで、[ユーザー やイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。] が [無効] に設定されていることを確認します ([詳細] セクション内)。これにより、このラボの目的に合わせてオーケストレーション

前 次 残り1時34分

設定が完了するまで1分ほど待つ

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

Real Estate Booking Service 概要 +8

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

指示 リソース

Save Cancel

9. [更新] を選択します。

10. 画面の右上で [Create] を選択します。 エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「**How do I make a booking?**」と入力して応答を表示します。

このウィンドウは開いたままにします。

演習 2 - 生成 AI の回答を追加する

この演習では、Microsoft Copilot Studio ポータルにアクセスし、エージェントが生成 AI を使用して質問に回答するために使用する知識を追加します。

タスク 2.1 - 生成オーケストレーションを無効にする

1. [概要] タブで、[ユーザー イベント] に最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。] が [無効] に設定されていることを確認します ([詳細] セクション内)。これにより、このラボの目的に合わせてオーケストレーション

前 次 残り1時33分

エージェントの設定が完了するまでは、この機能を使用できません。

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

エージェントのモデルを選択します

このエージェントは主にモデルを使用して推論と応答を行います。 実験段階のモデルには [プレビュー使用条件](#) が適用されます。 [詳細情報](#)

選択したエージェントのモデルが廃止されたため、別のモデルを使用するようにエージェントが更新されました。 上記の別のモデルを選択できます。

Microsoft Foundry のカスタム モデル

トリガー

Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

+ トリガーの追加

「エージェントがプロビジョニングされました」が出たら「テスト」

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

概要 - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 +8

エージェント エージェントがプロビジョニングされました。

詳細

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

エージェントのモデルを選択します

GPT-4.1 (既定値)

トリガー

特定のイベントが発生したらアクティベートされるようにエージェントを設定します。 詳細情報

環境 User1-57671575@LOD...

検索 公開 設定 ... テスト

指示 リソース Save Cancel

9. [更新] を選択します。

10. 画面の右上で [Create] を選択します。 エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「How do I make a booking?」と入力して応答を表示します。

このウィンドウは開いたままにします。

演習 2 - 生成 AI の回答を追加する

この演習では、Microsoft Copilot Studio ポータルにアクセスし、エージェントが生成 AI を使用して質問に回答するために使用する知識を追加します。

タスク 2.1 - 生成オーケストレーションを無効にする

1. [概要] タブで、[ユーザーやイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。] が [無効] に設定されていることを確認します ([詳細] セクション内)。これにより、このラボの目的に合わせてオーケストレーション

前 次 残り1時33分

ここではまだエージェントにトピックもナレッジも追加していないため、エージェントは「会話の強化」(Conversational boosting) トピックを実行し、生成AIが持っている一般的な知識に基づく回答を行う

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, the 'Agents' tab is selected, displaying a success message: 'エージェントがプロビジョニングされました。' (Agent provisioned successfully). Below it, under 'Conversational boosting', there's a condition: '{x} Answer string > が空白ではない'. A blue button labeled '現在のトピックを終了する' (End current topic) is connected to the flow. In the center, a 'Test' window shows a message 'How do I make a booking?' followed by a detailed response: 'To make a booking with the Real Estate Booking Service, you can typically follow these steps: 1. Browse Listings: Visit the Real Estate Booking Service website or app and search for available properties based on your preferences (location, dates, property type, etc.). 2. Select a Property: Click on the property you're interested in to view more details, photos, and availability. 3. Check Availability: Use the calendar or...' This response is highlighted with a red box. To the right, a separate window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' provides step-by-step instructions for creating an agent, with step 11 specifically mentioning the test window: '右側の[エージェントのテスト]ペインで「How do I make a booking?」と入力して応答を表示します。' (Enter 'How do I make a booking?' in the [Agent Test] pane and display the response). This instruction is also highlighted with a red box.

このエージェントでは生成AIオーケストレーションを無効に設定する

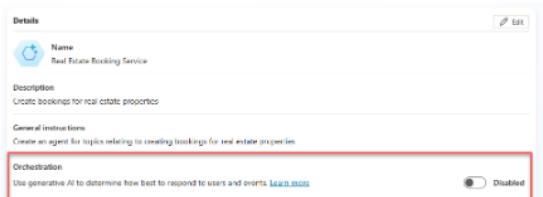
https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Agent (highlighted), Flows, Tools, and more. The main area has a title 'Copilot Studio' and a 'Settings' tab selected (highlighted with a red box). Below it is the 'Orchestration' section with the question 'エージェントの応答に生成 AI オーケストレーションを使用しますか?'. There are two radio button options: 'はい、利用できるツールやナレッジを適宜使用し、応答を動的にします。' and 'いいえ、クラシック オーケストレーションを使用します。エージェントのトピックで定義されたコンテンツと動作への応答が制限されます。' (highlighted with a red box). Below this is a 'Deep Inference (Preview)' section with a 'Premium' badge, an 'AI Action' toggle switch set to 'Off', and a note about enabling high inference for AI actions. At the bottom is a 'Connected Agents' section with a 'Save' button (highlighted with a red box) and a note about organizational boundaries and data flow.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース を無効にする

1. [概要] タブで、[ユーザー イベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。] が [無効] に設定されていることを確認します ([詳細] セクション内)。これにより、このラボの目的に合わせてオーケストレーションが無効になります。



タスク 2.2 - ナレッジ ソースを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。
!Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。

← 前 次 →

残り3時30分

「生成AIオーケストレーション」の設定

- ・ 「生成AIオーケストレーション」が**有効**な場合（デフォルト）
 - ・ エージェントは、**ナレッジの参照**・生成AIモデルが持つ知識の参照・トピック実行などを組み合わせて、最良の結果を回答しようとする
 - ・ エージェントにナレッジが与えられている場合、エージェントはそのナレッジを参照して回答を生成し、出力する。このときトピックは実行されない
- ・ 「生成AIオーケストレーション」が**無効**な場合
 - ・ 他に適切なトピックがなければ、エージェントは「会話の強化」（Conversational boosting）トピックを起動する
 - ・ 「会話の強化」トピック内では「生成型の回答を作成する」ノードが実行される
 - ・ エージェントにナレッジが与えられている場合、「生成型の回答を作成する」ノードでは、生成AIがそのナレッジを参照して回答を生成し、回答を出力する
- ・ 結局、**ナレッジが与えられている場合、「生成AIオーケストレーション」が「有効」でも「無効」でも、ナレッジを参照して適切な回答が生成・出力される**
 - ・ このラボ手順では「無効」設定時の挙動を検証している
 - ・ ちなみに後のラボ手順でまた「有効」に戻します

概要 - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 +8 検索 公開 設定 テスト

Create an agent for topics relating to creating

+8 サポート情報

ツール
エージェント
トピック
活動
評価
分析
チャネル

ナレッジ
データ、ファイル、その他のリソースを追加

+ ナレッジの追加

ナレッジの追加

Web 検索
すべての公開 Web サイトをエージェントが検索できるようにします。[詳細情報](#)

無効

ツール
AI が特定のタスクを完了できるようにツールを追加し、エンゲージメントを高めます。[詳細情報](#)

+ ツールを追加する

検索

20:57 2025/11/24 1

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

General instructions
Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties.

Orchestration
Use generate AI to determine how best to respond to users and events. [Learn more](#)

Disabled

タスク 2.2 - ナレッジ ソースを追加する

- [Knowledge] タブを選択します。
Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。
- [+ Add knowledge] を選択します。
- [Public websites] を選択する
- "Public website link" テキストボックスに「<https://create.microsoft.com/en-us/>」と入力します。

5. [追加] を選択します。

6. [追加] を選択します。

← 前 次 →

残り4時37分

サポート情報 - Real Estate Booking

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... サポート情報 +8

ホーム 作成 エージェント フロー ツール

ナレッジソースを追加します

+ ナレッジの追加 提案を表示する

20:57 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

る

1. [Knowledge] タブを選択します。
Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。

2. [+ Add knowledge] を選択します。

3. [Public websites] を選択する

4. "Public website link" テキストボックスに「<https://create.microsoft.com/en-us/>」と入力します。

Add public websites

Public website link: <https://create.microsoft.com/en-us/>

Website ownership: Confirm that your organization owns the website(s) which will be used to enable big search results. [Learn more](#)

5. [追加] を選択します。

6. [追加] を選択します。

7. [概要] タブを選択します。

8. [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

前 次 残り4時37分

サポート情報 - Real Estate Booking

ナレッジの追加

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。 [詳細情報](#)

Q ナレッジソースを検索する

↑ ファイルをアップロードする
ドラッグアンドドロップ、[選択して参照](#)、または次からアップロードと同期を行います

OneDrive SharePoint

リモートファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。 [詳細情報](#)

★ おすすめ 上級

提案を表示する

公開 Web サイト

SharePoint

Azure AI 検索

Dataverse

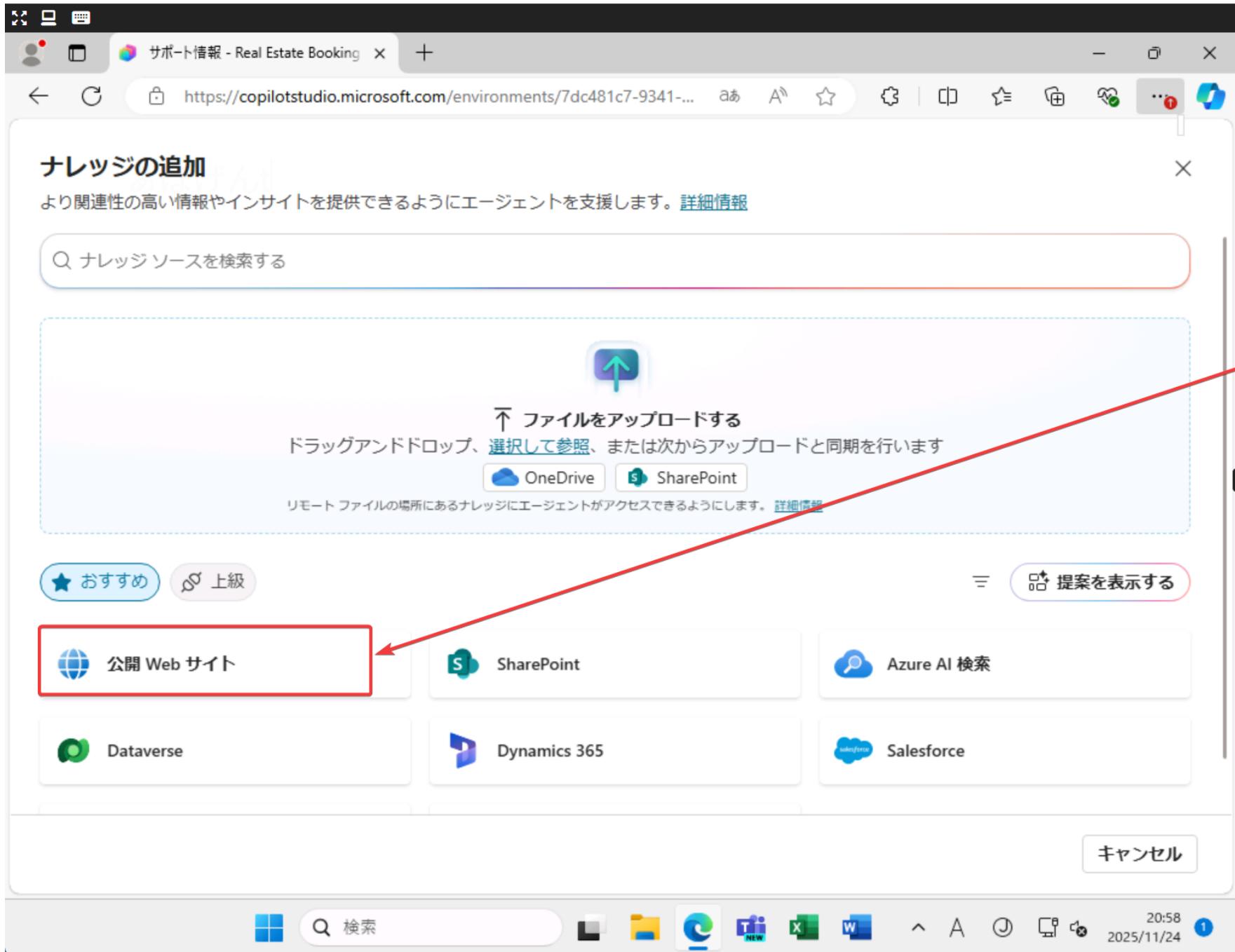
Dynamics 365

Salesforce

キャンセル

検索

20:58
2025/11/24



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

る

1. [Knowledge] タブを選択します。
Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。

2. [+ Add knowledge] を選択します。

3. [Public websites] を選択する

4. "Public website link" テキストボックスに「<https://create.microsoft.com/en-us/>」と入力します。

Add public websites

Public website link: <https://create.microsoft.com/en-us/>

Website ownership: Confirm that your organization owns the website(s) which will be used to enable big search results. [Learn more](#)

5. [追加] を選択します。

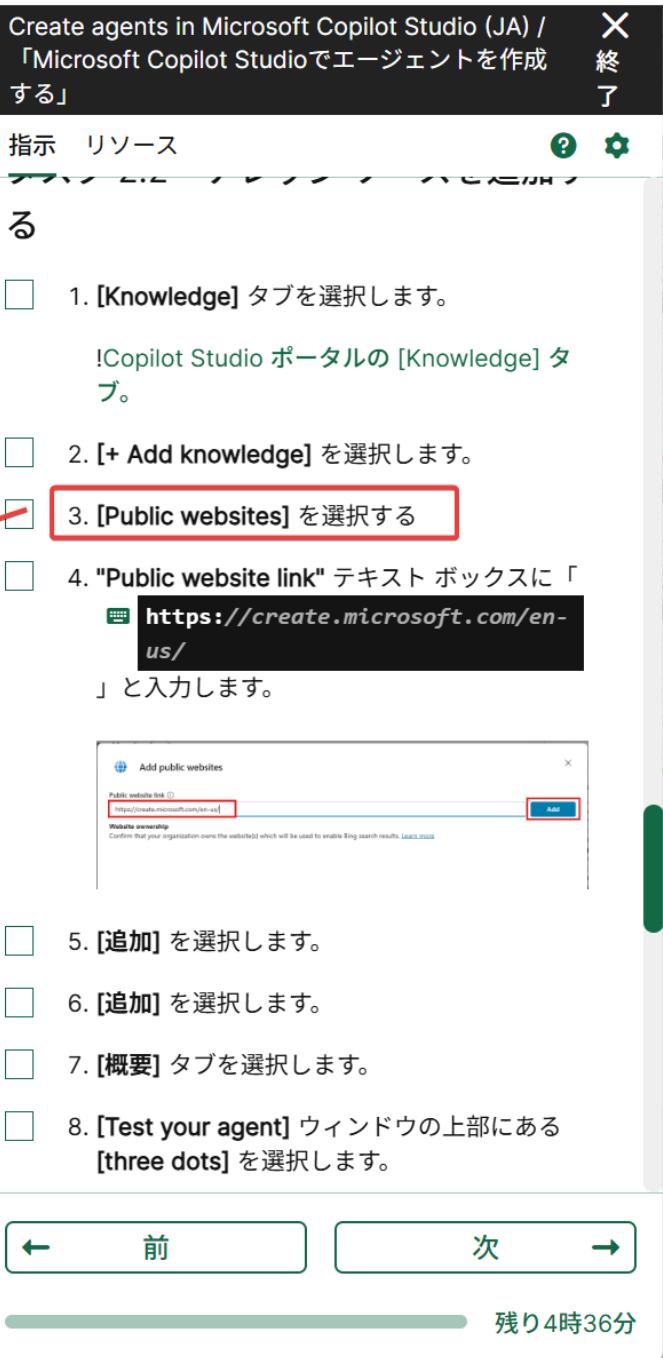
6. [追加] を選択します。

7. [概要] タブを選択します。

8. [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

前 次 →

残り4時36分



ナレッジとして設定するWebサイト

- 手順書では <https://create.microsoft.com/en-us/> というURLを設定しているが、このページには実際には不動産に関する情報は書かれておらず、このエージェントの回答生成の役には立たない
 - 手順は**大人の事情**（マイクロソフトの公式のラボ手順書にマイクロソフトのWebサイト以外のURLを掲載することができない・それらのサイトがいつまで利用可能かわからない等）でそのようになっているものと思われる
- 実際に「不動産のプロモーション（販売促進）」に役立つサイトとしては例えば以下のサイトが利用できる
 - <https://mailchimp.com/resources/generate-real-estate-leads/>
 - <https://smei.org/marketing-strategy/>
 - これらを設定しましょう

「講義資料」ページの下部から「不動産のプロモーション（販売促進）」のサイトのURLをコピーできる



ラボを起動せずにラボ手順のみ参照したい場合は以下のページを利用できます（英語版手順）

<https://microsoftlearning.github.io/mslearn-copilotstudio/>

不動産のプロモーションに役立つ情報が掲載されているサイト

ラボ4タスク2.2で、エージェントのナレッジとして設定できる「公開Webサイト」の例。

- <https://mailchimp.com/resources/generate-real-estate-leads/>
- <https://smei.org/marketing-strategy/>

URLを2つ追加して「エージェントに追加する」をクリック

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

サポート情報 - Real Estate Booking

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/bot...

公開 Web サイトを追加する

公開 Web サイトのリンク ⓘ

リンクを入力します

リンク	名前	説明
https://mailchimp.com/resources/generate/	https://mailchimp.com/resources/generate/	このナレッジソースは Web サイト https://...
https://smei.org/marketing-strategy/	https://smei.org/marketing-strategy/	このナレッジソースは Web サイト https://...

追加

この演習では、Microsoft Copilot Studio ポータルの開発環境にアクセスし、新しいエージェントを作成します。

タスク 1.1 - Microsoft Copilot Studio ポータル

□ 1. 新しいタブで、Microsoft Copilot Studio ポータルに移動し、もう一度メッセージが表示されたら、Microsoft 365 の資格情報でサインインします。

□ 2. 適切な環境にいることを確認します。

タスク 1.2 - エージェントを作成する

□ 1. 左側のナビゲーション ウィンドウで [作成] を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。

□ 2. [構成] タブをクリックします。

□ 3. [Name] テキスト ボックスに「**Real Estate Booking Service**」と入力します。

戻る

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を行ないます。

エージェントに追加する キャンセル

2:26 2025/12/14 残り49分

テスト用のチャットを開く

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

サポート情報 - Real Estate Booking

Copilot Studio

Real Estate Booking S... サポート情報 +8

+ ナレッジの追加

すべて 公開 Web サイト

名前	種類	利用できる対象	使用状況
https://mailchimp.com/res...	公開 Web	Real Est...	全般
https://smei.org/marketing...	公開 Web	Real Est...	全般

エージェントをテストする

Hello, I'm Real Estate Booking Service, a virtual assistant. Just so you are aware, I sometimes use AI to answer your questions. If you provided a website during creation, try asking me about it! Next try giving me some more knowledge by setting up generative AI.

Just now

質問するか、または目的を説明します

0/2000 Windows のライセンス認証

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを確認してください。使用条件を確認する

指示 リソース

7. [概要] タブを選択します。

8. [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

9. [Track between topics] を有効にします。

Test your agent

- Save snapshot
- Test trigger
- Manage connections
- Flag an issue
- Chat mode
- Track between topics
- Debug mode

10. [エージェントのテスト] ペインの上部にある [新しいテストセッションの開始] アイコンを選択します。

前 次

2:32 2025/12/14 残り43分

「...」をクリックし、「トピック間の追跡」を有効にする

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

サポート情報 - Real Estate Booking

Copilot Studio

Real Estate Booking S... サポート情報 +8

+ ナレッジの追加

すべて 公開 Web サイト

名前	種類	利用できる対象	使用状況
https://mailchimp.com/res...	公開 Web	Real Est...	全般
https://smei.org/marketing...	公開 Web	Real Est...	全般

環境 User1-57671575@LOD...

検索 公開 設定 テスト

エージェントをテストする

↑ テスト時に活動マップを表示する

トピック間の追跡

↓ スナップショットの保存

トリガーのテスト

接続の管理

イシューにフラグを設定します

チャットモード テキスト

2 minutes ago

質問するか、または目的を説明します

0/2000 Windows のライセンス認証

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを確認してください。使用条件を確認する

指示 リソース

7. [概要] タブを選択します。

8. [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

9. [Track between topics] を有効にします。

10. [エージェントのテスト] ペインの上部にある [新しいテストセッションの開始] アイコンを選択します。

指示 リソース

... 新しいテストセッションの開始

Test your agent

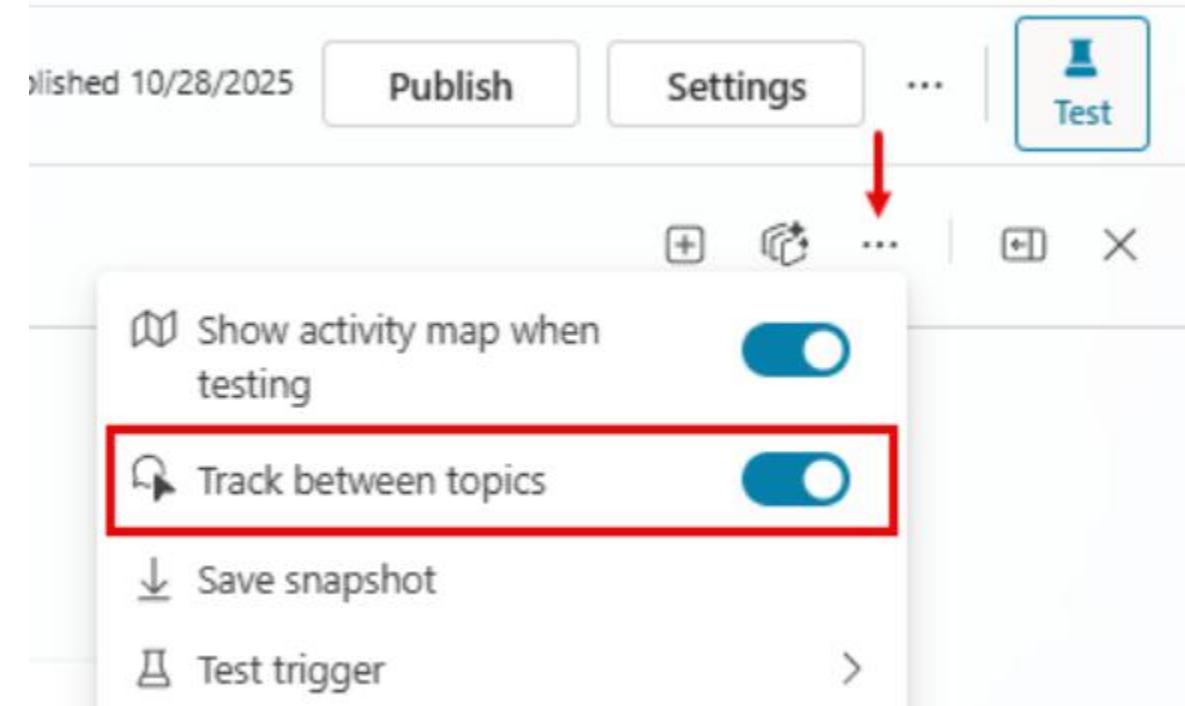
... 新しいテストセッションの開始

前 次

2:31 2025/12/14 残り44分

「トピック間の追跡」の有効化

- ・エージェントのテスト時に使用する機能
- ・トピック処理時に実行中のノードが表示される
- ・トピック（ノード）のモニタリングやデバッグに便利



「新しいテストセッションを開始する」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, the 'Real Estate Booking Service' agent is selected. The main area displays the agent's profile, including its name ('Real Estate Booking Service'), description ('Create bookings for real estate properties'), and orchestration details. Below this, there's a section for selecting the agent's model ('GPT-4.1 (既定値)') and triggers. On the right, a 'Test' window is open, showing a conversation transcript. A red arrow points from the text '新しいテストセッションを開始する' (Start a new test session) at the top of the test window to the '+' icon in the toolbar of the test window.

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface with the 'Test your agent' window open. The window includes options like 'Save snapshot', 'Test trigger', 'Manage connections', 'Flag an issue', 'Chat mode', and 'Track between topics'. A red box highlights the 'Track between topics' toggle switch. To the right, a vertical list of numbered tasks provides instructions for testing the agent. Task 9 is checked, while tasks 10 and 11 are highlighted with red boxes.

指示 リソース

□ 9. [Track between topics] を有効にします。

□ 10. [Test your agent] ウィンドウの上部で、[Start a new conversation] アイコン (更新アイコン) を選択します。

□ 11. [Ask a question or describe what you need] テキストボックスに、「

21:01
2025/11/24 1

残り4時33分

「不動産プロモーションを強化するには？」という質問をエージェントに送信

概要 - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 +8

検索 公開 設定 テスト

詳細

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

オーケストレーション ユーザーやイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。

エージェントのモデルを選択します このエージェントは主にモデルを使用して推論と応答を行います。実験段階です。[詳細情報](#)

GPT-4.1 (既定値)

トリガー 特定のイベントが発生したらアクティブ化されるようにエージェントを設定します。[詳細情報](#)

検索

環境 lab999992834

21:02 2025/11/24

エージェントをテストする

Hello, I'm Real Estate Booking Service, a virtual assistant. Just so you are aware, I sometimes use AI to answer your questions. If you provided a website during creation, try asking me about it! Next try giving me some more knowledge by setting up generative AI.

Just now

How do I boost real estate promotion?

37/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Publish Settings ... Test

Test your copilot

How do I make a booking?

11. [Ask a question or describe what you need] テキスト ボックスに、「**How do I boost real estate promotion?**」と入力します。応答を表示します。

How do I boost real estate promotion? Just now

You can enhance real estate promotion by using eye-catching real estate design templates to boost online promotion reach and increase foot traffic. These templates can be customized for open houses, sold listings, and more, helping you attract potential buyers across various platforms [\[1\]](#).

1 reference

1 [Real estate-related design templat...](#)

Just now | Surfaced with Azure OpenAI | 🔍 ⓘ

Ask a question or describe what you need

前 次 →

残り4時33分

「会話の強化」(Conversational boosting) トピックが実行され、ナレッジとして追加した2つのWebサイト（不動産の販売促進に関する情報が書かれている）の内容に基づく回答が生成され、表示される。また回答の際に参照したサイトの情報が「references」として表示される

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A yellow callout box on the left points to the 'Topic' section, which is highlighted with a red border and contains the text 'Conversational boosting'. The main workspace displays a flowchart with nodes like 'Answer string' and 'Now topic end'. To the right, a 'Test Agent' window shows a test message: 'How do I boost real estate promotion?' followed by its response. Below the response, a 'References' section lists two links: 'How To Generate Real Est...' and 'Marketing Strategy: 13 St...'. The status bar at the bottom indicates '2:37 2025/12/14'.

トピックが実行されている

Conversational boosting

Real Estate Booking S...

条件

{x} Answer string
が空白ではない

新しい条件

現在のトピックを終了する

エージェントをテストする

forms and targeted emails to engage leads, which can be more effective than cold calling.
By following these steps, you can effectively boost the promotion of your real estate listings and increase your chances of attracting motivated buyers and sellers [1].

2 references

1 How To Generate Real Est...
2 Marketing Strategy: 13 St...

Just now

質問するか、または目的を説明します
0/2000

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を
AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを
使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

11. [Ask a question or describe what you need] テキストボックスに、「How do I boost real estate promotion?」と入力します。応答を表示します。

How do I boost real estate promotion?
Just now

You can enhance real estate promotion by using eye-catching real estate design templates to boost online promotion reach and increase foot traffic. These templates can be customized for open houses, sold listings, and more, helping you attract potential buyers across various platforms [1].

1 reference

1 Real estate-related design templat...

Just now | Surfaces with Azure OpenAI | 🔍

Ask a question or describe what you need
0/2000

Congratulations!

前 次

残り38分

※「設定」で「生成AIオーケストレーション」を有効にした場合は、トピックは使用されないが、ナレッジを使用して回答が生成されるため結果は同じとなる。

The screenshot displays three windows illustrating the configuration and operation of AI-driven responses.

Top Window (Settings): A yellow arrow points to the 'Settings' icon in the top-left corner. The 'Orchestration' section contains a question: "エージェントの応答に生成AIオーケストレーションを使用しますか?" (Will you use AI orchestration for agent responses?). Two options are shown:

- はい、利用できるツールやナレッジを適宜使用し、応答を動的にします。
- いいえ、クラシックオーケストレーションを使用します。エージェントのトピックで定義されたコンテンツと動作への応答が制限されます。

Middle Window (Copilot Studio): This window shows the 'Real Estate Booking S...' environment. It includes a sidebar with 'エージェント' (Agent), 'ツール' (Tools), and a 'ナレッジ' (Knowledge) button. The main area lists two knowledge sources: 'https://mailchimp.com/res...' and 'https://smei.org/marketing...'. To the right, a 'Test' panel displays an AI-generated response to the question 'How do I boost real estate promotion?'. The response is: "provide valuable information to guide them through the buying process. • Build relationships to turn leads into loyal, long-term clients. By combining these strategies, you can significantly boost your real estate promotion and attract more motivated buyers and sellers." Below this is a 'References' section with links to 'How To Generate Real Est...' and 'Marketing Strategy: 13 St...'. A yellow callout box highlights this section.

Bottom Window (Create agents in Microsoft Copilot Studio): This window shows a step-by-step guide. Step 11 instructs to ask a question or describe what you need, then input 'How do I boost real estate promotion?' and see the response. The response is: "You can enhance real estate promotion by using eye-catching real estate design templates to boost online promotion reach and increase foot traffic. These templates can be customized for open houses, sold listings, and more, helping you attract potential buyers across various platforms [1]". A yellow callout box highlights this section.

Yellow Callout Box: This box contains the text: "「トピック間の追跡」が有効だが、プロンプト送信時にトピックが表示されない。つまりこの場合いずれのトピックも実行されていない" (Topic tracking is effective, but the topic is not displayed when the prompt is sent. In other words, neither topic is being executed in this case).

ラボ4おわり

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and three dots. The main area has a title bar "Real Estate Booking S... トピック +8". Below it, a section titled "Conversational boosting" contains a flowchart. The flowchart starts with a condition "Answer string が空白ではない" (not empty), which leads to an action "現在のトピックを終了する" (End current topic). A note at the bottom says "AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する" (Please check the generated content for accuracy and appropriateness before use. Check usage conditions).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

promotion?
」と入力します。応答を表示します。

How do I boost real estate promotion?
Just now

You can enhance real estate promotion by using eye-catching real estate design templates to boost online promotion reach and increase foot traffic. These templates can be customized for open houses, sold listings, and more, helping you attract potential buyers across various platforms [1].
1 reference
1 Real estate-related design templat...

Just now | Surfaced with Azure OpenAI | 🔍

Ask a question or describe what you need
0/2000

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next **Lab**.

← 前 次 →

残り4時31分

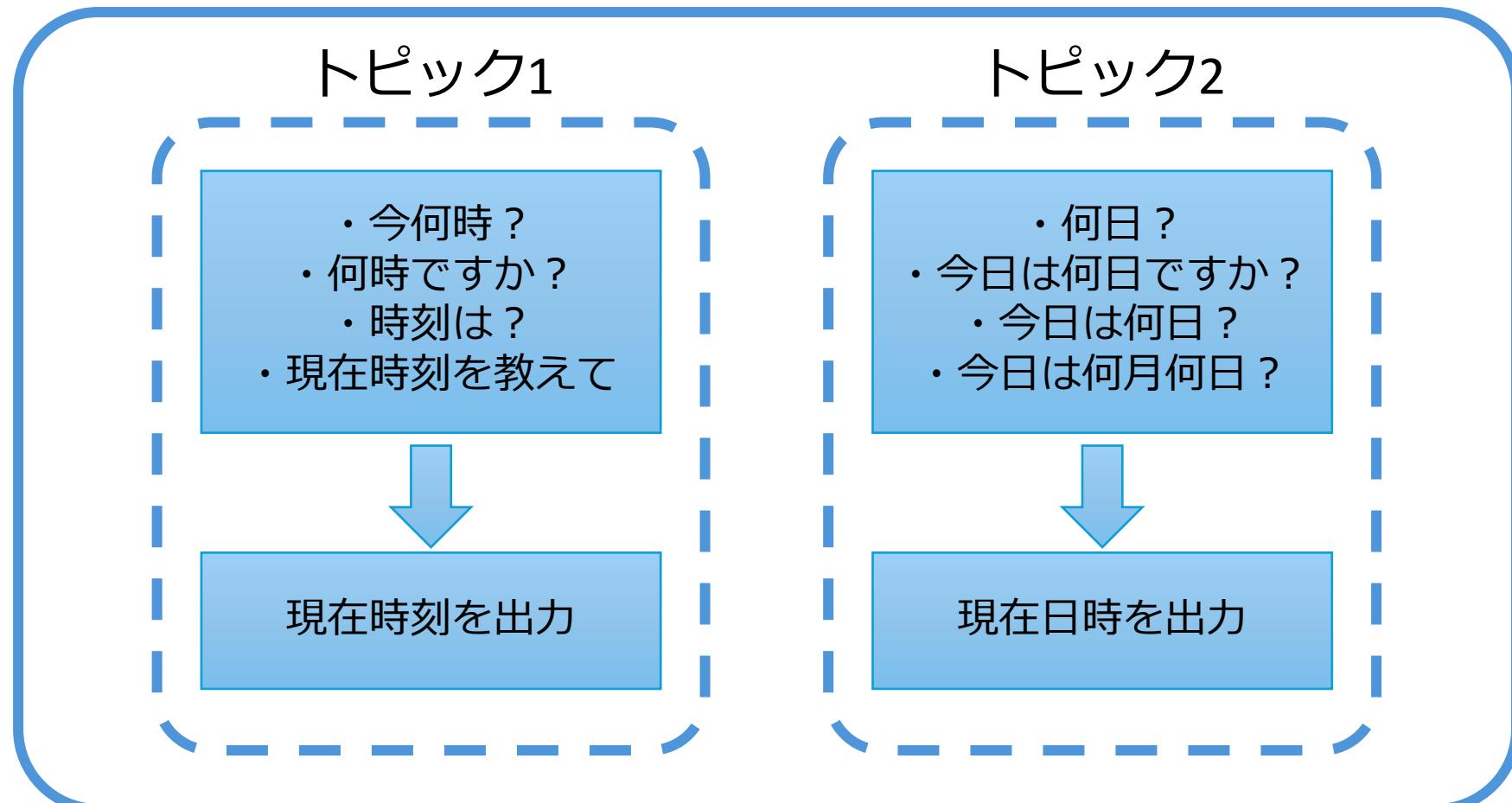
PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

トピックとは？

トピック=エージェントが実施できる作業

エージェントA



トピックはこのように
非常に複雑な場合もある

条件分岐なども
作れる



[x] 整数値を設定する

指定する変数

{N} IntentOptions.table

指定する値

{S} Recognizer.intent... table

[x] テキスト変数を設定する

変数:

Topic.NoneOfTheseDisplayName

None of these

[x] リスト内のアイテムを変更する

[x] 言葉

To clarify, did you mean:

特定

{B} リスト変数のオプション

リスト変数

{N} IntentOptions.table

ユーザーの応答を名前を付けて保存

{S} Recognizer.Select... record

[x] 条件

{S} Recognizer.Select... string

が次の値に等しい

NoTopic

+ 新しい条件

[x] その他のすべての条件

[x] トピック

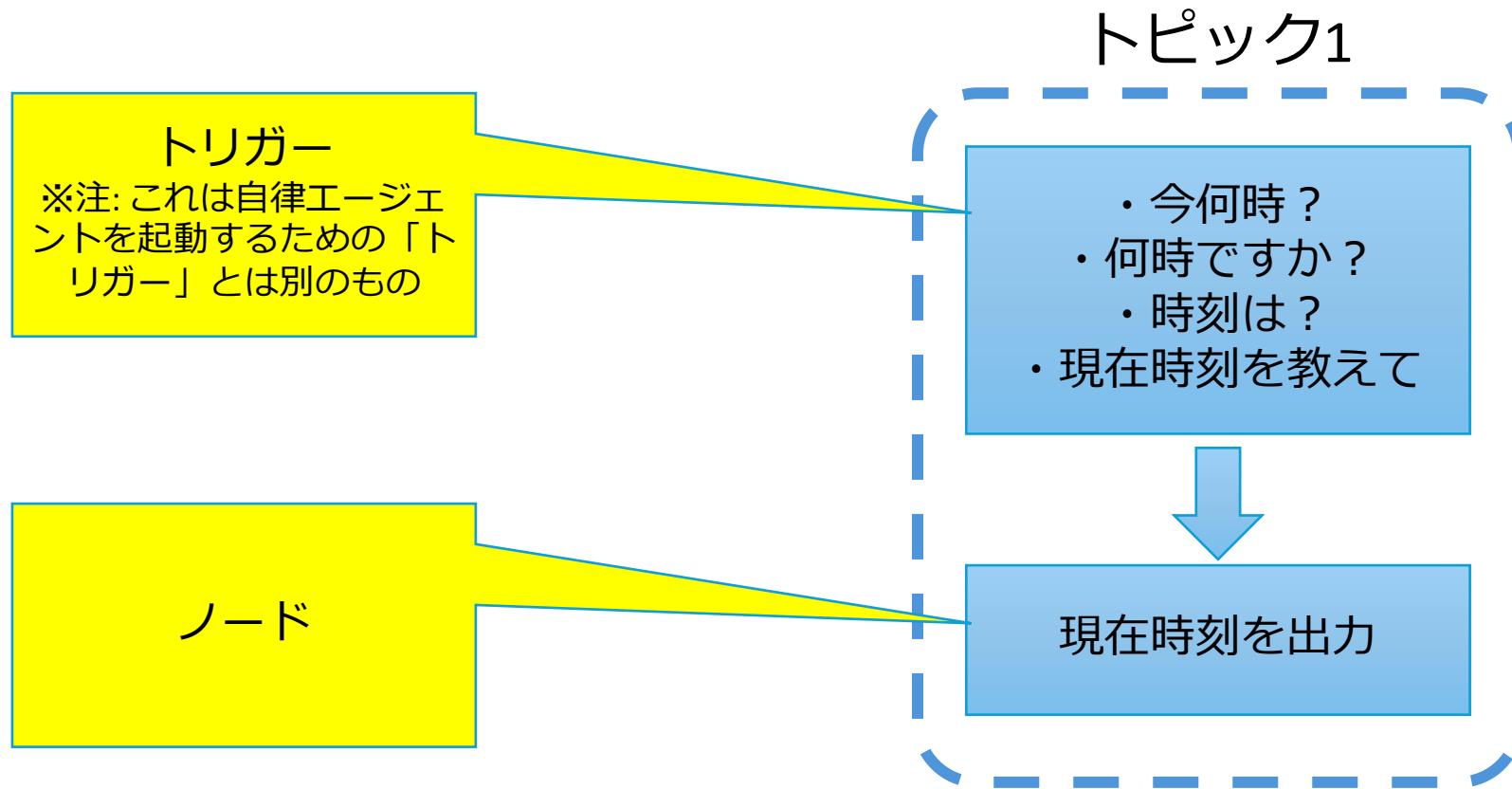
Fallback

トピックを表示する

ノードとは？

ノードはメッセージの送信などの「処理単位」。

トピックは1つのトリガーと、1つ以上のノードから構成される



PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

ラボ5, 6 (モジュール3)

- トピックの管理
- ノードを管理する

指示 リソース

トピックの管理

シナリオ

この演習では、次のことを行います。

- 既存のトピックを管理する
- 自然言語を使用してトピックを作成および編集する
- トリガー フレーズを使用してトピックを手動で作成する

この演習の所要時間は約 30 分です。

学習する内容

- エージェント トピックを構成する方法

ラボ手順の概要

- トピックを無効にする
- 自然言語でトピックを新規作成および編集する
- 新しいトピックを作成しトリガー フレーズを追加する

前提条件

前

次 →

残り3時39分

トピック - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c...

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Conversational boosting

トリガー

意図不明時

生成型の回答を作成する

Activity.Text string

データソース

検索

ホーム

作成

エージェント

フロー

ツール

...

21:55
2025/11/24

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, the navigation menu is visible with 'Agents' selected. In the center, the 'Topics' tab is active, showing a list of topics including 'Real Estate Booking Service' and 'Microsoft 365 Copilot'. A red box highlights the 'Real Estate Booking Service' topic, and a red arrow points from the 'Agents' button in the navigation to this topic. Below the topics, there's a 'Trigger' section with a 'Falling back' trigger and a 'Create response' section with an 'Activity.Text' input field.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

この演習では、エージェント内のトピックを削除します。

タスク 1.1 - トピックを無効にする

1. Microsoft Copilot Studio ポータル
➡ <https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
3. 前のラボで作成したエージェントを選択します。
4. [Topics] タブを選択します。
5. [Start Over] トピックの [Enabled] を [Off] に切り替えます。

Agents

Name	Type	Last modified
Real Estate Booking Service	Agent	Microsoft Copilot Studio 24.

前 次 残り3時39分

トピックの管理画面へ移動

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for managing an agent named 'Real Estate Booking Service'. The 'Topics' tab is highlighted with a red box. The 'Enabled' toggle switch is set to '無効' (Disabled). Other tabs visible include 'Overview', 'Knowledge', 'Topics' (selected), 'Actions', 'Analytics', and 'Channels'. A sidebar on the left provides navigation links for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and more.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

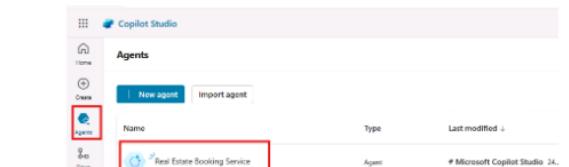
指示 リソース

次回のセクションで実行する

この演習では、エージェント内のトピックを削除します。

タスク 1.1 - トピックを無効にする

1. Microsoft Copilot Studio ポータル
➡ <https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
3. 前のラボで作成したエージェントを選択します。
4. [Topics] タブを選択します。
5. [Start Over] トピックの [Enabled] を [Off] に切り替えます。



3. 前のラボで作成したエージェントを選択します。
4. [Topics] タブを選択します。
5. [Start Over] トピックの [Enabled] を [Off] に切り替えます。

The screenshot shows the 'Topics' section in Microsoft Copilot Studio. A topic named 'Start Over' is listed, and its 'Enabled' status is set to '無効' (Disabled). Navigation buttons for '前' (Previous) and '次' (Next) are visible at the bottom.

終了

?

設定

残り3時38分

「Start Over」 = 日本語では「最初からやり直す」

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and more. The main area is titled 'Real Estate Booking S...' and shows the 'Topics' tab selected. A red box highlights the 'Topics' tab in the top navigation bar. Below it, a red box highlights the 'カスタム (4 件)' (Custom) button. A red arrow points from the 'Start Over' topic in the list to its 'Enabled' toggle switch, which is also highlighted with a red box. The 'Start Over' topic has a 'Type' of 'Topic', a 'Trigger' of 'Phrase', and a 'Last modified' date of '2025/11/24'. Other topics listed are 'Goodbye', 'Greeting', and 'Thank you', all with their 'Enabled' toggles set to 'On'.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

す。

2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。

Agents

Name	Type	Last modified
Real Estate Booking Service	Agent	# Microsoft Copilot Studio JA...

3. 前のラボで作成したエージェントを選択します。

4. [Topics] タブを選択します。

5. [Start Over] トピックの [Enabled] を [Off] に切り替えます。

Topics

Name	Trigger	Description	Last modified	Topics	Enabled
Goodbye	Phrase	This topic triggers ...	MOD Administ...	1	On
Greeting	Phrase	This topic is triggered by ...	MOD Administr...	1	On
Start Over	Phrase	This topic triggers ...	MOD Administr...	1	Off
Thank you	Phrase	This topic triggers ...	MOD Administr...	1	On

演習 2 - 自然言語でトピックを作成する

← 前 次 →

21:57
2025/11/24 1

検索

残り3時38分

Start Over（最初からやり直す）トピックをオフにする理由

- ・「Start Over」トピックが実行されると、ユーザーとエージェントの会話がリセットされる
- ・どんな発話でもマッチしやすい汎用的なトピック
- ・ここでは、**テスト中、意図せずに「Start Over」がトリガーされて会話がリセットされてしまうのを避けるためオフにしている**
- ・※この後でテスト用の新しいトピックがいくつか追加される

Real Estate Booking S... トピック +8

+ トピックの追加

カスタム トピックの検索

すべて カスタム (4件) システム (9件)

最終更新日時 今

最初から

Copilot で説明をもとに追加する

トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
Goodbye	トピック フレーズ	User1-57001007 1時間...	オン	
Greeting	トピック フレーズ	User1-57001007 1時間...	オン	
Start Over	トピック フレーズ	User1-57001007 13秒前	オフ	
Thank you	トピック フレーズ	User1-57001007 1時間...	オン	

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

フレーズを追加します。

タスク 2.1 - コパイロットを使用してトピックを追加する

1. [+ Add a topic] を選択し、[Create from description with Copilot] を選択します。新しいウィンドウが開きます。

Copilot Studio

+ Add a topic

From blank

Create from description with Copilot

Name:

Trigger:

Description:

Trigger:

Description:

2. [Name your topic] テキストボックスに「... Customer Details」と入力します

← 前 次 →

残り3時37分

トピックの作成 → 「コパイロットを使用して設定する」

- Microsoft Copilot Studio に組み込まれたCopilot（AIアシスタント）を使用して、**プロンプトを入力するだけで、トピック（会話の単位）やノード（会話のステップ）を、自動で生成・設定できる機能**
- 「**名前を聞くステップを追加して**」「**メールアドレスを尋ねるノードを修正して**」「**Adaptive Cardを追加して**」などのようにプロンプトで指示するだけで、適切なトピックやノードが生成・設定されるため、とても便利

トピック名とプロンプトを入力してトピックを作成 (Copilotでトピックを生成)

Copilot Studio 環境 lab999992834

Copilot で説明をもとに追加する

エージェントが対応するべきタスクについて説明を記述すると、Copilot がトピックを作成します。[詳細情報](#)

トピック名を指定する *

Customer Details

トピックを作成する... *

Ask the customer for their name and email address.

AI で生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してから使用してください。[使用条件を読む](#)

または、次のいずれかの例を元に開始してください

- 他のユーザーにピザを注文する。一般的な種類のピザの中から選んで注文数を指定してもらいます。
- ユーザーの名前、年齢、性別を尋ねます。
- ユーザーの郵便番号を尋ねます。

(顧客に名前とメールアドレスを尋ねる)

フレーズ User1-57001007 58 分前 オン

作成 キャンセル

https://create.microsoft.com/en-us/

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

↑ Create from description with Copilot

Name Trigger Description

Goodbye This topic trigger

Add a logic

Create from description with Copilot

Name Topic Description

Customer Details

Ask the customer for their name and email address.

What does Copilot suggest?

[Create] [Cancel]

2. [Name your topic] テキストボックスに「Customer Details」と入力します。
3. [Create a topic to...] テキストボックスに「Ask the customer for their name and email address.」と入力します。
4. [Create] を選択します。
5. [Save] を選択します。

タスク 2.2 - 自然言語でノードを更新する

1. [Customer Details] ペインの右側に [Edit]

← 前 次 →

残り3時36分

トピックが作成された。※この手順では途中でいちいち「保存」をクリックしているが、実際にはトピックの設定が全部終わったところで「保存」すればよい。

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating an agent. On the left, the 'Real Estate Booking S...' project is open, displaying a topic with 8 items. A modal window titled 'Copilot で作成する' (Create with Copilot) is centered, explaining that Copilot will generate a topic based on the provided trigger and description. The 'Save' button in this modal is highlighted with a red box and a red arrow points from it to the corresponding step in the guide on the right.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ?

環境 lab999992834

... | テスト

保存

Copilot で作成する

エージェントが対応するべきタスクについて説明を記述すると、Copilot がトピックを作成します。詳細情報

何の操作を実行しますか?

トピックに必要な変更内容や、追加するべき内容を説明します。より具体化するためにノードを選択します。

更新 ノードが選択されていません

または、次のいずれかの例を選んで開始してください

AI で生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してから使用してください。使用条件を読む

2. [Name your topic] テキストボックスに「Customer Details」と入力します。

3. [Create a topic to...] テキストボックスに「Ask the customer for their name and email address.」と入力します。

4. [Create] を選択します。

5. [Save] を選択します。

タスク 2.2 - 自然言語でノードを更新する

1. [Customer Details] ペインの右側に [Edit]

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

with COPilot バインが表示されない場合は、作成キャンバスの上部にあるCopilot アイコンを選択します。

![Copilot で編集] アイコンのスクリーンショット。

2 番目の [質問] ノードである [What is your email address?] を選択します。

![Copilot で編集] アイコンのスクリーンショット。

3. Copilot で編集パネルで、何の操作を実行しますか? フィールドに、次のテキストを入力します。

Change "What is your email address?" to say thank you to the Name variable from the previous node and then proceed to ask the email address question.

4 「更新」を選択します。

「あなたのメールアドレスは？」ノードを変更し、まず前のノードで入力された顧客名を使用して「ありがとう、～～さん」と出力してから、メールアドレスを尋ねるように変更。

プロンプトによりノードの設定が変更される

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a flow editor displays a sequence of nodes: a 'Customer Details' topic node, a '質問' (Question) node with the text 'Thank you, {x} Name string ...', and a '特定' (Specific) node with the text 'メール'. A yellow callout box highlights the '特定' node, with text stating: '前のノードで入力された顧客名を使用して「ありがとう、～～さん」と出力してから、メールアドレスを尋ねるよう に変更された！' (The customer name entered in the previous node is used to output 'Thank you, ~～さん', and then the email address is asked for). On the right, a 'Copilot で編集する' (Edit with Copilot) dialog is open, showing a 'Name' input field with '{x} Name string' and an 'EmailAddress' input field with '{x} EmailAddress string'. A red box highlights the '保存' (Save) button. A red arrow points from the '5. [保存] を選択します。' (Select [Save]) step in the task list below to the '保存' button in the dialog.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

注: メッセージは、先ほどのノードの Name 変数を含むように更新されるはずです。上記のスクリーンショットのようになります。[Copilot で編集する] で質問ノードが正しく更新されなかった場合は、[元に戻す] を選択し、別のプロンプトでもう一度試します。

5. [保存] を選択します。

タスク 2.3 – 自然言語でノードを追加する

既存のノードを更新する他に、Copilot を使用して新しいノードを追加できます。

- 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。
- Copilot で編集パネルで、何の操作を実行しますか? フィールドに、次のテキストを入力します。

← 前 次 →

残り 3時34分

最後に「アダプティブカード」を使用して、入力された顧客名・メールアドレスを表示するように、Copilotに指示

トリガー

ユーザーが語句を発声した

フレーズ

customer details
show my account info
view customer profile
my personal information
update my contact details

操作

Summarize the information collected in an adaptive card

更新

ノードが選択されていません

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

タスク 2.3 - 自然言語でノードを追加する

既存のノードを更新する他に、Copilotを使用して新しいノードを追加できます。

1. 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。
2. Copilotで編集パネルで、何の操作を実行しますか？ フィールドに、次のテキストを入力します。
Summarize the information collected in an adaptive card
3. [更新]を選択します。
4. トピックの末尾に、アダプティブカードを含むメッセージノードが追加されました。

Summarize the information collected in an adaptive card

3. [更新]を選択します。

4. トピックの末尾に、アダプティブカードを含むメッセージノードが追加されました。

入力された情報をアダプティブカードを使用してまとめてください

アダプティブカードとは？

- ・カード形式のユーザーインターフェース
- ・メッセージを見やすく整理して表示できるテキスト、画像、ボタン、入力フォームなども配置できる
- ・Power Automate、Teams、**Microsoft Copilot Studio** などで利用できる
- ・※アダプティブカードはJSONで定義される（このあとの手順で確認）

設定されたアダプティブカードの出力ノードのプロパティ (JSON) を確認 (確認のみ)

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. On the left, the 'Real Estate Booking S...' topic is selected. A red box highlights the 'Customer Details' message node. Inside, a red box highlights the 'Media' section containing 'Summary' and 'Name' and 'Email address' fields. A red arrow points from this area to a detailed view of an adaptive card's JSON properties on the right. The JSON code is as follows:

```
</> 式カード
{
  "type": "AdaptiveCard",
  "body": [
    {
      "type": "TextBlock",
      "size": "Medium",
      "weight": "Bolder",
      "text": "Summary"
    },
    {
      "type": "FactSet",
      "facts": [
        {
          "title": "Name",
          "value": Text(Topic.Name)
        },
        {
          "title": "Email address",
          "value": Text(Topic.EmailAddress)
        }
      ]
    }
  ],
  "$schema": "http://adaptivecards.io/schemas/adaptive-card.json",
  "version": "1.5"
}
```

On the right, a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' guide is open. Step 4 is highlighted with a red box: 'トピックの末尾に、アダプティブカードを含むメッセージノードが追加されます。' (An adaptive card message node is added to the end of the topic). Step 5 is also highlighted with a red box: 'アダプティブカードの [Media] ボックスを選択します。画面の右側にアダプティブカードのプロパティが表示されます。' (Select the [Media] box. Adaptive card properties will be displayed on the right side).

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, and Tools. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S..." under the "Customer Details" topic. A red arrow points from the "Customer Details" text to a red-bordered box on the left. Another red arrow points from the "Copilotで編集する" (Edit with Copilot) panel to the "Add a new multiple choice question" input field. A third red arrow points from the "Copilotで編集する" panel to the "Update" button.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

```
{  
  type: "TextBlock",  
  text: "Thank you for pr"  
}
```

6. Copilot アイコンを選択して、[Copilot で編集] ペインを再度開きます。

7. 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。

8. 何の操作を実行しますか? フィールドに、次のテキストを入力します。

```
Add a new multiple choice question to prompt the user if the details are correct with two options Yes or No
```

9. [更新] を選択します。

トピックの末尾に、ユーザーが正しく回答した場合に表示されるオプションを追加

入力された顧客名・メールアドレスが正しいかどうかを確認する Yes/No形式の質問を追加

Real Estate Booking S... トピック +8

Customer Details

メッセージを入力する

メディア

Summary

Name
Topic.Name

Email address
Topic.EmailAddress

メッセージ テキスト ...

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

7. 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。

8. 何の操作を実行しますか? フィールドに、次のテキストを入力します。

Add a new multiple choice question to prompt the user if the details are correct with two options Yes or No

9. [更新] を選択します。

トピックの末尾に、ユーザーが選択できるオプションを含む新しい質問ノードが追加されます。

1. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - トピックをテストする

1. [エージェントのテスト] パネルが閉じている場合は、パネルの右上にある [テスト] ボタンを選択します。

前 次 残り3時12分

指示 リソース



タイプ 写し

![Screenshot of the new question node with your text]

1. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - トピックをテストする

1. [エージェントのテスト] パネルが閉じている場合は、パネルの右上にある [テスト] ボタンを選択します。

2. テストパネルの上部にある [新しい会話を開始する] (更新) アイコンを選択します。

3. [Ask a question or describe what you need] テキストボックスに、「**Customer information**」と入力します。

4. 名前とメールアドレスを入力します。

5. [はい] を選択します。

演習 3 - トピックを手動で作成する

← 前

次 →

残り3時12分

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Customer Details

エージェントをテストする

トリガー

ユーザーが語句: 編集

フレーズ

customer details
show my account info
view customer profile
my personal information
update my contact details

質問

Hello, I'm Real Estate Booking Service, a virtual assistant. Just so you are aware, I sometimes use AI to answer your questions. If you provided a website during creation, try asking me about it! Next try giving me some more knowledge by setting up generative AI.

Just now

質問するか、または目的を説明します
0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

検索

ホーム 作成 エージェント フロー ツール

22:23 2025/11/24 1

Real Estate Booking S... トピック +8

Customer Details

Customer information

What is your name?
Yamada

Thank you, Yamada. What is your email address?
Yamada@example.com

Customer information

Customer details
my account info
customer profile
personal information
update my contact details

顧客名、メールアドレスを入力

ここでは「Customer information」と入力して「Customer Detail」トピックを起動している

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

! [Screenshot of the new question node with y]

1. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - トピックをテストする

1. [エージェントのテスト] パネルが閉じている場合は、パネルの右上にある [テスト] ボタンを選択します。

2. テスト パネルの上部にある [新しい会話を開始する] (更新) アイコンを選択します。

3. [Ask a question or describe what you need] テキスト ボックスに、「Customer information」と入力します。

4. 名前とメールアドレスを入力します。

5. [はい] を選択します。

演習 3 - トピックを手動で作成する

← 前 次 →

残り3時11分

アダプティブカードが表示され、入力した情報をわかりやすく確認できる

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, and Agent. The main area displays a 'Real Estate Booking S...' topic with 8 items. A red box highlights a card titled 'アダプティブカードが表示される' (An adaptive card is displayed). This card contains a summary section with Name (Yamada) and Email address (yamada@example.com). Below it is a question 'Are these details correct?' with 'Yes' and 'No' buttons. A yellow callout box points to the 'Yes/No' buttons with the text 'この情報で正しいですか？(Yes/Noで回答)' (Is this information correct? Answer Yes/No). The bottom right of the card has a note: 'AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する' (Please check before use that the generated content is accurate and appropriate. Check usage conditions).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

! [Screenshot of the new question node with y]

- 1. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - トピックをテストする

- 1. [エージェントのテスト] パネルが閉じている場合は、パネルの右上にある [テスト] ボタンを選択します。
- 2. テスト パネルの上部にある [新しい会話を開始する] (更新) アイコンを選択します。
- 3. [Ask a question or describe what you need] テキスト ボックスに、「**Customer information**」と入力します。
- 4. 名前とメール アドレスを入力します。
- 5. [はい] を選択します。

演習 3 - トピックを手動で作成する

← 前 次 →

残り3時10分

演習3（ここではプロンプトを使わず手動でトピックを追加・設定）

Real Estate Booking S... トピック +8

+ トピックの追加 ▾

□ 最初から

エージェントをテストする

Summary

Name
Yamada

Email address
yamada@example.com

Are these details correct?

Yes

質問するか、または目的を説明します
0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

検索

環境 lab999992834

22:25 2025/11/24 1

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

トリガー ノレースを追加してトピックを手動で作成できます

タスク 3.1 - 空白からトピックを作成する

1. Real Estate Booking Service の上部バーにある [Topics] タブを選択します。

2. [+ Add a topic] を選択し、[From blank] を選択します。

3. [Details] アイコンを選択して、"Topic details" ダイアログを開きます。

4. "Name" フィールドに、次のテキストを入力します。

Book a Real Estate Showing

← 前 次 →

残り3時9分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating a topic. The top navigation bar includes tabs for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and More. The main area displays a 'Real Estate Booking Service' environment with a 'Topics' tab selected. A 'Trigger' card is open, showing a 'User says phrase' trigger with a 'Details' button highlighted by a red box. A red arrow points from this button to a 'Details' button on the right side of the screen, which is also highlighted by a red box. The right side of the screen shows a 'Topic details' dialog box with fields for Name, Display name, Description, and Status.

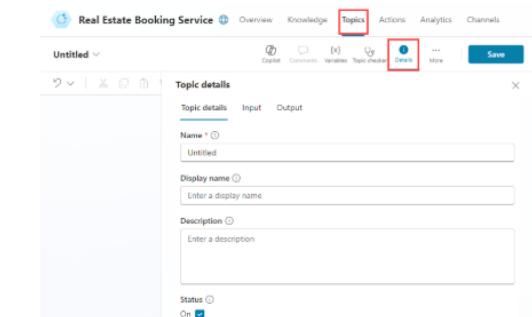
Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

トリガー ノードを追加してトピックを自動で作成できます

タスク 3.1 - 空白からトピックを作成する

1. Real Estate Booking Service の上部バーにある [Topics] タブを選択します。
2. [+ Add a topic] を選択し、[From blank] を選択します。
3. [Details] アイコンを選択して、"Topic details" ダイアログを開きます。



4. "Name" フィールドに、次のテキストを入力します。

Book a Real Estate Showing

← 前 次 →

終了

?

設定

残り3時8分

Book a Real Estate Showing (不動産の内見予約) トピックを追加

Real Estate Booking S... トピック +8

← Book a Real Estate Showing

トピックの詳細

名前 * Book a Real Estate Showing

表示名 Book

説明 Select the property and requested date and create a booking request

状態 オン

作成済み

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Real Estate Booking Service Topics Actions Analytics Channels

Topic details

Name Book a Real Estate Showing

Display name Book

Description Select the property and requested date and create a booking request

Status On

4. "Name" フィールドに、次のテキストを入力します。
Book a Real Estate Showing

5. "Display Name" フィールドに、次のテキストを入力します。
Book

6. "Description" フィールドに、次のテキストを入力します。
Select the property and requested date and create a booking request

7. [保存] を選択します。

タスク 2 - トリガー フレーズを追加

前 次

残り 3時7分

トピック - Real Estate Booking Servi +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

トリガー ユーザーが語句を発声し 编集

フレーズ 表示するフレーズがありません

フレーズ認識

フレーズ

学習を開始する場合は、エージェントに5～10件の短いトリガー フレーズが必要です。

ヒントの書き込みを表示

フレーズの追加

フレーズによってエージェントに、このトピックについてユーザーが質問する可能性のあるさまざまなフレーズを教えます。自然言語理解により、単語に一致する単語ではなく、意味に基づいてトピックを特定することができます

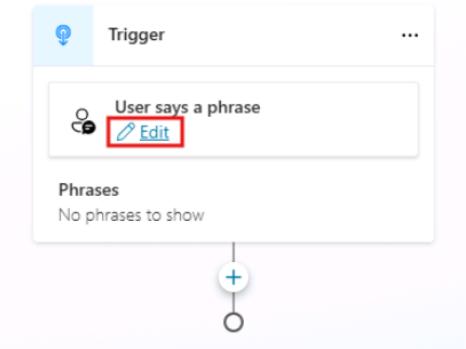
I want to book a real estate showing

一括で項目を追加する場合は、行区切りの項目を貼り付けるか、Shift + Enter キーを使用して行区切りを作成するか、または ファイルをアップロードします |

指示 リソース

する

1. [トリガー] の [ユーザーがフレーズを言う] の下の [編集] を選択します。



2. [フレーズの追加] に 「I want to book a real estate showing」と入力し、+ アイコンを選択します。

3. [フレーズの追加] に 「Schedule a real estate showing」と入力し、+ アイコンを選択します。

4. [フレーズの追加] に 「Arrange the viewing for a real

前

次

22:28
2025/11/24 1 残り3時6分

このトピックにトリガーフレーズをいくつか設定する

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and a search bar. The main area displays a topic titled "Real Estate Booking S..." with 8 triggers. A specific trigger is selected, labeled "トリガー" (Trigger) with the condition "ユーザーが語句を発声し". The trigger phrases listed are:

- I want to book a real estate showing
- Schedule a real estate showing
- Arrange the viewing for a real es
- Set up an appointment to view a
- Plan a property viewing

A red arrow points from the "保存" (Save) button at the top right of the trigger configuration panel to the "7. [保存] を選択します" (Select [Save]) step in the instructions on the right.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- [フレーズの追加] に「**I want to book a real estate showing**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [フレーズの追加] に「**Schedule a real estate showing**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [フレーズの追加] に「**Arrange the viewing for a real estate property**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [フレーズの追加] に「**Set up an appointment to view a house**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [フレーズの追加] に「**Plan a property viewing**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [保存] を選択します。

前 次 残り3時5分

ここで設定しているトリガーフレーズ

- ・不動産の内覧を予約したい
 - ・不動産の内覧のスケジュールを立てたい
 - ・不動産物件の内覧を手配したい
 - ・住宅の内覧の予約を取りたい
 - ・物件の内覧を計画したい
-
- ・※ユーザーがこれらのフレーズに同じ、または、意味的に近いプロンプトを入力した場合に「不動産の内見予約」トピックが選択・実行される

トリガーフレーズの設定 おわり

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating an agent. The left sidebar includes icons for Home, Create, Flows, Tools, and a search bar. The main area displays the 'Real Estate Booking S...' topic, which has 8 triggers. A specific trigger is selected, titled 'トリガー' (Trigger), with the condition 'ユーザーが語句を発声し' (User says a phrase) and the action 'テキストを入力します' (Enter text). Below this, a list of phrases is shown:

- I want to book a real estate showing
- Schedule a real estate showing
- Arrange the viewing for a real es
- Set up an appointment to view a
- Plan a property viewing

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- showing」と入力し、+ アイコンを選択します。
- 3. [フレーズの追加] に「**Schedule a real estate showing**」と入力し、+ アイコンを選択します。
 - 4. [フレーズの追加] に「**Arrange the viewing for a real estate property**」と入力し、+ アイコンを選択します。
 - 5. [フレーズの追加] に「**Set up an appointment to view a house**」と入力し、+ アイコンを選択します。
 - 6. [フレーズの追加] に「**Plan a property viewing**」と入力し、+ アイコンを選択します。
 - 7. [保存] を選択します。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next **Lab**.

← 前 次 →

残り3時5分

ラボ5, 6 (モジュール3)

- トピックの管理
- ノードを管理する

いったんトピック一覧に戻る

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Channels, Flows, Tools, and More. The 'Channels' section is active, showing a card for 'Real Estate Booking S...' with a status of '公开済み' (Published) and a note about Microsoft authentication. Below this are sections for 'Preview to share' (Demo Web Site, Teams & Copilot, SharePoint) and 'Other channels' (Web App, Native App). On the right, a main panel displays a generated message about a real estate property. A red arrow points from the 'Topics' tab in the sidebar to the 'Topics' tab in the main panel's navigation bar.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

<https://copilotstudio.microsoft.com>

に移動し、適切な環境にあることを確認します。

2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
3. 前のラボで作成した Real Estate Booking エージェントを選択します。
4. [Topics] タブを選択します。
5. [Customer Details] トピックを選択します。
6. 上部のバーで [変数] を選択して [変数] ペイン ([その他] > [変数] を選択する必要がある場合があります) を開きます。
7. 3 つのトピック変数の右側のチェック ボックスをオンにします。

Variables

Browse Test

← 前 次 →

残り時間4

先程作成した「Customer Detail」トピックを開く

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

トピック - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-...

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

トピックが保存されました!

+ トピックの追加

すべて カスタム (5件) システム (9件)

最終更新日時 今

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
customer details	トピック	エージェント	User1-57564394 11秒前	編集	オフ	オフ
Goodbye	トピック	エージェント	User1-57564394 54分前	編集	オフ	オフ
Greeting	トピック	エージェント	User1-57564394 54分前	編集	オフ	オフ
Start Over	トピック	エージェント	User1-57564394 54分前	編集	オフ	オフ
Thank you	トピック	エージェント	User1-57564394 54分前	編集	オフ	オフ

検索

検索

7:05 2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース

https://copilotstudio.microsoft.com

に移動し、適切な環境にあることを確認します。

- 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
- 前のラボで作成した Real Estate Booking エージェントを選択します。
- [Topics] タブを選択します。
- [Customer Details] トピックを選択します。

Variables

Browse Test

前 次 残り3時59分

トピックの「変数」一覧を表示

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

customer details

トリガー

エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを処理できます: customer details, show my account info, view customer profile, my personal information, update my contact details

... 検索 フォルダ Microsoft Edge Excel Word 7:06 2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? *

4. [Topics] タブを選択します。

5. [Customer Details] トピックを選択します。

6. 上部のバーで [変数] を選択して [変数] ペイン ([その他] > [変数] を選択する必要がある場合があります) を開きます。

7. 3つのトピック変数の右側のチェックボックスをオンにします。

Variables

Browse Test

Topic (3)

(x) DetailsCorrect choice

(x) EmailAddress string

(x) Name string

Global (0)

前 次 残り3時59分

ここではこのトピックの変数3つを別トピックへ渡すように設定している

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

トピック - Re... | Power Apps | 新しいタブ | Expenses_P | +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Customer Details

トリガー
ユーザーが語句を発声した時

フレーズ
customer details
show my account info
view customer profile
my personal information
update my contact details

変数

参照 テスト

トピック (3)
(x) DetailsCorrect choice
(x) EmailAddress string
(x) Name string

グローバル (0)

環境 (5)

Variables

Browse Test

Topic (3)
(x) DetailsCorrect choice
(x) EmailAddress string
(x) Name string

Global (0)

指示 リソース

4. [Topics] タブを選択します。

5. [Customer Details] トピックを選択します。

6. 上部のバーで [変数] を選択して [変数] ペイン ([その他] > [変数] を選択する必要がある場合があります) を開きます。

7. 3つのトピック変数の右側のチェックボックスにオンにします。

前 次

3:49 2025/12/11 残り2時56分

ここで設定している変数

- Name: 顧客名
- EmailAddress: メールアドレス
- DetailsCorrect: 「この内容で正しいですか？」の回答 (Yes / No)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. On the left, a topic titled "Real Estate Booking S..." is being edited. The "Topics" tab is selected. A red box highlights the "Save" button at the top right of the main area. On the right, a sidebar displays a task list:

- 8. [保存] を選択します。

演習 2 - トピックを手動で作成する

トピック内の会話フローは、ノードを追加して手動で作成できます。

タスク 2.1 - メッセージ ノードを追加する

- 1. [Topics] タブを選択します。

前 次 残り3時58分

Real Estate Booking Showing (不動産内見予約) トピックを開く

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

トピック - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-...

Copilot Studio

Real Estate Booking S... +8

トピック

公開日 2025/12/10

公開 設定 テスト

+ トピックの追加

すべて カスタム (6件) システム (9件)

最終更新日時 今

カスタム トピックの検索

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
Book a Real Estate Showing	トピック	エージェント	User1-57564394 22秒前	1	1	オン
customer details	トピック	エージェント	User1-57564394 2分前	U	1	オン
Goodbye	トピック	エージェント	User1-57564394 58分前	1	1	オン
Greeting	トピック	エージェント	User1-57564394 58分前	1	1	オン
Start Over	トピック	エージェント	User1-57564394 58分前	1	1	オン
Thank you	トピック	エージェント	User1-57564394 58分前	1	1	オン

検索 検索ボタン

ホーム エージェント フロー ツール

7:10 2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース



成できます。

タスク 2.1 - メッセージノードを追加する

1. [Topics] タブを選択します。
2. [不動産の内見を予約する] トピックを選択します。
3. トリガーノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Send a message] を選択します。

Trigger

Phrases

I want to book a real estate showing
Schedule a real estate showing
Arrange the viewing for a real estate property
Set up an appointment to view a house
Plan a property viewing

← 前 次 →

残り3時55分

このトピックにノードを追加していく。

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking Service トピック +8

公開日 2025/12/10

Trigger

エラーがあります: 'DuplicateItem'

エージェントが選択するもの

トリガーの機能を説明する

例: このトピックでは、サポートチケットに関する情報(現在の状態、割り当てられたユーザー、最近のコメントなど)を提供します。「チケットは現在どのような状態ですか?」のようなお問い合わせに回答できます。

+ ノード

指示 リソース

3. トリガー ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Send a message] を選択します。

Trigger

Phrases

I want to book a real estate showing
Schedule a real estate showing
Arrange the viewing for a real estate property
Set up an appointment to view a house
Plan a property viewing

Paste

Send a message

4. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Hi, I can help you with booking

前 次

残り3時54分

メッセージの送信（これを実行するとチャットにエージェントからのメッセージが出力される）

The screenshot shows two windows from Microsoft Copilot Studio. The left window displays a 'Real Estate Booking Service' topic with a context menu open, highlighting the 'Send a message' option. A red arrow points from this menu item to the corresponding step in the right-hand guide. The right window is a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio' guide, specifically step 3, which instructs to select the '[+]' icon under 'Trigger' and then choose '[Send a message]'. Both the '[+]' icon and the '[Send a message]' button are highlighted with red boxes.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. トリガー ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Send a message] を選択します。

Trigger

Phrases

I want to book a real estate showing
Schedule a real estate showing
Arrange the viewing for a real estate property
Set up an appointment to view a house
Plan a property viewing

Paste

Send a message

4. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Hi, I can help you with booking

前 次

残り3時54分

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking Service トピック +8

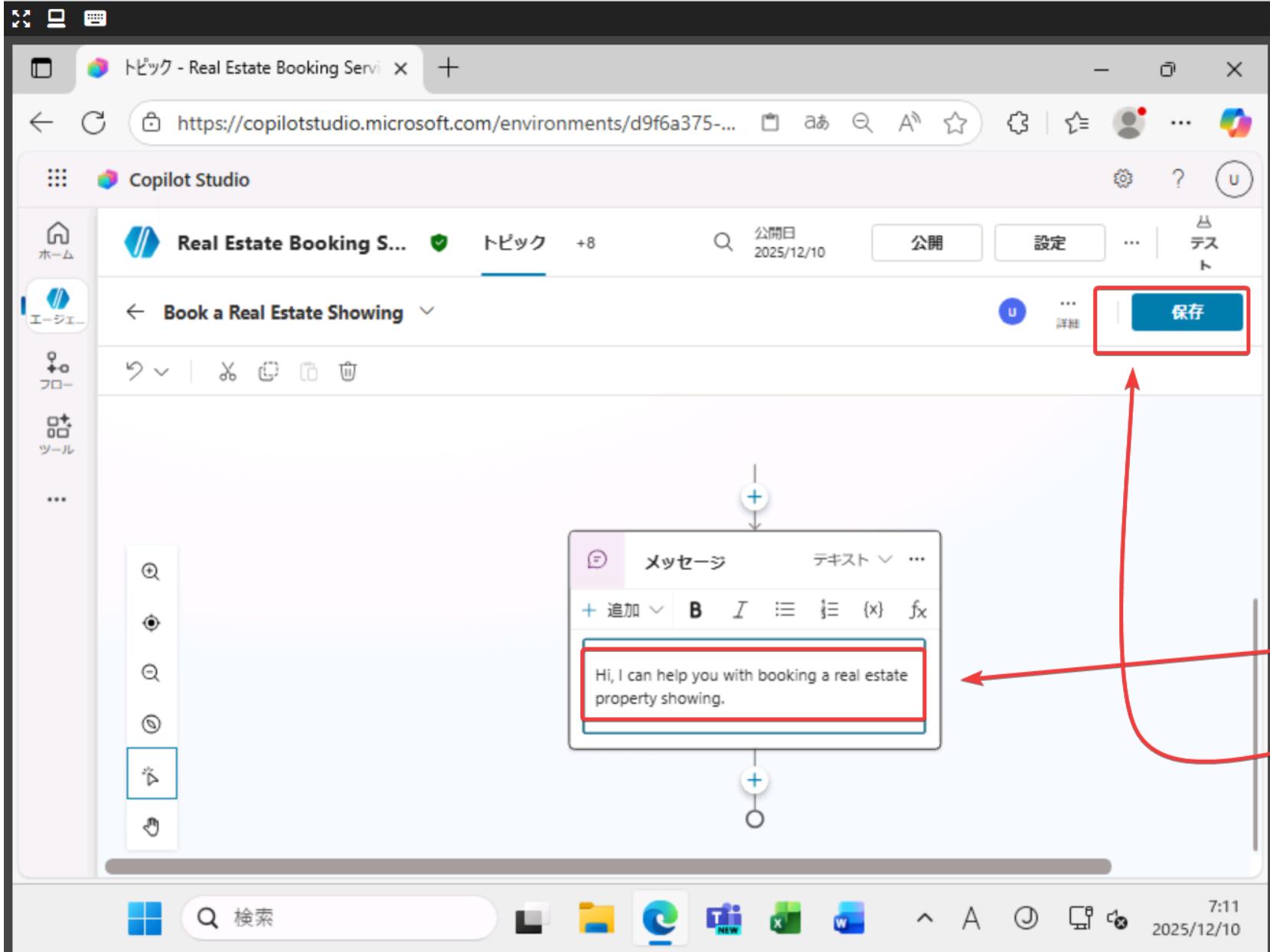
公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Book a Real Estate Showing

メッセージ テキスト

Hi, I can help you with booking a real estate property showing.

保存



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

終了

こんにちは、私は不動
産物件の内見の予約を
お手伝いします

4. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Hi, I can help you with booking
a real estate property showing.

5. [保存] を選択します。

タスク 2.2 - トピック管理ノードを追加

前

次

→

残り3時54分

トピック - Real Estate Booking Servi +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Book a Real Estate Showing

メッセージを送信する
質問する
アダプティブカードで質問する
条件を追加する
変数管理
トピック管理 (選択)
ツールを追加する
エージェントを追加する
詳細

貼り付け
別のトピックに移動する
意図を認識する
現在のトピックを終了する
すべてのトピックを終了する
会話を転送する
手順に移動
会話の終了

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ?

1. [メッセージ] ノードの下の + アイコンを選択し、[トピック管理] > [別のトピックに移動] > [お客様の詳細] を選択します。

Message Text

Hi, I can help you with booking a real estate...

Redirect

Customer Details
View topic

Outputs (3) ▾

- (x) DetailsCorrect choice =
- (x) DetailsCorrect choice >
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string >
- (x) Name string =
- (x) Name string >

前 次 残り3時53分

さきほど作成した「Customer Detail」（顧客の名前・メールアドレスを受け付けるトピック）に移動する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, the 'Topics' section for the 'Real Estate Booking Service' environment is displayed. A red box highlights the 'customer details' topic under the 'Topics' list. A red arrow points from this highlighted topic to a dropdown menu titled 'Move to another topic'. This menu contains several options: 'Recognize intent', 'End current topic', 'End all topics', 'Transfer conversation', 'Move to another topic', and 'End conversation'. The 'Move to another topic' option is selected. On the right, the 'Agent Details' pane shows a 'Message' node with the text 'Hi, I can help you with booking a real estate...'. Below it is a 'Redirect' node with a 'Customer Details' topic. The 'Outputs' section lists several variables: 'DetailsCorrect choice =', 'DetailsCorrect choice >', 'EmailAddress string =', 'EmailAddress string >', 'Name string =', and 'Name string >'. A red box highlights the 'Customer Details' topic in the 'Redirect' node. A callout box with the instruction 'Select [Customer details] in the [Topic selection] below the [Message] node.' is overlaid on the 'Customer Details' topic in the 'Redirect' node.

指示 リソース

1. [メッセージ] ノードの下の + アイコンを選択し、「トピック管理」>「別のトピックに移動」
[お客様の詳細] を選択します。

トピックを選択する

検索

Book a Real Estate Showing

Conversation Start
This system topic triggers when the agent receives a...

Conversational boosting
Create generative answers from knowledge sources.

customer details

End of Conversation
This system topic is only triggered by a redirect action.

Escalate
This system topic is triggered when the user indicate...

Fallback
This system topic triggers when the user's utterance is...

Goodbye
This topic triggers when the user says goodbye. By default...

別のトピックに移動する

意図を認識する

現在のトピックを終了する

すべてのトピックを終了する

会話を転送する

手順に移動

会話の終了

Message

Hi, I can help you with booking a real estate...

Redirect

Customer Details
View topic

Outputs (3) ▾

(x) DetailsCorrect choice =

(x) DetailsCorrect choice >

(x) EmailAddress string =

(x) EmailAddress string >

(x) Name string =

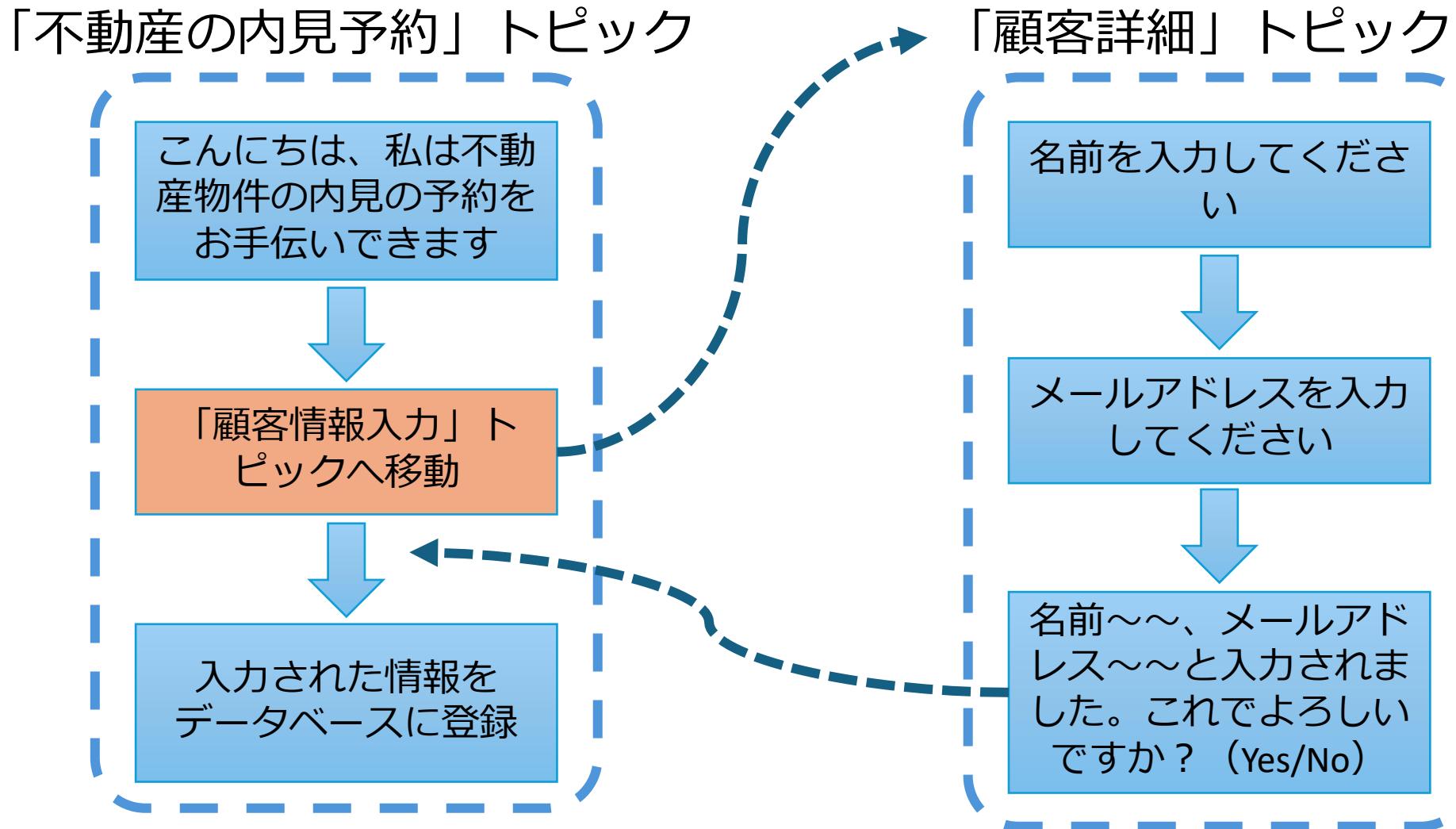
(x) Name string >

前 次

2025/12/10 残り3時52分

「別のトピックに移動」実行時の流れ

不動産予約エージェント



トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Book a Real Estate Showing

メッセージ テキスト

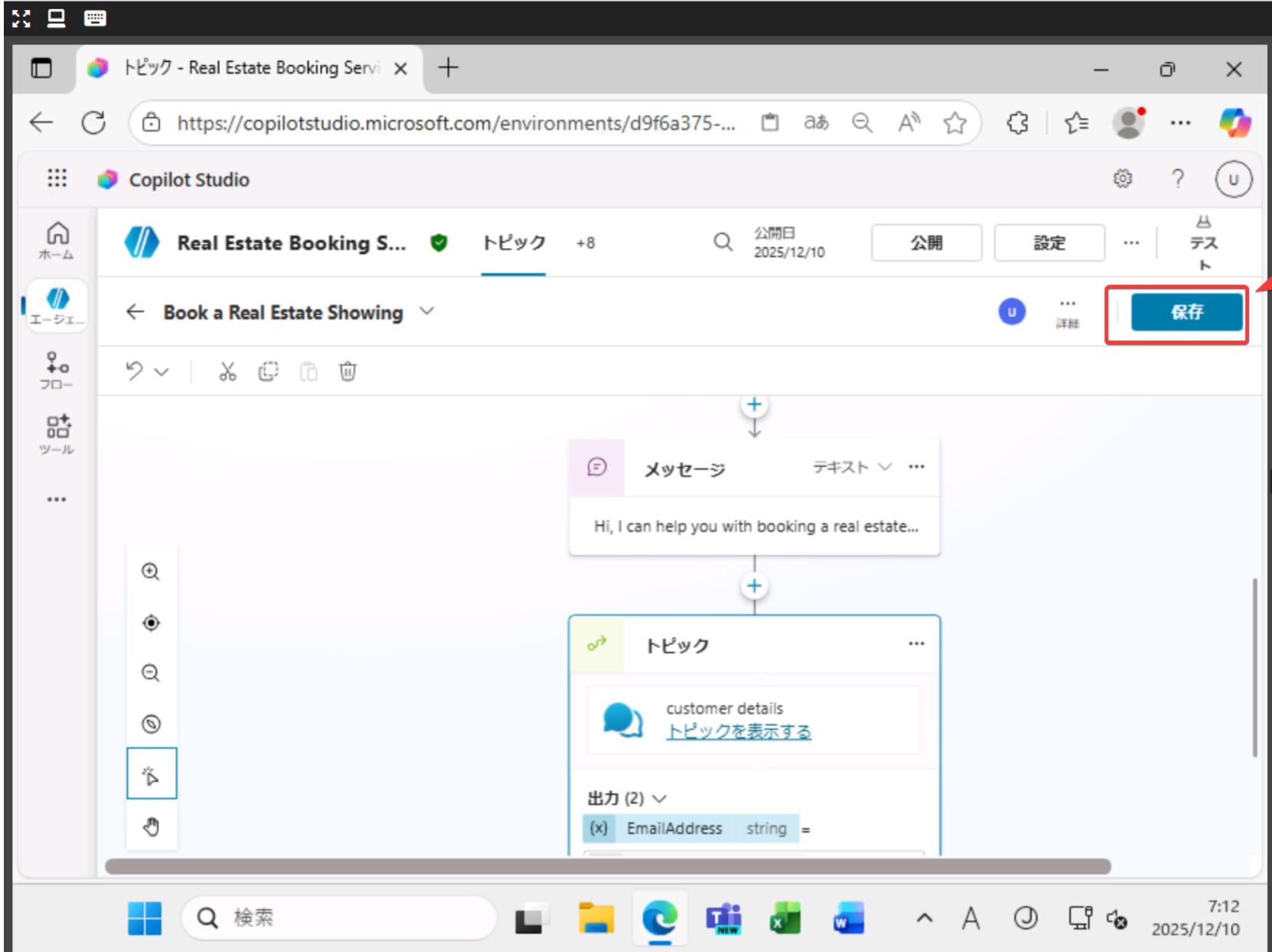
Hi, I can help you with booking a real estate...

トピック

customer details トピックを表示する

出力 (2) EmailAddress string =

保存



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

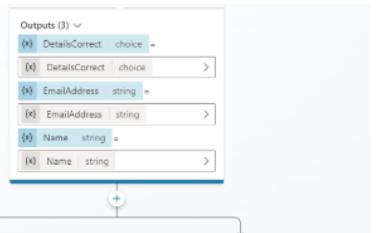
指示 リソース

?

2. [保存] を選択します。

タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。
2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。
3. [is equal to] を選択します。
4. [はい] を選択します。



前

次

→

残り3時52分

「別のトピックに移動」ノードで呼び出し先の「顧客詳細」ノードを選択すると、「顧客詳細」ノードで出力された変数の値を、このトピック内の同名の変数で受け取るよう に設定される（つまり「顧客詳細」で入力された**顧客名・メールアドレス・入力確認の Yes/No**の値をこのトピックでも使用できる）

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a 'Topic' node is selected, highlighted with a red box. This node has three outputs: 'DetailsCorrect choice', 'EmailAddress string', and 'Name string'. A red arrow points from the 'Customer Details' section of the topic node to the 'Customer Details' section of a 'Message' node in a task guide on the right. The task guide is titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」' and includes a step 1: '1. [メッセージ] ノードの下の + アイコンを選択し、[トピック管理] > [別のトピックに移動] > [お客様の詳細] を選択します。' (Select the + icon below the [Message] node, then [Topic Management] > [Move to another topic] > [Customer details]).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

タスク 2.2 - トピック管理ノードを追加する

1. [メッセージ] ノードの下の + アイコンを選択し、[トピック管理] > [別のトピックに移動] > [お客様の詳細] を選択します。

Message

Hi, I can help you with booking a real estate...

Redirect

Customer Details

Outputs (3)

DetailsCorrect choice =

EmailAddress string

Name string

前 次

残り2時51分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

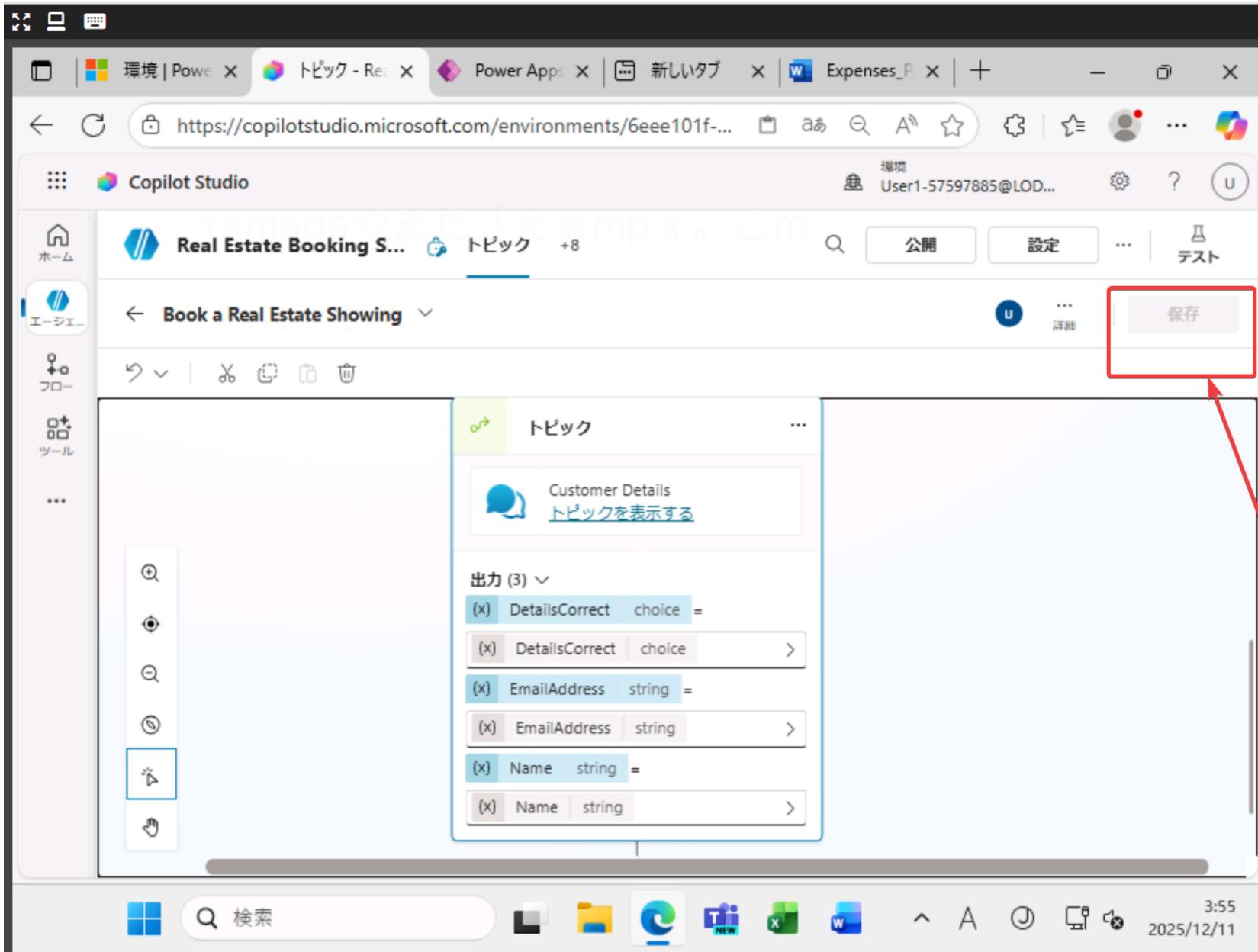
トピック

Customer Details
トピックを表示する

出力 (3) ▾

- (x) DetailsCorrect choice =
 - (x) DetailsCorrect choice >
 - (x) EmailAddress string =
 - (x) EmailAddress string >
 - (x) Name string =
 - (x) Name string >

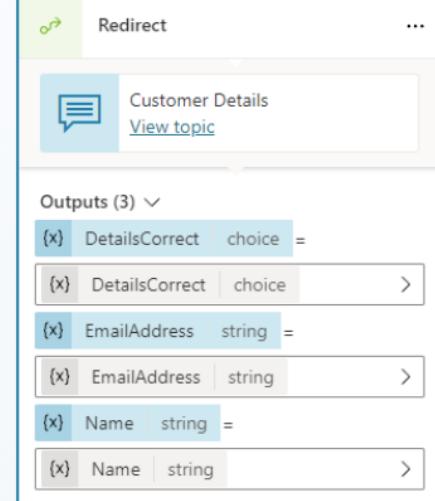
保存



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

hi, I can help you with booking a real estate...



2. [保存] を選択します。

タスク 2.3 - 条件を追加する

前 次

→

→

→

→

→

3:55
2025/12/11

残り2時50分

Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

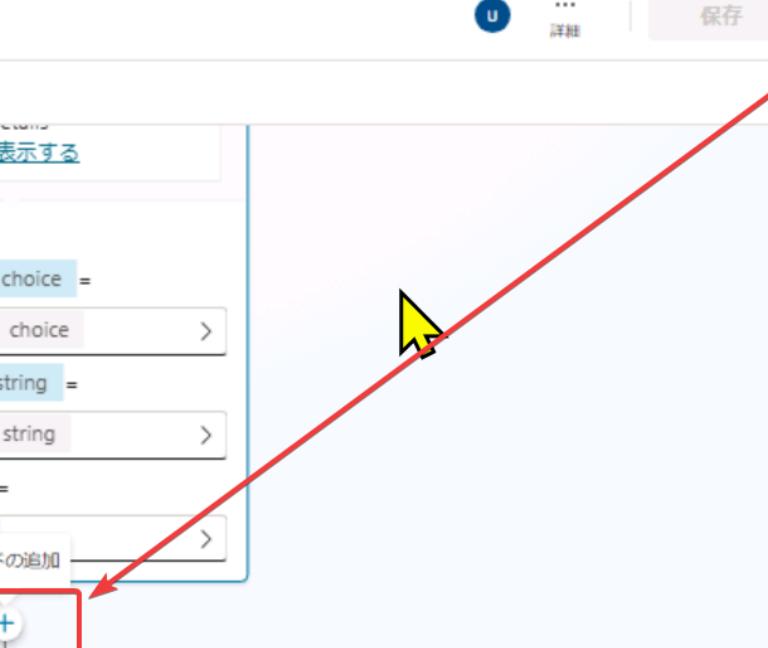
トピックを表示する

出力 (3) ▾

- (x) DetailsCorrect choice =
- (x) DetailsCorrect choice >
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string >
- (x) Name string =
- (x) Name string >

ノードの追加

+ ノードの追加



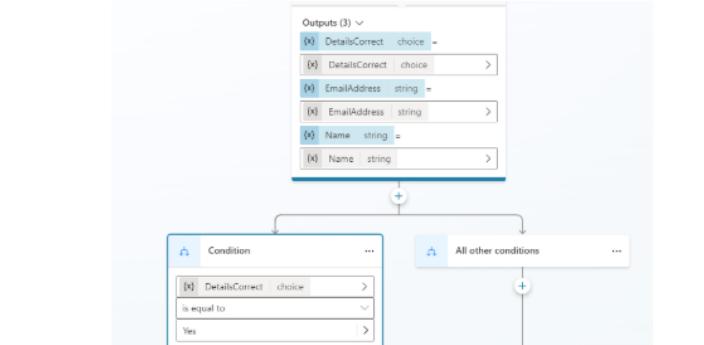
Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 2. [保存] を選択します。

タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。
2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。
3. [is equal to] を選択します。
4. [はい] を選択します。



前

次

残り2時50分

条件分岐ノードを追加

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

環境 | Power Apps | トピック - Re... | Power Apps | 新しいタブ | Expenses_P | +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

貼り付け メッセージを送信する 質問する アダプティブカードで質問する 条件を追加する 变数管理 トピック管理 ツールを追加する エージェントを追加する 詳細

Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

3:55 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? *

2. [保存] を選択します。

タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある「+」アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。
2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。
3. [is equal to] を選択します。
4. [はい] を選択します。

Outputs (3) ↗
↳ DetailsCorrect choice
↳ DetailsCorrect choice
↳ EmailAddress string
↳ EmailAddress string
↳ Name string
↳ Name string
↳ Condition ...
↳ is equal to
↳ Yes >

前 次 残り2時50分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Environment, Topics, Power Apps, and a Recent Items list. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S..." under the "Topics" tab. The flow starts with a "Name" input field, followed by a "Condition" node (highlighted with a red box) and an "All other conditions" node. A red arrow points from the "Condition" node to the "DetailsCorrect" variable selection in the "Condition" node's configuration pane. Another yellow arrow points from the "Condition" node to the "Yes" branch. A message at the bottom right says: "Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。" (Windows license authentication settings. Please open the settings and perform Windows license authentication.)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース



2. [保存] を選択します。

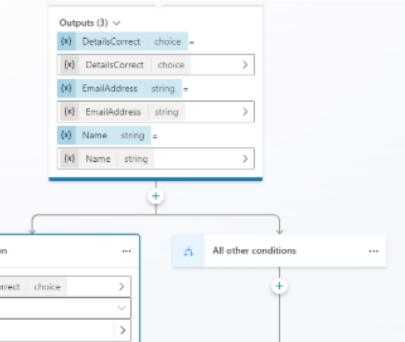
タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。

2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。

3. [is equal to] を選択します。

4. [はい] を選択します。



← 前

次 →

残り2時49分

Screenshot of Microsoft Copilot Studio showing the 'Book a Real Estate Showing' topic editor. A modal window titled '変数を選択する' (Select Variable) is open, displaying a list of variables under the 'カスタム' (Custom) tab. The variable 'DetailsCorrect' is selected and highlighted with a red box. A large red arrow points from the 'DetailsCorrect' entry in the list to the 'Condition' node in the flowchart below. The flowchart shows a sequence of nodes connected by arrows, with the 'Condition' node being the second node from the top.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ?

2. [保存] を選択します。

タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。
2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。 (Topic.DetailsCorrect)
3. [is equal to] を選択します。
4. [はい] を選択します。

Outputs (3) ~

- (x) DetailsCorrect_choice >
- (x) DetailsCorrect_choice >
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string =
- (x) Name string =
- (x) Name string =

Condition ...

- [x] DetailsCorrect_choice >
- is equal to >
- Yes >

All other conditions ...

前 次

残り2時49分

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

条件

が次の値に等しい

Yes

Condition

is equal to

Yes

Outputs (3)

- (x) DetailsCorrect choice
- (x) DetailsCorrect choice
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string =
- (x) Name string =
- (x) Name string =

All other conditions

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. [Condition] 選択し、[Add a condition] を選択します。

2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。

3. [is equal to] を選択します。

4. [はい] を選択します。

5. [保存] を選択します。

前 次

残り2時48分

ここではとりあえず空のIF/ELSE（条件分岐）を作っている。中身はこのあと作成

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. [Redirect] ノードに [If] ノードを追加します。

選択し、[Add a condition] を選択します。

2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。

3. [is equal to] を選択します。

4. [はい] を選択します。

5. [保存] を選択します。

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

条件

名前 string

その他のすべての条件

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

保存

Outputs (3) ▾

- (x) DetailsCorrect choice >
- (x) DetailsCorrect choice >
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string >
- (x) Name string =
- (x) Name string >

Condition

DetailsCorrect choice >
is equal to
Yes

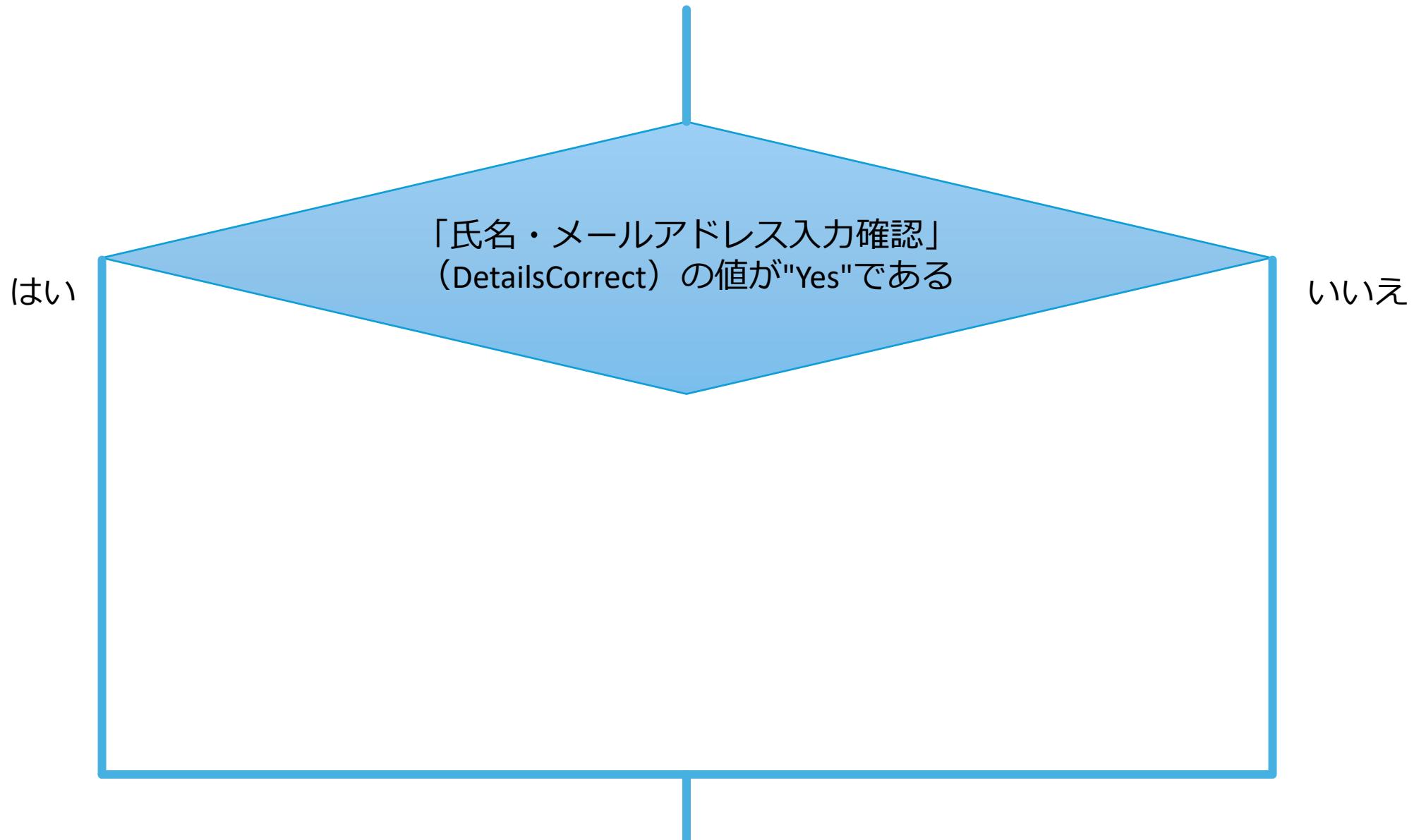
All other conditions

前 次

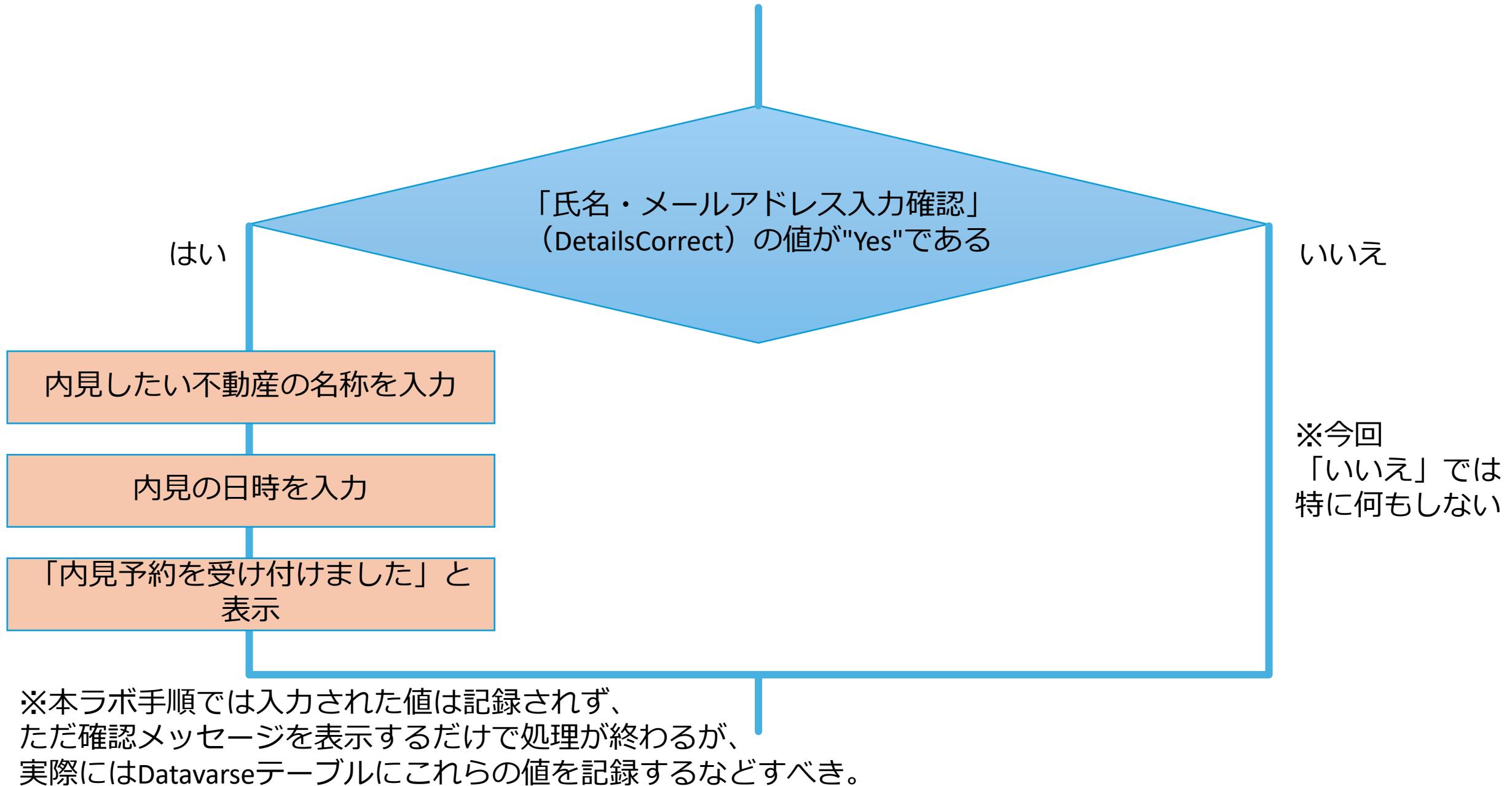
残り2時48分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a flow editor displays a conditional logic node with a condition for 'DetailsCorrect' being equal to 'Yes'. A red box highlights the 'Save' button at the top right of the editor. A yellow arrow points from the 'Save' button to the corresponding step in a help panel on the right. The help panel lists five steps for creating an if/else condition, with the fifth step '5. [保存] を選択します。' (Select [Save]) also highlighted with a red box. The right side of the screen shows a preview of the flow logic, which includes several output nodes for 'EmailAddress' and 'Name'.

ここで作成した条件分岐のイメージ



このあとで「はい」の場合の処理を追加していく



The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Topics, Flows, Tools, and more. The main area displays a flow titled 'Real Estate Booking S...' under the 'Topics' tab. The flow consists of several nodes connected by arrows: a 'Condition' node followed by a 'Else' node, which then branches into two parallel paths. The first path leads to a 'Text' node containing the message 'Which property do you want to see?'. The second path leads to another 'Text' node. The flow ends with a 'Save' node. A red arrow points from the 'Ask a question' step in the task list on the right to the plus icon on the condition node in the flow editor.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース



5. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - 質問ノードを追加する

1. 左側の [Condition] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

2. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Which property do you want to see?

3. [Identify] には、[User's entire response] を選択します。

4. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「PropertyName」と入力します。

← 前

次 →

残り2時47分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Environment, Power Apps, and Tools. The main area displays a workflow titled "Real Estate Booking S...". A context menu is open over a node, with the "Ask a question" option highlighted by a red box and a mouse cursor. Other options in the menu include Paste, Send message, Ask message, Add adaptive card, Add condition, Manage variables, Manage topics, Add tool, Add agent, and Details.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

終了

- 5. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - 質問ノードを追加する

- 1. 左側の [Condition] ノードの下にある [:] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。
- 2. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Which property do you want to see?

- 3. [Identify] には、[User's entire response] を選択します。
- 4. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「PropertyName」と入力します。

← 前 次 →

残り2時47分

「どの不動産を内見したいですか？」という質問を設定

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A modal window titled "特定する情報の選択" (Select specific information) is open. In the "特定" (Specific) section, the "複数選択式オプション" (Multiple choice options) option is selected. The "Enter a message" field contains the text "Which property do you want to see?". A red box highlights this text, and a red arrow points from it to the "複数選択式オプション" button. Another red box highlights the "ユーザーの応答全体" (User's entire response) option in the "オプション" (Options) section, and a red arrow points from the "Enter a message" field to this option.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 5. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - 質問ノードを追加する

1. 左側の [Condition] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。
2. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
Which property do you want to see?
3. [Identify] には、[User's entire response] を選択します。
4. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「PropertyName」と入力します。

前

次

残り2時46分

入力された不動産の名称をPropertyName 変数に保存

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a flow editor with a step labeled "質問" (Question) containing the text "Which property do you want to see?". Below it, under "特定" (Specific), is a step "ユーザーの応答全体" (User's entire response). To the right, a modal window titled "変数のプロパティ" (Variable Properties) is open. It shows a variable named "PropertyName" of type "string". A red arrow points from the "PropertyName" field in the modal to the "User's entire response" step in the flow editor. Another red arrow points from the "PropertyName" field in the modal to the "Variable name" field in the "Save user response as" step of the flow editor.

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio tutorial window. The title bar says "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」". The main content area has a section titled "指示" (Instructions) with numbered steps:

2. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
Which property do you want to see?
3. [Identify] には、[User's entire response] を選択します。
4. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「PropertyName」と入力します。

A yellow arrow points to the "Variable name" field in the "Save user response as" step of the flow editor on the left, which contains the text "PropertyName". The "PropertyName" field in the "Variable properties" pane on the right is also highlighted with a red border. The bottom of the window shows navigation buttons "前" (Previous) and "次" (Next) and a progress bar indicating "残り2時45分" (2 hours and 45 minutes remaining).

「不動産を何日の何時に内見したいですか？」という質問を設定

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating a bot named "Real Estate Booking S...". The "Topics" tab is selected. A "Question" node is visible in the canvas, with its properties pane open. The "Variable name" field is set to "PropertyName". The "Type" is "string". The "Reference" section shows the question "Which property do you want to see?". The "Usage status" section indicates "Top-level (restricted scope)" and "Windows license verification" is checked.

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に 「DateTime」 と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
Send me a message when the property is available.

前 次 残り2時44分

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

プロパティ

質問

Which property do you want to see?

特定

ユーザーの応答全体

ユーザーの応答を名前を付けて保存

PropertyName string

プロパティ表示する品目を選択します

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に「DateTime」と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

前 次

残り2時43分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Flows, Tools, and ... A main panel displays a flow titled "Real Estate Booking S...". The flow has a "Book a Real Estate Showing" step selected. A context menu is open over this step, with the "質問する" (Ask a question) option highlighted and a red arrow pointing to it. The "プロパティ" (Properties) pane on the right lists "Windows のライセンス認証" (Windows license authentication) and "設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。" (Open settings and perform Windows license authentication). The status bar at the bottom shows "4:02" and "2025/12/11".

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙️

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に 「DateTime」 と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキ

前 次 残り2時43分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Flows, and Tools. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S...". A specific node in the flow is highlighted with a red box and labeled "What date and time do you want to see the property?". To the right of the flow, a modal window titled "質問のプロパティ" (Question Properties) is open, showing settings for the question node. A red arrow points from the highlighted text in the flow to the "Text" input field in the properties modal.

This screenshot shows a guide titled "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」". The guide is step 7 of 11, titled "7. 'Enter a message' フィールドに、次のテキストを入力します。" (Enter the following text into the "Enter a message" field). The text in the field is "What date and time do you want to see the property?", which corresponds to the highlighted text in the flow editor. This text is also highlighted with a red box and has a yellow cursor icon over it. The guide continues with steps 8 through 11, each with a checkbox and descriptive text.

指示 リソース ?

Receive values from other topics
Return values to original topics
Global (any topic can access)

5. [保存] を選択します。
6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。
7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?
8. [Identify] で [Date and time] を選択します。
9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に「DateTime」と入力します
10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。
11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

前 次 残り2時43分

入力するデータの種別として「日付と時刻」を選ぶ

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A central node is labeled "Book a Real Estate Showing". To its left is a "質問" (Question) node with the text "What date and time do you want to see the property?". Below it is an "特定" (Specify) node with the option "複数選択式オプション" (Multi-select option) selected. A red arrow points from this option to a "日付と時刻" (Date and Time) node, which is also highlighted with a red box. This node has a detailed description: "文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、時刻、曜日、および月" (Extracted as a string, relative to a specific point in time, day, month, and year). Another red arrow points from the "日付と時刻" node to the "日付と時刻" section in the "プロパティ" (Properties) panel on the right.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に 「DateTime」 と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

前 次 残り2時42分

Receive values from other topics
Return values to original topics
Global (any topic can access)

それをDateTime変数に保存

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

Real Estate Booking S...

トピック +8

Book a Real Estate Showing

DateTime

Tabキーで選択

保存

変数のプロパティ

変数名: DateTime

種類: datetime

リファレンス: 質問

ユーザーの応答を名前を付けて保存: Var1 datetime

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「DateTime」と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

前 次

残り2時41分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Flows, Variables, and Tools. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S...". A "Question" node is currently selected, and its properties are shown in a modal window titled "変数のプロパティ". The "Variable name" field contains "DateTime". The "Type" is set to "datetime". Below the variable properties, there's a reference section with a preview of the question "What date and time do you want to..." and a note about returning values to the node.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙️

Receive values from other topics
Return values to original topics
Global (any topic can access)

5. [保存] を選択します。
6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。
7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
What date and time do you want to see the property?
8. [Identify] で [Date and time] を選択します。
9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に 「**DateTime**」と入力します
10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。
11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
Is there anything else I can help you with?

前 次 残り2時41分

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

ユーザーの応答を名前を付けて保存
(x) DateTime datetime

メッセージを送信する

質問する

アダプティブカードで質問する

条件を追加する

変数管理

トピック管理

変数のプロパティ

変数名: DateTime

種類: datetime

リファレンス

質問: What date and time do you want to...
ここから派生した種類(datetime)
変数は、他のエージェントの場合はこのノードから値を取得します

すべての参照を表示する

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス
認証を行ってください。
トピック(制限されたスコープ)
他のトピックから値を受け取る

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に「**DateTime**」と入力します

10. 左の【質問】ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
What date and time do you want to see the property?

前 次 残り2時40分

※実際には入力された情報をDataverseテーブルに保存するのが望ましいが、このラボでは「内見をスケジュールしました！」とメッセージを表示する手順となっている

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with 'Copilot Studio' selected. The main area displays a 'Real Estate Booking S...' topic. A 'Book a Real Estate Showing' card is open, showing a 'User response' section with a 'DateTime' field and a 'メッセージ' (Message) input field containing the text 'Great! Let me get that scheduled for you.' A red box highlights this message input field. To the right, a 'Send activity properties' panel is visible, with a '保存' (Save) button highlighted by a red arrow. In the top right corner, a separate window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' shows a step-by-step guide for testing an agent. Step 11 shows a tooltip for the 'Enter a message' field: 'アクティブな機械で入力する' (Input using an active machine). Step 12 is highlighted with a red box and a yellow arrow, instructing to 'Select [Save]'. The bottom right of the guide shows a progress bar with '残り2時40分' (Remaining 2 hours 40 minutes).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキスト
アクティブな機械で入力する

Great! Let me get that scheduled for you

12. [保存] を選択します。

タスク 2.5 - エージェントをテストする

1. 開かない場合は、画面の右上にある [Test] ボタンを選択してテスト パネルを開きます。

2. 画面の右上にあるテスト パネルの上部にある 3つのドットを選択します。

3. 有効になっていない場合は、[Track between topics] を有効にします。

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Publish Settings ... Test

前 次

残り2時40分

エージェントをテストする

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a workspace for a 'Real Estate Booking S...' project. In the center, a card titled 'Book a Real Estate Showing' is being edited. A 'Test' panel is open on the right, containing options like 'トピック間の追跡' (Track between topics), 'スナップショットの保存' (Save snapshot), 'トリガーのテスト' (Test trigger), '接続の管理' (Manage connections), and 'イシューにフラグを設定します' (Set flag on issue). A red box highlights the 'Test' button in the top right corner of the panel, and a yellow arrow points from the task list on the right towards it.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Great! Let me get that scheduled for you..

- 12. [保存] を選択します。

タスク 2.5 - エージェントをテストする

1. 開かない場合は、画面の右上にある [Test] ボタンを選択してテストパネルを開きます。
2. 画面の右上にあるテストパネルの上部にある 3つのドットを選択します。
3. 有効になっていない場合は、[Track between topics] を有効にします。

This screenshot shows the 'Test your agent' panel. It includes options like 'Save snapshot', 'Test trigger', and 'Manage connections'. The 'Track between topics' option is visible under the 'Test trigger' section. A red box highlights the 'Test' button in the top right corner of the panel.

← 前 次 →

残り2時39分

ユーザーがエージェントに対し「不動産の内見を予約したい」と入力

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Track between topics

Debug mode

4. テストパネルの上部にある [新しいテストセッションの開始] アイコンを選択します。

5. 会話の開始メッセージが表示されたら、エージェントによって会話が開始されます。応答に、先に作成したトピックのトリガーフレーズを入力します。

I want to book a real estate showing

6. エージェントは、次の図に示すように、「What is your name?」の質問で応答します。

Test your copilot

前 次

残り2時38分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a flow editor for a 'Real Estate Booking Service'. A specific step in the flow is highlighted with a red box and a yellow arrow pointing to it. This step contains the text 'I want to book a real estate showing'. To the right of the flow editor is a test panel. At the top of the test panel, there are two toggle switches: 'Track between topics' (which is turned on) and 'Debug mode' (which is also turned on). Below these switches, there are two numbered steps: '4.' and '5.'. Step 4 describes selecting the 'New test session' icon at the top of the test panel. Step 5 describes entering a trigger phrase ('I want to book a real estate showing') after the conversation starts. A yellow arrow points from the highlighted text in the flow editor to the 'I want to book a real estate showing' text in the test panel. Step 6 is partially visible below, indicating the agent's response to the question 'What is your name?'.

エージェントはここでユーザーに名前とメールアドレスの入力を求める

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, the 'Real Estate Booking S...' environment is open, displaying a 'Customer Details' card. On the right, a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' guide is shown, specifically the '指示' (Instructions) section. The guide includes a conversation log and a numbered list of steps for the user to follow:

7. 名前とメールアドレスを入力します。
8. 情報を入力すると、入力した情報がアダプティブカードに表示され、詳細が正しいかどうかを確認します。【はい】を選択します。
9. Which property do you want to see? プロンプトに
555 Oak Lane, Denver, CO 80203 を入力します。
10. What date and time do you want to see the property? プロンプトに
Tomorrow 10:00 AM を入力します。

The conversation log shows the following interaction:

- User: What is your name?
- Bot: Yamada
- User: Thank you, Yamada. What is your email address?
- Bot: yamada@example.com

The 'Customer Details' card also shows the input fields used in the conversation.

アダプティブカードで入力された情報を表示してユーザーに確認

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

estate property showing.

What is your name?

Just now

Ask a question or describe what you need
0/2000

7. 名前とメール アドレスを入力します。

8. 情報を入力すると、入力した情報がアダプティブカードに表示され、詳細が正しいかどうかを確認します。[はい] を選択します。

9. Which property to you want to see? プロンプトに
555 Oak Lane, Denver, CO 80203 を入力します。

10. What date and time do you want to see the property? プロンプトに
Tomorrow 10:00 AM を入力します。

前 次 残り2時36分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a 'Customer Details' card with fields for Name (Yamada) and Email address (yamada@example.com). A red box highlights these fields. To the right, a 'Test Agent' window is open, showing a message input field and a 'Yes' button. Red arrows point from the highlighted fields in the card to the 'Yes' button. On the far right, a sidebar lists numbered steps for creating an agent, with step 8 specifically calling out the validation of input data in the adaptive card.

内見が必要な不動産の情報の入力を求める

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a flow editor for a "Real Estate Booking S..." topic. In the center, a "Book a Real Estate Showing" card is displayed. On the right, a "エージェントをテストする" (Test Agent) window is open, showing a conversation with an AI agent. The AI has asked for the user's name and a property description. The user has responded with "555 Oak Lane, Denver, CO 80203". A red box highlights this input, and a red arrow points from it to the AI's prompt "Which property do you want to see?", which also displays the same address.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

estate property showing.

What is your name?

Just now

Ask a question or describe what you need

0/2000

7. 名前とメール アドレスを入力します。
8. 情報を入力すると、入力した情報がアダプティブ カードに表示され、詳細が正しいかどうかを確認します。【はい】を選択します。
9. **Which property to you want to see?** プロンプトに
555 Oak Lane, Denver, CO 80203 を入力します。
10. **What date and time do you want to see the property?** プロンプトに
Tomorrow 10:00 AM を入力します。

前

次

残り2時36分

内見の日付・時刻の入力を求める

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a 'Real Estate Booking S...' card with a 'Topics' section containing 8 items. A red box highlights the '日付と時刻' (Date and Time) input field under the '特定' (Specific) section. On the right, a 'Copilot Studio' card displays a message from 'User1-57597885@LOD...' asking for a property view. A red box highlights the 'Tomorrow 10:00 AM' response. A yellow arrow points from the Copilot Studio message to the '日付と時刻' input field.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

9. Which property do you want to see? プロンプトに
「555 Oak Lane, Denver, CO 80203」を入力します。

10. What date and time do you want to see the property? プロンプトに
「Tomorrow 10:00 AM」を入力します。

Test your copilot

Just now

Summary

Full Name John Doe
Email Address john@example.com

Thank you for providing the information.

Are the details correct?

Just now

Yes

Just now

前 次

残り2時35分

内見の予約の受付が完了

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating an agent. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Environment, Topics, Power Apps, and Copilot Studio. The main area displays a 'Real Estate Booking Service' card with a 'Topics' tab selected. Below it, a 'Book a Real Estate Showing' card is shown. A '質問' (Question) section contains the text 'What date and time do you want to see the property?'. A '特定' (Specific) section includes a '日付と時刻' (Date and Time) button. A 'ユーザーの応答を名前を付けて保存' (Save user response with name) section has a 'DateTime' button. At the bottom, there are two additional cards: one for scheduling a showing and another for Windows license verification.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Just now
555 Oak Lane, Denver, CO 80203

Just now
What date and time do you want to see the property?

Just now
Tomorrow 10:00 AM

Just now
Ask a question or describe what you need

0/2000

【演習 3 - エージェントをデプロイする】

タスク 3.1 - 認証の構成

1. Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。

← 前 次 →

残り2時35分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Flows, Tools, and more. The main area displays a card for a 'Real Estate Booking S...' agent. The card includes a trigger section ('トリガー') with a camera icon and the condition 'ユーザーが語句を発した時' (When a user says a phrase). Below it is a message section ('メッセージ') with the text 'Hi, I can help you with booking a real estate...'. A large red arrow points from the top right of the image towards the 'Settings' button in the top right corner of the agent card.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

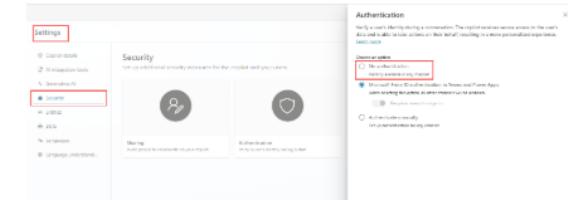
指示 リソース



- Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。

- [セキュリティ] タブをクリックします。

- 認証 タイルを選択します。



- 認証なしを選択します。

- [保存] を選択します。

- 確認ウィンドウで [Save] を選択します。

- 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - テージェントを登行する

← 前 次 →

残り2時34分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

環境 | Power Apps | セキュリティ | 新しいタブ | Expenses_P | +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f...

User1-57597885@LOD...

指示 リソース

?

設定

生成 AI

エージェントの詳細

セキュリティ

接続設定

キャンバスを作成して...

エンティティ

スキル

音声

言語

言語理解

コンポーネントコレク...

上級

セキュリティ

認証

チャット中にユーザー ID を確認します。

Web チャネルのセキュリティ

他の拡張セキュリティ オプションを確認します。

許可リスト

他のエージェントでスキルとしてエージェントを呼び出します。

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

検索

検索

4:12
2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。
2. [セキュリティ] タブをクリックします。
3. 認証 タイルを選択します。
4. 認証なしを選択します。
5. [保存] を選択します。
6. 確認ウィンドウで [Save] を選択します。
7. 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - エージェントを登録する

← 前 次 →

残り2時33分

ここでは「認証なし」を選び、関係者が「デモWebサイト」でテストができるように設定している

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

環境 | Power Apps | セキュリティ | 新しいタブ | Expenses | +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f... | ホーム | フロー | ツール | ...

Copilot Studio

設定

生成 AI

エージェントの詳細

セキュリティ

接続設定

キャンバスを作成して...

エンティティ

スキル

音声

言語

言語理解

コンポーネントコレク...

上級

認証

エージェントがチャット中にユーザーのIDを認証する方法を選択します。

オプションの選択

認証なし

Microsoft で認証する
Microsoft Teams、SharePoint、Power Apps、Microsoft 365 Copilot の Entra ID 認証

手動で認証する
任意のチャネルの認証を設定する

保存

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。

2. [セキュリティ] タブをクリックします。

3. 認証 タイルを選択します。

4. 認証なしを選択します。

5. [保存] を選択します。

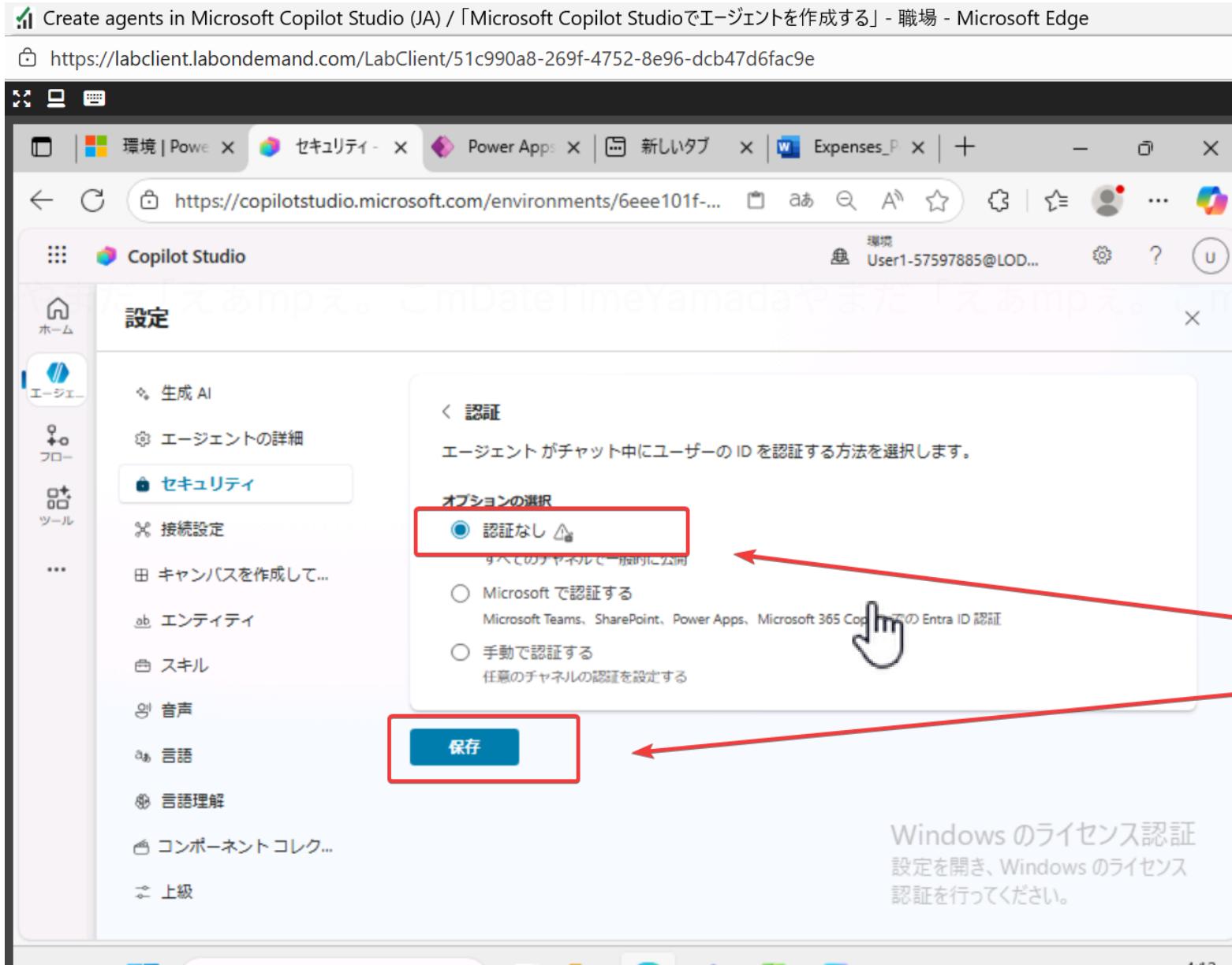
6. 確認ウィンドウで [Save] を選択します。

7. 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 32 - エージェントを登録する

前 次

残り2時33分



https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

環境 User1-57597885@LOD...

設定

この構成を保存しますか?

認証設定を変更するとエージェントの動作とチャネルへのアクセスに影響します。

新しい認証設定を有効にするには、エージェントを公開します。

- 認証なしを選択すると、このエージェントアクセスできるユーザー全員がサインイン不要でボットを使用できます。
- トピックでは認証変数は使用できません。
- 使用される認証変数は'不明'になります。トピックにエラーがないか確認し、修正してから公開してください。
- エージェントがAzure AD認証を使用していないため、エージェントをTeamsアーリーストアで同僚に表示できません。
- イベントベースの自動トリガーは、トリガーの作成時に作成者が提供した資格情報を使用し、引き続き実行されます。[詳細情報](#)

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

保存 キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。
- [セキュリティ] タブをクリックします。
- 認証 タイルを選択します。
- 認証なしを選択します。
- [保存] を選択します。
- 確認ウィンドウで [Save] を選択します。
- 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - エージェントを登録する

前 次

残り2時32分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

環境 | Power Apps | セキュリティ | 新しいタブ | Expenses_P | +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f-...

ホーム

設定

生成 AI

エージェントの詳細

セキュリティ

接続設定

キャンバスを作成して...

エンティティ

スキル

音声

言語

言語理解

コンポーネントコレク...

上級

認証

エージェントがチャット中にユーザーのIDを認証する方法を選択します。

オプションの選択

認証なし

すべてのチャネルで一般的に公開

Microsoftで認証する

Microsoft Teams、SharePoint、Power Apps、Microsoft 365 CopilotでのEntra ID認証

手動で認証する

任意のチャネルの認証を設定する

保存

変更を保存中...

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. 認証なしを選択します。
5. [保存] を選択します。
6. 確認ウィンドウで [Save] を選択します。
7. 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - エージェントを発行する

1. 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

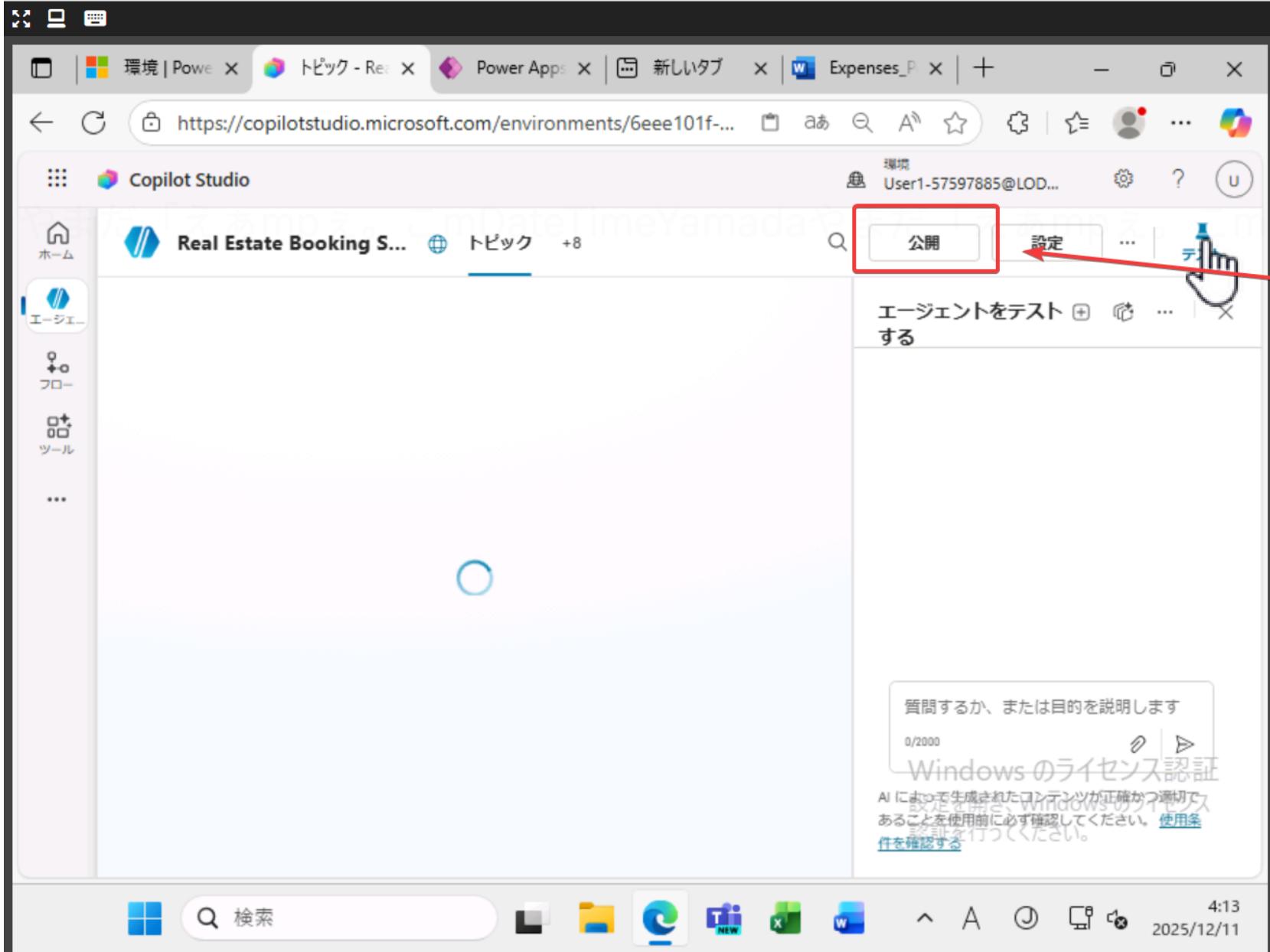
1. 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。

前

次

終了

残り2時32分



Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

エージェントをテストする

質問するか、または目的を説明します
Windows のライセンス認証
AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

じます。

タスク 3.2 - エージェントを発行する

- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキスト ボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。
- プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

前

次

残り2時32分

エージェントの公開 (publish 発行とも)

- ・エージェントの開発・テストが終わったら、エージェントを「公開」する
- ・エージェントを「公開」すると、エージェントの最新の内容が、接続されているすべてのチャネルに反映され、ユーザーがエージェントを利用できるようになる

Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking Service

このエージェントを公開する

エージェント設定のレビューと検証を行い、選択したチャネルで公開します。

最新バージョンを強制する

Microsoft Teamsなどの永続的なチャネルで進行中のチャットに最新バージョンを強制的に適用します。

これにより、Teams内のユーザーは最新の更新プログラムをすぐに受け取りますが、現在進行中のアクティブな会話が中断される可能性があります。

公開する

キャンセル

私は仮想アシスタントの Booking Service です。ご質問に応じて AI を利用すれば、コパイロットの Web サイトの情報を提供する場所について質問でき、生成 AI を設定することなくナレッジを追加できます。

または目的を説明します

Great! Let me get that scheduled for...

Windows のライセンス認証

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

じます。

タスク 3.2 - エージェントを発行する

- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキストボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。
- プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

前

次

残り2時31分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a 'Real Estate Booking S...' card with a 'Topics' tab selected. Below it, a 'Book a Real Estate Showing' form is displayed, featuring fields for date and time, and a message input field containing 'Great! Let me get that scheduled for...'. A context menu is open over the message input field, with the 'Go to demo website' option highlighted by a red box and a red arrow pointing to the task step.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキストボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。
- プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

前

次

残り2時31分

「デモWebサイト」とは？

- Microsoft Copilot Studio で作成したエージェントを、本番公開する前に、関係者へ共有し、動作確認やフィードバック収集を行うための**テスト用サイト**
 - 本番利用（顧客向け提供）としては**非推奨**
- エージェントを Publish（公開）した後に利用できる
- 「認証なし」（または手動認証）を選んだときに利用可能

「不動産の内見を予約したい」と入力

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

新しいエージェント

このサイトは、より多くの対象者に展開する前のテストスペースです。チャットウィンドウで質問するか、下のプロンプトを選択してください。詳細情報

直近の注文を追跡するのを手伝ってください

新規顧客へのウェルカムメールの下書きを作成してください

Contoso の店舗営業時間は何時から何時までですか？

こんにちは、私は仮想アシスタントの Real Estate Booking Service です。ご質問への回答時に必要に応じて AI を利用します。たとえば、コパイロットの作成時に Web サイトの情報を提供する場合、その Web サイトについて質問できます。さらに、生成 AI を設定することでコパイロットにナレッジを追加することができます。

I want to book a property

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

2. [Type your message] テキストボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。

3. プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

前 次 残り2時30分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with three items: '直近の注文を追跡するのを手伝ってください' (Help track my recent order), '新規顧客へのウェルカムメールの下書きを作成してください' (Create a draft for a welcome email to new customers), and 'Contoso の店舗営業時間は何時から何時までですか?' (What are the opening hours for Contoso's stores?). The main area features a large blue banner with the text '新しいエージェ...'. Below it, a red box contains the instruction: '※先ほどと同じように名前などを入力してテスト' (Input names and other details like you did in step 2). A message window is open, asking 'What is your name?'. A red box highlights this input field. In the bottom right corner of the main area, there's a note about Windows license authentication.

指示 リソース



- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキストボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。
- プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

← 前

次 →

残り2時30分

エージェントはMicrosoft Copilot Studio内でテストした場合と同じように動く

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The Microsoft Edge browser window shows a demo website for Microsoft Copilot Studio. The page title is "新しいエージェント" (New Agent). It features a large blue header and three message bubbles from an AI agent:

- "直近の注文を追跡するのを手伝ってください"
- "新規顧客へのウェルカムメールの下書きを作成してください"
- "Contoso の店舗営業時間は何時から何時までですか?"

Below these messages is a Windows 10 desktop background with a blue circular watermark containing the text "Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。" (Open settings, perform Windows license verification.)

The Microsoft Edge window has tabs for "環境", "トピック", "Power", "新しいタブ", "Expense", and "Copilot Studio". The address bar shows the URL https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f-5d46-4... .

The Copilot Studio interface on the right shows a task titled "タスク 3.3 - デモ Web サイト" (Task 3.3 - Demo Web Site). It contains three numbered steps:

- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。
- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキストボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。

At the bottom of the Copilot Studio interface, there is a "Congratulations!" message and a note: "You have successfully completed this Lab. Click Next to advance to the next Lab." A red box highlights the "次" (Next) button.

Bottom status bar: 残り2時29分 (Remaining 2 hours 29 minutes)

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

エンティティとは？

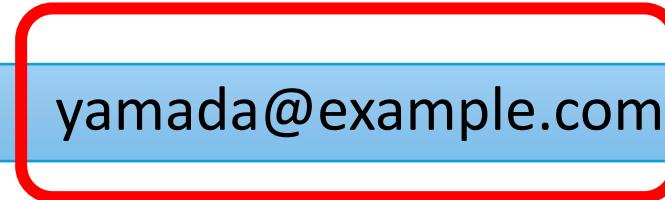
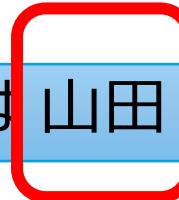
- ・日付、時刻、金額、数量、個人名、メールアドレス、電話番号、URLなどのデータ
- ・エージェントはテキスト中のエンティティを認識し、抽出できる

"私の名前は山田です。 yamada@example.com にご連絡ください"

エンティティとは？

- ・日付、時刻、金額、数量、個人名、メールアドレス、電話番号、URLなどのデータ
- ・エージェントはテキスト中のエンティティを認識し、抽出できる

"私の名前は山田です。yamada@example.comにご連絡ください"



エンティティとは？

- ・日付、時刻、金額、数量、個人名、メールアドレス、電話番号、URLなどのデータ
- ・エージェントはテキスト中のエンティティを認識し、抽出できる

"私の名前は山田です。yamada@example.comにご連絡ください"

個人名

メールアドレス

認識可能なエンティティはエージェントの「設定」→「エンティティ」で確認できる

The screenshot shows the Copilot Studio interface with the 'Settings' tab selected. A red box highlights the 'Entities' section, which lists various entity types and their descriptions.

Entity Type	Description
割合	数として抽出される、数値またはテキスト形式の割合
個人名	文字列として抽出される、人名の一部またはフルネーム
電話番号	文字列として抽出される、米国の標準形式の電話番号
目的地	文字列として抽出される、注目ポイント
速度	数として抽出される速度
州	文字列として抽出される、アメリカ合衆国の名前と略名
スキル 郵便番号	文字列として抽出される、米国の標準形式の郵便番号、州、市、通り名
温度	数として抽出される温度
URL	文字列として抽出される Web サイトの URL とリンク
重量	数として抽出される重量
郵便番号	文字列として抽出される、米国の標準形式の郵便番号 Windows

エンティティの追加

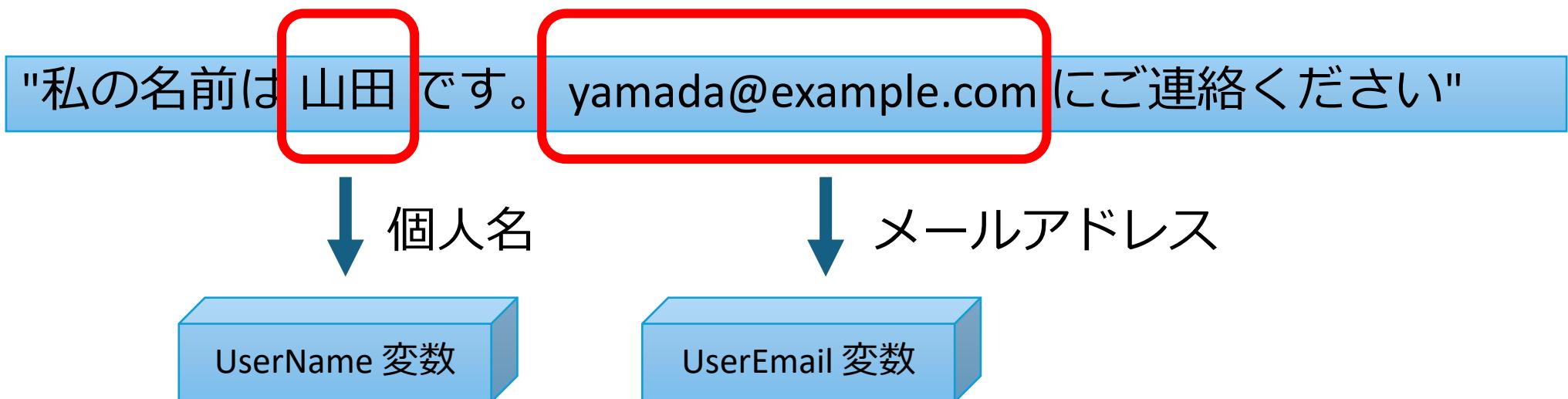
- ・新しいエンティティを追加できる
- ・たとえば「不動産タイプ」エンティティ、その値として「一軒家」「アパート」「マンション」など
- ・エージェントは新しいエンティティのデータを認識できるようになる

"私はマンションの5階に住んでいます"

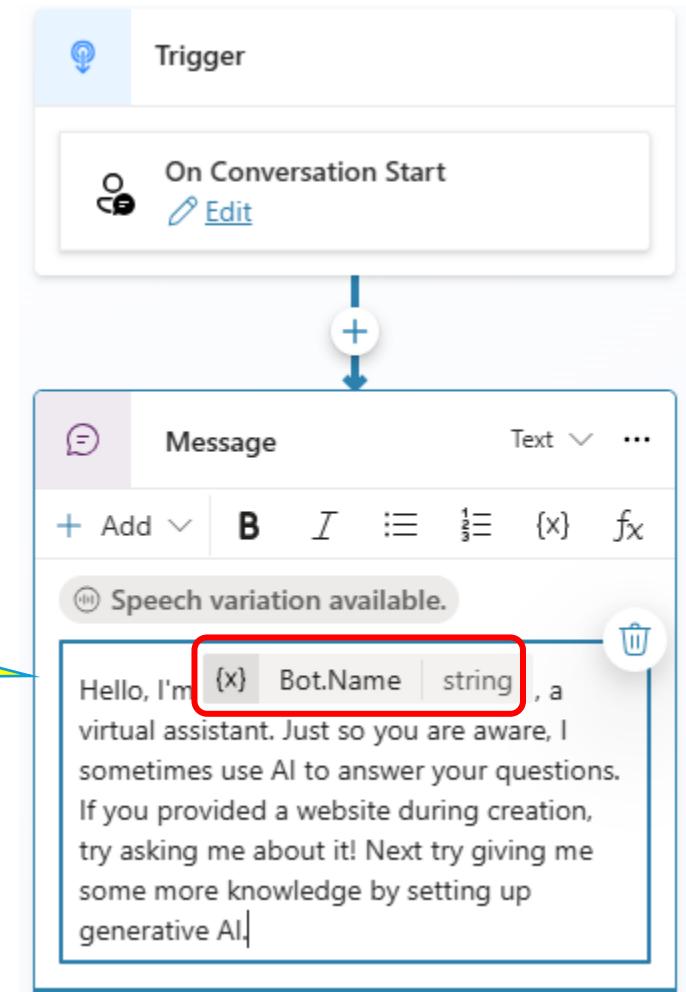
不動産タイプ

変数とは？

- トピック内で、認識されたエンティティなどのデータを一時的に格納しておくための「箱」のようなもの
- 後続の処理で、メッセージを組み立てたりDatavarseに保存したり、といった形で使用できる



変数の利用例



PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

ラボ7（モジュール4）

- ・エンティティの使用

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A red box highlights the 'Real Estate Booking S...' entry in the list of agents. Another red box highlights the 'Settings' button in the top right corner of the agent's card. A large red arrow points from the 'Real Estate Booking Service' entry to the 'Settings' button.

Real Estate Booking S... トピック +8 公開日 2025/12/11 設定 テスト

Book a Real Estate Showing

特定 日付と時刻

メッセージ テキスト

Great! Let me get that scheduled for...

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

頂点ノードノイノイでTF成りる

Microsoft Copilot Studio では、エンティティを使用してユーザーの意図を理解します。よく使用される情報用に、事前構築済みのエンティティが多数含まれています。特定の目的に合わせて、カスタム エンティティを作成できます。

タスク 1.1 - 事前構築済みのエンティティを表示する

1. Microsoft Copilot Studio ポータル
<https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
3. 前のラボで作成した [Real Estate Booking Service] エージェントを選択します。
4. 画面の右上にある [Settings] を選択します。

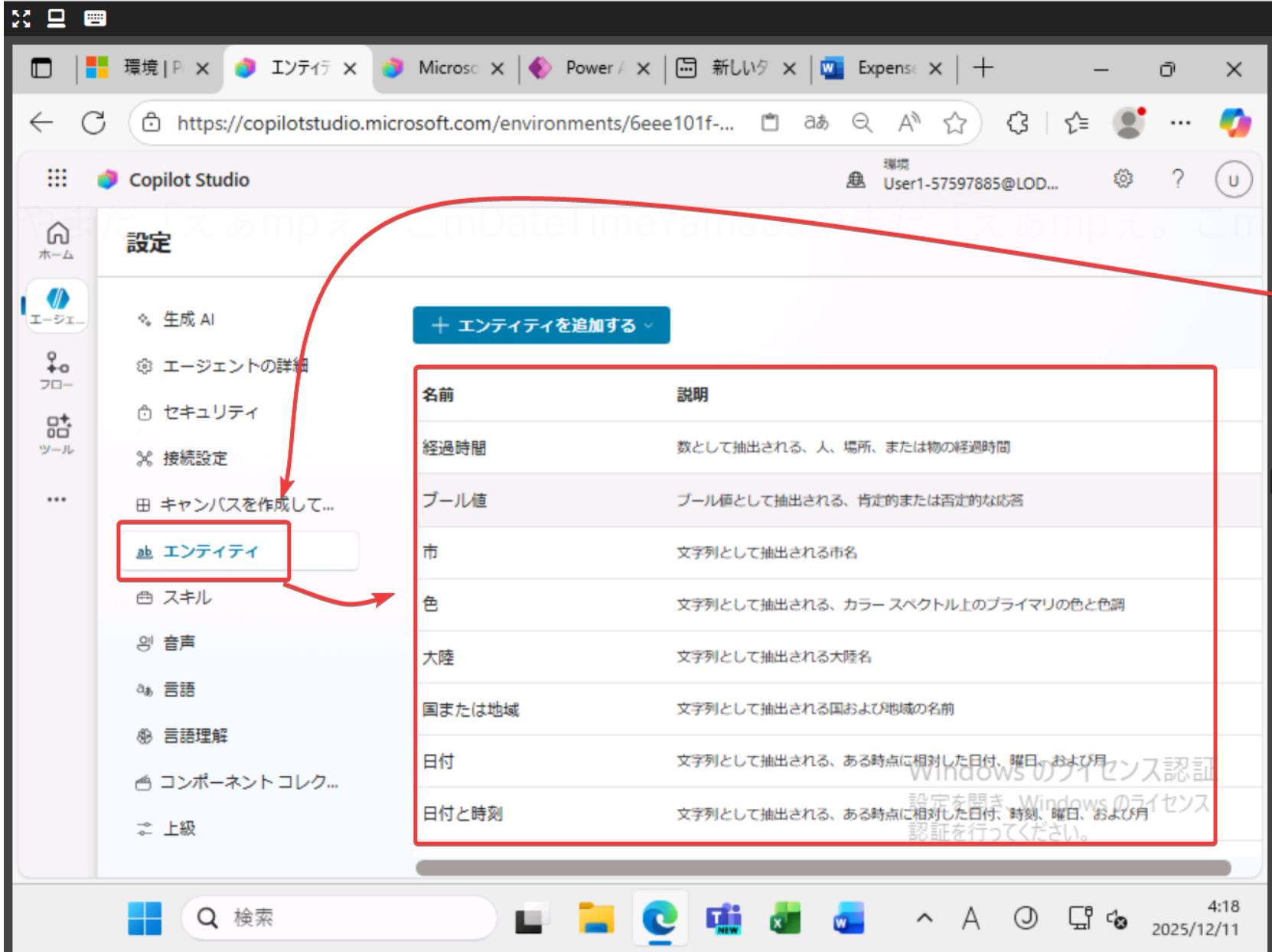
←

前

次

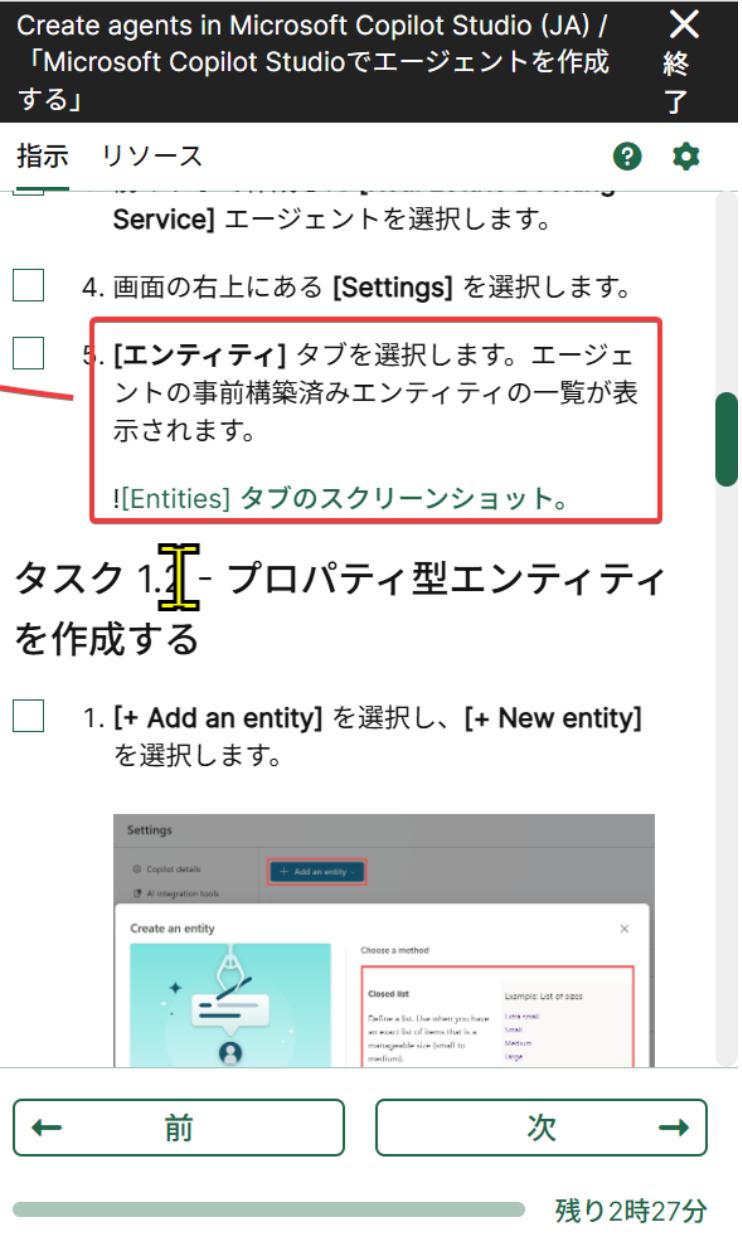
→

残り2時29分



The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a sidebar menu under '設定' includes options like '生成 AI', 'エージェントの詳細', 'セキュリティ', '接続設定', 'キャンバスを作成して...', 'エンティティ', 'スキル', '音声', '言語', '言語理解', 'コンポーネントコレク...', and '上級'. A red arrow points from the 'エンティティ' option to the main content area. The main area displays a table of entities:

名前	説明
経過時間	数として抽出される、人、場所、または物の経過時間
ブール値	ブール値として抽出される、肯定的または否定的な応答
市	文字列として抽出される市名
色	文字列として抽出される、カラー スペクトル上のプライマリの色と色調
大陸	文字列として抽出される大陸名
国または地域	文字列として抽出される国および地域の名前
日付	文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、曜日、および月
日付と時刻	文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、時刻、曜日、および月



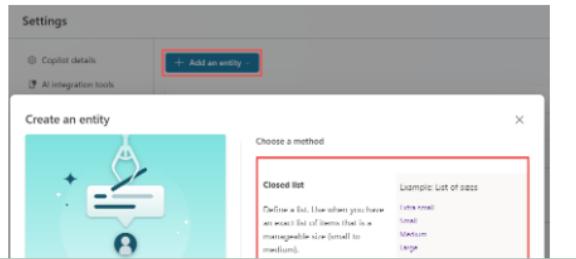
The right side of the screen shows a guide titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'. The '指示' (Instructions) section contains the following steps:

4. 画面の右上にある [Settings] を選択します。
5. [エンティティ] タブを選択します。エージェントの事前構築済みエンティティの一覧が表示されます。

A red box highlights the second step and the text '![Entities] タブのスクリーンショット'.

タスク 1.1 - プロパティ型エンティティを作成する

1. [+ Add an entity] を選択し、[+ New entity] を選択します。



The 'Add an entity' dialog box shows a 'Create an entity' section with a pencil icon and a 'Choose a method' section with a 'Closed list' option selected. A red box highlights the 'Closed list' section.

At the bottom, there are navigation buttons: '前' (Previous) and '次' (Next), and a progress bar indicating '残り2時27分' (2 hours and 27 minutes remaining).

Microsoft Copilot Studio 環境 エンティティ Microsoft Power 新しいタブ Expenses +

Copilot Studio 環境 User1-57597885@LOD... ヘルプ ?

設定

- 生成 AI
- エージェントの詳細
- セキュリティ
- 接続設定
- キャンバスを作成して...
- エンティティ** (選択)
- スキル
- 音声
- 言語
- 言語理解
- コンポーネントコレク...
- 上級

+ エンティティを追加する
+ 新しいエンティティ
+ 外部エンティティを登録する

説明

経過時間 数として抽出される、人、場所、または物の経過時間

プール値 ブール値として抽出される、肯定的または否定的な応答

市 文字列として抽出される市名

色 文字列として抽出される、カラースペクトル上のプライマリの色と色調

大陸 文字列として抽出される大陸名

国または地域 文字列として抽出される国および地域の名前

日付 文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、曜日、および月

日付と時刻 文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、時刻、曜日、および月

4:37 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

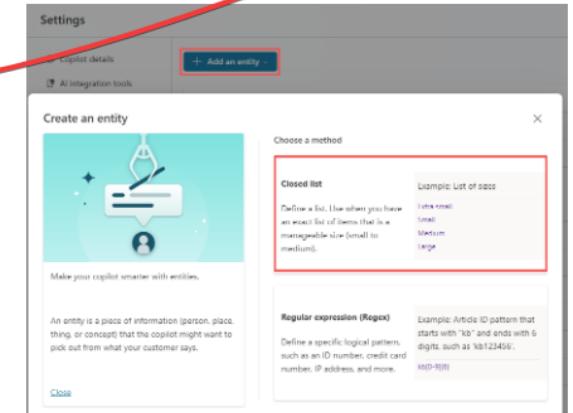
終了

指示 リソース

![Entities] タブのスクリーンショット。

タスク 1.2 - プロパティ型エンティティを作成する

1. [+] Add an entity を選択し、[+ New entity] を選択します。



2. [Closed list] タイルを選択します。

前 次

残り2時8分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface with the title "エンティティの作成" (Entity Creation). A modal window titled "方法を選択する" (Select Method) is open, showing two options: "閉じているリスト" (Closed list) and "正規表現 (RegEx)". The "Closed list" option is highlighted with a red box and a red arrow points from the "Closed list" step in the sidebar to it. The "Closed list" section contains text about defining a list of items and includes a sample list: "例: サイズのリスト" with items "極小", "小", "中", and "大". Below this, there is a "Windows のライセンス認証" (Windows License Authentication) message.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙

2. [Closed list] タイトルを選択します。
3. [Name] フィールドに「**Property Type**」と入力します。
4. [Enter item] フィールドに「**Apartment**」と入力し、[Add] を選択します。
5. [Enter item] フィールドに「**Condominium**」と入力し、[Add] を選択します。
6. [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。
7. [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。
8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前 次 残り2時6分

「不動産種別」というエンティティを作成

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Property Type

名前 * Apartment

説明 (オプション)

方法

リスト

エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッピング

スマートマッピングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解します。

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。閉じる

説明

方法

リスト

エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッピング

スマートマッピングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解します。

指示 リソース

2. [Closed list] タイルを選択します。

3. [Name] フィールドに「**Property Type**」と入力します。

4. [Enter item] フィールドに「**Apartment**」と入力し、[Add] を選択します。

5. [Enter item] フィールドに「**Condominium**」と入力し、[Add] を選択します。

6. [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。

7. [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。

8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前 次

残り2時5分

指示 リソース

2. [Closed list] タイルを選択します。

3. [Name] フィールドに「**Property Type**」と入力します。

4. [Enter item] フィールドに「**Apartment**」と入力し、[Add] を選択します。

5. [Enter item] フィールドに「**Condominium**」と入力し、[Add] を選択します。

6. [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。

7. [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。

8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前 次

残り2時5分

※シノニム = 同義語、同じ意味を持つ別の言葉

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Property Type

名前 * Property Type

説明 説明(オプション)

方法 リスト
エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッピング オフ
スマートマッピングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解します。

リスト項目

項目 シノニム

- Apartment + シノニム
- Condominium + シノニム
- Duplex + シノニム
- House + シノニム

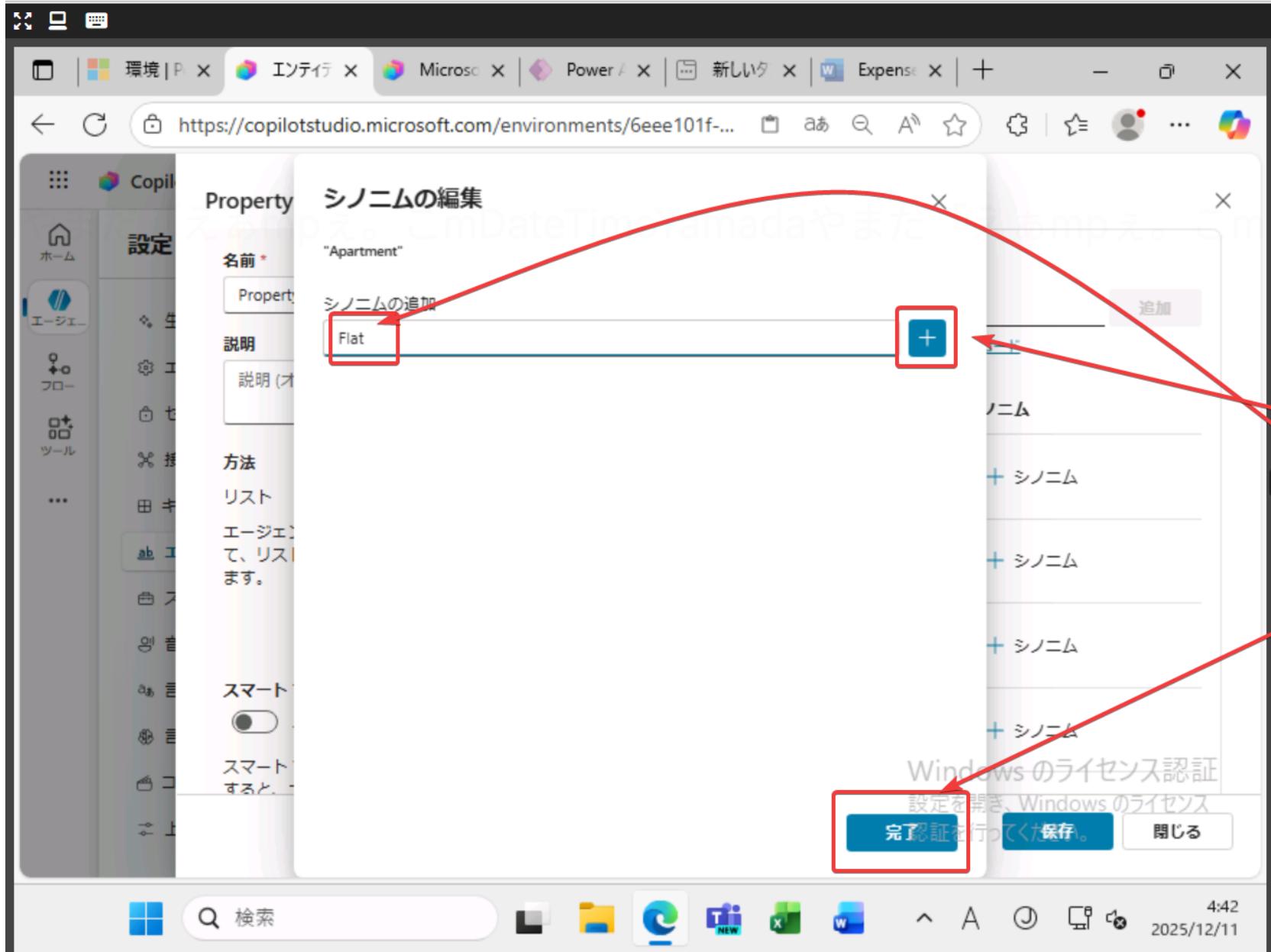
Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください 保存 閉じる

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? *

5. [Enter item] フィールドに「 **Condominium** 」と入力し、[Add] を選択します。
6. [Enter item] フィールドに「 **Duplex** 」と入力し、[Add] を選択します。
7. [Enter item] フィールドに「 **House** 」と入力し、[Add] を選択します。
8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「 **Flat** 」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
9. Condominium の [+ Synonyms] を選択し、「 **Townhouse** 」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
10. House の [+ Synonyms] を選択し、「 **Single-family home** 」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前 次 残り2時3分



指示 リソース

- 5. [Enter item] フィールドに「 **Condominium**」と入力し、[Add] を選択します。
 - 6. [Enter item] フィールドに「 **Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。
 - 7. [Enter item] フィールドに「 **House**」と入力し、[Add] を選択します。
 - 8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「 **Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

 - 9. Condominium の [+ Synonyms] を選択し、「 **Townhouse**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
 - 10. House の [+ Synonyms] を選択し、「 **Single-family home**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

三

<https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e>

Property Type

名前 * Property Type

説明 説明 (オプション)

方法 リスト
エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッチング オフ
スマートマッチングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解します。

リスト項目

項目 シノニム

- Apartment Flat
- Condominium Townhouse
- Duplex
- House Single-family home

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください [保存](#) [閉じる](#)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? *

- [Enter item] フィールドに 「Duplex」と入力し、[Add] を選択します。
- [Enter item] フィールドに 「House」と入力し、[Add] を選択します。
- Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「Flat」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- Condominium の [+ Synonyms] を選択し、「Townhouse」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- House の [+ Synonyms] を選択し、「Single-family home」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- [スマートマッチング] を有効にします。

Property Type

Name * Property Type

Description Description (optional)

List Items Item

Synonyms

前 次 残り2時1分

スマートマッチングを有効化

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Property Type

設定

スマートマッチング
オン

スマートマッチングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解できるようになります。これは、スペルミス、文法のバリエーション、意味が類似している単語のマッチングに役立ちます。

エージェントによって、関連する単語が十分に照合されていない場合は、類義語をリスト項目に追加することで、エージェントの理解度を向上させることができます。

エンティティの詳細情報

Condominium Townhouse

Duplex + シノニム

House Single-family home

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください
保存 閉じる

検索 検索

4:44 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? *

- [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。
- [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。
- Apartment** の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- Condominium** の [+ Synonyms] を選択し、「**Townhouse**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- House** の [+ Synonyms] を選択し、「**Single-family home**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- [スマートマッチング]** を有効にします。

Property Type

Name * Property Type List Items Enter item Add

Description Description (optional) Item Synonyms

前 次 残り2時1分

「スマートマッチング」とは？

- ・このオプションを有効にすると、エージェントはエンティティ内のリストされたアイテムに基づいて、ファジー（あいまい）ロジックを使用してユーザーの入力を解釈する
 - ・たとえば「アパートメント」を「アパート」と解釈する
- ・多少のスペルミスも自動修正される
 - ・たとえば「アハート」を「アパート」に修正する

Property Type

エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッピング オン

スマートマッピングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解できるようになります。これは、スペルミス、文法のバリエーション、意味が類似している単語のマッチングに役立ちます。

エージェントによって、関連する単語が十分に照合されていない場合は、類義語をリスト項目に追加することで、エージェントの理解度を向上させることができます。

[エンティティの詳細情報](#)

Condominium Townhouse
Duplex + シノニム
House Single-family home

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Property Type

Name *	List items	Item	Synonyms
Property Type	Enter item	Apartment	Flat
Description (optional)		House	Single-family home
Method	List	Condominium	Townhouse
	The copilot will try to match an item on the list based on what the customer says.	Duplex	
Smart matching	<input checked="" type="checkbox"/> on		+ Synonyms

12. [保存] を選択します。

13. [プロパティの種類] ウィンドウを閉じます。

タスク 1.3 - ベッドルーム エンティティの数を作成する

- [+ Add an entity] を選択し、[+ New entity] を選択します。
- [Regular expression (Regex)] タイルを選択します。
- [Name] フィールドに「**Number of Bedrooms**」と入力します。

前 次 残り1時57分

※このラボ手順では「不動産種別」エンティティを特に使っていないが・・・

「不動産種別」エンティティの活用例

顧客: "このたびマンションへの引っ越しを考えています"

↓ 「不動産種別」として認識し変数に設定

.PropertyType 変数

↓ Datavarseテーブルでマンションを検索

エージェント:

"はい、現在ご案内と内見ができるマンションが20件ございます。所在地や賃料など他の条件についてはいかがですか？"

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

Microsoft Dataverse for Teamsとは？

- Teams上で使用できる簡易的なDataverse
 - ※DataverseはPower Platformで使用できるデータベース
- Microsoft 365のライセンスを持っていれば利用できる
- エージェントからもアクセスできる

[【Dataverse for Teams】 Dataverseとの違いと概要【第2回】 - 株式会社ディープコム](#)

[Dataverse for Teamsを始めるには #初心者 - Qiita](#)

[Microsoft Dataverse for Teams に関する入門情報 - Training | Microsoft Learn](#)

[Microsoft Dataverse for Teams 環境について - Power Platform | Microsoft Learn](#)

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

ラボ8, 9 (モジュール7)

- Microsoft Copilot Studio で生成 AI を使用する
- Microsoft Teams にエージェントをデプロイする

エージェント - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-e22d-e00f-bb3a-f06b6f49...

Copilot Studio

エージェント

+ 空のエージェントを作成する エージェントのインポート

構築開始にあたって、エージェントに行わせたいことを説明してください

自分のエージェント

名前	タイプ	最終変更日	最終公開日	所有者	保護の状態
Real Estate Booking Service	エージェント	Microsoft Copilot St... 6 分前		Microsoft Copilot St...	保護済み
Expense Claim Assistant	エージェント	52 分前	なし	--	--
Microsoft 365 Copilot	Microsoft		なし	--	--

マネージド エージェントをインストールする

- Document Processor (Preview)
マネージド型エージェント
- Employee Self-Service (Preview)
マネージド型エージェント
- Employee Self-Service HR
マネージド型エージェント
- Employee Self-Service IT
マネージド型エージェント
- Finance in M365 Copilot
マネージド型エージェント
- Personalized Shopping (Preview)
マネージド型エージェント

検索

ホーム エージェント フロー ツール ...

指示 リソース

終了

名前	タイプ	最終変更日	最終公開日	所有者	保護の状態
Real Estate Booking Service	エージェント	Microsoft Copilot St... 6 分前		Microsoft Copilot St...	保護済み
Expense Claim Assistant	エージェント	52 分前	なし	--	--
Microsoft 365 Copilot	Microsoft		なし	--	--

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

演習 1 - 生成 AI を構成する

タスク 1.1 - オーケストレーションを有効にする

- まだ開いていない場合は、Microsoft Copilot Studio ポータル <https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
- 左側のナビゲーションから [エージェント] を選択します。
- 前のラボで作成した [Real Estate Booking Service] を選択します。
- 画面の右上隅にある [Settings] ボタンを選択します。
- [詳細] セクションで、オーケストレーションを [はい] にします。
- [保存] を選択します。
- 設定ウィンドウを閉じます。

タスク 1.2 - 会話強化トピックで生成型

← 前

次 →

残り4時28分

前のラボで無効に設定していた「**生成AIオーケストレーション**」を**本番運用向け**に有効に設定する（これによりこのエージェントの応答が改善することが期待される）

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for configuring an AI agent. On the left, a sidebar lists various settings like Agent details, Security, and Tools. The main area is titled 'Settings' and contains sections for 'Agent' (selected), 'Orchestration', 'Connections', 'Models', and 'Responses'. In the 'Orchestration' section, a question asks if AI orchestration should be used for responses. Two options are shown: 'Yes, use available tools and connectors appropriately' (selected) and 'No, use classic orchestration, which is limited by the agent's topic definitions and action responses'. A red box highlights the 'Yes' option, and a red arrow points from it to the 'Save' button at the bottom. In the 'Responses' section, there is a note about preview usage terms. The 'Save' button is also highlighted with a red box and has a red arrow pointing to it. On the right, a sidebar provides a guide for creating agents in Microsoft Copilot Studio, listing steps 1 through 7. Step 5 is highlighted with a red box, and step 6 is also highlighted with a red box. The sidebar also includes sections for 'Task 1.1 - Make AI effective' and 'Task 1.2 - Improve conversations with the AI model'.

生成 AI - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-e22d-e00f-bb3a-f06b6f49...

Copilot Studio

設定

生成 AI

オーケストレーション

エージェントの応答に生成 AI オーケストレーションを使用しますか?

はい、利用できるツールやナレッジを適宜使用し、応答を動的にします。

いいえ、クラシック オーケストレーションを使用します。エージェントのトピックで定義されたコンテンツと動作への応答が制限されます。

深い推論 (プレビュー) プレミアム
AI アクションの高度な推論を有効化します。詳細情報

接続されたエージェント

他のエージェントがこれに接続し、使用できるようにする
エージェントを連携させてワークフローを完了します。詳細情報

モデル

廃止されたモデルを引き続き使用しますか?
使用できなくなるまで、既存のモデルをあと 30 日間使用できます 詳細情報

回答

応答の形式 プレビュー
エージェント応答の形式とスタイルを指定します。このエージェントの他の指示とこれらが競合する場合、こちらでオーバーライド

保存

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

演習 1 - 生成 AI を構成する

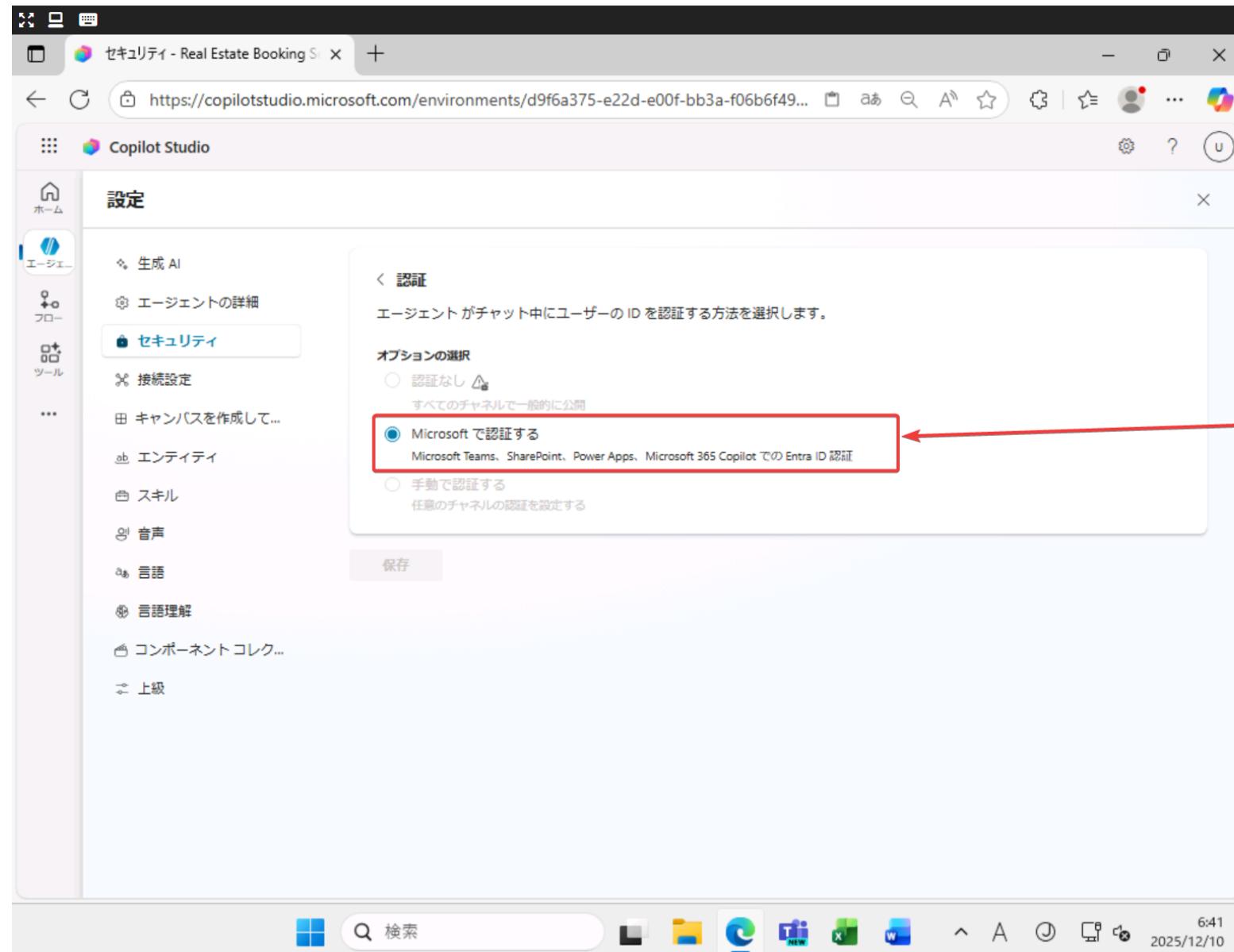
タスク 1.1 - オーケストレーションを有効にする

- まだ開いていない場合は、Microsoft Copilot Studio ポータル
<https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
- 左側のナビゲーションから [エージェント] を選択します。
- 前のラボで作成した [Real Estate Booking Service] を選択します。
- 画面の右上隅にある [Settings] ボタンを選択します。
- [詳細] セクションで、オーケストレーションを [はい] にします。
- [保存] を選択します。
- 設定ウィンドウを閉じます。

タスク 1.2 - 会話強化トピックで生成型

前 次 残り4時26分

エージェントの「設定」→「セキュリティ」で、Entra IDで認証されたユーザーがエージェントを使用できるよう設定する（**本番運用向け**）



The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a sidebar lists various settings like '生成 AI', 'エージェントの詳細', and 'セキュリティ'. The 'セキュリティ' tab is selected. In the main area, there's a '認証' (Authentication) section with two options: 'Microsoft で認証する' (Authenticate with Microsoft) and '手動で認証する' (Authenticate manually). A red box highlights the 'Microsoft で認証する' option, and a red arrow points from the task list on the right to this box.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ?

3. [Create generative answers] ノードを確認します。

タスク 1.3 - 認証を構成する

- 1. 画面の右上にある [Settings] を選択します。
- 2. [セキュリティ] タブをクリックします。
- 3. 認証 タイルを選択します。
- 4. [Authenticate with Microsoft] を選択します。
- 5. [保存] を選択します。
- 6. [保存] を選択します。
- 7. 設定ウィンドウを閉じます。
- 8. [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

演習 2 - ナレッジを追加する

タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する

← 前 次 →

残り4時24分

ナレッジの追加（Dataverseの不動産情報テーブルをエージェントに接続）

サポート情報 - Real Estate Booking

Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 サポート情報 +7

ナレッジソースを追加します

+ ナレッジの追加 提案を表示する

ナレッジ

サポート情報 +7

公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

ホーム エージェント フロー ツール ...

検索

6:42 2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

8. [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

演習 2 - ナレッジを追加する

タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。
2. [+ Add knowledge] を選択します。
3. Dataverse を選択します。
4. Real Estate Property テーブルを選択します。



5. [エージェントへの追加] を選択します。

← 前 次 →

残り4時23分

ナレッジソースとしてDataverse (Dataverse for Teams) を追加

ナレッジの追加

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。 [詳細情報](#)

Q ナレッジ ソースを検索する

↑ ファイルをアップロードする
ドラッグアンドドロップ、選択して差し替える、または次からアップロードと同期を行います

OneDrive SharePoint

リモート ファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。 [詳細情報](#)

★ おすすめ 上級

提案を表示する

Dataverse

キャンセル

https://go.microsoft.com/fwlink/?linkid=2287505

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

8. [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

演習 2 - ナレッジを追加する

タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。
2. [+ Add knowledge] を選択します。
3. Dataverse を選択します。
4. Real Estate Property テーブルを選択します。

Step 1 of 3: Select Dataverse tables
Select up to 15 tables.

All Selected (1)

real estate

Recommended by Copilot

Real Estate Property contoso_RealEstateProperty

Search results for 'real estate'

5. [エージェントへの追加] を選択します。

← 前

次 →

残り4時22分

前のラボ手順でソリューションインポートにより作成したテーブルを選択

サポート情報 - Real Estate Booking

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-e22d-e00f-bb3a-f06b6f49...

Copilot Studio

Dataverse ナレッジ ソース

最大 15 件の項目を選択するか、または Power Apps のデータ ワークスペースに移動して新しい項目を作成します。

検索

すべて 選択済み (1 件)

最終更新日時 今

推奨

- Booking Request contoso_BookingRequest
- Real Estate Property contoso_RealEstateProperty
- AI Builder Dataset msdyn_AIBDataset
- AI Builder Dataset File msdyn_AIBDatasetFile
- AI Builder Dataset Record msdyn_AIBDatasetRecord
- AI Builder Datasets Container msdyn_AIBDatasetsContainer

戻る エージェントに追加する キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

タスク 2.1 - Dataaverse からナレッジを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。
2. [+ Add knowledge] を選択します。
3. Dataaverse を選択します。
4. Real Estate Property テーブルを選択します。

Step 1 of 3: Select Dataaverse tables
Select up to 15 tables.

All Selected (1)

real estate

Recommended by Copilot

Real Estate Property contoso_RealEstateProperty

Search results for 'real estate'

5. [エージェントへの追加] を選択します。

タスク 2.2 - ファイルからナレッジを追加する

← 前 次 →

残り4時22分

2~3分待ち、ページ内のリロードボタンをクリック。
「Real Estate Property」の「状態」が「準備完了」となる

The screenshot shows two windows side-by-side. On the left is the Microsoft Copilot Studio interface, specifically the 'Real Estate Booking' support page. It displays a table of connections, with one entry for 'Real Estate Property' highlighted by a red box. On the right is a Copilot Studio window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する'. This window contains a task list for '演習 2 - ナレッジを追加する' (Exercise 2 - Adding knowledge), step 2.1: 'タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する'. The task steps are:

1. [Knowledge] タブを選択します。
2. [+ Add knowledge] を選択します。
3. Dataverse を選択します。
4. Real Estate Property テーブルを選択します。

Below the task list, there is a preview of the 'Step 1 of 3: Select Dataverse tables' screen, which shows a search bar with 'real estate' and a result for 'Real Estate Property contoso_RealEstateProperty'.

演習手順について

- 以下の2つはスキップしてください。

- ・演習2 タスク2.2 「ファイルからナレッジを追加する」**

- この手順では、サンプルの不動産企業を紹介するWordファイルを追加して、エージェントがこのWordファイルに基づき自己紹介ができるように設定しています。この手順は省略してかまいません

- ・演習3 タスク3.1 「フォールバックトピックの構成」**

- エージェントの「**フォールバック**」トピックにノードを追加して、エージェントがDataverseテーブルを参照して不動産物件の情報を回答するように設定する手順となっています。この手順は省略してかまいません。
 - このエージェントは「生成AIオーケストレーション」が有効になっており、これによりDataverseテーブルを参照して不動産物件の情報を回答することが可能です。

「フォールバック」トピックとは（再掲）

- 「**フォールバック**」トピック
 - エージェントは「**申し訳ございません、問い合わせ内容を理解できません。別の言い方をお試し下さい**」というメッセージを出力する
 - このトピックが3回起動された場合は、人間の担当者へ引き継ぎを行うための「**エスカレートする**」トピックが呼び出される
 - **通常このフォールバックトピックをカスタマイズする必要はありません**

ラボ8, 9 (モジュール7)

- Microsoft Copilot Studio で生成 AI を使用する
- Microsoft Teams にエージェントをデプロイする

チャネルに移動

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Agent, and Tools. The main area has a title 'Real Estate Booking S...' and a sub-section 'エージェントをテストする'. A sidebar on the right lists 'リソースを検索する' (Search resources), '参照されたソース' (Referenced sources), '根拠' (Evidence), and '根拠を表示する' (Show evidence). At the top right, there are buttons for '公開' (Public), '設定' (Settings), and a blue 'デモ' (Demo) button. A red box highlights the 'デモ' button, and a red arrow points from it to the 'Channels' tab in the sidebar.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ル

- エージェントを Microsoft Copilot Studio で開いた状態で、[Channels] タブを選択します。
- [Teams と Microsoft 365 Copilot] タイルを選択します。
- [チャネルを追加] を選択します。
- [Teams でエージェントを表示する] を選択します。
- "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。
- ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。
- [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

← 前 終了 →

残り4時9分

エージェントをTeamsとMicrosoft 365 Copilotチャットで利用できるようにする

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

Channels - Real Estate Booking Serv +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... チャネル +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。

エージェントをテストする

- Bedrooms: 4
- Bathrooms: 3
- Asking Price: \$300,000 (USD)

If you need more details or want information on additional properties, please let me know

1 reference

1 contoso_RealEstateProperty

3 minutes ago

質問するか、または目的を説明します 0/2000

AI によって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

デモ Web サイト Teams と Microsoft 365 Copilot SharePoint

その他のチャネル Web アプリ ネイティブ アプリ

指示 リソース ?

ル

- エージェントを Microsoft Copilot Studio で開いた状態で、[Channels] タブを選択します。
- [Teams と Microsoft 365 Copilot] タイルを選択します。**
- [チャネルを追加] を選択します。
- [Teams でエージェントを表示する] を選択します。
- "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。
- ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。
- [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

前 終了 残り4時8分

チャネル - Real Estate Booking Serv

Copilot Studio

Real Estate Booking S...

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証

Teams と Microsoft 365 Copilot

Microsoft 365 はクラウドを活用した生産性向上ソリューションであり、Outlook、Word、Excel、PowerPoint、OneDrive が含まれています。[詳細情報](#)

このエージェントを Microsoft 365 に公開すると Teams にも公開され、エージェントのメリットを Teams でもすべて利用できます：会議の要約と記録、未解決の問題や未解決の質問の指摘、さらに効果的なコラボレーションなど。

Microsoft 365 をオンにする

エージェントを Microsoft 365 Copilot で使用可能にする

エージェントプレビュー

Real Estate Booking Service

Microsoft Copilot Studio を使用して構築します。

詳細の編集

可用性オプション

Microsoft 365 でエージェントを表示する

Teams でエージェントを表示する

その他のチャネル

Web アプリ

チャネルを追加する

検索

6:57
2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ル

- エージェントを Microsoft Copilot Studio で開いた状態で、[Channels] タブを選択します。
- [Teams と Microsoft 365 Copilot] タイルを選択します。
- [チャネルを追加] を選択します。**
- [Teams でエージェントを表示する] を選択します。
- "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。
- ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。
- [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

前 終了

残り4時8分

チャネル - Real Estate Booking Serv +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... チャネル

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams のみです。他のチャネルを使用する場合は認証

Teams と Microsoft 365 Copilot

Microsoft 365 はクラウドを活用した生産性向上ソリューションであり、Outlook、Word、Excel、PowerPoint、OneDrive が含まれています。[詳細情報](#)

このエージェントを Microsoft 365 に公開すると Teams にも公開され、エージェントのメリットを Teams でもすべて利用できます：会議の要約と記録、未解決の問題や未解決の質問の指摘、さらに効果的なコラボレーションなど。

Microsoft 365 をオンにする

エージェントを Microsoft 365 Copilot で使用可能にする

エージェントプレビュー

Real Estate Booking Service Microsoft Copilot Studio を使用して構築します。

詳細の編集

可用性オプション Microsoft 365 でエージェントを表示する Teams でエージェントを表示する

保存 チャネルを削除する

その他のチャネル

Web アプリ ネイ

検索

6:57
2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? *

4. [Teams でエージェントを表示する] を選択します。

5. "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。

6. ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。

7. [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

Real Estate Booking Service Powered by Power Virtual Agents Add Overview Permissions

Help employees stay informed, productive, and connected. Create bars and add important topics for your organization using an intuitive, graphical interface. No code required.

App features

Bot Chat with the app to ask questions and find info

Copilot extension Let Copilot retrieve info from this app on your behalf

Created by: [Powered by Power Virtual Agents](#)

Version 1.0.0

前 終了 残り4時7分

この手順ではデスクトップアプリのTeamsではなくWebアプリのTeamsを使用

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

Microsoft Teams (work or school) を開こうとしています。
https://teams.microsoft.com では、このアプリケーションを開くことを要求しています。

teams.microsoft.com が、関連付けられたアプリでこの種類のリンクを開くことを常に許可する

開く キャンセル

Teams デスクトップ アプリを使って、チームワークをさらに充実させましょう

Windows アプリをダウンロード 代わりに Web アプリを使用

Teams アプリをインストールしていますか? 今すぐ起動する

プライバシーと Cookie
サードパーティの情報開示

指示 リソース

4. [Teams でエージェントを表示する] を選択します。

5. "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。

6. ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。

7. [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

Real Estate Booking Service Powered by Power Virtual Agents

Add

Overview Permissions

Bots Chat with the app to ask questions and find info

Copilot extension Let Copilot retrieve info from this app on your behalf

Created by: Microsoft Copilot Agent Version 1.0.0

前 終了 残り4時7分

エージェントを追加して開く（うまく動かない場合は何度かやり直してみて下さい）

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

Real Estate Booking Service

Your developer name

開く

Microsoft Copilot Studio で構築されました

従業員が常に最新の情報を活用して、生産性を高め、つなぎを維持できるようにします。必要な機能を説明し、ナレッジソースを追加してコパイロットを作成すると、わずか数分であらゆる質問に答えられる状態になります。

アプリの機能

ポット
プロンプトを使用してタスクの完了、情報の検索、チャットを行う

エージェント
Copilot と使用するか、チャットや会議に追加します。追加されたエージェントは、既定で有効になります。

作成者:Your developer name
バージョン 1.0.0

指示 リソース

7. [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

Real Estate Booking Service
Powered by Power Virtual Agents

Add

Overview Permissions

Built by Power Virtual Agents. Create your own at aka.ms/pvaforteams.

Help employees stay informed, productive, and connected. Create bots and add important topics for your organization using an intuitive, graphical interface. No code required.

App features

Data Chat with the app to ask questions and find info

Copilot extension Let Copilot retrieve info from this app on your behalf

Created by: Powered by Power Virtual Agents

Version 1.0.0

Permissions

This app will have permission to:

- Receive messages and data that I provide to it.
- Send me messages and notifications.
- Access my profile information such as my name, email address, company name and preferred language.

By using Real Estate Booking Service, you agree to the [privacy policy](#), [terms of use](#), and [permissions](#).

8. [開く] を選択し、エージェントが Teams に読み込まれるのを待ちます。

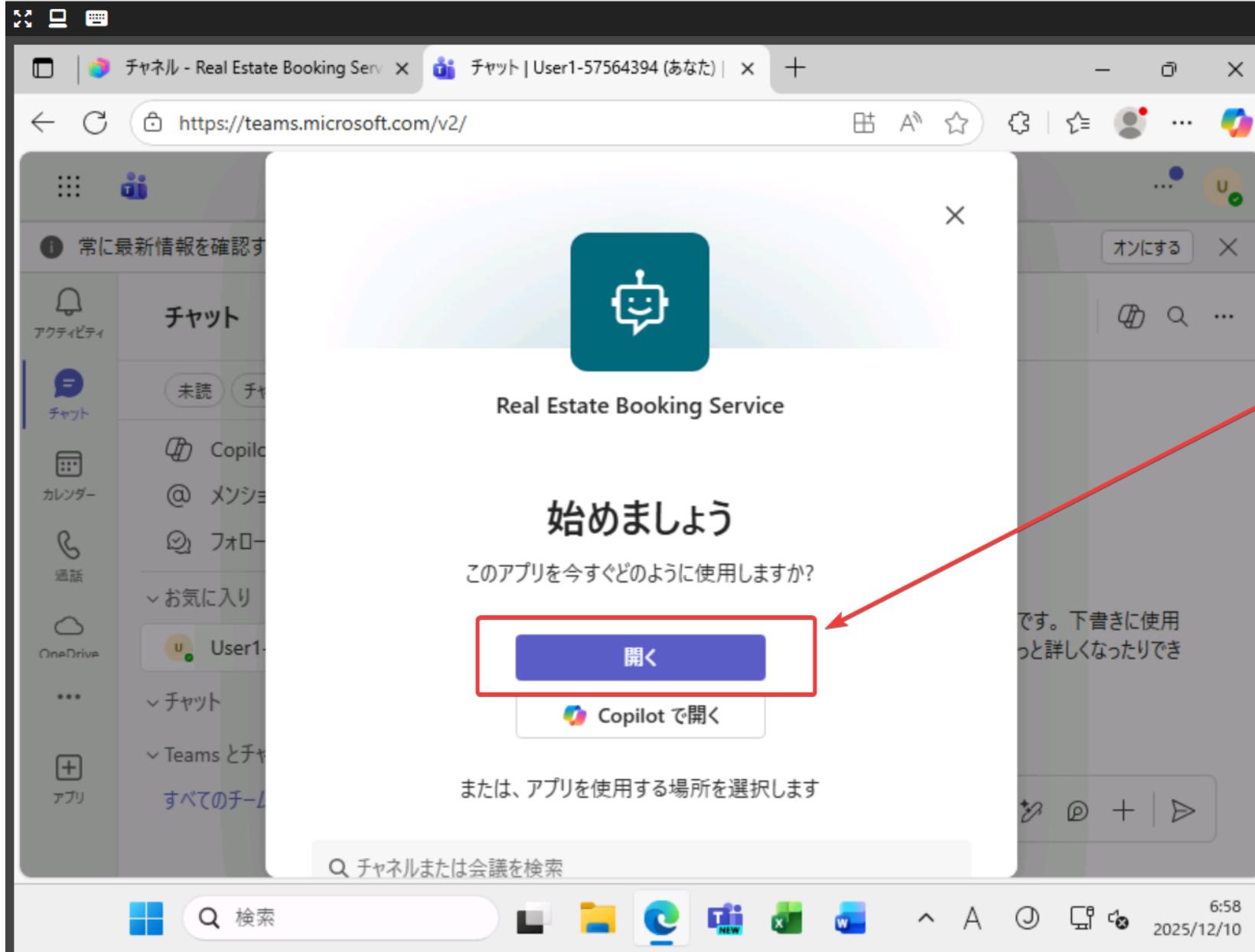
9. エージェントをテストする。

前 終了 残り4時6分

エージェントをTeamsに読み込む

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Beta

Chat with the app to ask questions and find info

Copilot extension

Let Copilot retrieve info from this app on your behalf

Created by: [Powered by Power Virtual Agents](#)

Version 1.0.0

Permissions

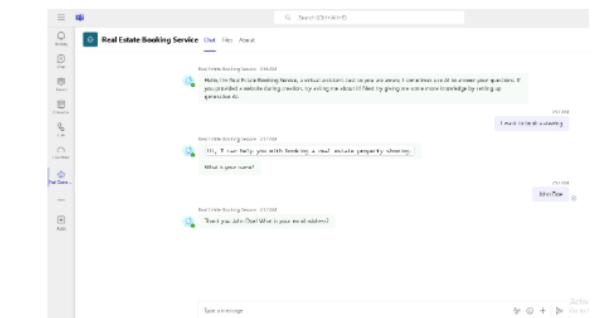
This app will have permission to:

- Receive messages and data that I provide to it.
- Send me messages and notifications.
- Access my profile information such as my name, email address, company name and preferred language.

By using Real Estate Booking Service, you agree to the [privacy policy](#), [terms of use](#), and [permissions](#).

8. [開く] を選択し、エージェントが Teams に読み込まれるのを待ちます。

9. エージェントをテストする。



おめでとう！

前

終了



残り4時6分

Teams内からエージェントを利用できた！

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

The screenshot shows two windows side-by-side. On the left is a Microsoft Teams interface with a chat window titled 'Real Estate Booking ...' open. A message from 'Real Estate Booking Service' is highlighted with a red box, containing information about a property at 1100 High Villas in Redmond. On the right is a Microsoft Copilot Studio window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'. It displays a checklist with step 9 'エージェントをテストする' (Test the agent) highlighted with a red box. Below the checklist is a screenshot of the Teams interface showing the agent's response to a user query.

Real Estate Booking Service [AIにより生成] 7:02 翻訳

Certainly! Here's how I can assist you with information about 1100 High Villas in Redmond:

Property Overview (Sample Information):

- Address:** 1100 High Villas, Redmond, WA
- Property Type:** (Typically residential,

show me 1100 high villas in redmond

指示 リソース

8. [開く] を選択し、エージェントが Teams に読み込まれるのを待ちます。

9. エージェントをテストする。

おめでとう！

このモジュールを正常に完了しました。ラボを完了してマークするには、[終了]をクリックします。

前 終了 残り4時3分

ラボ終了

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

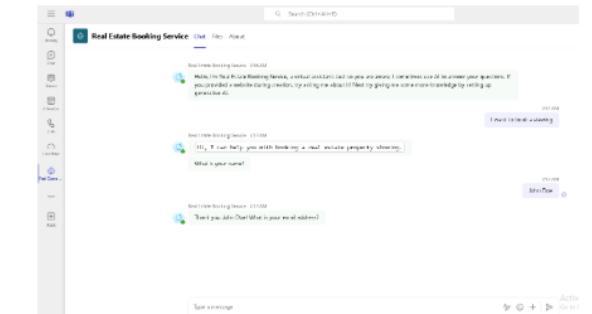
The screenshot shows a Microsoft Teams interface. On the left, the sidebar includes sections for Activities, Chat, Calendar, and Apps. The Chat section is active, showing a conversation with the 'Real Estate Booking Service' bot. The user has sent the message 'show me 1100 high villas in redmond'. The bot has responded with information about the property, including its address and type. A message input field is at the bottom.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

By using Real Estate Booking Service, you agree to the [privacy policy](#), [terms of use](#), and [permissions](#).

8. [開く] を選択し、エージェントが Teams に読み込まれるのを待ちます。
9. エージェントをテストする。



おめでとう！

このモジュールを正常に完了しました。ラボを完了してマークするには、[終了]をクリックします。

← 前

終了

→

残り4時2分

全体のまとめ

- Microsoft Copilot Studio を使用してエージェントを開発できる
- エージェントの内部では生成AIを使用している
- エージェントは、質問に回答するだけではなく、ツールを使用してユーザーのさまざまな作業を代行できる
- 「メールを受信した」などのトリガーによって起動し、対応する作業を行う、自律エージェントも開発可能となった（2024年10月～）
- Wordファイルなどのナレッジを追加することでエージェントはそのナレッジに基づき回答できる
- エージェントはPower Platform環境内に保存される

全体のまとめ

- ・エージェントはWeb、Teams、Slack、LINEなどのさまざまな**チャネル**から利用できる
- ・エージェントは複数の**トピック**を持つ。**トピック**はエージェントが実施できる作業を表す
- ・トピックは、1つの**トリガー**と、1つ以上の**ノード**で構成される
 - ・※トピックのトリガーと自律エージェントを起動するトリガーは別のもの
- ・トピックのトリガーには、そのトリガーを起動（選択）するための**トリガーフレーズ**が設定される
- ・エージェントはユーザーが入力したテキスト内の人名、メールアドレスなどの**エンティティ**を識別・抽出できる
- ・抽出されたエンティティは**変数**に入れて別の処理で利用できる

全体のまとめ

- **Dataverse**は業務データを格納する、 Power Platformのクラウド型データベースである
- **Dataverse for Teams**は簡易版のDataverseであり、 Microsoft 365ライセンスがあれば利用できる
- エージェントはDataverse（Dataverse for Teams）のデータにアクセスでき、 データを取り出したり格納したりできる
- エージェントはTeams内でも利用できる

ラボ3～9の実施について

- ・ラボ3～9では「不動産予約エージェント」を作成します
- ・3～9はかなり難しく、トータルで4時間ほどかかります
- ・3～9はすべて連続して実施する必要があります
 - ・途中で中断し、あとで続きから再開する、といったことはできません
- ・**本資料を見て操作の概要を確認していただくことをおすすめします**
- ・実際に実施される際は十分に時間を確保して実施していただくことをおすすめします
 - ・ラボ環境はご受講後、**半年後まで**ご利用いただけますので、本日中にすべてのラボを実施する必要はありません

PL-7008:

Microsoft Copilot Studioで エージェントを作成する



Microsoft Copilot Studio でエージェント
を作成する

すべてのモジュールとラボを解説しました